

▽報道するラジオ（2016/12/30）の発信順は《14927⇒14932》ですが、本ページでも番組順にした《14927⇒14932》。

[civilsociety-forum:14927]

報道するラジオ（2016/12/30） 年末スペシャル「まさか、ほんまに2016年」（1）トランプタワーから 津山恵子さんのお話

2016/12/30, Fri 21:15

永岡です、報道するラジオ（第224回）の2016年の年末スペシャル、毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会、大阪市立大の朴一さんの案内で放送されました。レギュラー放送ではなく、年末スペシャルのテーマはまさかで、2016年はまさか、ほんまに、の連続で、トランプ次期大統領、韓国の政変、東京オリンピックや原発・もんじゅにかかる費用や、沖縄・高江での大阪府警機動隊員によるヘイト暴言、ニューヨーク、ソウル、沖縄からの中継で2016年を振り返ります。しかし朴さんは広島ファンでも、水野さんと出たらカーブは負けるので遠慮していたら、まさかのカーブ優勝、阪神→広島の新井の大活躍に、トラファンも喜んだと朴さん言われて（朴さん、トラキチの私、永岡も新井の広島での活躍、MVPに喜んでいますが、でも朴さん、来年は高井がMVPです、責任は持ちませんが（笑）、オバマ氏が広島に来た年に広島が25年ぶりの優勝に朴さん感慨深く、広島が世界に注目されて、広島とハワイがコインの裏表、朴さんが“神っている”形で参加されます。今年のまさかの現場からの放送で、ゲストは、TBSラジオ記者の崎山敏也さん、医師の長尾和宏さん、集い場さくらちゃんの丸尾多重子さんでした。千葉猛さんと上田崇順さんは現地リポーターですラインナップは4時40分からはトランプタワーからの中継、5時台は朴槿恵氏のこと、ソウルからの中継、6時台前半は千葉さんの報告&音楽、6時台後半～7時台前半はお金、もんじゅ、東京オリンピックなどのことで、東京はまさかだらけ、崎山さんも参加、7時台後半は今日本で起きているまさか＝沖縄・高江、北部訓練場の返還と言われても、普通の暮らしをされている皆さんの集落を取り囲みヘリパッド、上田崇順さんの報告、ラストはまさかの老後であり、老後はゆっくり暮らせるのか、介護と医療に、丸尾さんと長尾さんのお話です。

水野さんのまさかは、年金定期便が来て、3年前のものと比較して、3年働いて年金を収めて、年金が増えているかと思ったら、ペラペラのはがきで減っていることがわかり（怒）、朴さんも怒られて、しかし誰に言っているのか、この番組で皆さん怒られます。

電話出演は、ニューヨーク在住のジャーナリストの津山恵子さん、ソウル在住のジャーナリストの徐義東さんです。

まず、今年一番のまさかは、世界中で、トランプ氏の当選、津山さんの報告、ニューヨークは今朝の3時、トランプタワーの真正面、5番街、日本の銀座のようなところで、津山さんティファニーで朝食を、の本店の近い、警官が通ってハッピーニューイヤーと津山さんに声を掛けられて、これに水野さんもビックリ、警官に逆らわない方がいいというもので、夜中の3時にトランプタワーに女性がいると異様なもので、次期大統領のトランプ氏はクリスマス休暇、トランプタワーはノースホワイトハウス、ワシントンのホワイトハウスは南にあり、次期政権の閣僚人事や、政策がねられて、観光名所が一変しており、水野さんもトランプタワーを昔見て金ぴかと言われて、津山さん、マシンガンを持ったニューヨークの警官が5人警備、政権移行チームの入るエレベーターも金ぴかであり、安倍総理が来て会談したリビングルームも金ぴか、ランプ、明かりも24金でカバー、照明器具もこの始末で、これなら何十万のクラブもいると水野さん言われて、しかし繁華街にマシンガンは穏やかでないと言われて、ここはトランプ氏が立候補する前は、2回のスタバに気軽に入れて、今もノースホワイトハウスと言われつつ、観光名所、ティファニーの本店、グッチもあり、観光名所がいきなりトランプ氏の次期大統領で、ニューヨーク市警の柵に囲まれて、警官の検問で持ち物検査があり、しかしバッグを見せたらトランプタワーに入れて、水野さんは安物のかばんを見せられないと言われて、トランプタワーは27階までお金持ちの入るマンションで、ビル・ゲイツ氏もアパートを持っている可能性があり、しかし賃料は日本の大企業の何百倍、数百億円！ 数百万ではなく、聞いて頭がメルトダウンで、政権移行チームの出入りがあり、津山さんもトランプ氏の当選後トランプタワーに行き、アメリカのメディアが数十人張り込み、政権移行チームのことを写真、映像で人事を予測し、メディアプールのいるのは、通常汚いところなのに、トランプタワーのメディアプールは、ディスコの入り口のようなもので囲まれて、さすがトランプタワーであるのです。

人事はどうなるか、明らかにされたものに津山さんは、閣僚にふさわしい人が入るべきだが、閣僚だけでなく、トランプ氏は庶民ではなく、子供時代に新聞配達をしても、雨の日は父の雇った運転手付き！ 家賃を払うのに大変な人たちのことを理解できない人が大統領になり、これはアメリカを変えるものであり、オバマ氏は中間階級の出身、退役軍人のところで夫人と配膳もして、七面鳥を退役軍人の方のためにする、人のことがわかるものであったのが、トランプ氏はそうではなく、心配。

トランプ氏の人種差別観がアメリカにどう影響しているか、津山さん、日本からアメリカに来る観光客の方に、白人でないとヘイトクライムに巻き込まれることがあり、トランプ氏

のためにヘイトクライムも増えて、トランプ氏の当選後 1000 件のヘイトクライムがあり、日本に来る観光客や、アメリカの日系人は、電車の淵に立っていると、移民だと突き飛ばされる危険性があり、注意しないとなくなると、政府の首脳になる人が差別発言をすると、一般の庶民もそれに倣う！

人種差別発言をしていい風潮があり、朴さん、トランプ氏に貧民のことがわかるのか、白人の都市の貧民がトランプ氏を支持した背景に、白人が移民に排撃されたことをトランプ氏が代弁しているのかと聞かれて、津山さん、オバマ氏の場合は、白人の票と、アジア系、女性の票で大差で当選しても、今回は白人の中間層より下の支持があり、それでひっくり返して、オバマ氏の時代に賃金が上がらず、移民の入ることで苦境にあったサイレントマジョリティーがトランプ氏に投票したものであり、水野さん、人事では金持ちと軍人を官僚に入れて、それにトランプ氏の支持者は怒らないかと言われて、津山さん、そういう人たちは閣僚の人事のニュースなど見ない！ 新聞に 5000 円/月、トランプ氏に投票した、大学に行っていない人たちは新聞に 5000 円も払えず、ニュースを見ず、反面 SNS 発信でトランプ氏はすごいと報じられて、それによる勝因で、ニューヨークタイムスを買う人は平均 2600 万の年収、トランプ氏に投票したのは 5 万ドル以下、年収の低い人たちが、ニュースをちゃんと読まずにトランプ氏を支持して、朴さん、トランプ氏を支持したのは、プロの政治家に幻滅して、訳の分からんオッサンに一度やらせようとしたのかと聞かれて、津山さん、立候補前は人気タレント、テレビの人気番組の司会をして、これで経営者として有能だと、タレント大統領、慎太郎氏や橋下氏と同じ、ゴールドマンサックスや軍人の入ったことを支持者は見ておらず、テレビの番組を見て投票したことであり、メディアがテレビのタレントを政治家にして、国防長官にマッドドッグと言われると、観客が喜び、トランプ氏は 1/20 に就任で、アメリカの世界への存在感を変えて、第 2 次大戦後の世界の警察官を返上して、好き勝手やり、日本も、世界もアメリカとの付き合い方を考え直すべきであり、世界の調和が無くなる最初の年になるのです。

津山さんは、真珠湾の取材から帰ってきたところで、そしてトランプ氏だと安倍総理の真珠湾訪問はあり得ない、歴史を勉強しておらず、オバマ氏だからの安倍氏の真珠湾訪問、トランプ氏への二人のメッセージ、オバマ氏はプラハで核兵器廃絶を言い、安倍総理の真珠湾訪問、オバマ氏もハワイ出身、日米の同盟関係を確認して、世界に伝えて、日米は後戻りできないほど深いと、トランプ氏に示したのです、以上、津山さんのお話でした。私（永岡）も啞然です、次のコーナーに行きます。

[civilsociety-forum:14928]

報道するラジオ (2016/12/30) 年末スペシャル「まさか、ほんまに 2016 年」 (2)ソウル、青瓦台から 徐義東さんのお話

2016/12/30, Fri 21:19

永岡です、報道するラジオ、続いて、韓国のジャーナリスト、京郷新聞の元東京支局長、徐義東（ソ・ウィドン）さんの報告、ソウルの大デモ、青瓦台が変わって見えて、徐さん、デモが始まったのは10/29、その時は3万人→次の週に30万→次の週は106万、12月には232万人！ になり、朴槿恵氏の退陣を求めて、青瓦台にはあまり近づけず、通常は警官が通行証をチェックして、日本や中国の観光客が青瓦台を見ることはあっても、デモは1km離れたところでのしかだめであったのに、今は100mまで裁判所が許可して、青瓦台の人も、デモの声を聞くことになり、テレビのレポーターもはっきり聞こえる。

朴一さん、デモのたびに裁判所が青瓦台に近づくのを許した理由は何かと、日本だとあり得ないと聞かれて、徐さん、法的にできても、今まで警察がデモを規制しても、今は国民の声が怒りで、もっと青瓦台に、と裁判所も国民世論に従い、また朴一さん、デモに、市民運動家だけでなく、一般の参加者はどれくらいと言われて、徐さん、90%！ 組織、組合の人など旗を持って多くはなく、高校時代の同窓会をデモでやる！ 乗りであるのです。

通常の方がこれだけ参加するほど、朴槿恵氏への国民の怒りは凄まじいもので、怒りの本質は何か、朴槿恵氏に国民の持つ印象は、朴槿恵氏に国民の怒る意味は、朴槿恵氏は人の話を聞かず、大統領の記者会見をちゃんと2年やっていない！ スキャンダル噴出後の会見も質問を受け付けず、意思疎通ができず、不通、記者だけでなく、長官も朴槿恵氏と会えず、朴槿恵氏は一人で食事、テレビを観る、それ以外不明で、人と会えず書面でやり取り、チェ・スンシル氏のみ話が出来ていた。

韓国の政治、経済は、改革すべきとしても、反対の声を聞かず、選挙の際に、国民と握手しても、イメージのみ、本当の政治はしておらず、青瓦台のデモは土曜日で、明日の大晦日はどうなるか、徐さん、多くの市民が集まり、190万人参加するもので、全国で1000万人参加する。

朴槿恵氏は弾劾されて、憲法裁判所の裁判官は9人、弾劾に反対したら、誰が反対したか公開されて、反対したら国民から批判される、朴槿恵氏を批判する市民は、検察の捜査も続いて、朴槿恵氏の支持率はゼロ、裁判官が弾劾を拒否することは考えられず、そして朴槿恵氏の替わりは誰か、国連のファン氏の名前も出ているが、徐さん、ファン氏が与党と手を

結ぶか、朴一さん、与党が分裂したと言われて、徐さん、野党がリードと世論調査であり、しかし結果は分からず、ファン氏はどうするか、ファン氏が元盧武鉉氏から継いだお金！もあり、ファン氏は否定しても、どうなるかわからない。

明日も、青瓦台の前はデモがあるのです、以上、徐義東さんのお話でした。

ニュースは田丸一男さんの担当でした。釜山で、慰安婦像が再び設置、撤去した警察に市民の抗議でこうなり、これについて朴一さん、昨年暮れの日韓合意で、日本が金を払うからと発足して、しかし日本政府は勧告に大使館前の慰安婦像を撤去しろとしており、それに政治空白、野党候補は日韓合意を空中分解させることになり、田丸さん、アメリカのワシントンでも慰安婦像が作られて、朴一さん、日本の大使館前のことで、日韓の安全保障に問題もあると言われました。

大納会、日経平均は去年の年末より高く、相場の格言で、申年は、イギリスのEU離脱や、トランプ氏当選で急落して、しかしトランプ相場で上がり、リスナーより、まさかは株の乱高下で心臓に悪いとあり、朴一さん、来年の世界経済は、トランプマジックで、しかしトランプ氏の政策は未知数で、素人が相場に手を出すとやけどする、トランプ相場は続かず、あまり素人は手を出さないようにと言われました。

糸魚川市の大規模火災で、最大 300 万支給であり、被災者生活再建支援法、火災で 144 棟やられて、風による自然災害として、火災での支給は初めてなのです。

シリアの内戦、停戦合意、イスラム国は対象外であり、これについて崎山さん、停戦合意の意味、停戦はトルコの外交の勝利で、トルコはEU、アメリカと関係は良くなく、アサド政権はロシアが支援して、入っていないイスラム国とクルド政府、日本の埼玉にクルド人が集まっており、クルド人は自治を確保したく、しかしトルコの中に作られるとトルコは困り、アメリカを入れずに合意を達成して、それでクルドを攻撃できて、エルドアン氏はイスラムのプーチン氏になりたい、イスラム国は別の原理であるが、クルドはアメリカを味方に付けたく、それをトルコは阻止したく、停戦も破られることはあるが、現段階ではトルコの勝利で、しかし難民は戻れず、トルコには最大の難民がいて大変なのです。

オバマ大統領は、ロシアの選挙介入に対抗して、ロシアの外交官をアメリカの国外に追放で、サイバー攻撃に関わった 5 つの組織、幹部の資産凍結、外交官 35 人に 72 時間以内に出るとして、ロシアは不当で、国際法違反として、ロシアもアメリカの外交官を追い出して、トランプ氏は来週、情報機関のトップから説明を受けるのです。

オスプレイの空中給油の訓練を再開させてくれと、アメリカは日本政府に打診、空中給油の際のトラブルで落ちたのに、機体には問題なしとしていたのが、空中給油の再開を求めて、

沖縄は反発して、日本政府は再発の防止を求めています。

リスナーのまさかの声が殺到して、12/30 でもリスナーの関心は高く、リスナーより、勤務最終日、インフルエンザはパートタイマーには負担しないとされて、去年まで負担してくれて、パートいじめとあり、働き方を安倍政権は良くするというのに、女性の活躍と言ってもこのザマで、朴一さん、労働に働き方を言っても、経済だと企業を儲けさせるために、労働者に不利になり、ドアホノミクスをちゃんと検証すべきと言われて、浜矩子さんは酷評しているのです。

ドアホノミクス、浜さんの言葉もあり、安倍政権下で社会的弱者への法律もあっても、実態なし、大企業、資本家に有利になり、株価のみでヤベエノミクスは成功とはとらえられず、一般の方に、経済の恩恵がどうかで評価すべきと朴一さん言われて、韓国でも金持ちと庶民の違いがあり、ソウルでもスラム街がソウルにあり、韓国でも富が財閥に集中していることへの庶民の怒りで、大統領は財閥解体と言うものの、そうしたら経済が止まり、財閥系はパン屋にも進出して、財閥ではないと売れず、財閥に対策の取れなかった大統領は批判されて、日曜に大きい財閥系のスーパーは営業するなどとしても、結局庶民には恩恵なし、朴一さんが一番の問題として、チェ・スンシル氏にお金が行き、それも朴槿恵氏が大統領後にいい思いをするため、チェ・スンシル氏と朴槿恵氏の財布が一緒→これが証明されたら、反財閥どころか、朴槿恵氏への批判はエライことになり、水野さんも、独身の女性は老後どうするかと話し合っても、財布が一つでは、と言われて、これへの批判がデモに出ているのです。

今回のロウソクの集会には、高校生も参加して、その怒り、チェ・スンシル氏の娘が不正入学、超名門大で、金さえあれば入れる & 大統領が操っていたら国民は怒り、高校生が受験を控えて怒り、これは日本と異なり、今の格差社会への怒り、落ちこぼれた人たちの反発で、韓国をもっとまともな国にしろとして、しかし日本だとそこまで怒りが一つにならず、日本と韓国の差、去年はシールズの高校生もいたが、朴一さん、民主主義の成熟性を疑う点では、韓国の人たちにエネルギーがあり、日本ももっと立ち上がれ、であり、過去に民主化を実現させた韓国、日本はGHQに与えられた民主主義、韓国は犠牲を出して民主主義を手に入れて、これを手放すことへの危惧がある。

韓国の歴代大統領はその後悲惨で、暗殺、亡命 etc、地縁血縁でたかるシステムを打破しないとだめであり、政財界の癒着は、地縁血縁で日本よりひどく、日本も学歴社会でも、バブル崩壊でいい会社に入ってもどうかであり、韓国の学歴信仰は強く、脈々と受け継がれて、日本だと職人の歴史の長いものは尊敬されても、韓国だとそうではなく、これは韓国も、職人を大切にすることは見習うべきで、いいところは互いに尊敬しあったら、日韓で良くなり、

朴一さんは日韓のいいところ、悪いところがあり、韓国は年寄りが大切にされて、電車でも年寄りに譲るもので、これは儒教のものであり、しかし大統領は尊敬されていない、財閥改革に手を付けようとしても、チェ・スンシル氏に影響されてこの始末で、ブランドの家系を引き継ぎ、父親の経済の発展（独裁者でも）を引き継ぐ朴槿恵氏なら、と国民が期待して、しかしそれが最悪の結果になったのです。

次のコーナーに行きます。

[civilsociety-forum:14929]

報道するラジオ (2016/12/30) 年末スペシャル「まさか、ほんまに2016年」(3) 千葉猛さん、山形から、フォークグループ影法師のライヴの報告

2016/12/30, Fri 21:22

永岡です、報道するラジオ 2016 年年末スペシャル、3 つ目は千葉猛アナウンサー、アマチュアフォークグループの影法師 (<http://www.kageboushi.jp/>) のライヴが山形であり、千葉さんはその取材、一面銀世界、会場の蕎麦屋さんの村明かりに千葉さん入られました。千葉さんはディレクターも兼任です。

ライヴは 7 時からで、山形のメンバー、花は咲けども (<https://www.youtube.com/watch?v=bcNpw7sdBsY>)、を多くの方に歌ってもらったと、遠藤さん言われて、選挙でも影法師は貢献できたと言われて、農家にとって、しんどい年であり、トランプ政権が T P P をやらないことについて、T P P はグローバル化、日本の農家は小さいものが多く、そのコミュニティでやっており、T P P と闘う、自分たちでないとできないものをやる、地方に人を定住させて、農業を地域を守る道具にすべきと、しかし組織的には農家はしんどく、農家の覚悟をどうするかと言われるのです。

自民の農林部は小泉進次郎氏、大きな農家を取り上げて、しかし農業はそれだけではなく、農業を活性化しないと地方は守れず、と言われて、東京と地方を比較して、新潟知事選、柏崎刈羽反対の米山氏が当選して、新潟県民が原発を拒否して、他方東京砂漠、風のままに当選者が決まり、都民の意思は選挙結果に反映されていたのかとも言われます。東北は石、東京は砂であり、そして山形も廃れて、残っているのはお年寄りだけであるのです。

花は咲けども、の歌う福島に影法師も行かれて、原発事故から 5 年、飯舘村、農業の町で、農業から離れた人たちは、もう続けられず、5 年の空白でまたやるのは大変なのです。農地も荒れて、農業の人々は高齢者で、新しいことをするには背負うものは大きすぎて、フレコンバックは田んぼに山ほど積まれて、これで農業をやるのは大変であり、移染が行われても、効果はどれだけあったか、10 マイクロ→1 マイクロ/時間でも、平時の 20 倍、そこに子供を連れて帰れとは、子どもを見殺しであり、帰還困難区域、人が帰れないところが飯舘にあり、来年 3 月に飯舘村の解除は、東京オリンピックのために福島は終わったとするものと言われて、飯舘村の村民の 1,2 割、それも高齢者が戻るのみで、村が維持できるのか、であり、被災地の 5 年は、子どもさんも他の場所で 5 年過ごしたら、親が帰りたくても帰るのは困難。

この 5 年で、福島の皆さんの生活は変えさせられて、被災者のことはどれだけ考慮されているのか、移染はゼネコンが入り、村にはお金が入らず、移染は産業になり、村の人たちが望むことは、どれだけ反映されているのかと言われるのです。

千葉さん、昨年続けて影法師の皆さんのことを伝えてくれて、水野さんもこれを評価されて、事故を起こした政治家や東電が孫を連れて飯舘村に行けと水野さん言われて、農業は苦しく、東京オリンピックを決めてから、福島のことを忘れることはおかしいと言われて、花は咲けども、NHKで花は咲くをやっても、6 年たっても帰れない人たちのことを思い、花は咲けども、を影法師の皆さんは歌われました（皆さんは上の you tube で聞いてください）。

これを聞いて、水野さん、自分のスタイルでメッセージを届ける意味を説かれて、影法師の皆さんは来年も活躍して、3 月には永田町でライブをされるのです。以上、千葉さんの山形から報告でした。

リスナーのまさか、相模原事件で、自身も障害者でショッキングとあり、宅配業者に荷物の仕分けのバイトを頼まれて、昨年暮れからやり、今もやり、しかし不況で外国人が多く、中国人→ベトナム人、漢字を教えるのに大変とあり、朴さん、移民排斥もあるものの、移民が底辺の労働者として世界は成り立ち、移民と自国民のバランスのことが必要で、これが欠けて、グローバリズムへの嫌悪があり、社会のゆがみが、移民や障害者にしわ寄せで、余裕が社会に無くなり、お坊ちゃん政治家が上から目線で法律を作って問題を起こしていると言われました。次のコーナーに行きます。

[civilsociety-forum:14930]

報道するラジオ (2016/12/30) 年末スペシャル「まさか、ほんまに 2016 年」(4) もんじゅ、東京オリンピック 崎山敏也さんのお話

2016/12/30, Fri 21:25

永岡です、報道するラジオ年末スペシャル、続いて水野晶子さんの司会、朴一さんの案内で放送されました。まさかのもんじゅ、スタジオに TBS ラジオ記者の崎山敏也さんが入られて、崎山さんは取材の範囲が広く、昨日はもんじゅのそばにおられて、もんじゅを動かしたいなら、替わりの運営主体を作れというものであり、座長の東大総長の有馬氏、記者に、まだまだ高速炉には技術的な可能性があるかと伝えろと、まさかの話で、もんじゅの話で、その次の話であり、もんじゅは廃炉でも、高速炉は続けるとして、そのための予算をするというのが、まさかであり、もんじゅは 70 年代までは夢の原子炉、ウランは資源として貧弱、偏在していて、原油と異なり、ウランを燃焼→プルトニウムを取り出す、プルトニウムはゴミなのに、増殖させてお宝のものが核燃料サイクル、今は大半が軽水炉でも、60 年代には、21 世紀は高速炉の世界と予想されて、しかし核の世界だと予定は伸びてしまい、もちろん莫大な金を浪費して、もんじゅは 1 兆円浪費しても、少し動いたので 250 日/22 年間、100%稼働なし。

高速炉は世界のどこも撤退で、アメリカは核拡散防止のため、高速炉は核兵器用のプルトニウムを生み出し、インドは原子炉から再処理でプルトニウムを作ったので、核拡散防止で止めて、イギリス、フランスも 98 年までにアウト、今やっているのは中国、ロシア、インドが経済性ではなく、商売としてでなく、要するに核武装&国の威信のためであり、うまく行っているのではなく、ロシアは少しやっているか？ もんじゅで、今あるプルトニウムを減らす、元素変換の可能性は、全て夢と予定、全て裏切られたのが、日本の核の歴史、計画のみは消えず、吉岡齊さんは、プロジェクト不滅の法則と言われて、廃炉には時間もお金もかかり、もんじゅを廃炉にするのは決まっても、見通しに 30 年、3750 億！ 最低限かかり、トータル 1.5 兆をどぶに捨てて、それで高速炉につぎ込むのであり、世界でどこも成功していない、増殖せず、今あるプルトニウムを減らすのみ、危険な元素を比較的安全なものに変える「予定」であり、しかし核では予定は全て裏切られて、予定は破綻して、計画のみは消えず、吉岡さん、日本で一度プロジェクトが出来たら止められず、有馬氏は、一つの高速炉の実験で雇用、論文になると嘯き、学者には論文が命で、商業として成り立つかは別の、もんじゅのデタラメ。

高速炉を続けるのは、プルトニウムを兵器に使わず燃料のみと言うアリバイのためであり、使用済み核燃料のプールは6割満杯、たまって、六ヶ所村も、核燃料サイクルとして、使用済み核燃料は、もんじゅなしだとゴミ、損失になり、青森は資源だから使用済み核燃料を受け入れて、ゴミなら拒否、核の破綻で、それで六ヶ所村の前に中間貯蔵施設、核燃料サイクル破綻を言えず、日本にプルトニウムは48トンあり、これだけ持って核兵器を持たない国はなく、核武装の疑惑になり、「日本は核兵器を持たず再処理できる唯一の国」であり、日米原子力協定のため、アメリカはインドに核実験されて、核拡散防止のために配慮して、アメリカは自国の核兵器を充実させても、他の国には核武装させたくなく、しかしトランプ氏は、日本が核兵器になるプルトニウム48トンをどう考えるか、それとも、日米同盟で日本が持つのを許されるか、日本は必要以上にプルトニウムを持たないのは、アメリカだけでなく、IAEAも、プルトニウムを減らす計画が必要であり、しかしプルトニウムを原発で増やすのは問題で、それで高速炉が20年後に動くからとしたら、核の再稼働はできて、日本は核の使用は止めない、核を保つために、計画、予想を、実現しなくても、続けなくてはならない。

その虚構のために、税金＝国民の金が使われて、リスナーより、原発事故の処理のために電気料金へ上乗せがまさかとあり、崎山さん、経産省がそんな屁理屈を抜かすのはまさか、沖縄電力以外は核を持ち、どんな電力会社、新電力でも、送電線は大手電力会社のものを使っており、託送料金にしわ寄せするもので、しかし核とは無縁な、原発の電機を拒否したものにもツケで、経産省は、事故のために30～40年積み立てて置くべきものを今払えと言うが、この積み立てで核の電気は高い、今払えであり、朴さんから、着ている服、買った店から、もっと高かった、後3万払えと言われて払うかと水野さんに言われて、朴一さん、核燃料サイクルは世界で実用化していない、核拡散も経済性、安全性の問題があるのに、なぜ日本がこれを推進するのは、ビジネスとして国が考えているのか、利権などかと言われて、崎山さん、利権は各地にあり、安全保障、日本が核兵器材料のプルトニウムを持つことを、敵対する可能性のある国の問題か、同盟国だとしていいのかと言われて、朴一さんは日本の核武装のことを懸念されて、韓国でも核武装の話が野党から出てきて、トランプ政権は在韓米軍の撤退なら、核武装しないと北朝鮮と対抗できないというもので、そして日本がプルトニウムを持つと、将来大変なことになると言われて、崎山さん、韓国は再処理したくてもアメリカが許さず、そして日本には核兵器材料がたくさんあり、核武装の懸念はあり、2018年の日米核協定で、日本がどうするか、日本がプルトニウムをどうするか、フランスやイギリスに売るとか、全く虚構でしか進んでいないのです。

まさか、ほんまに 2016 年、リスナーより、国連での核廃絶に、唯一の被爆国が反対したのはまさかとあり、朴一さん、核廃絶と言いつつ、日本で核兵器はいつでも作れる、日本が恐ろしい国になるということを理解しているかと言われて、崎山さん、核エネルギー、原子力として惑わされていると言われて、止めるべきものを止める国にすべきなのに、もんじゅも止められない原子カマフィアなのです。

続いて、東京オリンピックのお金の話、まさかのオリンピックゴタゴタ、今年の東京はびっくりだらけと水野さん言われて、崎山さん、予想されたこともあると言われて、最初は舛添氏の金銭スキャンダル、そして小池劇場、しかし豊洲の問題は崎山さんも取材されて、問題と言われていてもマスコミは取り上げず、それを小池氏が取り上げて選挙に勝ち、崎山さんは移ってからの問題とっていて、11月に移転なのに、まさかの変化。

オリンピックゴタゴタ、小池氏は都民ファーストでやると言い、アスリートファースト、遺産と言うものの、流行語大賞に 4 つもノミネートされて、盛り土もノミネート、都民ファースト、アスリートファーストで切り込めて、これは小池氏の独走ではなく、IOCがオリンピックにお金がかかるので立候補する都市がなくなり、2022年の冬は北京で、ライバルはロシアのみ、他はお金の問題でトズラ、ソチ五輪に 6 兆円で、2024年のオリンピックに、東京でお金がかかり過ぎると、それでIOCが問題にして、それを小池氏が取り上げるようになり、小池氏はレガシー、遺産と言いつつ、オリンピックの後に残る有益なもの&低コストで、会場見直し、全体の試算、これまで全体でどれだけかかるか試算されておらず、立候補時には 7300 億が、膨れ上がったときは計算されず、結局 3 兆で、だれも払えず、IOCもまずいと、森氏や丸川氏、小池氏、IOCの 4 者協議になったのです。

バレーボールは有明になってしまい、小池氏、頭の黒いネズミと、小池氏切れ気味で答えていて、崎山さんのまさか、小池氏は都政改革本部を立ち上げて、築地、豊洲をやるのに、顧問が都政をオープンにするとして、しかし完全にオープンか、11月の末に、IOCの協議は秘密にされて、これはIOCの意向、トップ協議も、最初はオープンでも、話し合いは記者が追い出されて、結果のみ記者を入れて、記者は話し合いを知りたかったのに、小池氏とコーツ氏が遅れて、これは小池氏と森氏でオープンにするかで揉めて、日本でこういうことは、大事なことの決断をオープンにされず、過程が公開されない、核はその典型で、森氏が組織委のみ考えて、東京都に責任転嫁、丸川氏は国に火の粉が降りかからないように、国は金をそんなに出さないと、防戦一方、朴さん、丸川氏に権限なしと言われて、崎山さん、4 者協議を国民に見せて、誰が負担をごまかそうとしているのかというもの、総額も 1.6 兆から膨れて、これは既存の設備を使うとして、千葉県、神奈川県、などでやり、そのお金は

組織委でやると言っていたのに、森氏はこれを反故にして、しかしこれがオープンになったのは成果であり、これは小池氏の力技、小池氏を支えている人たちが、フルオープンを主張したため。

朴さんは小池氏と話もして、有能な政治家と思うが、番組で、オリンピックのお金の流れの可視化は、一番の問題は招致時の裏金であり、これは今までのほとんどのオリンピック誘致にブラックマネーがあり、それが隠されて、またオリンピック誘致は、公共事業の口実作りであったのか、日本でもそんな時代は終わり、しかしそれがオープンになったら日本の権力構造は破綻して、小池氏はパンドラの箱を開けてしまい、問題があると言われて、オリンピックは予定の3倍のお金で借金のみ残り、観光客は、オリンピックの際は避けられて、すごく経済の効果があるのではなく、ただし、儲かるところは儲かり、警備会社、テロの可能性があれば、海外の警備会社が入る＝儲けは海外、このような、お金のための祭典を、美辞麗句で粉飾しているのが、この20～30年のオリンピックであり、小池氏は都知事で、都がひどい目に会いたくないために、こうしている。

小池氏の動き、都議選、新党、橋下氏との連携について、崎山さん、公明は自民より小池氏を選んでおり、小池氏と公明で都政は動き、保育士の問題もあり、すでに小池氏の影響力は様々あり、都民にとって課題は無数にあり、オリンピックにかこつけてホームレスの排除もあり、今はオリンピック一色であり、問題があると崎山さん、締めくくられました。

リスナーより、まさかには安倍政権の支持率、下がるべきところが上がるのはまさかとありました。以上、崎山さんのお話でした。来年も崎山さんは報道するラジオに協力されます、次のコーナーに行きます。

[civilsociety-forum:14925]

報道するラジオ (2016/12/30) 年末スペシャル「まさか、ほんまに2016年」 (5)沖縄・高江、上田崇順さんの報告、石原岳さんのお話

2016/12/30, Fri 21:28

永岡です、報道するラジオ2016年末スペシャル、MBSアナウンサーの水野晶子さんの司会、大阪市立大の朴一さんの案内で続きます。世界のまさかであります。

ここからは沖縄・高江のこと、今、日本で起きているまさか、上田崇順さんが沖縄の北部、東村の高江、那覇から車で3時間かかり、やんばるの森があり、150人ほどの小さな集落、ヤンバルクイナがいるところで、ヤンバルクイナの鳴き声を上田さん聞かれて、もちろんあたりが静かであり、とある方の自宅の軒先に上田さんお邪魔されて、天気が悪くて星が見えず、しかし音はせず、風のそよぐところ、街灯もなく、しかし上田さんの最大のまさか、大阪府警の機動隊がヘイト差別発言をして、上田さんも2009年以来沖縄を取材されて、ここに北部訓練場があり、車で敷地を回るのに2,3時間で足りず、県道70号、日本国内の最大の米軍基地の敷地、返還の合意は96年、しかしオスプレイ墜落事故もあり、高江の皆さんの上をオスプレイが毎日飛び、それも空中給油の訓練も今日から再開、墜落事故の原因究明なしで再開し、それも空中給油の問題なのに、この始末であり、上田さんは昨日高江に入り、昨日は夜遅く(9~10時)、オスプレイは飛び、それも静かな集落であり、飛んでいたらとんでもない音で、電信柱の上を飛び、操縦している人の顔が見える！

上田さん、取材で、反対する住民が24時間体制で、必ず誰かが座り込み、集落の15人に取材して、全国から機動隊&工事車両でエライことになり、生活道路が止まるなど、困っているのです。

機動隊員の数は、最大時で500人、住民は150人で、半端な数字ではなく、片側一車線の道路に、これらの車両が蹂躪して、今は正月で少し静かだが、年が明けたらまた大変なことになる。

住民の石原岳さん、上田さんの取材に、ヘリパッドの完成で、どうなったか、去年のうちに6つ作られて、それ以前と一変して、本格運用で生活はできなくなり、オスプレイは2012年に配備されて、則高江に飛び、音、大きさは、ヘリモード、飛行モード、ヘリモードの方がひどい音であり、今は静かでも、今年7月の工事開始以来、東京に7,8月は出稼ぎで、しかし心配でネットで高江のことを見て、9年座り込みの中で、信じられないことが起こっており、工事車両のダンプが蹂躪して、SF映画のようで、洗濯物干しても、青と白の機動隊の車が来て、非日常、不思議な光景、他の府県のナンバー、福岡、大阪、東京など、7,8月は24時間、高江から移動したら警察車両とすれ違う。

石原さんは、神戸の出身で、高江に10年住まわれて、友人が農家をされて、セルフビルドのお祝いで、自然に感激して、石原さんは子供が4人いて、集落に子供が少なく、高江の学校の先生も来てほしいとして、来られたものであり、石原さんの来られた10年前は、オスプレイのことは論じられず、日米合意は知らず、[SACO合意は96年](#)、高江は反対決議をしても、石原さんオスプレイのことは知らず、ヘリは沖縄のどこでも飛んで、麻痺していることはあった。

段々とわかってきて、住民へのオスプレイの説明は、石原さん、引っ越してきた 2006 年の、国の説明会は勧告のみ、しかしオスプレイ配備が打診されて、しかし米軍は配備を明言しても、沖縄防衛局は分からないと逃げている。

北部訓練場は 1959 年に米軍が強制接收、ベトナム村をベトナム戦争時に、沖縄の人たちをベトコンに見立てて、標的にしていたものであり、これについて、石原さんの反対、市民運動の経験はなく、しかし無理やりはおかしいと、座り込みの方法があると知り、当初は断固許さないではなく、国に話し合いの場所を、として、皆さんは当初気を使って話し合いでやっており、それを続けて、しかし少ない人数で、様々な高江以外の人たちも参加して反対している。

テントに上田さん行かれて、弁護士など、小さな大学のようなものでも紹介されて、しかし話し合いのはずが、工事がごり押し、参院選の 9 時間後、参院選の際には、辺野古は進められて、それは参院選の際に収まり、選挙への影響を考えると工事は止められて、突然露骨なタイミングであり、今までこんな露骨なことはなかった。

全国の機動隊が導入されて、大阪府警の機動隊員が土人、シナ人とヘイト暴言をして、これは差別用語ですが、衝撃的であり、石原さんよくわからず、石原さん 45 歳で、日常生活でこんなヘイト暴言は使わず、しかしネット上でこのようなヘイト暴言はあり、そんなことを言うのか、ひどいと思われて、地元では、若い人がこのようなことに、我慢とも言うものの、松井知事がヘイト暴言を擁護して、要するに相手も悪いと松井氏は開き直り、鶴保氏もこれは差別ではないと擁護して、これについて石原さん、どちらもどっちはおかしい、機動隊は国家公務員で給料をもらい、屈強な人たち、高江は生活を削って抵抗している市民であり、言い合いになっても、機動隊と市民の言ったことを相対化して、どちらもどっちはおかしい、知事や大臣がやるのはおかしいと言われました。

上田さん、松井氏や鶴保には地域から批判が上がり、謝罪すべきとあり、オスプレイの墜落事故について、石原さん、やはり落ちた、米軍は支障なしとして再開したが、米軍への怒りと、それを許す日本政府への怒りもあり、ニコルソン氏は、住民に落ちず感謝しろと暴言について、石原さん、軍のトップが、兵隊によくやったというのではなく、沖縄に感謝しろと言うのはおかしいと言われました。

知事、大臣も差別を平気でして、反省せず、米軍も謝罪せず、その中で、住民はしんどい模様で、石原さん、アメリカが日本に、日本政府が沖縄に、弱いところにしわ寄せであり、北部訓練場の返還式典があり、日本政府はあれに間に合わせたかったのものもあり、12/16 に完成と国は宣言しても、完成しておらず、アリバイで返還式典をやっているものがある。

安倍総理、菅長官は自画自賛の返還の評価であり、これを良かったととらえる本土の人間

もいて、しかし石原さん、二つできてから演習はひどくなり、負担軽減ではなく、沖縄全体の負担増であり、卑怯なやり方であり、これは対岸の火事ではなく、本土の人間もツケを払わせられるものであり、オスプレイは全国を飛ぶ&自衛隊も使う、こんな危険なものを、なのです。

上田さん、小さい子供のいる家庭は高江を去ることも考えて、避難する人と、どうしても残る人に分断されて、そこまで高江の皆さんを、ヤマトンチュが追い込んでおり、ヤマトンチュは良く考えないといけない、本土にも無縁ではないと言われて、水野さん、石原さんたちの真意は本土に伝わっていないと言われて、上田さんも、沖縄のことをメディアが伝えていないことへの反省もあり、最後に、石原さんの、本土へのメッセージ「暮らしと戦争はつながり」、ちゃんと投票して、知らないといけないと締めくくられました。以上、石原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14932]

報道するラジオ (2016/12/30) 年末スペシャル「まさか、ほんまに2016年」 (6) 老後、介護、医療について、丸尾多恵子さん、長尾和宏さんのお話

2016/12/30, Fri 21:32

永岡です、報道するラジオ、2016 年末スペシャル、水野晶子さんの司会、朴一さんの案内で取り上げられました。

最後は、まさかの老後、水野さんも朴さんも無縁ではなく、水野さんの友人も、病気よりお金を心配して、まさかを感じて、年末の恒例、NPO法人つどい場さくらの丸尾多恵子さんと、医師の長尾和宏さんがスタジオに出られて、つどい場、西宮で、介護する人もされる人も成尾さんの作った食事を食べて、いろいろな人たちが交わるもので、お茶だけでは会議、食事したら腹が見えて、行政の人ともにもやって、生き方、死に方について話し合うのです。

[長尾クリニックの院長の長尾和宏](#)さん、在宅で亡くなる方を診られて、今日も診て、看取った家族がこのラジオを今聴いており、ラジオに出るからと、ちょっと待ってほしいとすらされて、大往生、立派な、生き抜いてのものであったのです。

水野さんも大往生したく、医師から生き抜いたと言われたいとして、しかし見送られた家

族は、親子3代診ており、在宅だと、微笑み、号泣はなく、穏やかであり、時間が経ってから行くことが多く、お坊さんが行っている、在宅医療は法律で、定期的、継続的に見ているもので、つどい場でも、看取りがあり、2年前に99歳のおばあさんが、毎年正月に来て、3日の日に亡くなられて、つどい場は普通の家で、みんなに看取られて、主治医の長尾さんも来て、病院での看取りとは異なるもの。

在宅は、先が見えず、長生きしてほしい、介護殺人もあり得て、介護する方が参る例があり、逃げ場がさくらであり、老々介護、朴さんの友人は仕事を辞めざるを得なくなったと言われて、水野さん、丸尾さんのようなところが、まだまだ少ないと言われて、丸尾さん、国のサポートが要り、今のような、家族に押し付けるものはおかしい、国もやっていて、小規模な訪問介護をしても、あまり知られておらず、介護&医療だと、家族も納得すると言われて、看護師がいるのが大きいと長尾さんと言われて、特養とそれは異なる、預けて、家にも帰り、問題はお金、特養は安くても待つ、朴さんの近くだと100人待ち（泣）。

みんな、場つなぎで、特養に入ると厳しく、要介護3以上、丸尾さんのところにも、入れずのものがああり、介護は家族、介護保険はケアマネが重要で、それが知られておらず、朴さん、ケアマネは母親と朴さんのことも気遣ってくれたいい人もあったと言われて、しかし丸尾さん、バカなケアマネもいて、使える点数があり、使える枠があり、障害者施策と、高齢者施策は異なり、負担が大きくなる。

医療、介護でリスナーの声、ケアマネの試験に合格したともあり、あるいは、お二人に相談、88歳の母がいて、外を歩けず、家事は息子がやって、妹が亡くなり落ち込んだ母の介護をどうすべきかともあり、長尾さん、58歳で、そのような相談ばかり、男の介護も大変で、介護の概念は1990年にできた新しい概念で、当時は長生きせず、しかし息子世代が、ケアマネなどわからないと言われて、丸尾さん、いいケアマネが必要で、つなぐ場が要り、それがつどい場、表と裏の情報もあり、つどい場には資格は要らず、普通の人も参加して、自宅を解放したらお金は要らず、しかし国、行政がもっとお金を出すべきで、朴さん、周りと接触したくない人もいると言われて、長尾さん、丸尾さんに共鳴する人もあり、1/9に介護学会、西宮市民会館でやり、長尾さんも参加されて、そのような方がこれに参加するのです。

国のお金の使い方、介護の倒産が過去最多、それも小規模であり、介護報酬の引き下げで、小さいところはやっていけなくなり、デイサービスは儲かると、多数の業者が参加して過当競争、ビジネスになり、福祉で無くなり、誰のための介護保険か、であり、水野さんの友人、債券への投資、介護保険付きと言われて、介護が必要なら国に見てもらえないので、これに投資しろと言われてたとあり、長尾さん、いずれそこに投資したことを忘れることを見越して、

今は 20 代でも老後を心配すべきと長尾さん言われました。

リスナーより、父が倒れて、介護に直結して、介護にかかわる人たちが厳しい現場だとあり、長尾さん、介護離職と言うより、介護職が離職するのを止めるべきと言われて、水野さん、介護従事者に月 1 万のアップは、事業主のみ儲かり、本人に行く施策が必要、休みなどの労働者の権利が必要で、労働条件をちゃんとすべきと言われて、朴さん、外国人、インドネシアの方も参加したいのに、受け入れ政策に問題ありと言われて、長尾さん、今は国ではうわべだけで、受け入れをもっと広げないとだめ、介護職員のレベルアップも国の仕事であり、国立介護学院も長尾さん作られて、私塾で、看取り、食べられなくなったことをどうするか教えて、一緒にやり、医者には介護の現場を知らない！ 介護と医療は分かれて、保険も別であり、人を看取ったことのない医者も多く、水野さんの、今年の内科、勤務医に、多くの方を看取ったが、平穩に亡くなる方、ドラマのようなものは一人もおらず、楽に死ぬるのは一人もいないと聞いて水野さんびっくり、長尾さん、平穩死の本を書かれて、みんな苦しんで亡くなり、しかし開業、在宅医療で、それまでの懺悔のために、痛くない死に方と言う本を書かれて、がん、認知症でも、自宅で枯れることを知るべきで、そういう看取りを 1000 人経験して、病院で苦しんで 1000 人亡くなり、多くの方に、介護の現場を知ってほしい、家族の要望でもあり、枯れて死ぬのは衝撃的で、枯葉と言う曲もあり、朴さんも、生きる屍のような延命はしてほしくないと息子に言い、しかし、息子は親の年金で生きているものもあり、愛情は枯らさずであり、丸尾さん、お年寄りと同居している例は少なく、それで老いることを知らず、親御さんは、老いること、死ぬことを子供、孫に見せるべきで、しかし病院ではそれを見せない、見るのはつらいが、日本では伝えていく力が弱くなり、医療も、介護もであり、朴さん、アメリカで人気なのは、金持ちになる方法と、死をどうしてうまく迎えるかだと言われて、長尾さん、医師で、死のタイトルの本を多く書かれて、長尾和宏の死の授業も本があり、死をウエルカムなのは、物語があり、治らない病気だと、緩和するもの、モルヒネもあり、これをちゃんと理解する技術、これに長けた看護師もあり、長尾さん、がんの方は 99%家で看取る、子どもさんが最後ホスピスに、以外はそれであり、これからの多死社会に、緩和医療もあり、多少痛み、苦しみはあっても、最後まで食べられるものであり、おむつしたのは一晩のみ、それは家族の思いが達成するもので、丸尾さん、薬は反対から読むとリスク、毒を持つからドクター、丸尾さんは先生と呼ぶのは馬鹿にして、尊敬するとちゃん付け、リスナーより、降圧剤のこと、週刊誌に飲んではいけない薬とあったこと、長尾さん、薬は止め時があり、止め時の本も長尾さん書かれて、しかしそんなことしたら、製薬会社が困り、朴さん、製薬会社と医師の癒着を言われて、長尾さん、高血圧の薬も、上が 100 以下なら不要、止める時期があり、しかし、止め時は医師と相談してちゃんとすべ

きであり、これもちゃんと情報が要り、かかりつけ医に、死ぬまで飲むか、止め時があるが、しかしこういうことは製薬会社に怒られて、丸尾さん、日本人は薬が好きで、長尾さん、認知症の薬も規定があり、怒り出す場合に増やすのは問題、しかし、知らない現場、医師もいて、薬により作られた認知症もあり、薬害であり、それにみんなが気づいておらず、多剤投与、血圧 etc の中に要らない薬があり、それに気づくのも、穏やかな社会になり、朴さん、自力が第一で、老いることに抗わないと、長尾さんも、丸尾さんと出会い、親の老いを受け入れるのは、特に男性は、母親の老いを受け入れるのは、息子が母親の介護の際に、老いを受け入れられず、連絡も悪くなり、しかし認知症を治すのは、早く死ぬことだけであり、丸尾さんが手づかみで食べる、旅行する、要介護 5 の人が北海道、台湾に行くこともあり、パスポートで身分も保証されて、家では食べられない人が、旅行でおいしく食べられて、同行したすり鉢は不要、病気が治ったのではなく、日本のリハビリは、リハビリが目的になり、楽しみのないリハビリには意味がなく、しかし朴さんの母親は外に出たくないであり、しかし韓国につれて行きたく、出不精の人はなかなか大変で、母の好む刺激は必要で、人とつながる社会が必要で、朴さんもつどい場をやりたく、教育、教養が必要であるのです。以上、丸尾さん、長尾さんのお話でした。

今年も 4 時間半、書き起こしを続けられました。最後の介護の話は、私も関係あり、原発(核)、沖縄・高江のことは怒りに燃えました。

2016 年の報道するラジオ、年末スペシャル、あっという間の 4 時間半であり、リスナーから寄せられた貴重な声に水野さん感謝されて、リスナーより、18 歳の長女に特定疾患、負担が増やされている、医療費は大変と言うのに、政府は原発やオリンピックなどに無駄なお金を使っている、視覚障害の方、家事サポートを切られて、今はボランティアの手助けであり、朴さん、日本社会の社会保障が劣化していると言われて、水野さん、沖縄・高江も、介護も、現場で困っている人の声を聞くべきで、朴さん、現場の声を聞く政治家を一人でも多く当選させるべきで、しかし今はネットで知るのみ、情報化社会の闇があると締めくくられました。以上、2016 年最後の報道するラジオでした。

[civilsociety-forum:14925]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 太平洋戦

争時の無責任体質が今も残り、安倍政権をヨイショするメディアで日本は破綻する！

2016/12/30, Fri 15:22

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学経済学部の金子勝さんでした。今日は大竹さんがお休みで、作家の室井佑月さんが司会です。

大竹（室井？）紳士交遊録、2016 年最後の金子さんのお話、金子さんは少し飲まれて、3 年半の禁酒の後、アルコール分解がなくなり、昔は大酒飲みでエライことであり（笑）、今年最後の紳士交遊録、稲田氏が真珠湾→靖国参拝、外国のメディア、WSJ、NYT、ガーディアンなど靖国参拝を一斉攻撃であり、日本のメディアは報じていないが、アメリカに行き日米寛容と言っても、負けたのはアメリカだけではなく、公開質問状をオリバー・ストーンさんたちが出して、室井さん、安倍氏はアメリカに感謝して、なぜ押し付け憲法なのかと言われて、金子さん、真珠湾訪問を 84%評価は大人がおかしくなっていると言われて、謝罪はアメリカ以外にもさせるべきで、押し付け憲法、東京裁判があり、中国や韓国に侵略して、南京や盧溝橋にも行って謝罪すべきで、安倍氏の演説は金子さんも室井さんも気持ち悪かったと言われて、金子さん恥ずかしい、オスプレイ墜落で 6 日でなし崩しで再開、強いものに媚びて、弱いものを叩く安倍氏や稲田氏のやり方は、日本人のあり方に反して、強ければ何でもいいが、戦後の無責任体制を作り、トップが責任を取らず、銀行も、福島事故、東芝の粉飾決算、福島では原子カマフィアが誰も責任を取らず、東芝に 5000 億の損失、三菱重工も日立もアウト、もとを糺（ただ）せば、甘利氏は明らかな収賄なのに責任を取られず、原発も、鶴保氏の沖縄への暴言もそうであり、政策の問題だけでなく、あらゆる責任が問われず、金子さん、小池氏が失敗の本質と言う本を座右の銘だが、本当に読んでいるか、日本は末端の兵隊は規律があっても、将校は無茶苦茶で、ミッドウェー海戦のぼろ負けの後で、B29 に竹やりで戦えであり、室井さんは国民も悪いと言われて、金子さん、半分あきらめている人が多いと言われて、室井さん、テレビのニュースが安倍総理と連呼して、これで安倍総理がすごい人をしたと思って支持率が高いと言われて、金子さん、責任を取らない太平洋戦争の事態と瓜二つの事態が進行して、日本が破綻に瀕しており、メディアも政権を批判せず、ロシアとの交渉も失敗なのに、安倍総理がテレビに出てヨイショされている、朝日新聞はプーチン氏が躊躇したとすら書き、アレppoの虐殺も日本のメディアはプーチン氏に問わず、プーチン氏はヨーロッパの極右とつながり、EUを解体してロシアの領土を拡

張しようとしている、室井さん、正月の天皇の言葉はなく、マスコミがちゃんとすべきで、金子さん、生前退位も偏った極右の人間にさせていると言われて、室井さん、疑問を持って国民が問題提起しないようにメディアがしていると言われて、金子さん、メディアが国民にかつてはちゃんと選択させていたのに、今は政権ヨイショばかりで、内閣支持率が下がらないのはメディアのせい、野党のだらしなさよりメディアが安倍政権をヨイショしているためであり、労働者は深く考えず、メディアに依存するのに、それやらず、メディアの中でも内心忸怩たる人もいと金子さん言われて、低投票率も問題であり、室井さん、株が上がるかと聞かれて、金子さん、冗談ではないと締めくくられました、以上、金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14918]

市民のための自由なラジオ！（第 40 回）（2016/12/30） 95 歳の元海軍兵、瀧本邦慶さん、戦争体験を語る～国に騙されるな、国は嘘をつく、嘘を見破る力を持て！

2016/12/30, Fri 11:06

永岡です、市民のための自由なラジオ LIGHT UP！第 40 回、今週はジャーナリストで新聞うずみ火代表の矢野宏さんの司会で大阪から放送されました。矢野宏の寄り添い通信です。なお、今週は LIGHT UP！ジャーナルはお休み、1 時間瀧本さんの魂のお話の連続です。

安倍総理の真珠湾訪問、あの真珠湾攻撃から 75 年、驚くべき数字、20%、2013 年に太平洋戦争の始まった 12 月 8 日を 5 人に一人しか知らない！歴史の一コマになった真珠湾攻撃、今週のゲストは、元日本軍の兵士であった瀧本邦慶さん、先月も毎日放送ラジオの特番にも出られて、矢野さんはラジオフォーラムで瀧本さんをゲストに呼びたくても、1 時間では語れないと断られて、その瀧本さん、95 歳の証言です。瀧本さんの講演は新聞うずみ火の最新号にも載っていました。1921 年生まれ、真珠湾攻撃で空母「飛龍」に乗り参加されて、10 年前から戦争体験の語り部をされて、今年の参院選で改憲勢力が 2/3 になったのを機に語り部を一時止められても、今は語り部を続けられています。

瀧本さん、うずみ火の戦争講演依頼は、<http://heiwa.osaka/> を見てください。

その瀧本さんのお話、前半は太平洋戦争の前の世の中と、真珠湾攻撃、ミッドウェー海戦、太平洋戦争は 1941/12/8 に開始したのではなく、中国との戦争は開始されて、暗黒の世の中、言論の自由はなく、思想統制、男の子はお国のために、天皇陛下のために死ぬのが男の最高の名誉と小学 1 年で思わされて、しかし中国から戦死者が無言で帰り、20,30 代の男は徴兵されて、戦死者は合同で葬儀、母親は涙を流すと、このめでたい日に泣くとは非国民！ 母親にはかけがえのない息子を殺されても、泣くことすら許されず、女性は家を一人で守られされて、老人のほとんどは家で寝込んで亡くなり、人生 50 年の時代、今まで男が働いて確保した生活費も女性が働いて、夜寝る暇もなく働く生き地獄、それは戦争の続く限り無くならずであり、瀧本さんは軍国少年、小学校→旧制中学、1 年から軍事教練、軍人に教えられて、戦闘訓練をして、本物の銃を持つての軍事教練、大演習もあり、香川県で合同の演習、軍隊の師団があり、軍事演習は太平洋戦争の開始前からこれであり、瀧本さんは 17 歳で海軍を志願されて、陸戦が嫌いで、重い荷物を背負うのがいやで、兵隊に行くのは決まっておき（20 歳で徴兵制）、陸軍の方が多く、徴兵されたら陸軍に取られるので、早く海軍に志願して、当時軍国少年の瀧本さん、戦争がなければ大企業に就職できるのに、先生も軍隊ではなく就職しろとして、学校の先生から、始まって以来と怒られて、満鉄に推薦で入れてもらえる（当時の大企業）のを断り、17 歳で佐世保の師団に行き、父と母は、入隊の日に村を上げて、小学校の生徒も全員見送り、しかし両親は駅まで来ず、父は家で行ってこい、母は小さな声で、気を付けて行っておいで、本当は無事に帰っておいでと言いたくても言えなかった。

瀧本さん、海軍に入り、半年の訓練を経て、八重山という小さな軍艦の乗員になり、1200 トン、機雷を敷設するもので、海軍には厳しい伝統があり、橋の棒を削って、軍人の精神注入として、ケツバット、要するにリンチ、瀧本さん、生命の危機を感じて、この船に乗っていたら殺されると思い、このリンチは船により程度が違い、当たり所が悪いと命にかかわり、八重山からの脱出は自殺か逃亡しかなく、しかし合法的には、海軍には専門の兵隊のための学校があり、それに受かると逃げられて、その道を待たれて、大砲、魚雷、通信の係などあっても、早く行われる試験が、飛行機の整備であり、これに合格して、横浜の航空隊に入り、整備兵になり、そして航空母艦の飛龍に乗った。

アメリカと戦争すると聞かされて、瀧本さんは 11/25 に艦長から告げられて、アメリカと戦争するのかと思ひ、奇襲成功で、国民は提灯行列、しかし瀧本さん、資源のない日本がアメリカと戦争できるのかと思ひ、それはミッドウェー海戦で的中して、それまでの海軍は勝ち戦でも、アメリカは情報機関を総動員して、日本の暗号を知り、日本の艦隊の動きを知っても、日本はアメリカのことを知らず、鼻歌で慢心して出撃→ぼろ負けであり、ミッドウ

エー海戦時に、整備兵も参加して、しかし命令は変わり、敵の空母を魚雷で攻撃するものの、4隻の空母で参戦しても、戦闘機が着艦したら、第2次攻撃の準備、燃料と爆弾の装備の最中に、アメリカは日本の動きを知っており、そこへ攻撃、着艦→装備の際に空爆されて、こちらは装備をしているので守り様がなく、飛龍以外はあっという間に沈没、飛龍も集中攻撃、爆発、飛龍に残っていた爆弾でこれを沈めて、しかし将校は、アメリカの空母を攻撃するために、爆弾（250kg）ではなく魚雷（800kg）、付け替えに数時間かかり、これは瀧本さんも、母艦の構造を知っていたら無理と知り、空母にガソリンのパイプ、それが攻撃されたらひとたまりもなく、ガソリンの燃える熱で、航空母艦の中で1500人中1000人戦死、航空母艦は爆弾もたくさん積んで、それで爆発、水面下はエンジンルームで機関兵が乗っており、上が火の海で、マンホールを閉められて、機関兵は全員蒸し焼きにされて殺されて、船は鉄板で作られて、上が焼けたら下は酸欠で蒸し焼きにされて、飛龍のみ残っても、艦長は生き残った500人、駆逐艦に乗り移れと命じられて、ところがその際に、艦長と司令官は責任を取り飛龍に残り、駆逐艦から魚雷を飛龍に発射して沈めて、これは飛龍が残っており、そのままアメリカに持ち帰られて戦利品にされる&軍事秘密も飛龍にあり、中にはまだ生きていたのに、これを沈めて帰らざるを得なかった。

瀧本さん、飛龍から駆逐艦に乗っても狭く、大変であり、太平洋の真ん中で戦艦に乗り継いで、その際に他の3隻の生き残りも乗っており、負傷者のほとんどはやけどで、異様なにおい、毎日5人10人と亡くなり、戦死者は水葬、毛布で巻いて鉄の重りをつけて沈めるもので、海軍には戦死者の遺骨は返れず、ところが、それでも国、軍は遺骨として、石ころなどを遺族に形式的に返す、遺族を愚弄。

瀧本さん、生きて帰れたから語り部をできて、3回の奇跡があったため、1回目はミッドウェー、飛龍が空爆される前に、アメリカの戦闘機が機銃掃射して、瀧本さん、逃げる暇もなく、甲板に伏せて、瀧本さんの右、わずか20cmほどのところに撃たれて、それで作業を続けていたら、甲板に当たり変形した弾が瀧本さんを直撃して、これは1週間後に分かったことで、呉に帰る前に右手に以上で、病院に行き、機銃の弾が大きければもっと危なかった。

瀧本さん、飛龍の負傷者は病棟に隔離されて、他のところと話すのを禁じられて、なぜこんなことと思うと、看護師が新聞を持ってきて、ミッドウェー海戦は大本営発表で勝ったと書いており、瀧本さんの体験と異なり、これを見てビックリ、それまで信用していた大本営発表を信用しなくなり、こうして国民、兵士を騙しており、これは今での特定秘密、生存者はまた最前線に送られた＝早く死ぬ、ばれたら困るから、であり、瀧本さんは入院して助かった。

その後、551 航空隊に瀧本さんは配属されて、どこにあるかわからず、シンガポールあたりにいると言うもので、551 航空隊の移動時に、そこに入り、トラック島へ移動した、1944 年の 2 月の始め、今のミクロネシアのところで、戦闘の最前線、トラック島についてすぐ、アメリカの大空襲、出来たばかりの基地が全滅で、トラック島基地建設時に、中継基地なのに、当時の日本料理の支店を作っており、誰が使うのか、司令官、将校が行って、酒池肉林、兵士には戦わせて、上層部はこの始末、しかし B29 が毎日空襲で、瀧本さん、小さな島に駐屯であり、1000m の滑走路を作っても、飛行機なし + B29 の空襲で、瀧本さん、防空壕に入り、頑丈と思っていた防空壕に入ると、上が薄く、頑丈な方に入り、しかしある日、瀧本さんは頑丈でない方に入ったら、頑丈な方は 1 トン爆弾を落とされて、全滅、入り口が見つけられたのは 1 週間後、もちろん中のものは焼け死んでおり、空気を求めて頭をもたげて死んでいた、瀧本さん、いつもの防空壕に入ったら死んでおり、これが 2 番目の奇跡。

トラック島では食べ物がなく、1 日に芋一つだけ、もちろんそれで戦えるわけではなく、兵士はジャングルで木の葉っぱを取って海水で煮て食べて、トラック島 4 万の兵士の半分が餓死して、次は誰が餓死するかということになり、そして、トラック島では目の前にあるのは絶望だけ、希望は全くなく「国に騙された」、死ぬのは当たり前というのは、こんな死に方はあるか！ こんな南洋で餓死するようなことは納得できず、その際に母親の顔が浮かび、心の中で、こんな死に方になってごめんと母に謝るしかなく、その際に、瀧本さん含めて数人に転勤命令、フィリピンのレイテ島に行けとしても、もちろん行く手段はなく、転勤させて何ができるか、当時の日本のトップは最前線のことを知らなかった証拠。

毎回、島を上層部が回っても、理解せず、くじを引いて瀧本さん 5 番目であり、4 番目まではレイテ島に行き、しかし、瀧本さんの乗るはずの駆逐艦はアメリカに沈められて、絶望の上の絶望、そして通信兵が、レイテ島の決戦で陸軍は 8 万人全滅、海軍も全滅、瀧本さんレイテ島に行っていたら死んでおり、これが生き残った 3 つめの奇跡。

瀧本さん、語り部を始められた理由は、3 回の奇跡で生かされたものであり、生かされたものは、無数の犠牲者のためにも、体験した戦場の悲惨さを、若者に伝えたく、みんなに現実を知ってほしく、語り部を 10 年前から始められて、ところが 2016 年の参院選の結果を見て、改憲勢力が 2/3 を取り、憲法改悪の発議が出来るようになり、瀧本さん、だめだと絶望して、昨年からの安倍政権の強行採決他は、戦前の暗黒時代にまっしぐらと瀧本さん体験されて、つまり、語り部をしたら、逮捕される可能性もあり、そして、瀧本さんへの講演依頼の際に、瀧本さんの政権批判を理由に校長が断り、しかし瀧本さんは政権批判ではなく、国に騙された体験から話されるものであり、しかし、瀧本さん、若者に対しては語り部を続ける、大人は信用できないが、若者の命を守らなければ、当時の瀧本さんも国に騙されて大

変な目に合い、これから、若者を守るために、話したいと言われて、瀧本さんの講演は90分～2時間、マイクなしで、立ちっぱなし、命を削りながらの講演なのです。

安倍総理の真珠湾訪問は、政権を伸ばすための人気取りのパフォーマンスと瀧本さんはそれしか考えられないと言われて、そしてこの自由なラジオのリスナーへのメッセージ、瀧本さんや、国民の命を、国は守ってくれない、国を当てにするな、自分の命は自分で守れ、一旦戦争になったら、親すら子供の命を守れず、その戦争を防ぐためには、政権が何をしているか、知らなくてはならず、あきらめることはダメ、「国を変えるのは若者、大人では無理」、その時の政権は国民の一票で決まり、今の政権を作ったのは我々国民であり、我々「もっと賢くなろう」=政権が嘘をついたら、うそを見破る力をつけて、知ったら、大きな声を出して言おう、今は言論の自由があり、主権者一人一人が賢くなり、政権の嘘を見破るべきなのです、以上、瀧本さんのお話でした。

今回の内容、矢野さん、95歳の元海軍兵のお話、真珠湾攻撃、ミッドウェー海戦、トラック島の戦争体験、「国に騙されるな、国は嘘をつく、嘘を見破る力をつけよ」と、瀧本さんのお話は続きます。生徒たちが、瀧本さんの、戦争とは何か、人が死ぬとは何か、を知るべきなのです。

今回の放送は、いつもの音楽も、LIGHT UP! ジャーナルもなく、1時間の瀧本さんのお話に圧倒されました、この内容、私に無断でいくらでも拡散してください、国に騙されるな、国は嘘をつく、嘘を見破る力をつけよと、瀧本さんのメッセージで、今週の自由なラジオを締めくくります。

[civilsociety-forum:14918]

MBSラジオ 上泉雄一のええなあ 谷口真由美 高齢者ドライバーの問題を語る

2016/12/29, Thu 17:19

永岡です、MBSラジオの、上泉雄一のええなあ、に大阪国際大、全日本おばちゃん党の谷口真由美さんがコメンテーターとして出られました。

大阪国際大の谷口真由美さん、高齢ドライバーの免許問題について語られて、アクセルと

ブレーキのふみ間違いなどあり、読売で、75歳以上の高齢者ドライバーの死亡事故は450件、その前に認知機能の低下とされた人は少なく、高齢者が認知機能の低下の検査をパスして死亡の例もあり、検査の時のみしっかりしていた、高齢者が介護認定の時だけ元気になることがあり、分かっている認定員なら危険だとわかるのに、そうでないと、はりきって高齢者の介護認定が変わり、家族がしんどくなり、ふだんつながっていない回路がつながり、免許更新時のみしっかりする例があり、1回だけの検査では分からないと、警察の方もいい、75歳以上の免許所持者は780万人、道路に高齢者ドライバーが普通にいて、もちろん高齢者ドライバーがすべて悪いのではないが、過去に比べて判断力が鈍ってきたとわかる人は少なく、わかったら免許返上となるのに、しかし自分はしっかりしていると思うものがあり、谷口さん、90歳の高齢者ドライバーを知っておられて、車線に戻るときに後ろを見ていない、周りのドライバーが気を付けているので事故にならず、それで谷口さん、それを赤の他人が指摘しているのかと迷い、どこか身内でも言えるか、であり、子どもが親にやめろと言ったら喧嘩になる例もあり、高齢者ドライバーでも安全運転する人はあって一律ではないが、信号を認識しないことや、左折時に一時停止できない、突然アクセルを踏むこともあり、これは認知症でなくても起こり得て、認知症は今までできていたことができなくなることを行い、普段できていたことが出来なくなり、ドライバーだと信号を認知できない、操作に問題、一旦停止を忘れる、高齢者が迷子になることもあり、明らかに今いる場所がわからないこともあり、入口と出口を間違える、人間は咄嗟のこともあり、アクセルとブレーキの間違いは認知機能のある人でもあり得て、しかし認知機能の低下した人だと隠そうとすることがあり、危なかったと、人に言うならいいが、ごまかしが出てきたら注意が必要で、相手の、高齢者のプライドを傷つけずに、高齢者の免許は危ないというのは難しく、車なしで生活できない人もあり、なら高齢者に宅配のサービスや、免許返納後の交通手段の確保が必要であり、上泉さんも、高齢者は免許なしで病院に行けない場合があるとと言われて、スタジオでも高齢者にも車のいる場合があるとと言われて、谷口さん、若くても無茶苦茶な運転の人もあり（私（永岡）も、運転免許は持っていますが、私が車を運転したら危ないし、お金もかかるので運転していません（笑））、高齢者には実地の免許更新時に、長時間走ると問題がわかる、5分10分では分からないとも言われました。

高齢者のこと、谷口さんのお話は、貴重でした、以上、谷口さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14916]

毎日放送 VOICE 地震、津波特集 明日起こってもおかしくない 南海トラフ地震とカルデラ噴火

2016/12/28, Wed 19:43

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」、明日まで年内の特集があり、今日は地震と火山噴火のことでした。

かつて、日本を襲った未曾有の大災害、7300年前の縄文人を全滅させた、海底カルデラ火山の噴火があるのです。そして、南海トラフ巨大地震の懸念もあり、研究者の皆さんの解説があり、名古屋大の田所さんがスタジオで解説、三澤肇さんの報告で、2016年に震度5弱以上の地震は32回もあり、北海道、熊本、鳥取、福島とあり、この数は、平成になり、震度3以上の地震の数は阪神・淡路の95年は200回ほど、火山性群発地震の多発した2000年が平成で最多、そして東日本大震災の2011年がそれに次ぎ、2016年は780回、何と平成で3位の多さであり、京都大の西村卓也さんは、熊本や鳥取の地震は南海トラフ地震と関連もあり、海底型の地震の歪が、内陸型の地震の誘発もするものであり、熊本も鳥取も、活断層の確認されていない場所で、未知の活断層が動いた可能性もあるのです（活断層は地震があつて初めてわかる場合もあり、原発だと、これにより地震の記録の少ない地方の過疎地に作られることがあると、地質学者の生越忠さんは指摘されていました）。田所さんは、紀伊半島の沖で調査されて、3500もの海底で1cmの精度の調査、これにより、従来の南海トラフ地震の南側に震源もあり、ここは西北西に4cm年に動き、歪がたまり、南海トラフ地震はマグニチュード9が最悪、高知県黒潮町では34mの津波が予想されています。

この、南海トラフ地震について、田所さんの解説、南海トラフ地震は東海、東南海、南海の震源域、崖であり、2kmを越す落差で、震源域は、従来より深いところと想定されて、しかし田所さんの調査により、より南と、九州の日向灘も地震が予想されて、これは3・11の際に、より浅いところでの地震で巨大津波となったため、この震源は、断面図を見たら、従来の想定域は比較的深く、しかし東日本大震災の被害より、より浅いところで地震の可能性があり、田所さんの調査でも、ここに歪がたまっている。

従来の想定域より、浅いところでの地震で、津波がより高くなり（従来の想定でも大津波）、どこまで震源が動くかは未知です。

巨大災害は地震、津波だけでなく、一度噴火したら破滅的な結果になるもので、7300年

前に縄文文化があり、竪穴式の高い文化があり、アクセサリーや土器もモダンであったのに、[カルデラ](#)噴火で全滅しており、神戸大の巽さん、カルデラ噴火で最悪、1億人が命を落とすと警告されて、鹿児島南の鬼界カルデラの調査を、神戸大が世界で初めて行い、大学の練習船での調査、鬼界カルデラは薩摩半島から50 km、神戸大の島さんは、巨大なカルデラのごとは分かっておらず、海の中で、大きな音を出して人工的な揺れを起こして調査も可能で、鬼界カルデラは海の中、硫黄島は海上であり、カルデラは阿蘇山が代表的なもの、海底に鍋のような地形で、地下に大量のマグマがたまり、岩盤の弱いところが破壊されて地上に出て、マグマが噴出し、火口がくぼんだカルデラ状になり、桜島の噴火の1000倍以上のエネルギー、カルデラ火山は、日本に多く、北海道～東北と、南九州に集中して、最も新しい7300年前に噴火したのが[鬼界カルデラ](#)、数百度の火砕流が、海を渡り南九州を全滅させているのです。

鹿児島の上野原遺跡に、[アカホヤという鬼界カルデラの火山の噴火物](#)が確認されて、これで九州は壊滅し、アカホヤは東北まで行き、近畿にも20cm積もり、福井の池からもアカホヤの地層は確認されて、9.9mのところにはアカホヤの火山灰があり、7300年ほど前に起こったものです。

鬼界カルデラの海域を、神戸大のスタッフが調査して、海中で地質調査をすると、人間のCTスキャンのような調査で、船の装置から海底に音波、返ってきたものを解析して、海底、マグマたまりを調べて、海底のところから熱い液体が、熱水が噴出して、まだ火山活動の痕跡はあり、少なくとも5カ所で、熱水は海底100mまであり、また海底のカルデラの地形も把握して、多くの成果を得た調査であり、巽さん、カルデラ噴火は10万年で10回、これから100年で1%の確率で起こり、しかし、阪神・淡路大震災も、1月16日の時点での確率は1%ほど、つまり、カルデラ噴火は明日起こってもおかしくないと言われるのです。

九州のカルデラでも、日本全国に被害で、田所さん、火砕流の被害と、火山灰で気温の低下、大変なことになる可能性を示唆されて、そして、地震や火山の確率は、正確な予知は困難で、今も熱水があるのだが、いつ爆発するかわからず、地震も歪のたまるのは分かって、それがいつ動くのかは把握するのは難しく、そして火山の噴火と、地震は連動するもので、江戸時代の1707年の宝永地震では地震と富士山の噴火が連動しており、地震は大変なことになるのです。

鬼界カルデラが最大の場合、映像を見たら、川内原発や玄海原発もアウトであり、地震と火山噴火は日本最悪の脅威です、以上、「VOICE」の内容でした。

[civilsociety-forum:14915]

朝日放送キャスト&TBSラジオデイ・キャッチ！ 瀧本邦慶さん&近藤勝重さん、安倍総理の真珠湾訪問を語る

2016/12/28, Wed 17:30

永岡です、安倍総理の真珠湾訪問について、朝日放送のキャストで、元海軍兵の瀧本邦慶さん（95歳）がコメントされました。

その前に、デイ・キャッチ！では毎日新聞の近藤勝重さんが安倍総理の発言に3つ引っかかった、(1) 不戦の誓いと言うのに、安倍氏は戦争の定義をあいまいにして戦争準備法案をゴリ押し＝不戦は嘘、(2) 和解と言うものの、戦争当事国間ではありえず、今回のものは和睦であり、和解は反省の上に立つべきで、今回のものは本来は成り立たず、(3) そして希望の同盟と言うものの、「実際は希望の軍事同盟」であり、軍事を抜かないとこの言葉は死ぬのでごまかしており、これで胸に落ちないと言われて、強啓さんも、安倍氏の送辞と、オバマ氏の答辞と言われて、近藤さん、トランプ氏抜きであり、そう解釈すべき、送別の辞、いろいろあったがいいではないかと指摘されて、先の小西さんの、中国、韓国への牽制とのことを紹介されて、近藤さん、中国、韓国はなぜうちに来ないのか、広島と真珠湾は意味が異なり、国際的なものは、より複雑なものがあると言われました。

そして、キャストでは、当時の兵士は安倍総理が謝ったとも解釈して、安倍総理の話は抽象的と司会の浦川泰幸さん、詩のようだと指摘されて、森永卓郎さん、オバマ氏の広島演説に通じるとも言われて、トーンも核なき世界を目指すとしたオバマ氏は、言うこととやっていることは違うが、方向性は正しく、しかし森永さん、来年から核武装するトランプ氏になり、それに安倍総理が影響されたら怖いと言われて、この演説が瀧本さんにどう響いたか、瀧本さんは真珠湾攻撃に参加して、お上手、言葉は美しいが、アメリカ人を喜ばせて、日本人もそれにつられるものだとして、もちろん戦争はそんなものではなく、瀧本さんは1939年に17歳で海軍に志願して、男子は軍人になり、お国のために、天皇のために死んで靖国神社に祭られるのが名誉と教えられて、アメリカに石油を断たれた日本は、山本五十六が真珠湾攻撃を計画して、空母飛龍の艦長に突然の命令を言われて、飛龍が真珠湾攻撃の根幹、連合艦隊は6000km離れたハワイに、荒れたルートを、アメリカに察知されないとして行き、普通の商船は通れないところ、当時の兵士のほとんどは20代、そして飛龍はハワイで183機の戦闘機を発射させて、前代未聞の奇襲攻撃、戦艦や戦闘機を多数破壊して、

アメリカ人を多数虐殺して、日本は勝ったと大騒ぎ、資源のない国がアメリカ相手に戦争できないと瀧本さんは思い、もちろんこれは大日本帝国破綻の始まり、ミッドウェー海戦に瀧本さんは飛龍で参加して 3500 人戦死、海軍の兵士は人間ではない、虫けらであり、消耗品と瀧本さん言われて、戦況が悪化したら、兵役年齢も下げられて、1944 年、瀧本さんはトラック島に送られて、過去の放送にあったように地獄の戦場、食べるものなし、芋虫と同じ、2 万人餓死、志願した軍人も、犬死、何が国のためだ「国に騙された」、若者はお母さんと言いながら死んでいったのです。

敗戦から 71 年、瀧本さんは戦争の語り部をされて（この内容は新聞うずみ火の最新号にあります）、そして、今日の安倍総理の真珠湾訪問を瀧本さんご覧になり、これについて、瀧本さんはパフォーマンスに最高の場所、安倍政権延命に最適、憲法改悪をして、戦争の出来る国にして、これは偽善だと批判されて、瀧本さんは若い人たちに、政治に関心をもっと持て、新聞を少しでも読んで、今まで見えなかったものが見えてくる、政府のやることは嘘で、それを見分ける力をつけるべきと言われて、強い日本、勇ましい日本と言うが、若者が戦争に行かされるのだと瀧本さんは締めくくられて、スタジオでも、小さな男の子を持ち、この子が大人になって戦争に送られないようにすべきと言われて、森永さん、瀧本さんの話で、真珠湾攻撃に日本中が熱中したのは恐ろしく、一つの方向に行くのに抵抗できるのかと、司会の浦川さん締めくくられました。

今年、50 周年のウルトラマンで、故郷は地球と言う、実相寺監督の名作があり、脚本の佐々木守さん（重信房子さんと親交のあった名脚本家、実相寺監督とともに 2006 年に亡くなられた）との名コンビで、大国の宇宙開発の犠牲になり、怪獣となって地球に復讐に来たジャミラを、正体を明かすことなく抹殺する話であり、最後、ジャミラを、人類の発展のために死んだという銘碑を見て、イデ隊員は、「犠牲者はいつもこうだ、文句だけは美しいけれど」と反発するものがあり、今の私の気持ちは、イデ隊員と同じです、以上、キャストとデイ・キャッチ！の内容でした。

[civilsociety-forum:14914]

ラジオ関西 ばんばひろふみラジオDEしよー 西谷文和 イラク取材報告& TBSラジオデイ・キャッチ！ 小西克哉 安倍総理の真珠湾訪問を語る

2016/12/28, Wed 15:43

永岡です、ラジオ関西の、ばんぱひろふみラジオDEショー、第4水曜のフリージャーナリストの西谷文和さん、今日はイラク北部のスレイマニアからのお電話での報告です（電波が弱く、つながるか西谷さん懸念されていましたが、無事に放送されました）。

イラクへ行かれて、前回トルコで追い返されて、今イラクは寒く、日本からの募金で難民キャンプに毛布を配られて、今は午前8時、寒く、昨日まで冷えて今日は雨、キャンプで雨漏り、難民はこのキャンプに何人いるか国連もわからず、国連も参加してイスラム国掃討作戦でモスルを攻めて、大変な数の難民が流れて、モスルは廃墟、アレッポも（前線は）ゴーストタウンで、難民も戻れず、イラク軍とクルド軍が攻め込んで、イスラム国が難民を人質にして、逃げてきた人たちが難民キャンプで生活しており、西谷さん日本の忘年会も出られずであり、前回はトルコへ行こうとして送還されて、日本政府の網に引っ掛かり、今回は別ルートで、カタールのドーハから入り、取材は今日と明日でドーハに帰り、正月は日本で過ごしたい。

今は西谷さん、ホテルにおられて、窓から見える景色は、雨がやんで、気温は3~4度と、日本同様寒く、スレイマニアは安全で難民が逃げてきて、しかし少し行くと前線になり、各国の報道陣は、国連、スレイマニアには国連もNGOもいて、しかし前線から安全なところに逃げてこさせる人員が必要で、ずっとみんな長い距離を歩き、子供たちに負担で、何とかしたい。

こういう現状は、西谷さんの取材は日本には伝わらず、イラク、アフガン戦争から10数年で、日本のテレビには関心が薄れて、しかし人は殺されて、建物も破壊されて、忘れてはいけない。

今日の西谷さんの予定は、難民キャンプに行き、風邪がはやり、これを支援するものであり、西谷さん、新年には報告したいと言われました。

スタジオでも、西谷さんの報告に驚く声があり、難民に毛布を西谷さん届けておられるのです。以上、西谷さんのお話でした。

そして、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！ 本日の安倍総理の真珠湾訪問について、国際ジャーナリストの小西克哉さんが論じられました。安倍総理は和解と言うものの、謝罪はせず、これについて小西さんのお電話でのお話であり、安倍-オバマ演説についての意味は、メッセージは予想通り、日米関係を強調、トランプ政権でも維持&オバマ氏への安

倍氏のゴマすり、歴史改竄主義者と安倍氏をオバマ氏は見ていたが、東京裁判の観点を交えるものではなく「安倍－オバマの和解」、双方の不信感が信頼関係になり、最初は会うのを二人は避けており、そして謝罪を盛り込まなかったこと、安倍氏は謝罪など言えるわけはないと、国際政治学者は見て、ドイツがフランスと戦争していたのを、和解してEUに入り、ドイツもポーランドも同じ、誰が悪かったか言ったら和解にならず、オバマ氏も広島で謝罪せず、和解は政治的なレベルであり、これで成り立ち、和解があったから二人が会えた。

小西さん、中国や韓国とのことについて、アメリカにはトランプ政権を意識、安倍氏はアメリカが寛大な心で戦後日本に接してきたか具体例であり、これは外務省の作文ではなく、安倍氏のスピーチライターによるもの、真珠湾攻撃に参加した日本兵のこと、アメリカの軍人がその墓を作り、双方が戦争に寛大になるべきと、特に中国に対して示したもので、アジアに、謝罪なしで和解したいと、安倍氏は示したことになり、これはアジア諸国への隠されたメッセージであり、小西さんは、スピーチの内容は80点、しかし安倍氏はデリバリーが下手で、国会で切れる安倍氏と同じデタラメも出たと指摘されて、政治的な効果は高く、アメリカのメディアも好意的に受け止めたと、小西さん締めくくられました。以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14912]

朝日放送おはようコール 木原善隆が安倍総理の真珠湾訪問他を語る

2016/12/28, Wed 06:20

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はABCコメントーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は安倍総理の真珠湾訪問、オバマ大統領との会談、謝罪はせず、読売は慰霊と和解、産経は日米同盟の深化、毎日、電通の過労死自殺での書類送検、法人としての電通を労基法違反で送検、日経は東芝がアメリカの原発事業での大損失です。

今朝のトップは、安倍総理のハワイ訪問、間もなくオバマ大統領と真珠湾訪問であり、日米のトップが日本の攻撃で沈んだ戦艦アリゾナを訪問するもので、その後両首脳がスピーチ、安倍総理は慰霊を語り、アメリカにとって屈辱の奇襲攻撃、反撃できず多くのアメリカ

人が亡くなり、その後会談して日米同盟の深化を語るもので、戦後 71 年、安倍総理は昨日 えひめ丸他を訪問、オバマ大統領は休暇でハワイにいて、日米同盟はかつてないほど深いと言うものの、これについて木原さん、オバマ大統領の広島訪問への返礼と、8 年間のオバマ政権の評価であり、アリゾナ記念館は木原さんも 30 年前に訪問されて、この真下に 900 人の兵士とともに眠り、今も油がもれてアリゾナの涙と言われており、しかし日本は加害者で考えさせられて、日本人には居心地のいい場所ではなく、安倍総理は謝罪すると保守層から謝罪外交だと叩かれて、しかし安倍総理の保守層での支持基盤は盤石で行けて、当時の野田総理も真珠湾に行こうとして支持基盤が弱く行けず、安倍総理は保守層を押さえられて、真珠湾攻撃から 75 年、当時の生き残っている人のいるうちにいけて、しかしアジアへの謝罪も必要だと言われました。

将棋の三浦 9 段、不正ソフトでの問題、昨日会見を開き、対局中にスマホでやっていた件、弁護士の委員会の結果はシロで、しかし不自然に席を立っていたと対局相手から指摘された件、第 3 者委員会はスマホの解析で不正なしと結論付けて、三浦氏は年内出られず、この後スマホの持ち込み禁止、これまでは対局中の外出も OK であったのが禁止されて、これについて木原さん、日本将棋連盟の対応には問題があり、もう少し調べてから発表すべきで、第 3 者委員会の報告も、対局中に 30 分離れたこともなかったとして、前提が崩れて、しかし処分は仕方ないとして、疑惑の否定と処分はおかしい、将棋連盟は苦しく、しかし対局ソフトは進化して、コンピューターソフトも向上して、これへの対策も後手に回っていると言われました。

佐川急便の配達員が荷物を乱暴に扱い、ここしばらく佐川急便の不祥事が相次いでおり、駐車違反の身代わり出頭、免停を恐れてのもの、クリスマス前後に 7 つの都府県で遅れなどであり、木原さん、大幅な人手不足、サービス業として成り立たず、市場原理が働かず、ただで届けるものが増えて、サービスの競争が過当になり、その文のツケは結局消費者に来ると言われました。

本日の気になる新聞記事、読売の記事で、親の投票行動が子供に影響していること、子ども頃に親と一緒にいった人の方が、行かなかった人より投票率は高く、親と一緒にいった人の 63% が投票に行き、木原さんも子供を投票につれて行き、子どもと行くに関心をもって選挙に行くようになると言われて、毎日の記事で、コメダ珈琲と外観のそっくりな和歌山の店に禁止の仮処分、フランチャイズを申請して断られて、似ている店を出して、木原さん、

この手の裁判では珍しく、ロゴなどが争われて、外観で仮処分、フランチャイズを断られて、この結果と言われて、朝日の記事で、ロシアで安いアルコール替わりのものを飲んで 123 人中毒、死亡者も出て、ローション、入浴剤でアルコール度数は 93%、水で薄めて飲むとウォッカより安く、しかしメタノールが入り、ロシアではソ連時代から偽酒が横行しており、木原さん、日本でも密造酒があったが、ロシアのものは酒ですらないと木原さん言われました。以上、木原さんのお話でした（2016 年内のおはようコールは今日が最後です）。

[civilsociety-forum:14911]

毎日放送 VOICE 不寛容社会の果てに…

2016/12/27, Tue 19:29

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」2016 年の最後の特集は、不寛容社会の果てのことでした。少しのことでクレームが来るので、自粛して、昔からの行事も無くなったのです。

まず、大晦日の除夜の鐘、もちろん大晦日の 12 時の前につくものと思っていたら、うるさいとクレームがついて、そのために 12 時間前の、大晦日の昼の 12 時につくというのです。

また、夏の盆踊り大会、これは大音量で音楽を流すと文句が来るので、踊る皆さんはラジオでの FM 放送で音楽を聴いてそれに合わせて踊るといふことがあるのです。盆踊り大会は、賑やかな世界なのに、こういうことに文句の来る時代になったのです。

あるいは、運動会でのピラミッドやタワー、危険で中止したこともあり、これは中止に私も賛成（体力の違う子供を同列に扱うのは問題、戦前の軍隊社会の名残が体育にある）ですが、しかし VOICE がラインでアンケートを取ると、これら除夜の鐘、盆踊り大会、ピラミッドに賛成の意見が多いのです。

あるいは、保育園の整備は急務ですが、兵庫県芦屋市で、保育園を作られると、うるさい、地価が下がるなどの理由で反対のことがあり、また大阪市で、高層マンションに児童相談所を作る件、住民の反対があり、吉村市長は住民が反対して取りやめたら自治にならないと言うものの、しかし、アンケートで反対が圧倒的に多く、吉村氏も断念です。

これらのことについて、関西大の池内裕美さんは、SNS の発達で、誰でも発信できる S

NSにより一人の声が拡大されて、反対が大きくなる点（SNSの存在意義も認めたくえ）や、企業も過剰対応して、ある菓子メーカーは、製品に寄せられた少数のクレームで、10数万個のお菓子を回収して、それらが要するにデファクトスタンダードになり、他のメーカーも同じように、となるということです。

他方、大阪府泉佐野市で、夏休みに金魚の放流を計画したら、生態系が変わるなどのクレームでいったん断念したものの、このお寺の方は、工夫して、川に放流しても、生態系に配慮して、網で一般の川に金魚が行かないようにして、また子供たちに、金魚を家で飼うための細かいマニュアルも配布して実施、その結果、子供たちも喜んだということです。

この不寛容社会について、市民も、一部の反対が拡大されて、このようなギスギスした結果になるとの声もあり、司会の西靖さんも、こういう社会の在り方を問われて、こういう、少数でも大きな声が破壊をするのは、ヘイトスピーチがその典型で、言っているのは少数でも、ネットで拡大されて、付和雷同する手合いが集まることもあり、ただ、この不寛容社会の背景には、人々に余裕がなくなり、以前なら他人のために、と思う人がたくさんいたのに、余裕がなく、他人に構えない、と言うより他人のものを奪ってでも、という、ヨーロッパの移民排撃も同じ理屈で、世界にて、寛容性が無くなっているのは、それこそ戦争の種とも思われました、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14908]

朝日放送おはようコール 小西克哉が安倍総理の真珠湾訪問と東京オリンピック費用ゴタゴタを語る

2016/12/27, Tue 06:20

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は違法残業の社名公表、過労死防止のため、読売は安倍総理の真珠湾訪問、毎日孤独死の身元不明、推定される氏名が未公表、産経は関電のガスが大阪ガスより安い、日経はシンガポール系の物流施設が神奈川へ、です。

安倍総理の真珠湾訪問、先ほど（日本時間朝5時過ぎ）ハワイに到着で、オバマ大統領と

会談、沈んだアリゾナと、降伏文書に調印したミズーリ号とがあり、ここには年間 200 万の観光客が来るところ、日米トップの真珠湾訪問は初、安倍総理は戦争を繰り返さない、和解をと語っており、第 2 次大戦の敵国同士の和解の力を示すもので、安倍総理は謝罪せず、日米の和解と不戦の誓いとするもので、トランプ大統領就任を控えて、戦後政治の総決算と言い（これは中曽根氏とレーガン氏の関係が最初）、安倍総理の日程は、今日えひめ丸を見て、明日オバマ大統領と最後の会談、安倍総理とオバマ大統領は、昨年議会で演説、これについて小西さん、戦後の総決算の大詰めを安倍総理は掲げて、しかし戦後の歴史を改竄するとアメリカは危惧して、オバマ氏は靖国参拝や憲法改悪を画策する安倍総理を警戒して、安倍氏とオバマ氏は最初距離を置いて、戦後の日本はアメリカの意向で世界のプラスに、自由主義にしたのに、これを安倍総理が覆すとアメリカは危惧して、ある意味、安倍氏は極右の考えから、戦後の歴史修正より、オバマ大統領と和解への方向に行き、アメリカは安倍総理を上下両院で演説させて、オバマ大統領は今年広島に行き、その外交での返礼で、真珠湾に行っても返礼にはならない、戦後の和解を 71 年してやるのは、オバマ氏は敵国との和解をイランやキューバとして、アメリカは 12 月に真珠湾の慰霊をせず、次のトランプ氏への布石で、プーチン氏の来日の後であり、トランプ氏に替わり日本に軍事費をもっと出せとなるもので、真珠湾攻撃は 20 世紀の日本外交の最大のミス、必ず負けるという報告書が 1940 年に出て、ミスをしたと日本人は忘れてはいけなと言われてました。

東京オリンピックの仮施設の費用はどこまで自治体が負担するのか、森会長は、立候補の際に、仮設の施設は組織委が負担としていたのに、2800 億のうち組織委は 800 億しか負担せず、首都圏他の知事たちは反発しており、宮城の村井氏も反発、森氏の前での、小池都知事との会談でも、どこがお金を出すか揉めており、自治体との連絡体制は来年 3 月に結論を出すもので、小西さんオリンピックはグジャグジャと言われて、2013 年の決定時、恒久施設は東京都が、仮設施設は組織委が作るはずが、組織委は 2000 億を開催自治体に負担しろと言い、組織委の森氏は文句を言うな、都の責任と言って村井氏が怒り、小池氏はスピード解決と言い、小西さん、小池氏の立場は、問題になったのは立候補のファイル、森氏は自分に関係ないと責任逃れ、他の関東・東北の知事が批判して、組織委が立候補ファイルに違う解釈をしている構図であり、森氏の発言も、おぜん立ては小池氏がしており、小池氏はフルオープンでメディアに出しており、森氏がある意味悪者になり、自治体はお金を出せと言われたら怒る、森氏への世論は厳しくなっているとされました。

部活で顧問の先生が飲酒運転をした件、小西さん、中学、高校の部活を先生が見るのはブ

ラック労働、本来の授業に支障であると言われました。

本日の気になる新聞記事、日経の記事で、ヤフーが新車をネット販売、来年春までに、電子商取引で車を初めて発売、スタジオでも車を実際に見ずに買うのかとの声があり、小西さん、試乗が要り、何百万もネットで買うのかと言われて、家電とか、ネットと店で価格を比較すると言われました。以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14906]

報道するラジオ (2016/12/26) 政治とカネ 総決算 2016年 上脇博之さんのお話

2016/12/26, Mon 21:01

永岡です、第 223 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。

安倍総理が明日真珠湾訪問ですが、朝日放送のキャストで、ABCコメンテーターの木原善隆さん、これをアメリカだけでなく、ロシアのプーチン大統領や、中国などがどう見ているのかも問題と言われました。

2016年最後のレギュラー放送、2016年の漢字は「金」、忘れないぞ！あの政治家の金の問題、お馴染み神戸学院大学の上脇博之さんがゲストで、政治とカネをテーマに、甘利氏の問題、舛添氏の問題、地方議会での政務調査費の問題、また先月公開された2015年度の政治資金報告書から読み取れることを取り上げます（今回は収録放送です）。皆さん、これを読まれたら、あるいは放送を聞かれたら頭に来ると思いますが、上脇さんは市民に行動する指針も教えてくださいました、これを読んで頭に来たら、則実行すべきです！

また、報道するラジオでは、2016年の年末特番を30日の16時半～21時に放送し、年始特番を1月2日の18時半～21時に放送します。しかし今の私の状態では、全部のフォローは困難ですので、部分的にフォローします（年末は朴一さん、崎山敏也さん他、沖縄や韓国から、年始は内藤正典さん、北丸雄二さん、木村正人さん他が出られてトランプ大統領で世界はどうなるかを報じるそうです）。

この1年、報道するラジオを続けてこられたのは、リスナーの支援によるものと水野

さん、感謝されました。リスナーの鋭い質問、指摘に水野さん感謝されていました。

それで、政治とカネ総決算、政治家の金銭スキャンダルに 1 年腹を立てた内容のものであり、上脇さんのお話、報道するラジオ、自由なラジオで聞いて、そのたびに血圧が上がりました（泣）、今日はその、体に悪い（報道するラジオで体に良かったことは少なかったですが（怒）、上脇さんは政治家のお金を詳しく調査されて、その上脇さんのお話、政治とカネ、次々出てきて、トップバッターは舛添氏、不適切でも違法ではないと、検察が告発を受理しても、返事がなく、どうなっているか不明で、家族で旅行、その他を公費で出させて、高価な美術品を買ったなど、処罰は全く不明、残念ながら年明けになる。

富山市議会の領収書問題、富山だけでなく、富山は支出がたまたま問題になり、しかし他にも似たようなことはあり、他の地区でも違法、返還はあり、富山のローカルの問題ではなく、地方議会をまともにするためには、これは公金（政治資金ではない）、条例で縛る、領収書のネット公開も必要で、まだまだ改革が必要であり、政務活動費は先払いで、今までのやり方の前払い、使途は問わず出して、それぞれの判断で使い、余ると年度末に返すもので、しかし通常の支出時には先渡しはなく、まず支払って立て替え、申告制で OK にすべきで、事後払いにすべきであり、しかし事後払いのためには職員を増やさないとだめで、行革で減った職員の手当ても必要。

政治とカネの問題の本丸の甘利氏の件、結局あれだけ証拠があっても立件されず、不起訴であり、これについて上脇さん、「結論から言うと甘利氏は立件されるべき」、甘利氏も秘書も金をもらっており、たかったことに等しく、秘書の責任にするトカゲの尻尾切りだが、甘利氏も金を受け取っており、立件すべきで、依頼は 2013 年と 2014 年の 2 回あり、1 回目の成功（業者が UR に補償してもらえないのを、甘利氏の口利きの結果補償金がべらぼうに上がる & 上乘せ、2.2 億 GET、10 倍以上）で、口利きはうまく行き、有力な政治家に口利きしてもらったろうまくいくとして、2014 年にも依頼、しかし秘書にたかれて、文春に情報を流しており、これだけ証拠があるのに立件されないのは不思議。

金をもらった建設業者は、口利きの謝礼として甘利氏に金を渡してうまくいったと証拠を出しており、2014 年に 2 匹目のドジョウを狙ってうまくいかず、立件されなかった理由は、考えられるのは、斡旋利得処罰罪を甘利氏に有利に検察が解釈したことがあり、これで処罰されるのは、議員が権限に基づいて行使したことが罪になり、国会議員は国会で質問するぞと、国会議員の権限、影響力の行使が行われて、しかし上脇さん、検察は狭い解釈でやっており、これは甘利氏と秘書にも罪状が成立し、しかし条件を限定すると立件が困難になり、しかし国会議員には権力があり、行使したと検察は解釈すべきで、国会議員の権限のみ

に限定したらダメなのに、検察はそうせず、甘利氏に有利な狭い解釈＝国会議員、秘書に甘くして起訴を見送った。

なぜ検察は甘利氏に甘く出たか、あっせん利得処罰罪の成立には異議もあり、犯罪の成立しない方向で検察は解釈して、この解釈ができるなら、ザル法になり、甘利氏で立件しないと、国会議員は喜ぶ、犯罪に問われないため、甘利氏は、本来秘書がたかったのであり、上脇さん、議員辞職すべきと言われて、睡眠障害を理由に逃げていたのに、5月末の不起訴処分時に元気になり、6月には活動を再開、8月には自民党の税制調査会の幹部になっており、睡眠障害は何であったか、不可解であるのです。甘利氏は平の議員ではなく、上脇さん議員辞職は当然、公認した秘書の責任もあり、自民党は処分すべきなのに、要職に就けていた。

2015年の収支報告書は、国会議員の収入ランキングの2位、2億近く集めており、大臣の時代に、1000万以上のパーティー、特定パーティーを3回もして、2000万近くGETしており、これは大臣だと問題で、大規模政治資金パーティーは本来大臣規範で、法律ではないが、内閣として守るべきものを、大規模なものに具体的な数字のないことをいいことに、3回もパーティーをやり、それだけお金が集められるから、自民で要職に就いたと上脇さん思われて、大規模なパーティーに安倍総理も参加して、大臣規範を守る気はなく、規範として成り立っていない。

甘利氏、政治資金規正法にも抵触して、あっせん利得で処罰できないなら、企業献金を禁止していて、ところが抜け道があり、政党に企業が政治献金してOK、政党の支部でもOKで、支部のトップが国会議員だと、本来受け取れない企業献金を迂回して受け取れて、議員の財布になってしまい、支部長に国会議員、企業献金は言い訳して取れる、お金には色はついておらず、こうできる。

甘利氏は、こうしてGETした金を政党の支部に付けており、当初業者が1000万持ってきて、多いとして半分受け取り、これは政党の支部でもらったら違法にはならない（泣）。

国会で、強行採決が繰り返されて、バクチ法案も採決されて、バクチ法案の際も、提案した国会議員のうち3人はギャンブル企業から献金を受けて、業者から政治献金をもらったら、業者に喜んでもらえるように、バクチ法案を推進した、業者との癒着、利益誘導、しかしこれからもっとひどくなり、バクチ法案はこれから形が決まり、進出したい業者が政治献金のラッシュ、それで公共事業の金が膨らみ、賭場も大枠を決めてから、利権としてたかられるのです。

後半のお話、2015年分の政治資金報告書を見たら、高額な飲み食い、麻生氏はびっくり

で、高級クラブに 16272 万円！ これについて上脇さん、麻生氏は常習者、このために国会議員になったようなもので、政党の支部に国民の税金が流れて、まわりまわって国民の税金が高級クラブに使われて、甘利氏も 220 回、1120 万、舛添がかわいく見える（泣）、「国民はもっとひどい人に怒るべき」なのに、巨悪に国民が怒らないのが問題で、舛添氏のようなわかりやすいものに怒るだけで、SM バーに行った宮沢氏は飲食代 126 万、林氏も 1000 万高く、政治資金を飲み食いに使っており、本来ポケットマネーで使うべきもの、虚偽記載の可能性もあり、キャバクラで会議はできない、そんなところで政治活動の会議はできず、今の政治資金報告書だと、誰とどんな話をしたか書かなくても良く、目的は会合とされて、上脇さんの見方で、政治資金が有り余っており、バブル期の政治資金を確保するために政党交付金があり、自民党はバブル期のお金を税金から GET しているバブル状態、政治家や政党はバブル、国民は貧困なのに、こんな飲み食いをして、上脇さんは金を断つ禁断治療をすべきで、そうしないと、お金をちゃんと大切にしない。

企業献金をなくすために政党交付金のはずが、政治献金も二重取り、銀行も政治献金再開であり、銀行は税金をもらった時期もあり、自粛もしていたが、2000 万ずつメガバンクが献金しており、銀行は政治献金御三家のトップ＝銀行が政治献金を再開すると、もっとひどくなる。

企業、団体献金はなくされず、消費税は上げられて、法人税は下げてもらい、政党により交付金に依存しており、国民に痛みを強いる政治をしても政治家は痛まず、お金をもらえなくなるのがなくなるので、国民に痛みを強いても傷まず、実質国営政党であり、リスナーより、金権政治家を追放するために市民は何をすべきか、東京地検にデモするなどがいいのかとの質問があり、上脇さん、一番効き目があるのが、「地元の政治家の政治資金をチェックして、これはおかしい（舛添氏の辞任の前例あり）として、地元でこんなのはおかしいと追及する必要がある」

チェックする手立ては、財団法人の政治資金センター (<http://openpolitics.or.jp/01.html>) が今年 6 月にできて、全国の衆参の議員の報告書を PDF ファイルで公開する用意を今しており、これを見て、各議員の政治資金報告書を見て、市民が監視すべきなのです（この HP はまだ未完成の模様です）。

上脇さんに政治とカネの問題を続けてもらいました、以上、上脇さんのお話でした。

ニュースは上田崇順さんの担当でした。

バクチ法案が今日交付されて、政府は総理をトップとする整備本部を年明けに設置して、巨大賭博場を整備する方針で、ギャンブル依存症の懸念から反対の声もあり、安倍総理と維

新が推進していますが、公明は維新の自民への接近で、憲法改悪を懸念しています。

政府は辺野古埋め立て工事を明日にも再開、沖縄の敗訴で、翁長知事は処分を撤回して、明日にも工事再開、菅干渉長官は工事再開の準備はできているとして、明日会談する翁長知事はもっと話し合えと、移設阻止を続けています。翁長知事には岩礁の破壊許可の権限があり、サンゴ移植の許可権限でも移設阻止するのです。

沖縄での、日米地位協定の軍属の範囲を再定義し、安倍－オバマ会談でも取り上げられて、軍属でないと、処罰できても、対象は少しです。

安倍総理は真珠湾訪問、経団連の会合で戦争を起こさないと言うものの、1956年に鳩山一郎氏が、59年には岸信介氏が現職として行っており、吉田茂氏も行っており、安倍総理は4人目です。

新潟、糸魚川市の大火災から、通行規制の解除、金融機関も再開して、120棟全焼、被災者に公営住宅を提供します。

災害時の情報、避難勧告、避難準備情報、避難指示について、高齢者、障害者の早めの避難のために、新たな区分として、避難指示は勧告とわかりにくく、避難指示（緊急）になるのです（ラジオでの表示は未定です）。

宮内庁は天皇の新年の感想を来年は廃止し、年末年始の行事が多いため、3日の一般参賀は予定通り行うというのです。取りやめには陛下の了解もえられているのです。

2016年ラストのレギュラー放送、政治とカネの総決算、スタジオに怒りのメールが、年末の忙しい時期に殺到して、リスナーより、政治家の飲食費にびっくり、庶民は1円でも安いものを探すのに、政治資金だとあんなことができるとあり、麻生氏は1672万を133回、頭に来て、今日の上脇さんのお話で怒りでムカムカ、2世3世の政治家が特権階級になっているともあり、水野さんもリスナーの怒りはこれで終えず、年末年始の特番をされると言われて、年末は12/30にまさかほんまに2016年の4時間半の生放送をして、政治家を許してはいけないと水野さん言われて、まさかの世界を、ニューヨークのトランプタワー、ソウルからの中継、沖縄の高江からそして、オリンピック、核のお金の話もするのです。介護の話もあり、ご意見をよろしくと、水野さん、2016年のまさかを本日から募集します。

言うまでもなく、この内容、いくらでも拡散してください、皆さんの怒りを具体化して、金権政治家たちを叩き潰しましょう！

[civilsociety-forum:14905]

毎日放送ちちんぷいぷい 安倍－橋下会談、万博とホリエモン、自民、公明、維新の三角関係について

2016/12/26, Mon 15:48

永岡です、一昨日の安倍－橋下会談について、毎日放送のワイドショー、ちちんぷいぷいでも取り上げられました。ヤマヒロさん（山本浩之さん）の司会での報告です。

クリスマスイブに、安倍総理は橋下氏と5か月ぶりに会談、菅氏、松井氏と昼食で、憲法改悪がテーマ、松井氏は生ものを食べたが生々しい話はなかったといい、そして2025年の万博誘致、ホリエモンが起用されて、松井氏からホリエモンの話を聞きたいとして、特別顧問に起用して、松井氏はホリエモンの能力を買い、手続きは来年として、ホリエモンはMBSの取材に、世界からすごいと言われたいとしています。

これについて、奥田信幸さんの解説もあり、これは2013年の参院選直前に橋下氏はホリエモンと会談して、維新のニコニコ動画で意気投合して、考えは近く、そこからのつきあいで初対面ではなく、2025年の万博誘致の特別顧問にするもので、なぜ急に、ではなく、ホリエモンと維新は接点があり、しかしなぜかという点もあり、2025年の大阪万博のテーマは長寿と健康で、ホリエモンのアイデアもあるもので、最近ホリエモンがこういう活動もして、無駄死にしないという本も出して、松井氏はSNSでホリエモンの発信を評価し、世界に発信するのにSNSは不可欠、大阪万博の顧問は様々な人があり、日当は1日1時間以下なら15000円、最長54000円（5時間勤務）であり、ホリエモンには大金ではなくても、50人の特別顧問はいて、積み重ねは高いとの声もあると奥田さん言われて、そしてホリエモンは特別顧問になり、スタジオでも、ホリエモンは大阪にあまり縁なし、2004年の近鉄バファローズ買収時くらいかとの声があり、予防医療のことは知っているのかとの声もあり、しかし若者の支持はあり、石田デスクは炎上商法もして、アンチもあると言われて、大阪万博のお金は国も出すものであり、しかし、もちろん大阪万博は決まりではないのです。

そして、安倍－橋下会談は、万博のアピールもあり、2時間のランチ、しかし万博のライバルはパリで、厳しい面もあると奥田さん言われて、閣議で日本は大阪と決まり、話題は万博とカジノであり、賭場をやってくれと、自民は公明の造反もあっても、バクチ法案は維新の賛成で通り、石田さん、万博は2025年、賭場は2020年のオリンピックに合わせてであると指摘されて、奥田さん、万博と賭場は隣接すると言われて、賭場は事業者が来ないといけない。

他の話題は、プーチン氏やドゥテルテ氏、橋下氏もこれに興味があるもので、もちろん憲法改悪、さらに小池都知事のこと話題になり、議会で小池氏は苦しむという話題も出て、しかし解散総選挙は話題にならず、関係者によると出なかったとのことで、しかし与党と野党で、選挙協力はできないものであり、石田さん、自民と維新で政策に合わないものを問われて、奥田さん、原発はやや異なるものの、対立はないと言われて、ヤマヒロさん、官邸は、橋下氏はまだ政治に興味があると見て、奥田さん、今回橋下氏は私人なものの、松井氏も同席なのでその解釈には無理もあり、私人では総理と会えないわけではなく、中野雅至さん、政界の再編もなく、これで安倍政権の支持率は下がらず、民進党がだらしなく、しかし橋下氏の影響力も落ちたと言われて、奥田さんにヤマヒロさん、橋下氏の政界復帰はあるかと聞かれて、奥田さん可能性はあると言われて、橋下氏はこうして出続けることで影響力を残したく、またヤマヒロさん、安倍総理は橋下氏に恩義があると言われて、奥田さん、橋下氏は維新代表に安倍氏を担いだこともあると言われて、そして維新と自民の蜜月ぶりに、公明党はやきもきであり、自公と維新の三角関係はどうなる、バクチ法案を通すために公明の反対で維新の協力、安倍政権は維新もあると、公明に示すこともあると言われて、そしてこの裏で、二階氏と、公明の井上氏も幹事長の会談もあり、バランスは取っている（つまり、微妙な三角関係は続く）と、奥田さん締めくくられました、以上、ちちんぷいぷいの内容でした。

[civilsociety-forum:14903]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫が安倍－橋下会談、自民と維新の浮気関係、解散総選挙を語る

2016/12/26, Mon 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はプーチン氏の平和条約への決意に難色を当初示したこと、読売はW i - F i の学校への整備、毎日ではミシガンでの白人のこと、産経はグアムへの訪問とT H A A D 配備、ロシア政府の刺激を止めたこと、日経は正社員の副業後押しです。

クリスマスイブの安倍－橋下会談、バクチ法案での協力で一致して、一昨日の夜の会談に

は菅干渉長官と松井知事も同席して、橋下氏は安倍氏に、プーチン氏やトランプ氏のことを問い、安倍－橋下間は良好、熱月振りであり、この4人での会談は7回目、仲は良く、そして二階氏と、公明の井上氏も別のホテルで会談して、政府・自民の幹部が維新、公明のトップと同じ日に会談しており、バクチ法案で橋下氏は安倍氏を評価して、バクチ法案では自公の対応が異なり、憲法改悪は安倍氏、安定した政権でないと難しいと、維新も自民も意欲的、橋下氏の国政進出は未定で、伊藤さん、維新は野党ではない、実質連立で、自民と維新は仲が良く、公明と自民の関係は、都議会での自公の離れたことは、国政には関係なし、自民は維新に前のめりで、しかし自公は夫婦、維新は愛人で、自民のトップが維新と浮気をして、これに公明が不満で、二階氏はくぎを刺し、公明をなだめて、しかし自公は10数年選挙協力して離婚することはないものの、公明がへそを曲げる可能性もあるということです。

来年の解散は、1月解散は可能性があり、伊藤さん最近きな臭く、可能性がないとは言えず、問題は日程、来年は年明けに解散総選挙をしないと年末までできず、年末の安倍政権の支持率は不明で、支持率の高いうちに解散総選挙をやりたい、真珠湾訪問、株のこともあり、来年の都議選があり公明党に配慮して夏には解散総選挙はできず、1票の格差の是正をした後数か月は選挙が出来ず、年明けに解散総選挙しないと秋までできず、公明に比例の4減は大きく、要するに議席是正の前に解散総選挙は可能性が高く、橋下氏は国政に戻るか、戻ると維新は勢いづき、これで自民と維新で2/3で憲法改悪を狙っていると伊藤さん言われました。

フランスで日本の女子学生が行方不明になっている件、4日のダンス教室を最後に連絡が取れなくなり、ダンスの先生もこの女性のことを詳しく知らず、警察の調べで、その後20代の男性と食事して、そして学生寮に行った後行方不明、寮にいた学生が、恐ろしい叫び声を聞いたとして、この男性については詳細は不明で、行方不明になる前に無料通話アプリで会話しており、この20代の男性が容疑者として見られて、容疑者の情報がなかなか明らかにならず、別の大陸に行ったと見られて、これについて伊藤さん、女性と良く知っている間か、交際の中で問題があったか、消息不明で、無事でいてほしいが、計画的に殺意があったのか、金銭の問題か、またフランスの捜査当局は容疑者を把握しても、名前も顔写真も公開されず、公開していないのに理由はあるのか、相手国との関係で身柄確保が難しいのかとも言われました。

本日の気になる新聞記事、読売の記事で、若者の消費が変わり、ミレニウム世代、車やブランド品への関心が低く、かつての若者が買ったブランド品も買わず、一人でのクリスマス、

クリぼっち、車の所有率も半分を切っており、伊藤さん、自分たちの時代は車がなかったら女性は付き合ってくれなかったと言われて、クリスマスも最近は盛り上がらない、かつては三角の帽子で酔っぱらう、若者が目標を持たないと元気にならないと言われて、日経の記事で、はたちの献血の名称を見直し、16歳からできて、はたちの命名はおかしく、伊藤さん、20歳からと思い、なぜ見直さなかったのかと言われて、毎日の記事で、安倍総理の真珠湾訪問、謝罪を盛り込みなし、伊藤さん、昨年アメリカ議会での演説が下敷きになり、しかしオバマ氏と会っても、トランプ次期大統領との関係はどうなるのかと言われてました。以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14898]

ネットワーク 1・17 (2016/12/25) 南海トラフ津波 34m の町、高知県黒潮町 千葉さん、野村さんの報告

2016/12/25, Sun 06:00

永岡です、第 1045 回ネットワーク 1・17、今週も毎日放送アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

津波に関する情報、11/22 の福島地震で、宮城に津波注意報→警報、この時の津波は、宮城では海水が 4m の防潮堤を超えていた痕跡があると東北大の調査で分かり、気象庁の観測は 1.4m、気象庁の計測できないところの高さは分からず、4m は大津波警報になるべきで、警報・注意報の高さには絶対とも言えないのです。

今回のテーマは津波で、南海トラフ地震で、全国一の津波の高さが想定されている、最大 34m の津波が想定されている高知県の黒潮町、ショッキングな予測に避難をあきらめる住民も出る中、黒潮町の全ての地区に 34m の津波が来るのではなく、黒潮町の 4 つの地区での避難計画について、千葉さんと野村さんが取材、報告されました。

野村さんは町の中心地を取材されて、南海トラフ地震で震度 7、津波が 34.4m と想定されて、黒潮町は高知市から車で 2 時間半、高校生の津波サミットの行われた、自然の豊かな町であり、34m の津波想定は 2012 年に出て、町の住民は驚いて、高齢者は逃げられないと思うほどで、町の区長さんは、これにびっくり、最大の津波であり、発表されたら落胆、まともに来たらおしまい、一人暮らしのお年寄りには逃げようがなく、家に体を縛り付ける

という人すらいて、避難をあきらめる人も出て、動いたのは行政、黒潮町は職員 200 人全員を、防災業務を兼務することにして、津波からどう避難するか、避難計画を作り、全世帯からどう逃げるか、家族構成、どこに逃げるか、避難場所にどれだけかかり、避難を手伝ってくれる人もいるのか、避難行動シートを作成して、一人一人のことを行政が把握して、これを生かすもので、この行政の姿を見て、住民も立ち上がった。津波は 20 分以内に逃げないとならず、高台の避難が困難で、住民が 5 基の津波避難タワーを要望して、野村さんも津波避難タワーを取材されて、タワーと言うよりビル、野村さん、人口の多い地区のタワーに上られて、ビルだと 5 階建てくらい、柱も大きく、緑の中にそびえたつもので、区長さんと野村さん、津波避難タワーに登られて、このタワーは野村さんのブログに写真があり（http://ameblo.jp/nomnom79/entry-12231626371.html?frm_id=v.mypage-checklist-article-blog---nomnom79_12231626371）太陽光発電の施設もあり、高さ 14m、34m の津波は海岸線に来るもので、この地区には 10m の津波が想定されて、34m の津波は部分的で、頑張って避難したら助かるとお年寄りも知り、防災の専門家も来て勉強し、防災の、避難のシミュレーションもして、86 歳と 72 歳の女性に野村さん取材されて、当初山に避難しないといけないと思いあきらめたが、一生懸命逃げたら助かると知り、練習でも頑張り、区長のリーダーが頑張っており、子供たちも頑張り、お年寄りも、あきらめた姿を子供たちに見せたらいけないと思うようになったというのです。住宅街にタワーがあり、いつも津波を意識して、住民の避難意識が高まったのです。さらに、津波から命を守った後のこと、町の中心地区に近いところで、避難タワーの中に防災のために、世帯ごとに備蓄があり、収納ボックスを野村さん取材されて、各家庭の食料、水、医薬品、タオルなどがあり、いざ地震となったら、もって逃げる余裕はなく、ここの備蓄で 2,3 日は過ごせるもので、中身は必要なものは異なり、要望があったら切り替えて、中身を随時入れ替えて、何も持たずに避難しても対応できて、その他にも、住民がどこを目指して避難するのか、津波避難タワーに逃げるのか、高台に逃げるのか、病院にいる人はどうするのか、などを知るものです。千葉さんも黒潮町を取材されて、34m の津波の来る、浜町地区、津波避難タワーが建設中であり、野村さんの取材されたものを上回る、全国一のもので、一番上は地上 22m、ビルの 7 回くらいで、津波浸水は 18m が想定されて、黒潮町が 6 億円用意して、宇宙ステーションのような建物であり、横にあるクレーン車が小さく見えること、障害者のためのスロープもあり、避難タワーは来年 3 月に完成。

東日本大震災だと、避難場所に逃げても津波にやられた人も多く、地区の住民も津波避難タワーがあればいいとは思わず、地元の区長さんも、避難訓練を地区でやり、行政に津波避難タワーは作ってもらい、夜間の訓練など、リヤカーの使用も想定して、小中学校の協力も

得て、避難訓練、中学生に、お年寄りの避難も手伝ってもらい、ここは漁に出る人が多く、いつもは大人の男性が少なく、その分中学生の役割は多く、また、家から出られない人は、家具の固定などをやり、出来るだけ外に出てもらい、そういう話し合いを地域でやり、津波避難タワーもあると助かり、お年寄りの避難をどう準備するか、細かく決めて置き、家のドアの開き方など、独自に避難を決めているのです。

34.4m の津波の想定される場所を千葉さん取材されて、熊野浦地区、34.4m の津波では家も浸水して、ここはみかんの栽培をして、ミカン畑があり、毎日毎日ここに行くので、この農道を行くと、高さ 45m の高台になり、自分の畑が避難場所になり、そして高いところに避難できるように地区も整備して、地区の方は、高さ 50~60m あり、足の悪い人は車で避難することになり、34m にとらわれず、どの地域も特性に合わせて避難するようにしており、行政の手助けも大切で、黒潮町は避難タワーと地域の住民の努力で日々津波に備えていて、各地でも、黒潮町のことは参考になり、和歌山、大阪でも黒潮町のことは参考になるのです。

来週も元旦に 45 分版が、ネットワーク 1・17 新春スペシャル、3 つの被災地から、が放送されるとのことです。以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:14897]

FW: 新聞うずみ火通信 067

2016/12/25, Sun 04:53

永岡です、故・黒田清さんのお弟子さんたちによるミニコミ新聞「うずみ火」の通信をお送りいたします。

<以下、転送>

////////////////////////////////////

■□■ うずみ火通信 ■□■

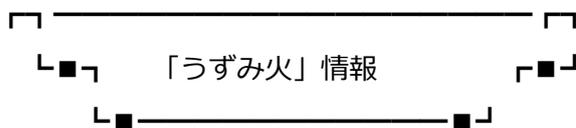
No.067 2016.12.23 発行

////////////////////

年の瀬も押し迫ってまいりましたが、いかがお過ごしですか。いつも「新聞うずみ火」を応援して下さい、ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。さて、今年最後のメルマガ「うずみ火通信」をお届けします。

新聞うずみ火編集部

(名刺を交換させていただいた方など、ご縁をいただいた方に送らせていただいています。恐縮ですが、不用な方は uzumibi@lake.ocn.ne.jp までメールをいただけますか)。



■新聞うずみ火 1月号 (NO.135) を発送

黒田清さんの月命日である 23 日が「新聞うずみ火」の発送日ですが、今月も祝日のため、22 日に発送しました。主なラインナップをご紹介します。

・1面「数の驕り かすむ人権」

2016 年もあと 1 週間。この 1 年、忘れてはいけないことはいくつもあるが、その中の一つが閣僚の妄言、失言、暴言です。

2 月、高市早苗総務相の「電波停止」発言。「政治的に公平でない放送を繰り返したと判断した場合、電波停止の可能性もある」

放送法 4 条 2 に「政治的に公平であること」と書かれているからだが、同じ放送法の第 3 条にこうあるのをご存じないようだ。「放送番組は、法律に定める権限に基づく場合でなければ、何人からも干渉され、又は規律されることがない」

6 月、麻生副総理の「高齢者虐待」発言。「90 歳になって老後が心配とか、わけの分かんないことを言っている人がテレビに出ていた。おい、いつまで生きてるつもりだ」

そういうあんたは、いつまで生きるつもりだ。

10月、山本有二農水相の「強行採決はある」発言。(佐藤勉・衆議院議院運営委員長のパーティーで)「強行採決するかどうかは、この佐藤勉さんが決める」

佐藤さんが決めたかどうかは知りませんが、自民党は衆参で単独過半数を握った驕りか、TPP、年金改革法案、っカジノ解禁法案まで強行採決とは…。

11月、再び山本農水相が「利益誘導」発言。「JAの方が大勢いらっしゃるようですので、明日でも農水省に来ていただければ何かいいことがあるかもしれません」。自民党の本質をズバリ。

安倍首相も「国民を舐めた」発言。「わが党は結党以来、強行採決をしようと考えたことはない(年金改革法案について)「私の述べたことを理解できないなら審議を何時間やっても同じ」やはり、自ら認める「立法府の長」でしたなあ。

さて、来年の通常国会には「共謀罪」が上程される。自民は下駄の雪の公明、第2自民の維新とともに数の力で押し切るのか。何としても阻止しないと、2016年は「戦前」になってしまう。

・2面～4面「95歳元海軍兵 戦争を語る」

太平洋戦争の発端となった真珠湾攻撃から75年。旧海軍の空母「飛龍」に乗船し、参戦した元海軍兵の瀧本邦慶さん(95)が12月の「うずみ火講座」の講師。「国はウソをつく」「ウソの見抜く目を持たなければならない」「騙されてはいけない。国は国民の命は守らない」自らの戦争体験を語った後、安倍首相の真珠輪に例については「人気取り以外のなにものでもないと思いますよ」

・5面「大統領弾劾決議 韓国で何が」

韓国で10月下旬から毎週行われてきた朴槿恵大統領退陣要求デモは、大統領を国会弾劾決議へと追い込んだ。日本のメディアでも大きく報じられてきているが、本質から外れた内容も目立つ。韓国で起きていることをどう理解したらいいのか。在日コリアン2世で聖公会生野センター(大阪市生野区)総主事の呉光現さんに栗原記者が聞いた。「韓国の民主主義が一步も二歩も進んだのは確かです。民主主義を求める市民の熱量が高いのです。日本も共有してほしいと思います」

・6面～7面「特集 憲法公布70年？」

「自衛隊の位置づけが明確でなく、自衛隊への否定ともとられかねない」
参院憲法審査会で、自民党議員が主張した。「自衛隊は実際にあるのだから憲法に明記すべ

き」という主張に対し、どう考えればいいのか。日本史の観点から大阪大大学院助教の北泊謙太郎さんに、憲法学者の立場から神戸学院大教授の上脇博之さんに、矢野が話を伺った。

・ 8面～9面「ヤマケンのどないなっとなんねん」

怒りのヤマケンこと、山本健治さんの好評連載。先の臨時国会で、TPP 関連法、年金改悪法、カジノ法と、圧倒的多数を背景に横車を押す典型的な数の横暴政治を見せつけた安倍自民党。だが、ヤマケンさんは「実際には焦っているからだ」と見る。

<経済がダメなら外交で成果をあげ、それを前面に押し出して年明け早々にも解散、総選挙を行って改憲のために必要な3分の2を自民党単独で獲得しようと考えていたのだろうが、アメリカ大統領選挙では読み間違えて大恥をかき、日口首脳会談を自らの地元の山口で開催して北方領土問題を少しでも前進させようと考えたが話は進まず、経済交流と共同プロジェクトだけで成果らしい成果は上げられなかった>

・ 10面～11面「原子力と人権」

編集委員の高橋宏は、福島から避難した子どもが学校でいじめられていることに触れ、こう訴えている。

<こうした問題は、想像力の欠如と、自分に直接関わりのない（実は「ある」のだが……）社会問題に対する無関心、そして言葉の重みが忘れ去られていることに起因する。原発事故の避難者、特に自主避難者に対する無理解は、国が復興の旗印として「帰還」を促す政策を取っていることによって、ますます深刻になっている>

・ 14面～16面「北方領土問題？」

ジャーナリストの栗野仁雄さんが日口首脳会談の最大の焦点である「北方領土」について取材。元島民の声に耳を傾け、こう訴えている。

<トップ会談のたびにブーメランのように近づいてきてはロシアの手元に戻ってしまう北方領土だが、もはや安倍総理のいう「解決」とは返還を指すのではない。返還の約束もなく島を日口共通の経済活動の場にして平和条約を結ぶなら日ソ共同宣言からの後退だ>

・ 17面「それはあかんやろーオスプレイ墜落」

12月13日夜、オスプレイが名護市安部の浅瀬に墜落、さらにもう1機が普天間飛行場に胴体着陸した。相次いで重大事故を起こしながら沖縄の空を再び飛び始めたのはわずか6日後の19日だった。飛行再開の「強行」は直後に控える日程に由来する。20日には、普

天間移設訴訟最高裁判決で沖縄県の敗訴が決定。22日には、米軍北部訓練場の過半返還の式典。

「これぞ負担軽減」と日本政府は胸を張るが、戻ってくるのは米軍が不要な土地。

このほか、「こちらうずみ火編集部」では、11月のジャーナリスト講座で講師を務めてくれた沖縄タイムスの謝花直美さんの講演要旨「土人発言を考える」。東西の忘年会、羽世田鉦四郎さんの「経済ニュースの裏側—トランプショック」、水俣病60年 関西訴訟12年」について。

硬い記事ばかりではなく、羽世田鉦四郎さんの「経済ニュースの裏側」をはじめ、ジャーナリストの三谷俊之さんの「100年の歌びと」

アテネパラの銀メダリストの佐藤京さんの「車イスから思う事」、フリーアナウンサーの「坂崎優子がつぶやく」などの連載も大好評。読者からの手紙・メールも矢野のコメントつけてご紹介しています。

※「新聞うずみ火」の購読を希望される方は、うずみ火事務所までご連絡ください。

(Tel06・6375・5561 Fax06・6292・8821 メール uzumibi@lake.ocn.ne.jp) 最新号と振替用紙をお送りします。

B5版32ページ。月刊で1部300円(コーヒー一杯分)、年間で3600円(1回の飲み代分)、10年前からこの値段です。

※郵便振替は、00930-6-279053

■岩波書店から「熊取六人組」講演本

新聞うずみ火の連続講座「熊取六人組」の講演をまとめた『熊取六人組 原発事故を斬る』が岩波書店から刊行された。新聞うずみ火では、原発事故から3年後の2014年には夏から秋にかけて、小林圭二さん、川野真治さん、今中哲二さん、小出裕章さん、海老澤徹さんを次々に講師に招き、それぞれの視点から福島第一原発事故について思いを語っていただく連続講座を実現した。3・11以後を生きる私たちが知っておくべきことを、わかりやすい言葉で解き明かしていただいた。本書はその記録集である。あれから2年が過ぎたが、その内容はまったく古びていない。必要に応じて講演者に改訂をお願いした。小出さんによる書き下ろし「福島第一原発事故を見ずに逝った瀬尾さん」が収録されている(2100円+税)。うずみ火読者には、送料と振替手数料込みで2100円でお分けします。

■1月は「第1回うずみ火寄席」

「第1回うずみ火寄席・露の新治の会」を1月21日(土)午後1時から動楽亭(地下鉄「動物園前駅」)で開く。文化庁芸術祭賞の優秀賞と奈良人権文化選奨を受賞した露の新治さんが「人権落語」と古典を披露。友人の趙博さん、期待の若手噺家の笑福亭智丸さん、愛弟子の露の新幸さんがゲスト出演。大いに笑い、少しだけ考えていただければ幸いです。

読者・予約2000円。申し込みは、新聞うずみ火まで。

■2月の「うずみ火講座」

2月のうずみ火講座は4日(土)午後2時から大阪市東淀川区東淡路1の市立東淀川区民会館・会議室(阪急「淡路駅」東口から700m)で開講。講師は元自衛官の泥憲和さんで、演題は「駆けつけ警護でどうなる日本」(仮題)。

資料代：読者1000円、一般1200円、学生・障害者700円。

■3月の「うずみ火講座」

東日本大震災の発生から6年目を迎える3月11日(土)、「熊取6人組」の一人、今中哲二さんを講師に招き、「福島第一原発事故から6年、被災地の今と課題」と題して、大阪市此花区西九条のクレオ大阪西・多目的室(JR環状線、阪神「西九条駅」から南へ徒歩4分)で講演。今中さんは震災直後に被災地へ入り、飯館村などで調査研究を行っている。事故原因も明確ではないのに、政府は原発再稼働をどんどん進めている。もう一度、原点を見つめ直しませんか。

資料代：読者1000円、一般1200円、学生・障害者700円。

マガジン名：うずみ火通信

発行日：不定期

発行元：新聞うずみ火 〒530-0012 大阪市北区芝田2-4-2 牛丸ビル3階

TEL 06-6375-5561 FAX 06-6292-8821

問い合わせ：uzumibi@lake.ocn.ne.jp

WebPage：http://uzumibi.net/

◆メールマガジンの解除について 編集部までメールをください。

お時間を頂く場合がございますので、予めご了承ください。

※当マガジンに掲載されている記事の無断転載・転用を奨励します！！

[civilsociety-forum:14891]

**若狭ネットニュース第 164 号：今知らないと、将来に禍根を残す
「託送料金による東電救済」の秘密 託送料金に原子カマフィアのツケを回させない署名のご案内**

2016/12/24, Sat 16:56

永岡です、先日の報道するラジオでも、福島事故、原子カマフィアのツケを電気料金にして国民に負担させる、一億総賠償（(c)崎山敏也さん）に反対する署名活動を、若狭ネットの皆さんが行っており、皆様もご協力をよろしく申し上げます。

<http://wakasa-net.sakura.ne.jp/www/>

これに関するイベントが、来年 1 月 29 日に、大阪府谷町福祉センター第 3 会議室で行われて、また 1 月 22 日には高浜を動かすなの、関西電力本社前行動もあります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

若狭ネットニュース第 164 号を発行しました。

いよいよ、最終決戦です！「原発コストの託送料金への転嫁」反対署名を 1 月 29 日の討論集会(大阪)で集約し、2 月初めに提出しますので、最後の踏ん張りをお願いします！

第 164 号(2016/12/21) (一括ダウンロード 2.0Mb)

巻頭言－福島事故関連費と原発コストを「電気の託送料金」に転嫁しないで！署名運動にご協力を！

(1)ママとわかさちゃんの井戸端談義

今知らないと、将来に禍根を残す「託送料金による東電救済」の秘密

(2)地震調査研究推進本部が 2016 年 12 月 9 日に断層モデルのレシピを再改定

レシピ改定の意義と大飯・高浜原発基準地震動への影響

大阪府立大学名誉教授長沢啓行

署名：福島事故関連費と原発コストを『電気の 託送料金』に転嫁しないでください（署名用紙・ダウンロード、署名用紙 Word 版はこちら、リーフレット・ダウンロード）

署名集約先：〒583-0007 藤井寺市林 5-8-20-401 久保方

TEL 072-939-5660 e-mail dpmz005@kawachi.zaq.ne.jp

呼びかけ団体：若狭連帯行動ネットワーク（事務局）、双葉地方原発反対同盟、原発の危険性を考える宝塚の会、日本消費者連盟関西グループ、関西よつ葉連絡会、安全な食べものネットワークオルター、サヨナラ原発福井ネットワーク、福井から原発を止める裁判の会、吹夢キャンプ実行委員会、福島の子供たちを守ろう関西、さよなら原発神戸アクション、さよならウラン連絡会、おかとん原発いらん宣言 2011、原発ゼロ上牧行動、STOP 原子力★関電包囲行動、とめよう原発!!関西ネットワーク、さよなら原発なら県ネット、地球救出アクション 97、ヒバク反対キャンペーン、さよなら原発箕面市民の会、チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西、環境フォーラム市民の会（豊中）、科学技術問題研究会、さかいユニオン、大阪自主労働組合、社民党福島県連合、フクシマ原発労働者相談センター、日本消費者連盟、原子力資料情報室

<巻頭言>

私たちは、多くの市民団体と力を合わせて、11月8日から街頭や職場で「電気の託送料金への転嫁」反対署名に取り組んでいます。11月19日（土）、26日（土）はJR京橋駅前で署名活動、11月27日（日）「川内原発は二度と動かさない御堂筋デモ」や12月3日（土）「もんじゅを廃炉へ全国集会」（敦賀市）に参加して署名をアピール、12月4日（日）原発ゼロ上牧行動のお世話でJR高槻前で署名活動、12月10日（土）「沖縄に基地は入らないおおさか総がかり集会 in 扇町公園」で署名活動、12月11日（日）チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西結成25周年集会で署名アピール、12月17日（土）阪神「尼崎駅」周辺で署名活動、12月23日（金：祝）にも11時からJR京橋駅前で年内最後の署名を予定しています。毎回、十数名で署名を行い、まずまずの反応です。「東電や電力会社

が責任を持って負担すべきなのに、私たち消費者が負担させられるのはおかしい！」という怒りの声が続々と聴かれます。

全国各地からも署名が届いてきて、徐々に積み上がってきていますが、まだ数万のレベルには届いていません。来年1月末の第一次締切に向けてもう一踏ん張りしたいところです。この問題が、もっとみんなに明らかになれば、反対署名は広がると確信しています。年末、年始にお会いする人たちにもこの問題を話していただき署名を拡げてください。がんばりましょう。

託送料金の転嫁は 8.3 兆円から 8.6 兆円に

経済産業省は 10 月内部資料の段階で 8.3 兆円を託送料金へ転嫁しようと狙っていました。その一部は断念されましたが、新たに付け加わったり、試算値が増えたりした結果、現時点で 8.6 兆円が託送料金へ転嫁されようとしています。

当初は、福島事故損害賠償費一般負担金 3 兆円、福島原発廃炉費 4 兆円、原発廃炉費積立不足金 1.3 兆円の計 8.3 兆円でした。しかし、福島事故損害賠償費は 3 兆円の一般負担金の託送料金への転嫁を断念する代わりに一般負担金の「過去分」と称して 2.4 兆円を新たに託送料金へ転嫁して新電力にも負担させ、福島原発廃炉費は 4 兆円から 6 兆円に増え、原発廃炉費積立不足金は震災後廃炉になった原発の分 0.05 兆円に限定される一方、廃炉時未償却資産 0.15 兆円が新たに付け加えられ、結果として計 8.6 兆円に増えました。

今回断念された損害賠償費一般負担金 3.3 兆円や原発廃炉費積立不足金 1.2 兆円、未償却原発資産 2.5 兆円の計 7.0 兆円は「託送料金への転嫁」予備軍として残されており、今後、機を見て追加される可能性があります。

特に、未償却原発資産は再稼働のための対策工事費が最大 3.3 兆円も計画されていて、これらが未償却原発資産に追加されれば未償却原発資産は 5.8 兆円にも増え、計 10.3 兆円が予備軍として残ることになります。

また、福島原発廃炉費追加分 6 兆円は熔融燃料デブリを取り出して輸送する費用の見積もりですが、取り出せる技術的根拠もなく致死的高線量下の作業ですのでロボット開発費がかさみ、取り出したあと何十年、何百年と管理し続ける費用を考えると天井が見えないのが実態です。

2016 年 12 月 20 日原子力災害対策本部決定

損害賠償費 5.4 兆円→ 7.9 兆円 (+ 2.5 兆円)

廃炉対策費 2 兆円→ 8 兆円 (+ 6 兆円)

除染費 2.5 兆円→ 4 兆円 (+ 1.5 兆円)

中間貯蔵施設費 1.1 兆円→ 1.6 兆円 (+ 0.5 兆円)

合計 11 兆円→21.5 兆円 (+10.5 兆円)

※交付国債による原賠機構から東京電力への資金援助額は廃炉対策費を除く 13.5 兆円 (現在は 9 兆円) 東電を破産処理し、債権放棄で資金捻出を！

経済産業省や政府は、「東電をつぶせば損害賠償も廃炉も進まない。」「廃炉が進まないと復興が進まない。」だから、「東電をつぶさず、経営が安定するよう支える」と説明しています。東電も、福島第一原発の廃炉現場へ高校生を見学させた際、「もし、東電が破産したら廃炉事業はどうなるんですか？」と質問する高校生に、「廃炉が進まないと、復興は進まない。東電を潰せばいいと言う人がいるが、東電がやらなくてはほかの誰が (廃炉を) やるのか。そのために 3 万 3 千人の社員ががんばっている」(日本経済新聞 1 月 28 日) と、得々と答えています。それは間違っています。

そうではありません！東電を破産処理すれば、私たち電力消費者と国民の負担はずっと軽くなります。福島事故を起こしたのは東京電力です。東京電力に事故の責任があります。福島原発でボロ儲けをしてきた東電役員、株主、金融機関は、事故の責任を取らされないまま、すでに 5 年 9 か月が過ぎてしまいました。損害賠償費や汚染水対策・廃炉費が膨れあがった今こそ、その責任をキチンと問うべきです。

株主や金融機関のもつ負債、2.9 兆円の社債、1.9 兆円の長期借入金、流動負債 2.8 兆円を債権放棄させ、純資産 2.2 兆円を合わせれば 9.8 兆円もの資金を生み出せます。これを損害賠償費や廃炉費に投じ、それでも足りない分は、累進課税の税金や大企業の法人税で補填すべきではないでしょうか。

もちろん、その前提として、重大事故の可能性を前提とした原発再稼働を止め、再処理・プルトニウム利用政策を断念すべきです。

損害賠償費一般負担金「過去分」2.4 兆円の怪

損害賠償費一般負担金は原子力事業者による相互扶助制度でお金を出し合う形になっているにもかかわらず、自分の利益からは 1 円も出さず、すべて電気料金のコストに転嫁して回収しています。にもかかわらず、電力小売の全面自由化が始まると、電気料金が下がって回収できなくなるのを恐れて、規制料金制度が残る「託送料金」にそのまま転嫁して新電力

からも回収しようとしているのです。経産省の説明では「原発重大事故による損害賠償費は原子力発電が始まった約50年前から用意しておくべきだったが、2011年より前には今の相互扶助制度はなかった。この分を『過去分』と呼び、これについては原発を持たない新電力も含めて幅広くすべての電力消費者に支払ってもらおう。『過去』には原発による“安い電気”の恩恵を受けたんだから当然だ」と。

全くおかしな話です。もともと、経産省も大手電力も「原発は絶対に重大事故は起こしません」と宣伝し、さらに「原発の電気は安い」と、ウソを言い続けてきたではありませんか。その人たちが、福島事故の責任を棚上げにして、恥じ知らずにも、このような屁理屈をとくとくと述べ、「託送料金」を通して損害賠償費一般負担金の「過去分」の支払いを強要するのは、絶対に許せません。経産省がまず一番にやるべきことは、原発重大事故がもたらす甚大な被害を考えれば、「原発を重要なベースロード電源と位置付けたエネルギー基本計画」そのものを撤回することです。

「損害賠償費や福島廃炉費などを電気の託送料金に転嫁する仕組み」を作り上げるのではなく、東電を破産処理し、株主や金融機関に債権放棄させて資金を生み出し、事故の責任を明らかにし、責任を取らせようとして、できる限り国民負担を軽減しながら、国の責任で原子力被災者を全面的に救済し、福島原発廃炉に全力を注ぐことなのです。原発にしがみつき、原発の再稼働をもくろむことではありません。

廃炉費追加分6兆円を「託送料金」へ潜り込ませる

最も膨れ上がったのが、これまで2兆円と見積もられていた廃炉・汚染水対策費です。経産省は8兆円という数値を出していますが、これは、原賠機構（原子力損害賠償・廃炉等支援機構）が有識者からヒアリングした結果に基づく数値であり、スリーマイル島原発事故の約1,000億円をベースとしてその60倍とみて推定した試算にすぎません。福島の場合はスリーマイル島原発とは異なり、致命的な放射線量のため近づくことすらできず、デブリがどこにどのように存在しているのかさえ分からないのです。30~40年で回収するとしていますが、実際のところ、技術的な見通しが全くたたないのです。8兆円という数値は天井知らずに上昇する可能性があるのです。経産省は、この廃炉費を東京電力管内の「託送料金」を高いままに据え置き、得られた利益を消費者に還元せず、原賠機構に預けて「廃炉基金」にするという方法を編み出しました。この方法が導入されると、電力消費者の知らない間に「託送料金」から廃炉費が回収され、8兆円からさらに膨れあがってもドンドン回収されることになってしまいます。東京電力管内だけでは資金不足ということになれば、全国の託送

料金へ広げられていくことでしょう。それも経産省令を少し修正すれば済むようになってしまうのです。実に巧妙で、国民だましの恐るべき方法です。

今は、「託送料金」の利益が貯まりすぎたり、コスト削減率が5%を超えると託送料金を下げることになっていますので、これを高止まりにできるよう法令を改定しようとしているのです。本来下がるはずの託送料金が高止まりするのですから、電力消費者が知らぬ間に負担させられることになるのです。

世耕経産大臣は「原発は安い」というが、それなら・・・

経済産業省の東京電力改革・F1 問題委員会は12月9日、福島原発事故関連費が21.5兆円になるとの試算を示し、その大半を託送料金に転嫁し、新電力を含めて回収する方向性を打ち出しましたが、その3日前に世耕経産大臣は「原発は安い」との発言をくりかえしました。しかし、「安い」のなら原発コストを託送料金に転嫁する必要などないはずですが。立命館大学の島堅一教授によれば、有価証券報告書に記載された実際の原発コストと今回の21.5兆円の事故コストから計算し直した原発コストは13.1円/kWhになり、火力の9.9円より3円以上高くなったといいます。つまり、国民にとって、原発は高くつくのです。それが、電力会社にとって安くなるのは、21.5兆円の事故コストを電力消費者や国民に転嫁できるからです。電力会社の実際の負担にならない限り、原発のコストが高くても、電力会社にとってのコストにはならないのですから。重大事故を起こした東電と原発を推進する電力会社を救済するため、経産省は「福島事故関連費や原発コストを託送料金へ転嫁する仕組み」作りに躍起となっています。

今、その動きを止めなければ大変なことになると思います。30年、40年と続く「最悪の国民への負担転嫁プログラム」が作られ、動き始めようとしているのですから。この動きを押しとどめ、明るい社会を子や孫にバトンタッチするためにも「電気の託送料金に転嫁しないでください」の署名に全力を挙げましょう。2017年1月末が署名の第一次締切です。2月初めに経産省へ提出し、追及します。そのための署名集約討論会を1月29日に開きます。ぜひご参加下さい。署名へのみなさんの一層のご支援をお願いします。

[civilsociety-forum:14891]

毎日放送 VOICE 特区になった大阪。西成の今

2016/12/23, Fri 19:14

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の本日でのミニ特集は、大阪、西成が当時の橋下市長により特区となり間もなく5年、その模様が報じられました。

大阪・西成はいわゆる日雇い労働者（今は差別用語かもしれませんが、この表現も一旦使います）の街で、以前VOICEにて、コンビニから廃棄された商品を労働者に格安で売るような問題も取り上げられて、ここは人気マンガのじゃりん子チエや、あぶさんの舞台であり、高齢化率は大阪でもトップで、犯罪も絶えず、これを橋下市長は特区として、ひいきして変えると言って、そして5年、この町にも変化はあり、地元の住民とのウォールペインティングなどのイベントも行われて、そして、労働者のための簡易宿泊所、いわゆるドヤ（これも差別用語かもしれませんが、こちらも紹介します）は、何と外国人観光客のための格安の宿としてにぎわい、それで足りず、ここに高層のマンションやホテルなどの計画も出ているというのです。

阪南大学の松村さんは、西成の変化を観察されて、このような町の変化もあり、また西成にはゴミもたくさんあったのが、住民と労働者の協力で、町をきれいにと言う動きもあり、しかし、この町の変化について、お馴染みの奥田信幸さんが報告されて、高齢化率は大阪の中でも圧倒的であり、65歳以上の人口の比率は大阪のトップであり、子育て世代に大阪市は来てほしいのですが、子育て世代や、子どもの数は、例えばその世代が増えている大阪市西区と比較したら一目瞭然というのです。

また、西成の労働者のために仕事を斡旋する、西成中央センターは、建物が老朽化して、そして橋下氏は例の強引な建て替えにするかと思いきや、時間をかけてやるものであり、2023年までに建て替え、補強というものであり、それでも、町はしんどく、これをご覧になったTBSラジオ記者の武田一顕さんは、西成は見た目では東京の山谷に似ていると言うものの、雰囲気は歌舞伎町であり、しかし、歌舞伎町には若者がたくさんいるのに、西成には若者がほとんどいないことを指摘されて、西成の住民の方も、若い世代が来ないことへの不安も述べられました。

西成は、今年公開された、さとにきたらええやん、の舞台であり、そして報道するラジオにも西成の子供食堂のことが報じられましたが、西成は高度経済成長期に労働力を関西全体に供給して、しかしその後地域としては低迷して、皆さんもあべのハルカスのことはご存知と思いますが、すぐ近くにあっても、西成にはあべのハルカスの恩恵はなく（そもそも、

あべのハルカスのある大阪・阿倍野は再開発に失敗して 2000 億の損失を出して、これも大阪市民が行政に疑問を持ち、維新をのさばらせた理由の一つです)、こういう町を活性化させずに、博打などで町が発展するわけではなく、ひいきにして特区にするとした橋下氏は、もう行政の職になく、どこかの球団の暗黒時代も真っ青(何て書いたら、阪神が、俺は差別しないぞと怒るでしょう(笑))です、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14887]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 核の国民負担は原子カマフィアの責任を取らせてからにしろ!

2016/12/23, Fri 15:21

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学の金子勝さんでした。パートナーは室井佑月さんです。

大竹紳士交遊録、今週の金子さんのお話は、岩波新書から本も出されて、「悩みの解決の本(『悩みいろいろ 人生に効く物語50』(岩波新書))、新聞の連載をまとめたものであり、金子さんの指摘、室井さんは息子さんに厳しいとも言われて、褒めて育てるべきと言われて、最近の子供はそうであり、自信を持つべき、ライオンを崖から突き落とすのは、今やったら落ちたままであり、褒めて伸びるか、小学校3年で金子さん転校されて、算数が出来ると褒められてやる気になり、人間は単純、オリンピック選手になるのは難しいが、国体の選手にはなれて、意欲を積むもので、男の子はいずれ親に反発して、反抗期なのです。

これは新聞の悩み相談に金子さんが、過去に読んだ本、小説、落語などから答えられて、ブックガイドになり、金子さんも、資本主義の広告という本を取り上げられて、日本病という本もお医者さんと出されて、カラノミクスがなぜうまくいかないかを書いて、負けない人たちを、未来に向けて書いて、それでもみんな内向き、この国はダメになると思う人が多く、それを小説、落語に乗せて論じて、みんなの持つ悩みだと取り上げるものであり、普遍性を持つ、悩むのは自分だけではないと知ってほしい、そして本を読んでほしい、金子さん中学高校で本をたくさん読まれて、古今東西人間は変わらない。

そして、今週のテーマ、住友銀行秘史を読まれて、イトマン事件、会社更生法を出すとし

たら大蔵省から止められて、銀行の経営を会社トップと大蔵省が一緒になり、ごまかして、失われた 10 年、これは東電も同じであり、21.5 兆円の賠償、そしてもんじゅの廃炉も決定して、1 兆円浪費して 250 日しか動かず、発電は 44 日、廃炉には何千億もかかり、それでも核は安いと嘯（うそぶ）き、失敗と誰も認めない。

原子力規制庁のトップに安井氏、福島事故は、電力会社とチェックする機関がグルのため起こり、経産省や原子力カマフィアと一体化して、審判は誤審だらけのものがまたやり、これで 40 年廃炉をごまかすのは、イトマン事件と同じ、経営者の保身で、貸し渋り、中小企業がつぶれる失われた 20 年で、こんなことをしたら日本はダメになる、責任を取らない連中のために、電気料金にツケ、それが嫌なら税金は、資本主義のルールとして、東電は潰すべきであり、移染の費用の国民負担は東電を潰してからやるべきで、銀行の貸し手責任も問うて、東電の試算を処分して、それで足りなかったら、国民に、事故の究明をするからと負担させるのはまだわかるが、国民に核を続けるためのツケを回しており、大竹さんも、核は国策であるかと言われて、金子さん、国策なら経産相ほかみんな首であり、しかし国は核のこの責任を取らないと言われて、原発もオリンピックも政官財のものがだめにして、そしてメディアも核のデタラメを検証しないと、金子さん締めくくられました。以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14885]

市民のための自由なラジオ（第 39 回）（2016/12/23） 泉田裕彦さんのお話 新潟知事選からの撤退、原子力カマフィア地元新聞社の「総合的判断」とは？ &小出先生 災害について予測が当たったためしはない、核は止めるべき

2016/12/23, Fri 11:29

永岡です、市民のための自由なラジオ LIGHT UP! 第 39 回、今週はジャーナリストの今西憲之さんの司会で東京の自由な隅田川スタジオから放送されました。今西憲之のまいどおおきに、です。

今西さん、福島から大阪に避難された方（20km 圏）からお話されて、今年もクリスマス、正月を大阪で過ごす、親戚ともバラバラ、孫にも会えず、そこに核という壁があり、今西さ



今週のゲストは前新潟県知事の泉田裕彦さん、4選確実であったのに、断念であり、新潟県知事を退任した泉田さん、その背景をお話されました。

その泉田さん、新潟県知事を12年されて、これを振り返り、あっという間であり、4選撤退表明から、こんなにたくさんの人々から支援されたことを感謝されて、そして米山氏が着任して、泉田さんの知事の県政を新潟県民も8割が評価して、これはありがたく、12年で評価してもらい、大勢の人に助けられて、12年前はマニフェスト選挙が流行り、泉田さんが書いたのではなく、支援者の要望で、これだと支援者だけの知事になるので、応援しなかった人たちの意見も、アウトカム指標、幸せに過ごせる、道路を作るアウトプットではなく、しかし最初の選挙で、握手してもらうのも大変で、霞が関から来て知られず、2回目は震災対応で握手しきれず、しかし3回目は、マスコミは誰が通るか関心がなく、投票率が30%を切ると見ていたら40数%、これは泉田さんにありがとと投票した人が来たものであり、泉田さんはずぼらで（笑）、職員が成績良く出ているのはやってもらい、やってほしいけどやってもらえなかった人たちが、自分を支援してくれて、知事への便りが激減、当時30通、窓口で相談しても埒の開かなかったものが、8割の評価はマニフェストをやったため、お結びの会、もう一回たすきかけてくれと、4選への支援者が5チームもあり、分厚い署名をくれて、12年間、支援してもらったのが最高の思い出なのです。

知事の一期目、2007年の東日本大震災にて柏崎刈羽原発でトラブル、地震は知事公舎であり、そして知事就任時（2004年）にも中越地震、土曜の夕方であり、そして災害はいつでもどこでもやってくるものであり、そして中越地震で柏崎刈羽原発から火災で、これをテレビで泉田さん知り、中越地震の柏崎刈羽原発を、燃えているのを見てエライことと思い、しかしホットラインがあるのに連絡がつかず、地震でドアが歪んでホットラインのある部屋に入れず！ であり、これを何とかしろと、免震重要棟が柏崎刈羽原発にできて、東電に要求して、東電もこれを作るのに役員会でもめて、当時の勝俣会長が作ろうとして、そして同じ東電の施設なら、新潟だけでなく、これを教訓に福島第一原発に免震重要棟が作られて、それも東日本大震災、3・11の8か月前、これにより福島原発は壊滅的な状態に落ちるのを首の皮一枚免れたことであり、おかしいと思ったらいべきで、3・11で東日本壊滅の可能性もあり、世界に500数十機原発があり、今西さんも、福島事故で日本を救ったのは日

本を救ったのは泉田さんかも知れないと言われました。

LIGHT UP! ジャーナル、今週は元京都大学原子炉実験所の小出先生の柏崎刈羽原発に関するお話です。泉田さんも参加されます。

今週のお話、柏崎刈羽原発の再稼働がテーマで、7つ原子炉があり、世界最大の原発サイト、問題も多く、劣悪な地盤のところ、西山層があると東電が言っても、劣悪&活断層があるのに、それを無視して柏崎刈羽原発を作られて、今防波堤を作っても、2007年の中越沖地震では液状化して、海拔5mの1~4号機と、12mの5~7号機、再稼働を想定する6,7号機も、津波に万全ではなく、「予測は当たったためしがない」、中越沖地震はマグニチュード6.8とそれほど大きくなり、しかし東電はマグニチュード6.5が最大と嘯(うそぶ)いており、勝俣氏は、予想を超えた地震と嘯き、津波が原発を超える危険性は、福島事故を経た今、そんな予想があるから大丈夫という考えを捨てるべきと小出先生も言われるのです。

問題は1~4号機の防波堤、もちろん5~7号機も無事ではなく、東電は柏崎刈羽原発の再稼働を急いでおり、これについて泉田さん、県との関係は、再稼働のために規制基準ではなく、東電の判断では自信がなく、他にお墨付きを東電は欲しく、福島事故から不備にどう対応するかであり、IAEAの深層防護の考え、第4層~第5層、しかし避難の責任は自治体のみであり、再稼働の議論にならず、しかし東電はお金に関わるので、急ぐ方向で、民主党政権の馬淵氏、凍土壁ではダメと発表直前に、東電が債務超過になつたアカンなど、お金のことで、積み上げたものがひっくり返り、再稼働の雰囲気もお金によりやらないと、という雰囲気になり、今西さんもマスコミは再稼働の時期の論議になると言われて、泉田さん、それはおかしく、福島の犠牲をチェックしておらず、再稼働には県ともちゃんと論議されていないと言われました。

これを小出先生、さすが泉田さん、しかしそういう泉田さんをマスコミが新潟日報を筆頭に攻撃、追い落とす方向になり、一人一人がマスコミの報道を吟味すべきであり、もちろん原発なしで電力は足りていると、3・11の以前からわかっており、核はともかく、止めるべきなのです、以上、今週の小出先生のお話でした。

皆さん、自由なラジオには企業スポンサーはなく、支援、寄付をお願いいたします。

また、12/29に公開録音、渋谷ロフトナインで行い、参院議員の山本太郎氏、河合弁護士、蓮池透さんも出られます。

ここで音楽、サザンオールスターズの桑田さんの、日本社会風刺、白い恋人たち、桑田佳祐さんです。これは you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=3QDK-qPxR8U>

後半は、新潟知事選に、地元紙が東電の意を受けて泉田さんを攻撃、4 選を断念された、その背景を語られます。

10/24 に退任されて、しかし 2 月には 4 選を目指して立候補を目指し、ところが辞退であり、新潟日報、新潟の県紙の報道で、新潟→ロシアの航路、中古の船を買っても、問題と報じられたものの、泉田さん、新潟日報には事実と異なる記事を書かれて、訂正を求めてもダメであり、県民に伝えるべきことを伝えず、事実を反することを伝えられてしまい、フェリー問題で知事の首を取るプロジェクトの取材もあり、新潟日報に知事の首を取るの容易だとも言われて、また幹部から大丈夫かと打診もあり、独立系のメディアが新潟日報を調べて、東電よりテレビより先に広告が、謹告の扱いで、通常より高く受けて、東電は国が 51% 持つ準国有企業であり、新潟日報の紙面で論じてほしく、この 3 セクの問題を新潟日報は泉田さんに疑惑があるように報じて、泉田さんの反論も HP にしか載らず、40 数万部の新聞で、読者投稿欄で、知事は説明責任を果たせとあり、なら載せてくれと言ったら「総合的判断」として断り、新潟日報の編集局長も、知事選の撤退には言及しており、しかしフェリー問題は論じず、これは民主主義の原点に立つなら、県の主張のどこがおかしいかと言うべきであり、反論が掲載されないのは今西さんも不思議であり、泉田さんに圧力をかける記者も幹部もあり、今西さんも柏崎刈羽原発の再稼働に関与するののかと思ひ、泉田さん、肝心なところを載せてくれない、核防災の観点で、フィルターにより守られるところ、避難訓練など、しかしその先はどうして助けに来てくれるのか、核事故だと、屋内退避が最初で、500 マイクロシーベルト/時間 = 2 時間で一般の限度を超えて、新潟だと 44 万人をどうやって 2 時間で退避させるのか、指針に載らず、理由は「総合的判断」であり、県民の健康、安全をちゃんと論じていない。

泉田さん、柏崎刈羽原発の再稼働に厳しく、東電に情報公開を求めた = 東電、原子力マフィアには泉田さんは邪魔だと今西さん言われて、泉田さん、新潟日報は東電からいくら広告料をもらったか、ちゃんと公開すべきであり、今西さん、新潟日報の広告について聞かれて、泉田さん、これはちゃんと広告のお金を公開すべきと言われました。

そして、泉田さん、立候補して、有権者に正当性を問うべきとの声もあったのに、しかし撤退表明の前は報じてくれない、橋下氏は全国が報じるのに、新潟の情報環境は、大手紙はほとんど報じず、泉田さんは関与していないと報じても、全国のマスコミは報じず、新潟日報に叩かれても、反論の機会はなく、それで選挙戦は日本海横断航路の問題で戦うことになり、泉田さんには海外のメディアも取材して、新潟の未来を問う選挙が、日本海横断航路を争点にしてしまったら、話にならず、田中委員長も泉田さんに会うのは嫌で、規制委は、原発のテロや、ミサイルに狙われることを規制委は論じたくなく、しかし原発は全国的な規模での災害になり、泉田さん、全国の知事会で、熊本の方に、屋内退避について、地震があったら屋内退避は無理と言われて、つまり地震+原発事故だと処置なし、規制委には地方のことを知っている人がおらず、いざと言う時どうするかわかっている人がいないとだめであり、そのために地方の声を聞くべきで、日本海横断航路を争点にしたらだめで、過疎化、核の防災をどうすべきかとして、泉田さん引かれた（つまり、泉田さんが出馬したら、原発がマスコミに争点化されないため）のです。そして 11/22 にまた福島で地震、津波、東電が情報公開をしてこず、3・11の後、1号機は12日、3号機は14日に爆発、柏崎刈羽原発のことは、一段階してから、新潟県民の避難のこともあり、技術に明るい人に来てもらい（3/18）、何日も空焚きしたらメルトダウンしているのは明らかなのに、3/18の段階でメルトダウンしていないと、立地県の知事に嘘をいい、情報を、未だに真実を言えない体質が東電にあり、消防も当時柏崎がなく、問題点を知りつつ口をつぐんだら、後世に責任を持ってないことになる。

泉田さん、柏崎刈羽原発の立地県の知事を退任されて、日本の核の政策について、泉田さんは経産省の石油、石炭の部署にもいて、どれだけのエネルギーが必要で、どこから得るか、カントリーリスクも考えてやっており、しかし核では、避難も含めて何が必要か、その結果核の電気は高くなるのか安いのか、福島を検証、総括が終わらないと、出来ない=今のままでは再稼働どころではないと、泉田さん締めくくられました。

今週の内容、スタジオに泉田さんを招いて、今西さん、びっくりする話ばかりで、マスコミは知事の座を追い落とすのは簡単だということや、そして情報公開の大切さを知り、なぜ情報公開しないのか、今西さんは不思議であり、東電にますます疑問を持ち、東電に福島の処理を任せていいのかと言われました。以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:14883]

朝日放送おはようコール 中川譲が沖縄の基地返還は県内での基地たらい回しに過ぎないことと糸魚川市の大火を語る

2016/12/23, Fri 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は新潟・糸魚川での大火、フェーン現象も影響、読売は予算案 97 兆円、過去最高、毎日(は)借金頼みの予算批判 (4 割借金)、産経も予算、社会保障予算の増えること、日経は構造改革なき予算です。

沖縄と政府の溝は広がるばかりで、北部訓練場の返還であり、しかし返還式典に翁長知事は来ず、菅長官、稲田氏、キャロライン・ケネディ氏、ニコルソン氏が出て、復帰後最大の返還と言うものの、先週オスプレイの墜落で、翁長知事はこれに抗議する集会に出席、翁長知事は返還式典を政府の強行は県民無視と批判しており、返還されたのは、北部訓練場の 4000 ヘクタール、しかしオスプレイの発着できるヘリパッドは住宅によく近く、沖縄の在日米軍の割合は 74%→70%、微々たる返還であり、菅氏は基地負担が減ったと嘯(うそぶ)き、沖縄県は、政府は米軍の言いなりと批判して、これについて中川さん、オスプレイの事故でも飛行再開に批判で、返還された場所は大きいと政府は言うものの、今までの基地は山の中、今回は住宅地に近いところに基地で、返還ではなく負担増、米軍は用がないので返して、知事が式典に出ないのも当然で、ニコルソン氏はオスプレイ墜落で人里を離れたので感謝しろと暴言、沖縄の基地を県内でたらい回し、これで沖縄は感謝できるわけはなく、沖縄県民の気持ちを理解する姿勢が政府になく、沖縄から見たら問題は全く解決していないと言われました。

新潟・糸魚川市の中心部で火災、140 店舗以上 75000 平米延焼、過去 20 年間で最悪の火災で、強い風が吹いて、避難勧告も出て、火災は昨日朝 10 時半ころ、中華料理店から出火、消防の健闘でも延焼は風に乗り止まらず、周辺からタンクローリーで水を運んで消火活動、避難所に 740 世帯が避難して、何も持たずに避難、狭い路地が入り組み、火災の要因は風、24.2m の強風注意報が出ており、南風が強く、日本ではあまり例のない火災で、出火元は築 80 年の木造家屋が密集地、周囲を山で囲まれたところに乾燥した風が吹いたため

で、気象予報士の正木明さん、風は水分を含んだものが山を経て乾燥して、これによりものが燃えやすく、北陸の大火はフェーン現象がかかわることが多いと言われて、避難を風下にしたのは教訓を生かしていたと言われて、火の粉は上ではなく横にも流れて延焼しやすくなり、中川さん、悪い条件が重なり、戦争の空襲のようなもの、密集した家屋に、地震と大火は厳しく、今回は迅速な避難であったのが不幸中の幸いと言われました。

今日天皇が 83 歳の誕生日であり、天皇の生前退位、天皇の考えることは、象徴の意味を国民が考えてこず、天皇が役目を考えて、特例法で一代限りのこととしても、皇室典範の改正をするべきで、今の政権のやっていることは浅いと言われました。

福岡の市長と副市長が賭けマージャンを公務の時間にしており、中川さん、市長たちはこれを言ったらおしまい、大阪にも、アメリカにもこういう人間がいて、世界的に社会のモラルが破綻し、公職者こそこういうことを止めるべきだと言われました。

本日の気になる新聞記事、読売の記事で、子どもの視力が過去最悪、2015 年の学校の調査で分かり、幼稚園児も 24% 視力 1.0 以下で、スマホの問題もあり、中川さん、自分たちの子供の頃は視力 1.5 が当たり前、驚くべきもので、今の子供がスマホ漬けと言われて、毎日の記事で、ハガキが 52 円→62 円に値上げ、しかし年賀状は据え置き、かもめーるは据え置きで、中川さん、ハガキ事業は年賀状頼りで、1 月 7 日までに出さないといけないのはどうかと言われて、毎日の記事で、精神疾患で休職した教員は 5009 人、OECD の調査で、日本の中学の先生の労働時間は長く、中川さん、自分も教育の場において、教育、クラブ活動、家庭訪問、学級の数先進国で多すぎて、これを減らすべきと言われました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14880]

**関西テレビみんなのニュースワonder ツイキュウ デート援交のエ
ゲツナイ実態&MBSラジオ谷口真由美さんのお話**

2016/12/22, Thu 19:27

永岡です、今日は、関西テレビの、みんなのニュースワNDERの木曜企画、デート援交が10代の少女に広まっている実態が報じられました。ちょっと、ショッキングな内容なので、お知らせいたします。

援助交際は、要するに性行為を伴うもので、未成年にやったら犯罪（売春）ですが、このデート縁交、これは関西テレビのスタッフが大阪の繁華街で取材しても、それほど知っている少女はいないのですが、これはツイッターで、デート縁交と入れると、リツイートするのが多く、これはデートするだけで、1時間5000円、最低2時間というのですが、これはSNSを通して知らない男女が会うもので、男性は30～50代が中心で、少女たちの父親の年代でもあり、そして、かつての援助交際が、性行為でやるのと比べると、男性の払う料金は少なく、要するに一緒に歩く、食事するだけと言うのですが、しかし、関西テレビはデート縁交している少女に取材して、高校3年の少女、お金目当てでやったら、危険な目に合い、それで止めたともいうのです。

さらに、高校2年生の少女に、関西テレビが取材して、これはお金目当てでやり、この少女は学校の成績も良く、しかし、危ない目に合い、待ち合わせの場所に行ったら、知らない男性がいた、あるいは複数の男性がいて、それからは話せないというのです。何があったか、わかりますが、この少女は、警察に被害届を出しておらず、要するに警察に言ったら、親にこういうことをやっていたことがばれるためであり、それでも、この少女は、お金のためにデート縁交を続けるというのです。

これは、デート、食事だけで済むことがないのは容易に想像できて、実際にデート縁交で隠し撮りされた、わいせつ行為をされた、など、被害もあり、今年5月、奈良で、大阪の高校に勤める20代の男性教師が、デート縁交で10代の少女にわいせつ行為をして、児童買春で逮捕、学校を懲戒免職になり、スタジオでも、タレントのピーターさん、1時間5000円と言うのは、一般のバイトと比べて実入りが良い（通常だと850円）と思うかも知れないが、そんな不健康なことで失うものも多と言われて、タレントのカニング竹山さんも、まじめな男はこんなところに来ない、あまりに危険だと言われて、アナウンサーの女性も、こういうことをやって、将来に問題が起こることがあると、少女達にはこんなことをしないように、との解説がありました。

これは、ラジオフォーラムでこういう少女たちのことが取り上げられましたが、要するにSNSでこのようなことが行われて、少女たちは、深夜でも繁華街にいて、私など、中学・高校時代は夜は家で勉強などと言うのは、40年前のことであり、何か、この日本と言う国が、あらゆる面で崩れているような気がします。以上、ワNDERの内容でした。

言われて、もんじゅに国費 1 兆円で、22 年間で 250 日しか動かず、廃炉に最低 3700 億かかる、もんじゅは失敗、世界でも撤退して、ロシアやインドはやると言うものの、日本は失敗して続ける意味、二木さん、核燃料サイクル、高速炉は、燃やした以上の燃料が出来るという触れ込みで、原発の燃料はウラン、出来たプルトニウムを再処理して高速炉で再利用するサイクル、理論的にはできても、実際は無理で、イギリス他世界で高速炉はフランス以外撤退、フランスも高速炉の予算を 2019 年度以降つげず、日本でもんじゅを廃炉にしても、もう一段階進めるのは、理由が二つ、(1)一つはメンツ、もんじゅは年間 200 億かかるのに役人たちのメンツと原子カマフィアの利権があり止められない、(2)もう一つ、原発はトイレのないマンション、使用済み核燃料は全国の原発にあり、日の丸印のプルトニウムは日本に 50 トンあり、しかし核兵器に転用できるプルトニウムが日本にあり、世界はこれで日本が核兵器を作るとみて、それを否定するために高速炉をやらないと、プルトニウムを消費できず、日本の核政策のアリバイ作りにならない(日本は核兵器を作ると世界から見られる)と言われました。

読売の記事で、東京オリンピックの経費が最大 1.8 兆円になり、分担は組織委の負担は 5000 億、1.3 兆円を国、都が負担するのか、小池都知事はコストの削減もすると言うものの、森氏は主催は東京都であると語り、次から次に難題が出て、北海道でもサッカーなどをやり、どこで経費を出すのか、2013 年は恒久のものだと都が、仮設は組織委が負担と言って今ゴタゴタであり、他の自治体でも何も決まっていない模様であり、当初 8000 億のはずなのに、昨日は 4 者協議が行われて、二木さん、招致の段階で 8000 億→3 兆になり、予算を組まない会社はなく、招致の際はコンパクトオリンピック、エコオリンピックとしており、こうなったらエコでもコンパクトでもなく、オリンピックは人類の祭典だが、何のために開くのか、1964 年は戦後復興、平和のものが目的なのに、2020 年のものは目的不明と言われて、またこれは自民党 vs 小池新党の戦いであり、丸川氏は森氏の子分、来年夏の都議選で、小池氏は新党を立てて、公明党も小池新党に協力して、これは森氏に恥をかかせて都議選を有利に、という意図もあると言われました。

関西で展開するスーパーのイズミヤで、神戸牛を 3 割引きと広告に書いていたのに、神戸牛を用意しておらず店舗には商品はなく、チラシを確認せずに出しており、イズミヤではチェック体制に問題があった、故意ではなく、チェックミスと言っており、しかし消費者は怒り心頭、こういうおとり広告は他にもあり、実際には売り出していない物件のおとり広告も不動産であったとの声もスタジオであり、これについて二木さん、イズミヤの社長は在庫

を確認せずに広告で、あきらかにおとり広告、売り切れたなど言われて、消費者は確認できず、チラシは業者の善意を前提にしており、それが崩壊したら消費者の立場がない、消費者庁が手厳しい規制をするしかなく、一罰百戒で厳しい処分も必要と言われました。

東京の保育園で、白湯に塩素が混入していた件、飲んだ園児に体調不良はなく、白湯を1日3回飲ませて、これについて二木さん、不明だが、容器を消毒した際の塩素が残った可能性もあると言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、大阪府警に所在不明の子供たちを扱う専門の場所が作られることになり、先月子供の虐待死があり、二木さん、府警にぜひやってほしいが、本来警察庁の仕事であり、全国でもやるべきと言われて、毎日の記事で、ビールの消費量が世界で減少して、30年ぶりの減少、日本も減ったが、中国はさらに減り、儉約令で減り、国民一人当たりの消費量は日本では順位も少なく、二木さん、飲まない人が増えていると言われました。以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14866]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！&荻上チキ SESSION22 崎山敏也 もんじゅ廃炉報告&辺野古沖縄敗訴、福島一億総賠償の報告

2016/12/21, Wed 16:12

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！ 本日はオープニングで、もんじゅの廃炉について、TBSラジオ記者の崎山敏也さんの報告がありました。

西川知事は受け入れられないと反発し、政府はまた説明したものの、西川氏は地元で混乱として廃炉を容認せず、松野文科相は大臣給与を返納、ナトリウム漏れで稼働したのは250日のみ、これで、国と地元で深い溝になり、どうなる日本の核政策、崎山さんのスタジオでの報告、もんじゅの廃炉は困難で、常陽ともんじゅ、高速炉の廃炉の実績なし、燃料棒の構造も複雑で、差し替えながら取らないとならず、一般の原発だと使用済み核燃料は水の中で見えるのに、もんじゅはナトリウムで見えず、廃炉に最低1.1兆円かかり、ナトリウムは水に触れると爆発するので、取り出すのに密封が必要で、1兆ではなく、1.5兆以上かかり、日本で一般の原発の廃炉の実績もない。

西川福井県知事は、政府が福井を高速炉の拠点にする＝雇用が生まれると政府は言っていた、新幹線の誘致も高速炉のためであり、しかしもんじゅが無くなると、福井にはメリットが無くなり、国が手を引くと、福井は核に振り回されて、交付金は続くとしても、地域振興がだめになり、もんじゅの地元も、白木地区、15世帯でもう国に頼らないと言い、しかしそこに新幹線を国は引くもの。

核燃料サイクルはすでに破綻して、使用済み核燃料からプルトニウムを取り出して利用するものの、もんじゅはアウト、プルサーマルも焼け石に水、伊方の3号機でプルサーマルをしても、これで外国に余分なプルトニウムを持たないということはできず、核はすべてで糞詰まりなのです。

その崎山さん、昨夜の、TBSラジオの荻上チキ SESSION22 で、辺野古訴訟のことと、福島の賠償について、電気料金にツケの件について報告されました。

<https://radiocloud.jp/archive/ss954/>

辺野古訴訟最低裁判所の判決については、昨日のデイ・キャッチ！でも取り上げられて、そして福島の帰還困難区域の移染の費用を東電に払わせず、国が負担し、東電の経営や廃炉について、福島の廃炉、賠償を21.5兆として、電気料金にツケであり、崎山さんの報告、最低裁の判決は、主文は短く、棄却のみで傍聴席から怒号、しかし判決文を見たら、高裁の意見をそのままなものの、9月の福岡高裁の判決は仲井真氏の承認を翁長知事が取り消したこと、国は辺野古に置く意味あり、朝鮮半島に近いなどの、国の主張を100%飲んで、辺野古以外の解決策はないと高裁は書いて、ところが最低裁判所は仲井真氏のやったことを適法と言うのみなもの、仲井真氏は普天間の危険性除去のため、代替施設は普天間より小さいなどの、大きな誤りがないとして、翁長知事のごことは違法で、国は適法、国に逆らった翁長知事が違法と、こんなに単純でいいのかと崎山さん言われて、最低裁判所の4人の判事が一致して、そして最低裁は憲法について、92条について審議してくれとして上告したのに、最低裁は憲法を論じる大法廷でやらず、その上弁論、上告した側の主張も聞かず、95年の太田知事の代理署名拒否の裁判で、この時は最低裁判所は弁論を開いて、太田氏の言い分を聞いても、判決は敗訴でも、それでも最低裁は沖縄の意見を聞いて、しかし今回は沖縄の主張を門前払い、そしてこれは沖縄に留まらず、地方自治を認めた憲法92条を否定したものであり、国と地方が話し合うべきものを、憲法92条を論じなかったのは、地方自治が沖縄

だけでなく、全国で保障されない可能性があり、日本政府が、国が大事と言ったら地方自治体は逆らえなくなることになり、これはエライことであり、荻上さん、地元の知事が意見を変えても、憲法 92 条の問題を保証されず、政府の言い分がごり押しされるものだと言われて、高裁が沖縄を門前払い、最低裁もそれに続き、翁長知事は埋め立て許可のみ判決に従い、海の岩を破碎する許可や、様々な抵抗をして、この問題は沖縄だけでなく、日本全国の問題でもあるのです。

そして、福島に移染に国費投入の件について、崎山さん責任は東電にあり、東電に払わせるべきであり、しかし帰還困難区域でも復興の拠点を作るための移染に、国費、国民の血税を 300 億／年使うものの、復興に資するためというからであり、東電にさせるべきものを国がするのは、国にも核事故の責任があり、これまでの核政策を変更すべきで、移染費用は、移染について専門家にも様々な意見があり、帰れない土地を国が買い上げるべきと言うような議論はもう無視されて、地権者にはそんな議論をする余力すらなくなり、これから移染をして、廃炉・賠償は、国会の審議を経ない税金で、国民全員に尻拭いさせられて、新電力も含めて、一億総賠償であり、こんなことはおかしいと、崎山さんも言われて、こんな暴論が通る政府、国会もおかしいと、崎山さん締めくくられました。以上、崎山さんのお話でした。(なお、私事ですが、叔母の訃報が今朝来て、母のフォローに今四苦八苦であり、今週はラジオ、テレビの書き起こし、かなり減らします、ご容赦ください)

[civilsociety-forum:14866]

朝日放送おはようコール 木原善隆がヨーロッパでのテロ続発と北陸新幹線ルート語る

2016/12/21, Wed 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は A B C コメントターの木原善隆さんのお話でした。

本日の朝刊一面トップは、朝日はベルリンのテロ、メルケル首相が会見で犯行を非難、読売は辺野古沖縄敗訴、毎日、産経も同じ、日経は非正規の格差是正です。

そのドイツ、ベルリンでのテロとトルコでのテロ、流血の連鎖であり、トルコ・アンカラ

で、ロシアの大使が殺害されて、容疑者は警備をしていた現役警官、大使のスピーチ中に神は偉大なり、アレッポを忘れるな、シリアを忘れるなと叫んで、容疑者はその後射殺されて、ベルリンではクリスマスの屋台にトラックで突っ込み、12人死亡、警察は運転していた男を拘束、しかしこの男は犯行にはかかわらず（この男は証拠不十分で釈放）、別の男が実行犯で、スイスのチューリヒでも銃の乱射であり、実行犯は自殺、テロの背景は、シリア情勢が大きく影響して、アサド政権と反体制側が対立、アサド政権をロシアが支援して、反体制側が劣勢であり、シリア情勢の混迷で難民がヨーロッパに来て、メルケル氏は難民を積極的に受け入れて、これについて木原さん、ドイツは100万人難民を受け入れて孤軍奮闘、ここが狙われて、偶然に連続したのではなく、難民の震源地はシリア、パワーバランスが変わり、アメリカがトランプ氏で中東から手を引いて、国際社会、国連が監視団をシリアに送るときにテロで、シリア難民を受け入れているドイツでテロであり、ヨーロッパをドイツが支えているので、イスラム国が狙い、クリスマスなので、宗教対立になり、トランプ氏はイスラム教徒を非難、来年のヨーロッパの選挙で右派勢力が伸びる危惧があるとされました。（昨夜の報道ステーションで、同志社大学の内藤正典さん、第1次大戦は極地での暗殺から始まり、今回も無縁ではないと言われました）

北陸新幹線、与党プロジェクトチームは小浜ルートの採用を正式に決定して、敦賀～新大阪のルート問題、米原ルート（滋賀県が推す）、舞鶴ルート（京都府が推す）もある中で、小浜ルートは最も早く行けて、建設費は2兆700億、滋賀県の三日月知事は県内を新幹線が通らないことを批判し、京都の山田知事も、京都に駅ができないのに費用負担を批判して、これについて木原さん、小浜ルートを推したのはJR西日本、それで流れが変わり、米原ルートは、東海道新幹線に乗り入れられず、最小の費用でも問題視されて、しかし開通するときにはリニアも通り、そしてJR西は、米原ルートだと東海道新幹線、JR東海と、飛び地で北陸新幹線を運用しないとならず、JR西はこちらを採用したく、整備新幹線は開業後の利益からJRが貸付料を払い、残りを国と自治体が負担するので、JRは損せず、しかし税金の負担が発生し、米原ルートは安いと言うものの、北陸新幹線の着工はまだ15年後で、乗り越えないといけない課題もまだあると言われました。

中国で大量のPM2.5が発生、北京市では市民がマスクをして、430マイクログラム、日本で外出を控えるレベルの6倍、これは明後日に沖縄、九州に飛来すると見られて、気象予報士の正木さん、偏西風のために日本に必ず来て、関西にも若干の影響、アメリカ大使館は北京で外出を控えるようにツイートしており、中国で石炭を使いPM2.5であり、木原さ

ん、暖房に石炭を使い、これは中国で自給できるためだからと言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、島根での女子大生が殺害された事件、容疑者死亡で書類送検、遺体切断後の写真が撮られており、容疑者のUSBメモリーから取れて、木原さん、警察への質問はここに集中して、あまりに残酷と言われて、毎日の記事で、辺野古訴訟で沖縄の敗訴確定、国は年内に工事再開、木原さん、承認取り消しは確定でも、翁長知事はあらゆる権限で対抗して、設計変更などを問うので、まだこの問題は続くと言われて、日経の記事で、イギリス女王の公務を縮小、今年90歳のため、木原さん、日本では天皇では最後まで全うしたく生前退位であり、朝日の記事で、ベビースターの3代目のキャラクター発表、木原さん、ベビースターのイメージ定着に時間もかかると言われました。以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14865]

サンテレビニュースPORT この1年の地震・自然災害の頻発

2016/12/20, Tue 21:51

永岡です、サンテレビのニュースPORT、火曜日は震災特集、自然災害のこの1年についてのまとめです。

ニュース映像で振り返るこの1年、4/14、緊急地震速報が出て、観測史上初の、九州での震度7の熊本大地震、もちろん4/16未明に2度目の震度7、マグニチュード7.3（阪神・淡路と同じ）、震災関連死を含めて150名以上亡くなり、益城町は木造の建物が軒並み倒れて、震度1以上は3000回、大きな余震が続いて、被災者は余震の連続に、家で眠れず、車中泊→エコノミー症候群になり、神戸の消防局他、阪神・淡路の被災地からも緊急消防援護隊が行き、熊本市と災害時の相互協定を結んでいる尼崎市からも支援、兵庫に避難されている方もあり、震度7が2回の恐怖は大変なものであったのです。神戸市では、1年間無償で公営住宅に被災者を受け入れています。

熊本県内では、震災から8か月たっても、4000世帯が仮設住宅で暮らしています。

10/21には鳥取地震、震度6弱、幸い犠牲者はなかったものの、12棟全壊、1万棟以上に被害が出て、兵庫から教職員の支援が鳥取に行きました。

11/22 には福島でマグニチュード 7.4、津波が発生し、東日本大震災の余震で大変なことになりました。

今年 9 月、台風 16 号が近畿を直撃、洲本で最大雨量を更新する大災害、姫路で土砂崩れ、避難勧告も出て、住民の一部は近くの高校に避難、広島のと砂災害を思わせて、宝塚では子供が増水した川に落ちて亡くなり、地震を筆頭に、自然災害のラッシュであり、大分や函館でも地震（4/1 には和歌山・三重沖で地震、あべのハルカスのエレベーターが止まった）、さらに原発避難者へのいじめもあり、災害は全国のものであり、小浜キャスターは災害時は困ったときはお互いさまでやるべきと締めくくられました、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14864]

朝日放送ラジオ 堀江政生のほりナビクロス 谷口真由美 沖縄・オスプレイ問題を語る

2016/12/20, Tue 20:04

永岡です、朝日放送ラジオの、堀江政生のほりナビに、大阪国際大の谷口真由美さんのお話がありました。谷口真由美のドタバタです。

谷口真由美さん、沖縄の問題、オスプレイは事故から 6 日で再開ごり押しについて、今朝の朝日の報道で、政治日程を優先して事故の真相究明なしでは、沖縄の人が憤るだけでなく、本土の我々も憤るべきと言われて、最高裁で辺野古は沖縄敗訴が最低裁で確定し、仲井真氏の違法性なしと、裁判官 4 人の一致であり、しかしこの判決で、翁長知事が、仲井真氏の決定をおかしいとした件、辺野古への移設の承認と言うものの、普天間の被害を取り除くためには辺野古しかないと言われ、高裁が言い、その中でオスプレイ墜落を、各メディアは不時着と報じて、航空事故で不時着と墜落の判別はないものの、不時着はパイロットのコントロールが出来ている＝パイロットは落ちたくない、コントロールできないのが墜落であり、パイロットが意識不明なら墜落なのか、アンコントロールで墜落ではないかと堀江さんも突っ込まれて、これなら御巣鷹山の事故も不時着と言われて、谷口さん、御巣鷹山事故はパイロットがコントロールしようとしていたから、あれは不時着であり、日本政府、稲田氏が不時着として、メディアも右に倣え、琉球新報のみ墜落と報じて、テレビでは TBSのみ墜落、他は

不時着、大破で「メディアは何に遠慮しているのか」、見たままなら墜落なのに、不時着と言っているのは、日本は三権分立ではなく、ましてや、メディアは権力を監視する第 4 の権力のはずなのに、メディアが権力べったりなら意味なし、マスメディアが政府発表に倣ったのは大問題、これでメディアは政府を批判せず、琉球新報や沖縄タイムスは夜でも取材、オスプレイ墜落の規制線は警察ではなく米軍で、沖縄のメディアは、ここはどこと思っているのか、沖縄の土地ならなぜ米軍が規制するのかと沖縄タイムスは追及して、沖縄国際大学に 2004 年にヘリが墜落しても、沖縄国際大の先生も学生も、警察も入れず、その中で唯一入れた日本人がいたと谷口さん指摘されて、ピザ屋さんのみ入れて、食べるものだけ入れて、もちろんここは沖縄国際大の所有物、所有地であり、なぜ大学の人が入れないのか、皆さん、自分の家に墜落して、家のものが入れず、米軍のみ入れる＝治外法権に沖縄はあり、そしてオスプレイの問題点、北部訓練場、高江にヘリパッド基地をゴリ押しであり、しかし北部訓練場ではなく、米軍はジャングル戦闘訓練場と呼んでおり、北部訓練場と言うのは間違い、ジャングルでの実践訓練の場であり、高江はオスプレイ専用、オスプレイに問題があれば、高江のヘリパッドも、普天間の問題も、米軍は使い物にならないと言い、訓練場として使い物に普天間がならないから返す、代わりに高江を出せとして、返還式典に翁長知事が出ないのは当然。

オスプレイは安全で、自衛隊も 10 数機買うと言うものの、オスプレイはものすごい爆音であり、飛行機&ヘリコプター、離着陸時はヘリ、翼のプロペラが上向き、飛行中はプロペラが前で、速く飛行できて、しかしアメリカでもオスプレイは事故続出、プロペラの合間を通過して給油するので、当たり前のことでプロペラに絡まり、最初から問題のある未亡人製造機、奥さんが悲しむ機械で、アメリカではオスプレイは下火なのに、日本でゴリ押し、今回の事故の原因は何か、まだ解明されず、空中給油で問題なのでこれをやらないと言うものの、事故は機械系統にないと米軍は言い、稲田氏もそれは合理的と言うものの、大破したのと別の機体が、墜落の直後に普天間で胴体着陸しており、しかしこれは基地の中なので、墜落事故がなかったら胴体着陸のこともわからなかったものであり、もちろんオスプレイは安全ではなく、谷口さん、小さな沖縄に日本の米軍基地の 75%が集中して、基地が集中しているのは、日本の安全保障のため、沖縄の平和のためではなく、沖縄は基地がなかったら食べられないというのは、今は無知な人の言うことであり、沖縄は基地なしで自立できて、こんなことを本土が言うのは、米軍基地と、他の産業があったら、現地の人はもちろん基地は選ばず、しかし選べない人たちに、基地なしで食べられないというのは差別であり、それだけでなく、佐賀でもオスプレイをやるというものの、反対運動でこれはなくなり、しかし、なぜ沖縄の米軍では無くならないのか、沖縄と本土のダブルスタンダードであり、沖縄は、大

阪に来た人たちも政治的な話をできず、沖縄の皆さんは、自分の故郷について話すと差別されると思い、沖縄の空に爆音で、本土の人も沖縄に旅行に来て癒されるか、基地から離れられない人たちのことを思い致すべきであり、沖縄に置き続けるという思考停止を止めるべきで、基地を本土、たとえば大阪に持ってくることもあり得て、岐阜に海兵隊の基地があったこともあり、しかし基地は返還前の沖縄におしつけられて、本土は傍観者になってはいけない、地続きの問題、「沖縄ではなく日本の問題」、沖縄のみ米軍に守られているのではなく、しんどいことを沖縄に押し付けるのは問題で、トランプ氏が基地を引き上げるともいい、これは遠くない将来に日本人が考えるべきと言われて、堀江さん、原発と同じ、原発の電力を都会が使い、危険性は僻地、それで福井の人が補助金というのは、選択肢のない都会、本土の人間の言うことだと谷口さん締めくくられました、以上、谷口さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14863]

朝日放送キャスト オフレコ 奈良での警官の取調べ暴行拷問問題

2016/12/20, Tue 19:18

永岡です、朝日放送のキャストの、特集オフレコで、奈良県警が、貧困ビジネス関係で容疑者を拷問して殺していた問題について取り上げられました。

これは、奈良の病院で、生活保護受給者に不必要な手術をしていた件で、6年前に医師が逮捕されて（番組では実名が出されましたが、ここで書く必要はないと判断して、匿名とします）、ところが、拘置所で獄死して、奥さんや弁護士を警察の冷暗所に入れない始末、奥さんは返ってきたご主人の遺体を見たら、足にあざなど、拷問の跡があり、しかし、警察は拷問で亡くなったのではなく、急性心筋梗塞と言い、足のあざは、拘置所で座っていたためと嘯く始末です。

これについて、遺体の、刑事問題に詳しい岩手医科大の丹羽さん（2007年に、相撲部のしごきを発見された）の調査を見たら、これは拷問の後で、ショックによる腎不全（災害時のエコノミークラス症候群のもっとひどいもの）と指摘されて、さらに、警察が死因の証明にだした写真は、照明などの小細工があり、丹羽さんは、これは学術論文なら捏造と言われているレベルというのです。

さらに、この容疑者の方は、検察での取り調べで失禁させられるなど、エゲツナイ実態が

あり、これを検察は認めていません。これは、この容疑者を責め立てて、この容疑者の方と、理事長を重い罪に、という意図の様です。

奥様は、弁護士とともに、奈良県警と、奈良地検を、公務員による暴力による死亡として、刑事告発して、これを奈良県警は受理しています。しかし、これは奥様、もちろんかたき討ちではなく、真実を知りたいとして、告発されたのです。

これは、A B Cコメンテーターの木原さん、この事件は貧困ビジネスとして問題視されて、それで重い罪をと警察や検察が暴走したと指摘されて、そして、これでも自白が問題になり、しかし近代刑法では自白は証拠にならないと、私も中学時代に習っており、しかし実際には、自白が証拠となり冤罪が相次いでおり、さらに拷問のようなことが今も行われて、警察には、機動隊が沖縄でとんでもない言葉を吐くこともありましたが、大きな問題であり、また、毎日放送 V O I C E では、95 年の火災で小学生が死亡した件、殺人事件として逮捕され、しかし冤罪であった女性が、国家賠償請求をされて、こちらでは、V O I C E がこの取調べをした警察官に取材したら、違法な取調べはない、この人は今も有罪だと思っているとコメントし、啞然であり、このような警察は前近代的な世界であり、警察の問題は重いものがあります、以上、キャストの内容でした。

[civilsociety-forum:14862]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！ 小西克哉 ヨーロッパのテロと日ロ首脳会談を語る&崎山敏也 沖縄最高裁敗訴報告

2016/12/20, Tue 17:01

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！ 火曜日のレギュラーは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

オープニングは辺野古訴訟での沖縄敗訴、TBSラジオ記者の崎山敏也さんの最高裁からの報告がありました。

国が翁長知事を訴えていた件、第2小法廷の傍聴をされた崎山さん、最高裁の前で抗議集会が行われており、皆さん怒っておられて、崎山さんは傍聴されて、裁判長の棄却まで20秒もかからず、訴訟費用は誰が負担するかのことは傍聴者の怒号で聞き取りず、法廷の写真撮影より短い、支援者は怒っており、裁判の争点は、仲井真氏が辺野古埋め立てを許可して、

翁長知事が取り消し、国が取り消しをやめろとして、しかしこれは高裁で負けて、憲法 92 条の地方自治の項目で基地押しつけにおかしいとして上告されて、それで裁判の注目点は、憲法 92 条を論じるかなのに、普通なら憲法を判断するなら大法廷なのに、そこに行かず、95 年の軍用地の代理署名、当時の太田知事が抵抗して、大法廷で太田氏が主張できたのに、今回は大法廷に行かず、結果もわかってるからと、翁長知事の弁論の場すらなく、最高裁は是正指示に従わなかったとして門前払い、沖縄の意見を述べる場もなかったのです。

強啓さんも、一言で判決なのに驚かれて、崎山さん、敗訴でも理由を支援者は言ってほしく、そして沖縄と国の和解で、司法の判断に従うとしても、これは「埋め立て許可のみの判決であり、他に抵抗する方法はあり」、埋め立ての方法、珊瑚礁のこと、岩を砕くところにも抵抗はあり、しかしこれは和解条件で受け入れろという国の、埋め立てに関しては、のものであり、しかし憲法 92 条に基づく上告は認められず、しかし沖縄と外交のどちらが大事なのか、崎山さんは不完全燃焼であったと言われました。以上、崎山さんのお話でした。

ニュースランキング 1 位はベルリンでのテロ、リスナーより、ヨーロッパの難民、世界で格差が広がり、このようなテロがあり、これについて小西さん、クリスマスで人のたくさん来るところにテロで、7月のフランス、花火大会にトラックが突っ込み、チュニジア系の [ホームグローン](#) の犯行で、今回はポーランド系、ドイツは難民を受け入れて、グローバル化で人間の移動が特に EU で簡単になり、ギャップの激しいところにあり、グローバル化は行き過ぎによる軋轢で、EU をオープンにしているのかという論議すら起こる可能性に言及されました。

2 位はロシア大使のトルコでの射殺、警護のための警官に射殺されて、アレッポを忘れるなど叫び、一部メディアで [ローンウルフ](#) と呼ばれて、小西さん、この男はトルコの機動隊にいて、神は偉大なりと言っており、イスラム原理主義に浸透したものであり、背後は不明だが、トルコがやろうとしていることが気に食わない、ロシアとの距離を縮めており、プーチン大統領はアサド政権を応援し、トルコはシリアの反体制派を応援していたのに、エルドアン大統領とプーチン大統領が手打ちを夏に始めて、これを不満に思うトルコの人が出て、テロをトルコにするのはものすごく多く、夏には空港で爆発、クーデターがあり、エルドアン政権はクーデターで焼け太り、トルコがロシアとの距離を縮めて、シリアの反体制派は後ろ盾をなくし、さらにトランプ大統領でシリアの反体制派は窮地にあり、これがトルコでのテロの原因で、シリアで、アサド政権に反対している人たちの苦境で、アレッポの反体制派は陥落して、この際にプーチン大統領は日本に来ていた、シリアのアレッポが大変なのに、プーチン氏は日本で温泉に入り、よくプーチン氏はシリアが大混乱の時に来たもので、プーチン

ン氏が遅刻した理由はシリア情勢というのは嘘ではないと言われました。

デイキャッチャーズボイス、小西さんが、日口首脳会談について語られました。

評価の分かれる日口首脳会談、小西さんの評価、世論調査では評価も分かれて、どちらかと言うと評価するもの、論調は、毎日、安倍政権に近い読売、産経は厳しく、朝日は経済協力の期待を評価するもので、領土は厳しく、朝日だと評価する方がわずかに多く、しかし記者会見で、経済協力ばかり、領土や主権のことは出ず、読売、産経、そして東京新聞の評価が主体で、専門家は、鈴木宗男氏は第一歩と言うなどではあるものの、袴田氏は厳しい姿勢で、領土問題はロシアに拒否されて、妥協しなかったと言い、そして小西さんは、今回の会談にはわからないこともあるものの、鈴木宗男氏は安倍総理と近く、中の情報を持って、これは小西さんは評価すべきと言われて、ざっと見て、成果文書、医療、エネルギーのことは共同経済活動のみ、安倍総理はプーチン氏と 16 回会って、経済のことしか話さないのはおかしく、大事なところを隠して、これはプーチン氏の事情で言えない、プーチン氏は 2018 年に大統領選、安倍総理も 2018 年に総裁選であり、これでプーチン氏が領土で譲ったら、プーチン氏でも致命傷になり、2 年の間に信頼を作り、プーチン氏は 1956 年の日ソ共同宣言に入り、その前で領土と言うと、ロシアで領土を渡したとして、プーチン氏は潰されて、安倍総理はロシアのシナリオに乗り、3000 億は民間であり、徐々にルールを作って民間が様子を見るもので、いきなり 3000 億は動かず、日本は食い逃げを懸念して、しかしロシアももらえないことを懸念している。

特例措置は、両国の扱いにつくもので、しかしこれは成功例は少なく、主権を話題にせず、特区ではなく、しかし 4 島には日露の主権を侵さないようにして、問題は経済活動をしたら、日露の交流が進み、小西さんは島をいくつか取ったより、アジアでの、対中関係に影響して、アメリカはプーチン政権に食い込んでおり、エクソンモービルはロシアでやり、自民の二階氏は国民が失望していると、幹事長が言い、二階氏は中国と近く、安倍総理がロシアと接近すると、中国との関係に問題が生じるためと言われて、時間になりました、以上、デイ・キャッチ！ の内容でした。

[civilsociety-forum:14859]

朝日放送おはようコール 小西克哉がオスプレイごり押し問題と A S K A さんの誤認逮捕を語る

2016/12/20, Tue 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はオスプレイの再開は政治日程で容認されたこと、読売は給付型奨学金のこと、毎日南海トラフ津波で避難所の3割が津波で浸水すること、災害で使えなくなる避難所あり、産経はもんじゅの廃炉決定延期、日経は三井住友銀行がアメリカの鉄道に融資です。

沖縄のオスプレイ墜落事故後、米軍はたった6日でオスプレイの運用を再開して、13日の事故で、日本政府は事故原因の解明と安全を要求したのに、在日米軍はオスプレイを整備のために普天間に移送して、そしてすべてのオスプレイの再開を米軍は通告、沖縄県庁に米軍の意向が伝えられて、翁長知事は法治国家ではないと語り、米軍は操作ミスで機体に問題なしと言うものの最悪の事故であり、問題は日本政府がああ事故をどうとらえるか、であり、1週間もたたずに再開、ニコルソン氏は正しいと言い、稲田氏も合理性ありと嘯き、翁長知事は県民不在と語り、理由は今日辺野古移設の最高裁判決、そして北部訓練場返還式典の前に日米の談合であり、これについて小西さん、日米の政府と軍の談合で、沖縄県民には何の説明もなく、沖縄県民は国の官僚にとってはどうでもいい、沖縄防衛局長の説明は子供っぽく、ニコルソン氏の発言も沖縄県民のことを考えず、米軍への配慮のみを日本政府は考えて、日米政府が結託して沖縄県民のことを無視しており、稲田氏も菅氏も、データや合理性と、沖縄県民を納得させず、こうなるのは、日本のためと米軍は言っても、沖縄は危険と見ており、徹底的な事故原因の究明が必要で、報告書が必要であり、キャロライン・ケネディ氏も何もしゃべらず、安倍総理も何も言わず、これでは辺野古移設はできず、オスプレイの事故率はヘリと比べてデータとして高くないが、問題はデータではなく気持ちで、沖縄県民の気持ちを理解しないと、この問題は解決しないと言われました。

覚せい剤使用容疑で逮捕された、歌手のASKAさんが、東京地検にて嫌疑不十分不起訴で釈放であり、集まった報道陣に会釈されて、東京地検は、任意提出された尿をASKAさんのものと認定できないと言い出して、11月28日に一旦逮捕、尿に覚せい剤の陽性反応なものの、ASKAさんは一貫して薬をやっていないと主張して、警察の調べに、採尿カップにお茶が入っていたと、そして不可解な逮捕と一連の模様で、3つのなぜ、採尿時にお茶

が入り、お茶から覚せい剤反応の出ることはなく、なぜ再検査をしなかったか、通常の尿検査は手元まで確認して、警察署でやるべきものを自宅でやったなど、不可解で、警察は捜査ミスとは言わず、これについて小西さんもこの 3 つは疑問、お茶から陽性反応は決してあり得ず、入れるのは魔術でもないとあり得ず、本人の尿となぜ証明できなかったか、ずさんすぎる、ASKAさんは豪邸で、トイレは狭いわけはなく、捜査員がなぜ自宅で採尿したか、本来任意同行でやるべきで、なぜ再鑑定しなかったか、オリンピックのドーピング検査も役人が同席するのに、これは警察の大失態、ミス以外の何物でもないと言われました。

速報で、ドイツ・ベルリンのクリスマスのイベントの屋台・歩道にトラックが突っ込み、少なくとも 9 人死亡、これは事故ではなく襲撃と警察は見ており、運転手は逃走とも、拘束されたとも報じられて、フランスのニースでもテロで、小西さん、コートダジュールでのテロもあり、今回は外から入ってきたものではなく、ホームグローンのテロで、事故ではなく、クリスマスでにぎわう時期のものと言われました。

本日の気になる新聞記事、読売の記事で、フジテレビの記者が暴力団に車を買うための名義貸し、山口組系の暴力団に渡り、フジテレビは不適切と語り、暴力団の取材をして接触したもので、小西さん、食い込むときは、超えてはならない一線があり、取材対象を超えてしまい、名義貸しはアウトと言われて、毎日の記事で、大阪でマンションに児童相談所の解説を大阪市は断念、アンケートで反対が 9 割を超えて、市は住民説明会をしても、反発で拒否されて、児童相談所は必要だが、行政の説得が必要で、小西さん、住民は児童相談所の入ることを前提として入らず、しかし児童相談所は迷惑施設なのかと言われて、朝日の記事で、酒の代わりに偽スキンローションを飲んで死者が出たこと、小西さん、スキンローションは度数が高いのかと言われました。以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14867]

サンテレビニュースPORT 平松愛理さん、震災への思い&西宮市今村市長のゴタゴタ

2016/12/19, Mon 21:51

永岡です、サンテレビのニュースPORT、まず、西宮の今村市長が、不適切発言&批判した女性議員に罵詈雑言について、発言撤回を求める決議が全会一致で可決、傍聴席からヤジも飛んで、罵詈雑言を浴びせられた議員も発言しており、これについて、今村氏は謝罪しないと言い、神戸新聞特別編集委員の林芳樹さん、もちろん問題、未来を中高生に自分で探すと言っても、過去の非行を、市長が公人としていうのは問題で、さらに市長と議会のこのような対立は止めるべきで、これで7回目、今村氏は前回の市長選は激戦で、公務員の厚遇を止めるとして当選して、それに貴重な審議時間を使うようにと言われました。

そして、シンガーソングライターの平松愛理さん、須磨区出身、20年前から震災復興のライブを、歌手、作詞家、作曲家としてされており、97年から1月17日付近にKOBEMEETINGをして、レインボーハウスや東北に寄付されて、阪神・淡路大震災で須磨の実家や父の病院は全壊して、ライブ仲間にも犠牲、父は瓦礫の中で無料で診察したのに動かされて、歌も、神戸の人たちを元気づけるものであり、来年は仙台と熊本の出身の歌手も参加して、東北や熊本の特産品を並べたブースも設置して、皆さんに、笑顔と元気というのです。1月14日に、神戸ジーベックホールでライブは行われます。

[civilsociety-forum:14856]

報道するラジオ (2016/12/19) 原発事故のツケで電気料金の上がるわけ 長沢啓行さんのお話

2016/12/19, Mon 21:02

永岡です、第222回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。

初めにお断りしますが、皆様のこれを読まれたら、頭に来ると思いますが、ラジオを聞いてキーボードを叩いている私は血圧が上がってしまいました。皆さん、これを読まれて抱いた怒りを、原子カマフィアにぶつけてください！

今週のテーマは電気料金の上がるわけ、福島の廃炉費用は経産省の試算で21.5兆円(21

億ではない!)、3年前の経産省の試算は11兆円で、これでも水野さんはひっくり返り、ところが3年で倍、事故直後は6兆円と言われて、これを誰がどう負担するのか、賠償費用は7.9兆円で、新電力の利用者からも徴収するものであり、電気料金はどこまで上がるのか、どんな仕組みができるのか、この問題に詳しい大阪府立大学名誉教授の長沢啓行さんの、スタジオでのお話がありました。

ちなみに、週刊現代に、もんじゅのデタラメの記事がありました。

<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/50495>

処理費用が3年で倍、長沢さんは11兆では収まらないと言われて、リスナーより、21.5兆で収まるかと質問で、長沢さん、廃炉方法は未定で、どこまで膨れ上がるか読めない(泣)、本来なら事故を起こした東電の破綻処理、金融機関は債権放棄で数兆出して、その上でやるべきと言われて、もちろん、この仕組みだと、経産省は国民=電力の消費者に電気料金で転嫁するもので、託送料金の中に潜り込ませるもので、託送料金は送電線の使用料金、電線を、どんな電力会社も、原発なしでやるところも使わないとならず、電線の使用量にツケをさせるものであり、水野さんどういうこっちゃ、東電でなく、なぜ国民が、なのか、です。

その長沢さんのお話、経産省の数字、21.5兆の試算、なぜこの数字が出たか、根拠について、関係するものが増えて、最大は1,2,3号機の廃炉の費用、メルトダウンした原発の廃炉に、3年前は2兆円→8兆円に激増、水野さんも唾然であり、どうしてこうなったか、溶けた燃料はどこにあるかわからず、不明なところがあり、近づいて調べられず、放射線が強くて、人間は1シーベルト被曝したら死ぬもので、その70倍!(泣)が2号炉にあり、調べることもできず、手探り、では、21.5兆の根拠は、技術的な段取りからではなく、スリーマイルのメルトダウン処理にかかった費用が1000億、その60倍(泣)と、要するにエイヤァで決められて「科学的に決めようがない」、推定しても、8兆で収まるわけはなく、もっと膨らむもので、負担は東電がやるべきなのに、国民にツケ(泣)であり、東電が自分の責任で、自力でやるものではなく、国民にツケ、広瀬社長は、廃炉費6兆円を認識したら、東電は破産するので、それを経産省に泣きついて、経産省が電気料金にツケになったのが、託送料金へのツケの実態。

水野さん、東電の社員ボーナス、役員報酬なしにすべきと言われて、長沢さん、逆に給料を上げていると言われて、本来、6兆でも東電は破綻し、なら潰せと水野さんと言われて、長沢さん、経産省は破産させると言えない、東電の破産=東電が事故の処理をできない→核推

進の国の責任が問われる＝東電を救済して、原子カマフィアは責任を取らず、国民にツケなのです。

水野さん、廃炉費用は東電に払わせるべきと言われて、長沢さん、廃炉費用は東電が自力でやるべきなのに、国民にツケ、経産省は、東電が自力で、と言っても、発送電費用から払わせる、電線の利用料は、ミスとを見たら、送電線の固定資産の減価償却費が圧倒的に多く、これはいずれ送電のコストが下がる（工事から時間がたち、料金は下がる）べきなのに、これは利用者に還元すべき、送電線の利用料は2年で下がるのに、電力会社の利益としてたまりすぎて、これで送電線の料金を下げる＝電気料金を下げるべきなのに、差額は電力会社の利益になり、本来、消費者に還元すべきものを、廃炉費用にする悪知恵を経産省が考えて、国民の利益になるべきものを、原子カマフィアのために吐き出させる仕組みであり、電気料金が上がった＝廃炉費用ではなく、下がるべき電気料金が下がらず、うまいことに国民の気づかないようになっている（怒）。

電力自由化は電気料金を下げるためなのに、国民の犠牲で原子カマフィアは潤い、電気料金高止まりであり、東電管内はそうして負担するものの、新電力に乗り換えた人は、長沢さん、託送料金は新電力も電線を使うので払わないとならず、新電力の契約者は原発の拒否した人なのに、そんな消費者からも原子カマフィアの存続の費用を取られる。

他にも、処理費用、賠償費用については、避難者、企業へのものが7.9兆であり、これも3年前は5.4兆で、これも東電に払わせるべきであり、しかし託送料金にツケ、これは近畿でも、全国一律、全国の電力の消費者がツケを払わせられて、5.4兆の中に一般負担金、各事業者の助け合いのシステムから出て、これは全国の、原発を持つ電力会社＝沖縄電力以外に負担、全国の電力会社から1630億貯めており、もう負担させられて、今回2.5兆増えたのは、この1630億からの負担ではなく、新電力は負担していないのに、新電力に払わせるために、託送料金にツケ、要するに、一億全員から取るもので、1630億を増やすのではなく、国民に払わせて、しかし賠償費用はさらに膨らむことになり、それを国民にいちいち出させるのかと水野さん、普通の商売ではありえないと言われて、長沢さん、増えたら、国民の気づかぬうちに払わせられる、1630億の延長でない、過去分というものを経産省が出しており、リスナーより、過去分について、電力料金のロジックがわからないとあり、長沢さん、相互助け合いは事故の直後、2011年にできて、経産省は1966年の原発の初稼働から本来、大事故のための貯えをしておくべきであったのに、していなかったから、1966～2010年に支払うべき保険料を今から回収させる！ であり、水野さん、大事故のリスクは電力会社の責任で、国民になぜ払わせられるのかと言われて、長沢さん、払う必要はな

く、生命保険でも死亡保険金を上げて、保険金が上がり、過去の保険料を払えはあり得ず、水野さん、ランチを食べて、支払い、しかしもっと高かったとして取れるかと言われて、長沢さん、後出しの請求書であり、こんなこと、あり得ない、国民は皆納得できないものであり、東電、電力会社の備えていなかったものを、国民に負担させるものは、人間は懲りず、託送料金にツケ、損害賠償なら、経産省は小さな穴をあけて、それを拡大することをして、過去分を際限なく増やすことになり、7.9兆の賠償がさらに増やされる。

リスナーより、東電に払わせるべきとあり、1か月18円は大したことないというのはトリックがあり、大枠2.4兆円、それを40年払うものであり、年間600億を電力料金にして、0.07円/kwh、平均260kwhをかけて18円で、もちろん18円では済まず、電力消費量が上がるともちろん増えるもので、260kwhの何倍かであり、もちろんもっと増えて、これは2.4兆のみ考えたもので、損害賠償の増えた分だけ、しかしすでに5.4兆、一般負担が1680億、260kwhで毎月70円になり、これは損害賠償のみで、7.9兆の話であり、21.5兆の話ではなく、要するに、電力消費者が多いので、少なく見えるのであり、しかし家庭で月200円でも、40年なら莫大な費用になり、40年ずっと回収すると、エライ金額になり、家庭だけでなく、企業も電気を使う＝商品価格上昇で、リスナーより、原発は安いのではなかったかとあり、長沢さん、世耕氏も核は安いと言いつつ、託送料金にツケ、原発は安くなく、安いならこの論議は不要であり、原子カマフィアは過去にぼろ儲けしており、安い原発は嘘、核の発電コストは高いと、大島先生が指摘されて、有価証券報告書から発電単価を大島さん計算されて、核は火力より高いと具体的に示されても、世耕氏はこれを無視して、核にしがみついている。

電気料金にツケ、電線の使用量にツケなら、これからまた事故になったら、悪用されて、電力小売りの自由化、今まではコストを計算してやってきたのに、自由化で、電気料金は市場で決まり、安い新電力に消費者は乗り換えて、それで電力会社は立ちいかなくなり、核を維持できず、しかし自由化で、これまで通りなのが、託送料金、送電線の利用料金で、これは経産省が決められて、託送料金の設定で、回収できなかったコストを取れることになり、こんな悪だくみを原子カマフィアは企画し、これは国会でも論議されず、託送料金の高止まりは国会で取り上げられず、なのです。

これは来年の通常国会で決まったら、経産省がこれでOKとなったら、いくらでもツケをできて、法令も変えたら、経産省の省令でいくでも、経産省と電力会社の談合で、いくらでもコストを国民がむしり取られることになり、こういうシステムが作られて、リスナーより、これを許したら、原発事故で政府も電力会社も責任を取らないと質問で、長沢さん、モラルハザード、国民に払わせる、原子カマフィアは損をしないと、いくらでも払わせられるもの

で、リスナーより、どうしたらこれを止められるかと質問で、長沢さん、市民団体も反対して、全国で託送料金への転嫁に反対する署名活動もあり

(<http://www.cnrc.jp/7251> 原子力資料情報室のHP)、「反対の声を一人でも多く上げて、経産省、原子力マフィアにやりたい放題をさせない」、今声を上げて、阻止すべきと長沢さん言われました。

ニュースは千葉猛さんの担当でした。

オスプレイ、沖縄での墜落事故の後で、たった 6 日で再開には沖縄も怒っており、米軍は空中給油中のトラブルで、機体のトラブルではないと言い、日米地位協定で、日本は事故機に触れることすらできず、普通なら、事故機の墜落時には、海上保安庁がやるのに、日米地位協定で、米軍の財産の調査はできず、米軍の話を聞くだけであり、翁長知事、日米地位協定では法治国家はあり得ないと言われて、稲田大臣、防衛省、自衛隊の見解から、米軍の言い分は分かるといい、しかし同じ日に別のオスプレイが胴体着陸の事故で、米軍はオスプレイを点検して問題なし、しかし、なぜ車輪が出なかったかはわからず、翁長知事は、日本政府に当事者能力なしと批判しています。

もんじゅ廃炉を政府は福井県に提示して、西川知事は認められないとして、廃炉決定は先送りであり、日本原燃の関わることも揉めており、これらはずれ込み、政府の高速炉の開発、もんじゅの廃炉後も高速炉を作ると、廃炉費用 4700 億であり、これについて長沢さん、もんじゅの廃炉なのに、高速炉は止めないこと、成功すると原子力マフィアは思っており、原子力マフィアはビジネスにならないと見て、しかし使用済み核燃料を再処理するためには高速炉は止めたら、核燃料サイクルは破綻して、原子力マフィアは崩壊し、しかし高速炉を誰が作るのかは決まっておらず、メーカーも電力会社もやれず、オールジャパンの体制は崩壊して、なら、核の予算は削減すべきであり、しかしこれを福島対策費にすべきと言われました。

福島で、神奈川に自主避難した中学生がいじめを受けていた件、弁護士たちが、少なくとも 9 人がいじめを受けて、2 人が不登校になり、福島に帰れなど暴言を言われており、黒沢事務局長は、実際の数はもっと多いと言われます。

政府は、返済の必要のない奨学金、国公立か私立か、自宅か、などで変わり、住民税非課税は 6 万人いるのに、2.5 万人にしか払われないのです。

政府の中央省庁移転の、文化庁の京都移転は、4 カ所に絞られて、来年 8 月末までに、正式な場所を決定です。

今週の内容、聞き終えて、血圧の薬を飲まないといけません（泣）、長沢さん、リスナーの怒りが殺到して、今日の話の内容は知らなかった、びっくり、いつの間にかつけを払わせられるとあるのを聞いて、国民がちゃんと知るべきとあり、リスナーより、東電の自力処理は嘘ともあり、なぜ廃炉費用を国民が払わないといけないのかと、東電の経常利益は黒字、電気料金を上げてのことで、しかしそれでも 6 兆払ったら東電は破産するが、東電は破産させるべきと、長沢さん締めくくられました。

この内容、怒りが収まらず、皆さん、この内容、いくらでも私に無断で拡散してください、原子カマフィアの尻拭いを、国民に無限にさせられたら、日本は、世界は破滅です！

[civilsociety-forum:14849]

毎日放送 VOICE 憤懣本舗 おせち食材の相次値上げ

2016/12/19, Mon 19:05

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の月曜企画、憤懣本舗、今週は年の瀬、おせちの食材の値上げでした。

もうすぐ正月で、おせち料理の予約が始まり、ドアホノミクスでさぞかし景気が良い？と思いきや、梅田の阪神百貨店では、少人数向きの、安いものが売れており、ヒットしているのは税込み 10800 円のもので、高級品は（当然のことながら）売れておらず、どころか、おせちの食材が相次いで値上げであり、それも海産物で、数の子やいくら、たくさん卵を産むので縁起がいいと言われているのに、数の子だと 1 割高く、いくらに至っては倍であり、そのいくらの親のサケも高く、切り身もいつもの倍くらいで、憤懣取材班は北海道に行き、鮭の漁を取材したら、漁獲量は例年の 6 割、かつてなく少なく、これは、今成魚になるべき鮭が稚魚の際に、何か問題があったものというのです。

そして、おせちと言うと、鯛ですが、これも MBS の取材班が明石の鯛の漁（兵庫・明石はタコだけでなく、海産の大市場で、魚の棚商店街は海産物では関西一の市場です）を取材すると、これは、いつもの年だと、今の時期は水温が下がり、鯛が釣れないのに、今年は今の時期がよく釣れるというのです。

この他にも、農産物にも値上げがあり、食材がいつになく不作であり、これは温暖化や様々な影響があると思われませんが、私も食材の買い物をして、特に果物が不作で、日本だけ

ではなく、いつも 1 年中、手に入るグレープフルーツが手に入らず、その他の食材も上がっており、しかし、そもそもヤベエノミクスで国民が豊かになっているなら、もっと高級品が売れてもいいのに…です（実際には、安物を求めてスーパーをはしごするのが国民の実態で、スーパーの特売の日を見たら容易にわかるのに…）。

この他、以前に憤懣本舗で取り上げられた、民間のマンションに児童相談所を大阪市が入れようとした件、住民のアンケートで反対は 9 割を超えて、さすがの吉村市長も断念とのことであり、維新は住吉市民病院の件でも結局問題を起こして、朝日放送のキャストだと、産婦人科、小児科がなくなり、お産に困るとの声が報じられて、これだと、日本第 2 の都市、大阪もエライことになると思いました、以上、VOICE の内容でした。

[civilsociety-forum:14853]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！ 青木理 オスプレイ問題を語る、墜落を不時着と言い換えたのはメディアの敗北だ！

2016/12/19, Mon 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！ 月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

ニュースランキング 1 位はオスプレイの飛行再開であり、ちなみに、デイ・キャッチ！の前のたまむすびで、オスプレイは墜落であり、司令官の問題を赤江珠緒さんたちが強調していました。

そのオスプレイの再開について、防衛省は機体に問題なし、再開に理解と言い、翁長知事や沖縄県は猛抗議であり、菅長官も肯定して、これはヒューマンエラーと言うものの（黒井文太郎氏がこう解説）、青木さん、その可能性が高くて、これだけではなく、沖縄と本土、政府、アメリカとの関係で沖縄は反発して、本当に大丈夫なのか、1 週間もたたずに再開は、官邸とアメリカに沖縄への配慮と想像力がないと言われて、リスナーからも官邸を批判する声があり、青木さん、訓練ならオスプレイはどこでも飛べて、強啓さん、事故を防ぐために配慮できないかと言われて、青木さん、オスプレイで返還されるのは意味のあまりない場所で、代償にオスプレイのヘリパッドを作られて、沖縄の皆さんは怒っており、北部訓練場

の返還で、日本政府は記念式典をするものの、沖縄は怒り、翁長知事は出ず、調整を沖縄にせず、沖縄が何を反発しても政府はやるというのが一番の問題点であり、稲田氏はオスプレイで抑止力と言うものの、青木さん、ニュースでほとんど伝えられていないが、アメリカは、沖縄にどう説得するか、日本政府は努力しているのかと言っており、日本政府はわかりましたからと事務的にやるのみで、これで沖縄の人たちは納得せず、官邸と沖縄の溝が深まるだけ、さらに悪化すると言われました。

もんじゅの廃炉がニュースランキング3位、福井県西川知事は受け入れられないと語り、廃炉には3750億かかり、これについて青木さん、核燃料サイクルがもんじゅの破綻でも政府は止めず、もんじゅには1兆円以上使って、250日しか動かず、西川知事は雇用のことも語り、もんじゅの総括と国の説明がないというのはその通りであり、どうするのか、国はちゃんと説明せずに止めるのはおかしいという西川知事の発言は正しく、そして日本の核政策はどうなるか、青木さん核兵器材料の問題もあり、使用済み核燃料はいずれ青森の六ヶ所村で再処理するので一時置くと言うものの、核燃料サイクル破綻でどうするのか、原発立地県と青森への説明が必要で、昔の日本軍同様、一旦動き出したら止まらない日本の公共事業の問題、核から足を洗って再生可能エネルギーにすべきで、百歩譲って核を続けるならちゃんと説明せよと言われました。

また、青木さん、リニア着工は、高度経済成長期の発想で、そんなお金があれば困っているJR北海道のために使えとも言われました。

デイキャッチャーズボイス、沖縄のオスプレイは墜落か不時着か、青木さんのコメントがありました。

青木さん、議論になっているが、青木さんは墜落と思い、しかし新聞は大半が不時着、毎日も不時着、朝日は不時着→大破でも、墜落と書かず、TBSは墜落と言い、琉球新報も墜落と報じて、強啓さん、不時着なら大破しないと言われて、青木さん、アメリカの主任分析官のリプロ氏は、制御できたなら大破していない=今回は墜落であり、地元の記者さんと青木さん話されて、現地は砂浜でそこに降りられたのにできない=墜落であり、しかし青木さんは、なぜ日本のマスメディアが不時着と報じたか、日本政府と米軍が言ったからで、しかし現地を取材して主体的に判断すべきなのに、政府や米軍に従ったら安心とマスメディアが言ったのは問題であり、強啓さんも機体に問題なし、パイロットの問題なのかと言われて、青木さん、政府と米軍は小さく見せようとして、メディアもそれに乗ってしまい、しかし13日の事故で、14日の第一報以降も不時着と書いたのは問題で、物事を小さく見せると、本質がずれてしまい、政府の動きは、1999年に、盗聴法のことを、メディアは法務省がマス

コミに盗聴法と書くなと言ったら、通信傍受法にしてしまい、武器輸出三原則の撤廃を、防衛装備移転 3 原則と最近もしており、青木さん、防衛省から、武器ではなく防衛装備と言えと言われていると指摘されて、1984 年で、戦争する役所を平和省と言うように、問題があり、メディアが墜落を政府、米軍に屈服して不時着としたのはメディアの敗北であり、かつての日本軍が転身、玉砕と言ったのと同じと締めくくられました、以上、青木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14849]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫が安倍対口外交の失敗と高校での相撲の生徒への暴力問題を語る

2016/12/19, Mon 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は学校給食無償化 55 市町村で実施、対象は全生徒の 1%、読売は介護中の殺人未検証が 4 割、毎日は大阪で最低賃金未満が全国ワースト、産経は東芝粉飾決算で 300 億、社長の刑事訴追、日経は将来の社会保障破綻です。

日ロ首脳会談、安倍総理への批判が強まり、ロシアも外交の勝利だと自負しており、安倍総理は日露平和条約と言うものの、領土問題は全く解決せず、北方 4 島の経済活動のみ決まり、3000 億の協力で、元北方島の島民も失望、民進党の蓮舫氏もプーチン氏に一本取られたと批判し、共産党の志位氏も北方領土問題は進展しなかったと批判し、ロシア市民は意味なしと冷ややかで、日本との経済協力を否定的、ロシアの新聞は、日本の安倍総理が北方領土で後退した、日本の屈服を報じており、毎日新聞の世論調査では、経済協力は賛成が 59%、期待するは 60%、しかし与党でも二階氏は、国民はがっかりしていると批判して、安倍総理は自画自賛、これについて伊藤さん、領土より経済は、日本とロシアの取り方は異なり、日本で期待しても、世論調査でどれだけ会談の内容を理解しているか、ロシアは安倍総理の提案に協力するのみで、具体的には決まらず、「実質的に北方領土のロシアの主権を認めてしまい」、平和条約は今まで領土と一緒にはずが、領土は置き去りで平和条約のみ、

そしてロシアはこれを利用して欧米のロシアへの制裁をかわせると見ており（欧米の包囲網が崩れたとみている）、「日本だけロシアだけ親しくすると、欧米から日本が（ロシアに制裁をしていないと）疑心暗鬼で見られる可能性があり」、トランプ氏はこれをどう見るか（大統領選へのサイバー攻撃をオバマ氏が問題視している）、日本が欧米からどう見られるか、日本の国際社会の位置に問題があり、領土問題の進展はなかったどころか逆戻り、安倍総理のやり方は危なっかしいと批判されました。

（ちなみに、日口首脳会談、先週はあれだけテレビで取り上げられて、安倍総理もテレビに出まくりであったのに、今日のニュース、ワイドショーに日口首脳会談は全く取り上げられません）

相撲の名門の、福島の日大付属高校で生徒にハンマーやのこぎり！での暴力行為があり、日大東北高校の顧問が指導と称して暴力をふるい、暴力を振るわれた生徒の保護者からの連絡で発覚、その生徒は転校、顧問の活動を停止しており、顧問は反省していると学校は言い、この教師は本年度から正規採用、被害の詳細は今学校で調べており、未だにこんな行き過ぎたかわいがり、全国総体に何度も出場した高校で、20代と50代の教師が暴力行為、とても信じられない暴力行為をこの二人は生徒にしており、事件発覚後も教師への処分はなく、毎日新聞の報道で発覚、スタジオでもかわいがりへの批判があり、日刊スポーツの井関さん、相撲部員への指導の問題も説かれて、これについて伊藤さん、指導ではなく暴力、拷問、部員は5人しかいない、名門の部にこれだけしかいないのは暴力のためであり、20代の教師も、自分もこのような目に合ってこんなことをしており、生徒一人だけやられたのは、将来性があるからとしても転校されておしまいであり、相撲のなかにこういうことをよしとする体質があると言われて、20代の教師は発覚するまで続けており、学校も反省文を書かせて、ばれなければ良しの、学校のそれだけの緩い体質がこういう事件を産んだと言われました。

島根県立大の女子学生が2009年に殺害された事件、警察の捜査で、当時33歳の男性の関与がわかり、しかしその男性は交通事故ですでに亡くなっており（遺体発見の2日後に事故死）、男性のデジカメから行方不明の女子大学生の写真があり、警察は容疑者死亡で書類送検、凶器・死因は不明で、これについて伊藤さん、警察の執念で、しかし両者の接点は不明で、遺族にはやるせないと言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、維新が小池氏に対抗心、維新の東京進出、維新

塾、都議選での二桁の当選者を目指すもので、150の定員に400人参加、松井氏は府の財政の改善を言うものの、小池氏には批判的であり、協力するかと思いきや、伊藤さん、橋本氏は小池氏と親しいものの、松井氏はそうではなく、塾のブーム、誰かの人気で当選するものではなく、参加者は小池塾の4000人の一桁下であり、都議選は小池氏派と自民のバトルになり、国政の維新が何をしたいのか、維新は安倍政権べったりで独自性なしと言われて、読売の記事で、福袋、五輪メダリストの指導が受けられる、伊勢志摩サミットのオバマ氏の使った部屋に泊まれるなどあり、伊藤さん、アイデア勝負、どこのデパートが知恵を出すかと指摘されました、以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14843]

ネットワーク 1・17 (2016/12/18) 3人の地震学者に聞く、近畿で地震の要注意のところ、千葉さんの報告

2016/12/18, Sun 06:00

永岡です、第1044回ネットワーク1・17、今週も毎日放送アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

リスナーの声もあり、近畿の地震と言うことで、北海道のリスナーから、すごく知りたい、親類がたくさん近畿にいて、地震が多いからとあり、また一瞬で命を奪う地震への関心の声もありました。

今回はスペシャルウィーク、3人の地震学者に聞く、近畿のここが危ない、活断層研究のスペシャリスト、京都大の岡田篤正さん、人工衛星のレーダーで地震を調べられる同橋本学さん、GPSで調べておられる同西村卓也さんのお話を千葉さんが取材されました。

今年は4月に熊本大地震、先月は福島地震、大きな地震が多く、近畿でも懸念されるところはあるのか、まず、岡田さんのお話、日本活断層研究会の元会長で、近畿でこれから動く可能性の高いのは、(1)琵琶湖西岸の断層、2800年動いておらず、滋賀県高島市、(2)奈良盆地の東側を走る断層は、奈良市、天理市、桜井市、大和高原、奈良盆地の断層帯も、非常に長い間隔で、前回は1万年前、奈良盆地のところも注目。

(3)中央構造線(全長1000km)、近畿では和歌山～奈良の五条市、御所市、中央構造線は7世紀以降動いていない=今後動く可能性が高い、(4)上町断層帯、42kmも大阪平野を

和泉市～堺市、千里中央に伸びていると言われて、人口密集地、震度 7 も想定されている、9000 年以上動いておらず、最近の説では 2500 年前に動いたとも言われるものの、注意は必要、平安時代の地震は琵琶湖西岸断層、830 年前、活断層では比較的最近で、南半分は動かさず、北判断は要注意。

断層ごとに間隔があり、1000～1,2 万年に 1 回の地震もあり、近畿ではこの 4 つが要注意、近畿は日本でも活断層は多く、阪神・淡路以来、日本は活断層の活動が活発になっている。

橋本さんは、人工衛星、上空 600km から観測されて、地殻変動を観測されて、橋本さんが注目されるのは、阪神・淡路以降のデータは、有馬～高槻、六甲山に地盤沈下があり、解釈しづらく、地殻変動から見たら、有馬～高槻には 1cm/年の地盤沈下があり、研究のターゲットであり、ここは 55km の断層帯、この東に宝塚～高槻に 2 つの断層が溝のような帯であり、1000～2000 年の間隔で動き、1500 年代の慶弔伏見の地震があり、これは大きな被害で、豊臣秀吉の天守閣が倒れたものであり、橋本さんは、阪神・淡路の後、この断層に大きなエネルギーがかかり、しかし政府の見解だと、ここはそれほど動かないと言うものの、橋本さんは、実際の地殻変動に注目されています。

西村さんは、鳥取の地震にも注目されて、この番組に何度も出られて、GPS、カーナビのものを、全国 1300 カ所の観測から、地面の動き、歪を観測されて、10 月の鳥取中部地震、その前に西村さん鳥取中部の歪を指摘されており、地震は断層の上で起こるものの、発見されない場合もあり、活断層として認識されていなくても地震は起こり得て、西村さんの注目されるのは、近畿でここ 5 年のデータだと、淡路島～神戸～京都～琵琶湖のラインは、東海道線の JR の線路で歪がたまり、すぐそばに六甲山、北摂、比叡山と平地のところ歪もたまり、地震の活動度は長期的に見て高く、長期的に見て、GPS の過去 5 年のデータ、過去に歴史的に地震もあり、京都では何度も地震も起きて、今後も備える必要がある。

JR 東海道線～湖西線のところ、95 年の阪神・淡路でも動いたところで、大きく地形が変わる、山と平野のところは地震で地形が変わったものであり、そこに町があり、歪のたまったのは、中央構造線、熊本にもつながり、関連しており、京都は大きな地震は少ないと今思うが、過去には 1830 年の地震など、地震は結構起きている。

これで、様々なところが指摘されて、岡田さんは 4 カ所、橋本さん、西村さんの指摘があり、たくさんあって近畿で安心できる場所は少ない。

これは内陸の地震で、しかし南海トラフ地震もあり、内陸の地震は 1000～1 万年、南海トラフ地震は 100～150 年の間隔、前回は 1944 (昭和東南海地震)、1946 年 (昭和南海地震)、もう 70 年経ち、これも要注意で、自分の住んでいる場所での、過去の地震は知る

べきで、自分の住んでいるところの活断層は、政府の地震本部 (<http://www.jishin.go.jp/>) から活断層がわかるのです。以上、地震学者の皆さんの見解でした。

今回の特集、近畿の地震のことでした、以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:14835]

朝日放送おはよう朝日土曜日です 河原地英武 日口首脳会談を語る

2016/12/17, Sat 07:11

永岡です、朝日放送の、おはよう朝日土曜日です、日口首脳会談について、京都産業大学の河原地英武さんのお話がありました。

河原地さん、北方領土を、以前はこの番組で 2 島は返ってくると言われましたが、自民でも二階氏が、国民ががっかりしていると批判しており、10 月に河原地さんは、今回が 2 島の返還のチャンスと言われたのに、11 月でペルーのリマでプーチン氏は北方領土はロシアものといい、ロシアはその後北方領土にミサイル配備、この間に何があったか、11 月にトランプ氏がアメリカ大統領になることになり、潮目が変わり、プーチン氏はトランプ氏と仲が良く、プーチン氏はオバマ氏とは対立関係であり、ロシアは、トランプ氏の当選のために選挙でサイバー攻撃しており、トランプ氏は国務長官にロシアに親しい人を選び (ロシアからメダルをもらっている)、ロシアが日本に接近したのは、クリミア制裁で日本をここから抜けさせるために、北方領土を餌にしていたもので、しかしトランプ氏が大統領になり、日本から経済協力も約束してしまい、しかしアメリカがトランプ大統領になり、日本はお呼びではなく、また安倍政権はロシアとの交渉をして、10 月の段階で領土問題は解決しないとわかった。

プーチン氏は、K G B の元スパイ、東独で秘密警察に所属して活動しており、元スパイ、柔道を愛好するプーチン氏、ウクライナの高級ワインをベルルスコーニ氏と飲んで、ウクライナ人を怒らせて、プーチン氏は常に遅刻はしない、習近平氏には遅刻せず、奥さんともトラブルを抱えて、支持率 80% の理由は、ロシア人の国民性、力が全て、チングスハン、ナポレオンなどに常に侵略されて戦っており、日本もシベリア出兵をしており、力が全てがロシアの本領で、領土を渡したら、プーチン氏は大統領にいらなくなり、ロシアでは、行列、パン屋で悪いものを渡されないかとチェックするので行列になり、そんなロシア人には、プ

ーチン氏は理想的な指導者で、地球環境を守るのではなく、ロシアの国益のために世界をどう使うかであり、今回プーチン氏は日本から 3000 億もらい、大勝利で、河原地さんは北方領土の解決は当面無理、4 島は還らない、今回共同記者会見で、プーチン氏は日米安保条約を脅威とした=日本がアメリカとの同盟関係を切ったら北方領土は考えてやる（北方領土に米軍が来る可能性をロシアは危惧）、日本がロシアとの関係で、領土を還してもらう前提ではもうロシアとの外交はできない、北方領土は当面還ってこないと締めくくられました、以上、おはよう朝日土曜日です、のニュースでした。

[civilsociety-forum:14831]

毎日放送 VOICE シャープの再出発と苦境

2016/12/16, Fri 19:16

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、台湾の鴻海の傘下になったシャープの再建のことが取り上げられました。

シャープは、大阪の誇る家電企業で、数年前まで、液晶テレビが大ヒット、当時、堺市に液晶テレビの巨大工場を建てるなど、関西経済をけん引していたのに、その後凋落して、ご存知のように、今は台湾の巨大企業の鴻海の傘下になり、これは、北方領土を当時のソ連の手に落ちたに等しいことですが、それはさておき、シャープは、台湾出身の載社長をもって、再建計画を実行して、得意とする家電で、無水の調理器を開発、家事に時間のさけない主婦をターゲットに、商品を開発し、また掃除機も、鴻海の技術で、重さを 2.9kg から 1.5kg に軽くするなどして、新しい商品を開発しています。

そして、顧客への販売も、営業の皆さんが苦労されて、かつてのように、液晶テレビなどが何もしなくても売れた時代と違い、40 年続く営業で、顧客に、要するにどぶ板での営業をかけて、新しい商品を知ってもらい、新しい調理器で、調理したら灰汁はどうなると聞かれて、無水の調理器なので、灰汁は出ないなどのメリットがあるというものがあ、営業の皆さんは、テレビの映像を見たら、本当に顧客の靴をなめるような営業をされて、相当苦労しているのがわかりました。

シャープの株価は、一時 89 円まで落ちたのが、載社長就任後一転して、載社長は、2017 年度の単年度黒字化、2018 年度に一部再上場、そして、将来は、日本人に社長を任せると

しており、スタジオでもシャープの苦勞への驚きがありましたが、しかし、シャープは旧松下（旧ナショナル）、旧三洋電機とともに、ユニークな家電製品を開発して、高度経済成長を支えて、オイルショックの後も、着実な製品を開発して、関西を家電王国にしたものであり、大阪に拠点を持つ松下と、三洋電機、シャープと、大阪、関西の経済を牽引してきたのに、この始末で、まず、安倍総理は、シャープの破綻をアベノミクス失敗の証拠として認めるべきであり、そして橋下氏、松井氏、吉村氏は、シャープを外資の手に渡したことで、これだけで腹切りのものであり、関西に残った大企業はパナソニックのみ、まるで太平洋戦争末期の大日本帝国の始末です…安倍総理がプーチン氏の手玉に取られて、そのうち、この国自体が乗っ取られるかも（ナニ、もうアメリカに乗っ取られているって？）です、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14827]

MBSラジオ 上泉雄一のええなあ 有馬晴美 日口首脳会談と解散総選挙を語る

2016/12/16, Fri 16:18

永岡です、毎日放送ラジオの、上泉雄一のええなあ、のちにみにニュース、日口首脳会談について、有馬晴美さんのお話がありました。

上泉さん、遅刻はいいのかと問われて、有馬さん、国同士のトップで、国のトップをバカにしている＝国民をバカにしている、プーチン氏は今までも遅刻をやり、今回も交渉の手段であり、今回だけでなく、過去みんな待たされて、今回は飛行機で、トラブルなど理由をつけられるものであり、大統領を乗せた飛行機、日本に飛ぶのが最優先であり、出るときに何かあった可能性もあり、上泉さん、日本の首相が5分遅れてもアウトではないかと言われて、有馬さん、山口で待っていられるかと安倍総理はすべきで、山口にプーチン氏に来てもらっている弱みがある。

プーチン氏は遅刻の常習犯で、安倍総理は遅れるわけにはいかず、相手に待たせたぞとやるべきであり、そして日口首脳会談の結果、大きな結果もなかったと有馬さんも言われて、9月に安倍氏がプーチン氏にあった際には、北方4島が還ってくると言われていたが、トーンダウン、今は儀礼であり、安倍総理は任期中に還ってくるとは思わず、しかしそれを口に

したらトップとしてアウトで、努力しているというしかなく、70年還らないものが簡単に還るものではない。

安倍総理はプーチン氏と15回も会い、首脳の中では親密だが、クリミア制裁に日本が参加して、プーチン氏は日本にへそを曲げて、そして柔道の山下氏が介在してこれが成立し、山下氏もプーチン氏に15回会い、講道館に同行するくらい。

そして、今回の外交の成果、有馬さん、北方領土を日本には、ロシアからは渡すことになるとロシア国民は面白くなく、2年後にプーチン氏の再選があり、それで北方領土が還されることはなく、安倍総理はこの後真珠湾訪問をするもので、これの目的は、有馬さん言いにくい、トランプ氏に安倍氏が会いに行き、アメリカに叱られて、それでアメリカにお詫びのために行くものを、オバマ氏の広島訪問の返礼ではあるが、本来はオバマ氏の腹の中を探りに行くもの。

共同宣言は、北方領土の経済開発を日露でやることになり、有馬さん、予想通り、プーチン氏は日本の経済力を欲しく、日本もロシアを味方にしたいが、これはロシアの領土であり、日本を信用してほしいと、今から始めるもので、1956年の日ソ共同宣言のラインに戻っただけで、60年前に戻ってどうするのかというもの。

上泉さん、日本は固有の領土と言っても、ロシアには欲しいなら差し上げるという姿勢と言われて、有馬さん、北方領土は江戸時代は日本のもの、戦争に負けて失い、これを取り戻すハードルは相当高く、60年前に逆戻りが、有馬さんの判断で、これを聞いてスタジオのため息も出て、上泉さん、総理の正月について聞かれて、有馬さん、総理により異なるが、安倍氏は山梨の別荘でゴルフをするもので、官房長官が留守番、選挙なしならそれで、1月の解散は、世論調査を見たら、カジノと年金で国民は反発して結果は芳しくなく、1月の解散総選挙は無くなったと有馬さん思われて、ハワイ行きも選挙用に空けていたスケジュールにはまったのみで、支持率を上げる方策を見ている。

解散総選挙は、2017年中にあるか、トランプ経済が未知数で、有馬さん政権関係者に聞くと、アメリカの経済によれば日本の経済も落ちる可能性があるというくらいで、まだ来年選挙があるか、世論調査の結果が悪いと、解散総選挙はできず、来年支持率を回復できると指摘されて、上泉さん、解散総選挙はネットで論じられていると言われて、有馬さん、見透かされた選挙は勝てず、サプライズが必要で、びっくりしたタイミングで解散総選挙は可能性があると言われて、暮れで、忘年会で飲んで、新年会で飲んで、カジノや年金のことを忘れてくれたらと、永田町は思い、バクチ法案は面倒なので一気にやっしまい、国民もそれを批判していると指摘されました、以上、有馬さんのお話でした。

上泉さん、安倍総理はプーチン氏と会い、オバマ氏と会い、大御所に相次いで会うのは大

変だと言われて、大人として、大変だと言われました。以上、ちなみにニュースでした。

[civilsociety-forum:14826]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 アベコベ 外交破綻、口だけで何も無い安倍総理を語る

2016/12/16, Fri 15:22

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜日のレギュラーは慶應義塾大学の金子勝さんでした。パートナーは室井佑月さんでした。

大竹紳士交遊録、今週の金子さんのお話、今日口首脳会談、結果的に領土問題はロシアとしてなかったことになり、自由に行き来できるのに 3000 億、日本に来たらお金がもらえることになり、室井さん、領土が帰ってこなかった時のことを言わなかったと指摘されて、金子さん、何のためのお金なのか、領土は自由な行き来と経済協力であり、室井さんも、経済協力や、新しい判断の欺瞞を問われて、金子さん、クリミアで経済制裁の半面のことや、アレppoの虐殺を見逃してロシアをどうして支援するのか、領土のためなら何でもあり→領土もウヤムヤであり、安倍総理はアレppoの話などできず、できるわけではなく、室井さん、安倍総理は拉致被害者も返すと言って無視と言われて、金子さん、原発輸出も武器輸出もアウト、T P P 破綻であり、マスコミが北方領土の返還と言い、室井さん、選挙の時だけいいことを言うとして、金子さん、宣伝のためにマスコミが動いており、そしてロシアはしたたかだ、安倍総理は太刀打ちできず、トランプ政権に安倍総理は足をそろえても、トランプ政権はエクソンモービルのCEOが国務長官、プーチン氏と近いところで、オバマ氏のイラン合意、ロシア制裁を潰すものであり、共和党はイランに民間機を売ろうとして、圧力がかかり、サウジは石油減産で合意を作れず、プーチン氏のロシアも石油を売ってやっており、プーチン氏、トランプ氏、そして中東の石油などの、石油経済の再来、ブッシュ政権時の再来であり、室井さん、西側はロシアに制裁なのに、日本がこれの意味を問われて、金子さん、EUが困ることになると言われて、EUはそれを懸念して、トランプ政権は超タカ派、国防長官にタカ派、国土安全長官にも海兵隊の元トップ、軍人OB内閣で、EUがイラン合意外して戦争かと恐れて、今ヨーロッパはシリア難民で崩壊しており、国務長官（日本の外相）に政治経験のない経済人を入れたのは、アメリカは中東から手を引く予兆であり、各地の紛

争で、アメリカとロシアの意向があり、ヨーロッパは離れており、室井さん、安倍総裁が外交をしたら世界を混乱させると言われて、TPP承認、日米の協定で、二国間で不利なことになり、そして北方領土が返るかと思いきやお金を出すのみ、新興国にもお金を出すのみで、安倍総理が動くほどドツボと言われて、金子さん、安倍総理はプーチン氏にもトランプ氏にも譲るのみで、何も主張せず、出るだけで日本に見入りなしと言われて、日露の交渉が始まるとしても、ロシア側から見たら、北方4島には金を出せず、日本のお金をもらうのみであり、新興国の特区みたいにされて、ロシアはお金が欲しかったので、室井さん、安倍総理の思いで作りにお金を使っていると批判されて、金子さん、小泉氏もイベントをやって選挙ではあるが、安倍総理の場合は誰も批判しないとされて、大竹さん、株は上がっていると指摘されて、円安も大変なものであり、金子さん、バブルでいつ弾けるか、80年代にドル高高金利→中南米金融危機になり、プラザ合意で超円高、これの再来を危惧されて、室井さんは、金子さんに不安が当たっていると指摘されて、さらに不安になったと言われて、時間になりました、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14824]

市民のための自由なラジオ（第38回）（2016/12/16） アメリカにおけるトランプ現象を分析する、抑止力はありません、不寛容から寛容へ、リスペクトへ、富田宏治さんのお話&今中先生 安全な原発はできないので核は止めるべき

2016/12/16, Fri 11:32

永岡です、市民のための自由なラジオ LIGHT UP! 第38回、今週は大阪からジャーナリストの西谷文和さんの司会で放送されました。西谷文和のニュースの歩き方、です。

前回、西谷さんはトルコ経由にイラクに行かれる予定が、イラクに入れず、トルコのイスタンブールからクルドに行こうとして、西谷さんのみトルコに入れず、日本政府が危険なところに行きそうな人間を入れるなどトルコ政府に言っていた模様で、関空→トルコに13時間、トルコの空港に23時間滞在、帰りは13時間拘束されていたわけで、トルコの入国警察で、オープンスペースで取調べ、観光客が西谷さんを何か犯罪でもやったのかと見られたそうであり、しかし、西谷さんは絶対リベンジのイラク取材をしたいが、世界が不安定化して、危険であり、戦争も拡大して、テロも起こる、トランプ大統領の移民排斥なら、イスラ



今回のゲストは関学大法学部の富田宏治さん、アメリカのトランプ氏の勝利を分析するもので、同時に大阪での橋下現象も分析されます。西谷さんの強制送還、富田さんも怒られて、富田さんも大統領選でのトランプ氏の勝ちを予測せず、トランプ氏の勝利に驚かれたのです。

前半のお話、アメリカでトランプ氏がなぜ当選したか、新自由主義に伴うグローバル化の格差が広がり、アメリカでは上位 1%の試算が下位 90%の資産を上回り、日本も格差はひどいが、アメリカは想像を絶するもので、しかしトランプ氏は大富豪でなぜ支持されたか、トランプ氏の勝利だけでなく、サンダース氏がギリギリまで予備選挙で健闘して、サンダース氏が民主党の候補ならトランプ氏に勝っており、クリントン氏は嫌われて、1%のためであり、サンダース氏を推していた人たちはクリントン氏を支持せず、ラストベルトの労働者がトランプ氏に入れたのではなく、棄権しており、クリントン氏はいや、西谷さんもクリントン氏は嫌であり、富田さん、クリントン氏が嫌われて、得票数ではクリントン氏が上なのに、トランプ氏の大勝ではなく、なぜ 1%のトランプ氏に行ったか、白人の中間層が、格差社会で下に落ちることへの恐怖、いつ落ちるかかわからない格差の中で、中間層は崩壊し、崩壊する中間層で、民主党はヒスパニック系が支えて、白人は共和党、しかし白人も追い詰められて、トランプ氏に入れて、トランプ氏は泡沫候補→共和党の代表になり、伝統的な共和党のエスタブリッシュメントはみな敗北して、トランプ氏に行き、トランプ氏の魅力は暴言、メキシコに壁を作れなど、今まで言えなかったことを言ってもいいとなると、追い詰められている白人たちが、移民のせいで追い詰められている（もちろん、原因は 1%の連中）、1%に怒りが行かず、トランプ氏は 1%の側なのに、急激に格差が広がり、その中でまずいことになった。

大阪でも、全く同じ現象があり、大阪は 8 年前から橋下氏の暴言があり、大阪はアメリカの先輩、大阪はアメリカの先に行き、しかし西谷さん、アメリカでトランプ氏の勝ちを驚かれて、富田さん、白人の中間層や、99%の人たちの対立になり、クリントン氏は中途半端な位置にあり、サンダース氏 vs トランプ氏の構図なら、サンダース氏が勝っていたのに、ヨーロッパでオーストリアの大統領選、極右がギリギリ負けて、これでは、不寛容に対して寛容が勝った、自分以外のものを排撃するのは、橋下現象も同じ、公務員、生活保護受給者バッシングがあり、しかし寛容さがオーストリアでは勝ったものの、サンダース氏とトラン

プ氏の違いは、寛容と不寛容であり、ヨーロッパでも短絡的に移民のために生活が苦しくなったと思う人が増えて、大量の難民はアメリカやヨーロッパの戦争が生み出したのに、それを問わずに難民が入ってきたら、他者を蔑み、本来 1%の生み出した格差なのに、99%を叩く、難民も欧米ではなく、難民を叩く、人間としての尊厳を、というものはオーストリアでかろうじて勝ち、極右がギリギリ負けて、しかし 1%と 99%の重なるところ今の政治が問題であり、橋下氏に、自民と共産党も協力しても勝てず、自民と共産党がしかし違いを認め合い共闘したのは寛容の精神であり、しかし今の日本は安倍氏のような不寛容、それに市民と野党が統一候補を立てるのも寛容の精神、違いを認め合いつつ協力するのは、グローバル化と格差の拡大で、不寛容の台頭に、みんなが力を合わせるべきであり、中間層も力を合わせるべきとなり、これは世界全体に共通するものなのです。

LIGHT UP!ジャーナル、今週は今中哲二先生のお話です。

今週のテーマは、ヨーロッパで安全な原発が出来たというのは本当かと言うもの、フランスの次世代原発、欧州の加圧水型原子炉 E P R、フランスが中心、ドイツも参加して、しかし安全な原発などももちろんあり得ず、核は危険、安全な原発 = 墜落しない飛行機であり、より落ちない飛行機はあり得ても、この安全な原子炉は頑丈、格納容器二重、これは地震、津波よりテロ、スリーマイル型の炉心溶融対策で、事故が起きることを想定して対策で、日本は事故が起きないとして、何も対策をやらなかったのは全然違う。

福島事故時のベント、ガス抜き、ヨーロッパではスリーマイルで強制的にやり、日本は 90 年代に自主的にやらされて、核安全神話、事故は起きないから対策は要らない、余計なことをするな、であり、ヨーロッパの原子炉にはコアキャッチャーがあり、炉心溶融→溶けたものが底に落ちてチャイナシンドロームの危険性があり、溶けたものを冷やして阻止するもので、E P Rにはあり、しかし日本には着けていない。

西谷さん、いくら安全も原発はアカンと言われて、三菱とアレバ、日立と G E が組んで、東芝と W H、とんでもない核の企業を日本が金で助けていると指摘されて、今中先生その通り、海外の核産業を日本の企業が一蓮托生であり、東芝もガタガタ、W H 買収がボデーブローになり、何もいいことはなく、原発を作って現地住民も迷惑、日本も金を出さされる不思議な世界。

ベトナムは日本とロシアの原発を中止して、懸命な判断で、中止は安全性と経済性の問題で、これから再生可能エネルギーが台頭して、核はコストが最悪であり、しかし電気代のマジックがあり、公共料金の総括原価方式で生き延びて、それなしで核は成り立たず、その分電気料金があがり、ヨーロッパの安全な原発と言っても、お金がかかり安全なものではなく、

「いくらお金をかけても安全なものはないので、核は止めるべき（別のオプション＝再生可能エネルギーで生きていくべき）」と、今中先生は締めくくられました。

自由なラジオでは、12/29 に公開録音&忘年会、ロフトナインで山本太郎氏、河合弘之さん、蓮池透さんが出られます。[HP](#)を見てください。

ここで音楽、戦争準備法案でデモ隊 12 万人が取り囲み、プラカードにウォーイズオーバーとあり、ジョン・レノンのハッピークリスマスの一節、望めば、戦争は無くなるの意味です。これは、you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=EZXICUNm9cg>

（ネットにはカバー版は多数アップされていますが、レノンのオリジナルはこれのみです）

後半のテーマ、トランプ現象とメディア、計算された暴言、トランプ支持者が口に出せないことを読んで、どうしたら留飲を下げて支持してくれるか計算して、行き当たりばったりではなく、広告代理店のマーケティングに従って、台本が作られて、日本の電通のような代理店が、どのキーワードで語るといいか、メキシコの壁など計算されたものであり、イラク戦争でクウェート侵攻の際に、広告代理店の嘘のプロバガンダが効いて、戦争も原発も広告代理店が介在して、湾岸戦争の際の油まみれの鳥など、メディアを利用するのではなく、メディアと一体化している。

安倍総理のアンダーコントロールも、有権者に支持されると、断言した方が受けて、竹下氏のようなものはもう受けず、言質を取られないように慎重にではなく、断言した方が受けて、橋下氏はアドリブ、安倍氏は原稿に依存して、安倍氏の原稿にここで水を飲むなど書いてあり、メディアが関係して、しかしこれはネットでは分かって、ネットをしない高齢者はこういう真実を知ることができず、しかし富田さん、安倍氏のメディア支配と言うものの、ネットの世界は支配されず、かつてはマスメディアを支配したら言論統制できても、今はテレビ、新聞に騙されないとして、維新だと、橋下氏が数億のメディアジャックで徒構想を宣伝して、しかし逆の、ネットでの効果とどちらが勝ったか、メディアでは権力寄りのコンテンツがあり、トランプ氏もメディアと一体化しても、ソーシャルメディアで対抗できるもの

もある。

トランプ現象は来年から就任して本格的になり、在日駐留経費を全部出せと言われて、安倍政権は出さないから出て行けと言えず、今は正念場、日米軍事同盟は確立して、日本の支配層は硬直化して、トランプ氏は差別主義だが、我々にも現状を変えるチャンスでもあるのです。

そして、核兵器廃絶に向けた展望を語ろう、オーストリア、メキシコが核兵器廃絶を提案しても、日本が何とそれに反対して、富田さん、国連の核兵器廃絶に日本政府、唯一の被爆国が反対し、過去は棄権して、これは前代未聞、アメリカから反対しろと文書で命令があり、アメリカのポチが尻尾を振って、被爆者も反発してメディアも批判したが、背後には、核抑止力への幻想があり、日本政府はこれがいるとして、その証拠に、戦争準備法案の根拠が抑止力であり、しかし安倍氏は抑止力の定義をせず、富田さん、ヤクザが、やれるものならやれ、やったら 1000 倍返しというもので、核抑止力に世界は懐疑的になり、しかし安倍政権は戦争準備法案をゴリ押ししたのも、抑止力、西谷さん、相手が減らそうというのに、と言われて、富田さん、オバマ氏は広島に来て、核の先制使用を止めることにして、ところが、これを止めてくれと、唯一の被爆国が抑止力によりすがっての醜態であり、核兵器廃絶の背景には、抑止力が役に立たないと、アメリカで核兵器のボタンに手をかけていた、キッシンジャー氏や、シュルツ氏ら、戦争推進の人たちもやめる方向に行った、理由は、テロリストに抑止力は役に立たない、自爆のテロリストに仕返しはできず、20 世紀は米ソ冷戦で、双方にそれなりに抑制はあったが、21 世紀のテロリストに抑止力は効かないと、キッシンジャー氏も言い、さらにテロリストに核兵器が渡ったらエライことで、キッシンジャー氏やシュルツ氏もヤバイと思っても、安倍総理は理解せず、それで抑止力に今もしがみつくと、何周も遅れて、安倍総理は軍事力と抑止力の区別がつかず、尖閣に抑止力は役に立たない。

安倍総理、軍事環境が変わり、抑止力があると、馬鹿の一つ覚えのように、であり、戦争準備法案でも、朝鮮半島から逃げたら、ホルムズ海峡から、など、橋下氏らの言いつばなしであり、メディアも追及せず、思考停止であり、核兵器は維持に天文学的なお金がかかり、奪われたらエライことで、核兵器に抑止力はなく、非人道的で、広島、長崎の例から無くすべきなのに、広島・長崎を抱える日本がこんな醜態をさらしている。

テロリストは原発を狙い、しかし日本海側には危険な原発をたくさん作り、日本が中国や北朝鮮が脅威ならこんなことをするのはおかしいと西谷さんと言われて、富田さん、支離滅裂、北朝鮮や中国を脅威と言うなら、日本海側に原発を集中させるのは安全保障上デタラメであり、西谷さん、小出先生のお話で、核分裂する前の燃料棒の放射能の毒性が 1 なら、核分

裂後は 1 億倍になり、再稼働したらアウトと言われて、富田さん、テロリストは核兵器を持つ必要はなく、原発や核施設を攻撃したら同じで、安倍総理のいうことは支離滅裂。

トランプ政権が来年発展で、核廃絶に日本が反対したのは、核兵器を持つ国も連携という支離滅裂であり、しかし核兵器廃絶の国は、アメリカ抜きでも、核兵器は非合法とするもので、今まで常任理事国の 5 か国のみ持てて、しかしこれからは核兵器を持つものはならず者国家であり、国連の 123 か国が核廃絶の交渉をすと言い、廃絶と言うのは 159 か国、国連 180 か国の 2/3 を占めて、本来日本は 159 か国の先頭に立つべきなのに、日本は抑止力にこだわっているのです。

今週の内容、富田さん、1%と 99%、寛容と不寛容、安倍政権を持つ日本でも問われて、野党共闘のこともあり、リスペクト、個人の尊厳を大事にして、互いをリスペクトすべきと締めくくられました、以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:14820]

朝日放送おはようコール 中川譲が日口首脳会談と都議会での自公決裂を語る

2016/12/16, Fri 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、今朝は全て日口首脳会談、朝日は経済活動について、読売は北方領土 4 島について書き、毎日、産経、日経も同様です。プーチン氏は遅刻してきて、北方領土について特別な制度で行うというのです。

その日口首脳会談、プーチン氏は 3 時間の遅刻で、会談は 2 人きりで 95 分、平和条約について語り、山口・宇部空港に通称空飛ぶクレムリンが来て、岸田外相の出迎える中、当初 14 時過ぎに来る予定が、18 時過ぎに両首脳の握手、18 時 8 分に会談開始、これまでの対談ではファーストネームで呼び合っても、今回は異なり、安倍総理は元島民の渡航や、経済活動について話したというもので、今日は東京で会談、北方領土の進展はあるのか、プーチ

ン氏は過去にも遅刻が相次ぎ、メルケル氏は 4 時間、ローマ法王でも遅刻で、北方領土の共同経済活動について話し合い、漁業、養殖、観光で合同会社を作るものの、ロシアは自分の主権下でやりたいとして日本は反発であり、これについて中川さん、遅刻はあえてやり、日本側は今回北方領土が返るかもと思ったが、プーチン氏はそんな気はみじんもなく、時間通り来た方がニュースになり、北方領土の 2 島が返るとい楽観論が依然あったのに、今回は経済協力の話しか出ず、ロシアには経済は喉から手が出るほど欲しいのに、プーチン氏は遅刻してきており、北方領土はロシアが自分の法律でやるもので、日本は日本に主権を返してもらう前提がなくなり、特別な制度下でやるというのは、ロシアも主権を譲らず、日本は自分の法律でとして、日露の意見が違ったまま先送りであり、これは日本が大きな譲歩をしたことになり、これについて安倍総理は正直に説明すべき、2 島返還は期待できなくなったと言われました。

小池都知事、都議会の閉会で、小池氏は会派をあいさつ回り、自民には 10 秒しかせず、都議会の公明党は小池氏も都議も笑顔で、自民との温度差が明確であり、都議会の自民党と公明党は連立解消であり、都議会でも自公の決裂が明確になり、中央市場の決算も自民が賛成しても、公明党の反対で否決であり、小池氏、改革を進める仲間を作るというもので、40 年の都政での自公連立解消、自民は都政への反発、公明党は都の改革に全面的に賛成で、議員報酬削減案で自公は対立して、来年夏に都議選があり、これについて中川さん、小池氏は北方 4 党（自民、公明、民進、共産）というセンスは大したものであり、自公の決別は小池氏の政治に関わり、自民党は最近小池氏のやり方が行き詰まり、都議選時に五輪や豊洲問題で賞味期限切れと見て、公明党はそうではないと見て、さらに国政で、安倍政権が維新と接近して（憲法改悪やバクチ法案で）、公明党との関係がギクシャクして、それで都政のレベルで公明党は自民と距離を置くことになり、公明党が与党になったら、自民は少数政党になる、大変な岐路、小池氏が安心して都政運営ができると言われました。

京葉線で男が電車の下に潜り込んで電車が動けず、威力業務妨害で逮捕、中川さん、列車往来妨害罪もあると言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、世界で影響のある人物、フォーブスの選択で、プーチン氏が 1 位、トランプ氏が 2 位であり、プーチン氏が望むものを手に入れて、中川さん、プーチン氏は安倍総理を手玉に取り、狡猾、そして独裁者色のある政治家であると言われて、習近平氏など、独裁色の強い政治家の台頭は懸念されると言われて、毎日の記事で、

中学校の部活に休みなしが 2 割、教員の負担が大きく、中川さん、大人の世界で過労死が問題になり、学校の部活は世界的にも異常で、真剣に改めるべきと言われて、産経の記事で、近鉄で可動式のホーム柵を作ることになり、中川さん、関西ではホーム柵が進まず、新今宮駅の事件もあり、こういうことには税金を惜しみなく使うべき、国民も納得すると言われて、朝日の記事で、スーパーマリオランが任天堂により今日配信、1200 円でやれて、配信はアメリカが基準、スマホのゲームで課金なし、中川さん、自社ゲームにこだわってきた任天堂がこれとは、スマホのゲームの市場も変わってきたと言われました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14819]

毎日放送 VOICE 日口首脳会談 岩国と根室からの報告

2016/12/15, Thu 19:14

永岡です、今日のプーチン大統領来日について、毎日放送のニュース「VOICE」で、会談の現地、山口と、そして北方領土の目前の根室からの中継がありました。

山口には、三澤肇さんがメディアセンターにおられて、これは会談の行われる温泉から車で 10 数分、日本とロシアのメディア関係者が集まっており、ご存知のようにプーチン氏は 2 時間以上遅刻であり、会場の温泉は安倍総理も 2 度ほど泊まったところというのです。

この場所は、ロシアとの関係もあり、日露戦争時の 1905 年、日本海海戦で当時のロシアは 5000 人以上の犠牲者が出て、山口に多数のロシア兵の遺体が流れ着いて、これへの慰霊碑もあるというのです。日露戦争は、ロシアが負けた唯一の戦争であり（ただ、日露戦争はロシアが負けたと言っても、いわば野球だと日本が 1 点リードで、ロシアに 9 回裏満塁まで追い上げられて、しかし大雨でコールドゲームになり、日本がようやく勝ったようなものですが）、現地には、プーチン氏、遅刻魔であり、この前も岸田外相が 2 時間待たされて、過去には当時の森総理も 2 時間以上待たされて、これは逆に時間通り来たなら本物か、ということになると弁護士の森直也さんも言われました。

根室には、神崎智大さんが行かれて、ここは大阪から飛行機で札幌に行き、さらに飛行機を乗り継いで、その後車で行かないとならず、根室には大阪から 7 時間かかるというもの

であり、ここは北方領土の国後島からわずか 30km ですが、この海域に日本とロシアの境界が引かれて、ロシア側は豊かな漁場であり、島を返してもらうより、この豊かな海で漁をさせてほしいとの住民の声もあり、過去にはソ連・ロシア側に入り漁をして拿捕された例も多数ありました。

また、ルポ船というものもあり、日本の漁船が当時のソ連に情報を与えると見返りに漁をさせてもらって、このルポ船が帰ってきたら大漁で、根室の飲み屋がにぎわったというのです。最盛期は 70 年代、もちろんソ連時代であり、しかしその後ルポ船は 90 年代以降なくなり、しかしソ連崩壊後も、拿捕は相次いで、神崎さんは、9 歳の時に国後島から引き揚げてきた 80 歳の女性に話を聞かれて、引き上げは大変であり、そして北方領土を返してもらうには最後のチャンスと言うものの、今回、仮に返還してもらっても、日本のものになるには数年かかり、この女性も、島を返してもらうより、漁業を自由にさせてほしいというのです。

根室には、北方領土を返せとの看板も多数あるものの、他方でロシア語の表記も町に溢れて、つまりロシアの方がたくさん来られているためであり、ロシアとの共存で、北海道も苦労している模様です。

これ、日本はアメリカの事実上の植民地で、米軍のオスプレイが墜落しても、不時着と詭弁を弄して（ABC のキャストで、大谷昭宏さんは、再び飛び立てるのを不時着と言い、つぶれたものは墜落だと指摘されていました）いる安倍政権に、プーチン氏が領土を返すでしょうか？ これ、2014 年夏にも、北朝鮮から拉致被害者が返ってくると報じられて、日経には帰国者のリストまで載り、その後腰砕けになり、まあ、このような安倍政権の足元をロシアも北朝鮮も見えており、これなら、暗黒時代のトラが優勝するより確率も低いと思いますが（何て言ったら、トラが、俺は戦争しないぞと怒るでしょう（笑））、以上、VOICE の内容でした。

[civilsociety-forum:14812]

朝日放送おはようコール 二木啓考がオスプレイ墜落事故、バクチ法案問題と今村西宮市長のデタラメを語る

2016/12/15, Thu 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、バクチ法案成立がどれもであり、朝日、読売、毎日、産経は安倍総理の1月解散見送り、バクチ法案やプーチン氏来日の成果なし、日経はイギリスとの原発事業です。

沖縄でのオスプレイ墜落事故、ところが、米軍はパイロットの判断に感謝しろと言い出して、他にも事故があり、沖縄でオスプレイの事故、名護（住宅街から800mしか離れていない）への墜落&別の機体が普天間への胴体着陸、アメリカは自ら説明せず、記者の追及に答えるのみで、名護では日本の警察官が一般の市民などが入らないようにしており、米軍の説明だと、空中給油の訓練でプロペラが破損して事故になり、ニコルソン司令官は夜間訓練を謝罪せず、パイロットは住宅地に落ちなかったので、米軍に感謝しろと居直り強盗であり、名護での墜落は給油時の事故と言うものの、同時期にオスプレイが胴体着陸、着陸装置の不備であり、これについて二木さん、不時着ではなくて墜落大破であり、オスプレイは開発段階から事故が多く、未亡人製造機、乗員が次々犠牲になり、今回はトラブルと言っても、1日2回も事故ならオスプレイを日本人は信用することはできず、オスプレイがどこを飛ぶか、日米地位協定で日本は口出してできず、相談ではなく通告でアメリカは通じて、地位協定日米間にしかなく、米兵の捜査権はアメリカにあり、沖縄国際大学の墜落時にも日本は手を出せず、そして副知事に、米軍が住宅に落ちなかったので感謝しろと言うものの、20日に最高裁判決、22日に北部返還であるものの、沖縄の基地は日本の米軍基地の75%、沖縄県民の感情を逆なでして、タイミングは政府に最悪、20日の判決は沖縄敗訴になる（高裁判決踏襲、国のために沖縄は犠牲になれ）、北部返還の中で、沖縄県民は怒り、冗談ではない、一方的に基地を押し付けられていることへの怒りが爆発する、二木さんは安保条約より、地位協定を変えるべきと言われました。

西宮市長の今村氏、過去の不良行為をブログで自慢しており、中高生時代にさぼって煙草を吸っていたと、中高生相手に披露しており、自らの喫煙話を披露して、もちろん市議会でも問題になり、一色市議より追及されて、今村氏は追及した市議をブログで誹謗中傷、一色市議への対応は子供じみており、今村氏は26歳の最年少で西宮市議になり、茶髪、2015年に市長になるや、報道が偏っていると、質問に答えないなどであり、今村氏は大人は嘘つきでないと示すものの、市の主催のワークショップであり、これについて二木さん、疑

問符だらけ、飲み屋で、自分は若い時悪とクダを上げるのではなく、市長が高校生にワークショップでこんなことを言うとは理解できず、取材で嫌なことを聞かれたら逆切れ、メディアは市民・国民のためにあり、記者に答えるのではなく市民、視聴者のためなのに、お前の質問に答えないというのは無理で、市議会への対応も、西宮には 4 つの会派があって今村氏と対立しており、市議会は市長の不信任案を出すべきで、そうすると今村氏は議会を解散するもので、解散が議会も怖い模様であり、議会の追及も弱く、奇妙な実態が出てきていると言われました。

毎日の記事で、バクチ法案成立、きょう未明の本会議で自民と維新の賛成、民進党と共産党は反対、不信任案を出しても、3 日間会期延長になり、野党の抵抗もむなしく、二木さん、これは手順がおかしく、珍しく全新聞が批判し、ギャンブル依存症や闇勢力の問題も無視されてごり押し、数でバクチ法案は押し切られていいのかと言われて、今国会は 11 月で終わりのはずが、T P P のために延長して、それで時間があまりバクチ法案をやるもので、バクチ法案は公明が批判で、自民が維新と組んでやり、公明は自主投票で山口氏も反対、自民と維新が仲良くして、これは安倍総理が憲法改悪をやりたく、これに公明党は反対しており、都議会で自民と公明に亀裂が入り、しかし安倍総理は自信があり、押し切れて、民進党にまとまりがなく反対できなかったと言われました。

本日の気になる新聞記事、読売の記事で、日口首脳会談、日本は北方領土で成果が欲しく、しかしロシアは拒否して、今日は山口で、明日は総理官邸で、経済だけ取られる食い逃げか、二木さん、前評判は高くても、プーチン氏は領土を返さず、平和条約などのことも先行き不明、プーチン氏相手に成果は期待できず、朝日の記事で、おんな城主は、実は男性であったこと、二木さん、時代考証はないのかと言われました。以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14807]

**ラジオ関西 ばんばひろふみラジオ D E しょー 西谷文和 アベコベ
外交の破綻と世界の極右化の懸念を語る**

2016/12/14, Wed 21:04

永岡です、ラジオ関西のばんぱひろふみラジオD Eショー、にフリージャーナリストの西谷文和さんが出られました。

世の中の出来事を取り上げるばんばん侍、まず、オスプレイ墜落、不時着ではなく墜落であり、給油など、飛び立つときにオスプレイは未亡人製造機という良く落ちるもので、構造的に問題があり、ヘリかつ飛行機で、プロペラを前→斜めにすると危なく、通常のヘリだとエンジンが止まってもオートローテーションで助かるのに、オスプレイにはそれがなく落ちてしまい、危なく、低空飛行なので沖縄の皆さんは墜落を懸念して、今回は海に落ちたものの、小学校などに落ちたら大変であり、沖縄は新基地建設に抵抗して、これは安倍政権にボディブローになり、安倍政権には最悪の時期での事故で、翁長知事はまだ抵抗し、西谷さんも沖縄に行って、オスプレイはものすごい音で、耳栓をしろ！ と書いてあり、本土はもっと沖縄のことを知るべき。

本題は、安倍総理がなぜ真珠湾に行くのか、オバマ大統領の広島訪問の返礼ならすぐなのに、これは急に決まり、週刊誌も報じているが、大統領選で、安倍総理はトランプ氏が勝ったらどうするかと言って、外務省はトランプ氏は候補にならないと言っており、そしてトランプ氏が候補になっても、クリントン氏が勝つと外務省は言い、しかし安倍総理はトランプ氏が勝ったので、外務省に怒り、それで経産相の世耕氏がセットして、慌てて安倍総理はトランプ氏に、世界で一番早く会いに行き、しかしトランプ氏はまだ大統領ではなく、普通の金持ちのオッサンであり、日本の首相が慌てて会いに行ったら、オバマ大統領が怒り、オバマ氏サイドも日本に前例のないことをするなとして、さらに、アメリカはロシアに経済制裁しているのに、プーチン氏が日本に来て、これにもアメリカは怒り、A P E Cで、安倍総理はトランプ氏に最初にあったと自慢しても、トランプ氏はT P P 離脱 = 安倍総理の面目丸つぶれ、オバマ氏が激怒して、オバマ氏の機嫌を取るために、真珠湾訪問であり、オバマ氏は1月で終わるものの、一国の首脳として安倍総理は勇み足、さらに、1/20の就任式まで何が起こるかかわからず、票の数えなおしで、万ートランプ氏が就任できず、オバマ氏の続投もないことではなく、ロシアがネットでクリントン氏を勝たせないようにした、トランプ氏は超金持ちで、1%と99%の格差で、99%のためと言いつつ、大統領の側近は戦争をする、ウォール街の証券会社の人を入れて、選挙前と態度を変えて、国務長官は石油メジャーの人であり、ロシアのプーチン氏は、クリントン氏なら経済制裁が続くものの、トランプ氏なら良くて、安倍-プーチン関係は、日本がプーチン氏と話せる中で、北方領土を返すかと思ったら、プーチン氏は領土問題はないと言い、安倍外交はことごとく破綻、トランプ氏にあってオバマ氏に怒られる、北方領土は戻らない、経済協力だけさせられて、プーチン氏は明日来るものの、北方領土は返らないと西谷さん思われて、豊富な漁場なものの、プーチン氏の

方が役者が上で、日本に金を出させて、シベリア鉄道などを日本に引かせて、しかし日本も金がなく、西谷さんは2年前ウクライナに行かれて、クリミア半島に行き、プーチン氏の高い支持率は領土を取っているからで、ソ連崩壊→ゴルバチョフ→エリツィン時代にバルト三国他が独立してロシアは弱くなったと国民は思い、それでプーチン氏は領土を取り戻した首相と国民は思い、北方領土を返すなどあり得ず、安倍総理に2島返すようなことを言っても、言質は取らせず、返らない。

外務省と経産省の縄張り争い、世耕氏はロシアの対応をして、これは経産省の仕事ではなく、外務省は安倍総理と官邸との関係が冷え切ってこの始末であり、ばんばさん、情報機関はないのかと言われて、西谷さん、縦割りでないに等しく、外務省は点数稼ぎで安倍総理をトランプ氏に合わせてこの失態で、西谷さんはもっとかしこい外交が要ると言われて、ばんばさん、それでも安倍政権の支持率は高いと指摘されて、西谷さん、一つ一つ見たら、TPP、年金カット、カジノ、沖縄も人気がないのに、替わりがないため、民進党は自民の2軍だから、仕方なく消去法で安倍支持、積極的に支持するものではなく、しかし安倍政権は強引に政策を進めており、西谷さん、ウクライナに行かれて、悲劇がたくさんあり、ウクライナは穀物が出来る、映画のひまわりの穀物はウクライナで、しかしそれをスターリンに取りられてしまい、ウクライナで多数餓死して、強制移住、サハリンの朝鮮韓国人は、日本に協力したとして立ち退き、ここにキムチの店があり、アイヌなどと同じであり、歴史は一筋縄ではいかない、ウクライナも、クリミアはトルコ系のタタールで、ナチスの件で移住させられて、歴史のことがあり、プーチン氏はいけませんが、ロシアはクリミアなどをロシア化して、東をスターリンが取り、このようなことは、土地に歴史があり、領土問題は大変であり、ばんばさん、中国とロシアの関係を問われて、民主主義の国がアメリカしかないと言われて、西谷さん、大国だとアメリカ、ロシア、中国とEUがあり、EUはまとまると強いが、EUも難民で極右が台頭して、ドイツのメルケル氏も危なく、トランプ氏は人種差別主義者、プーチン氏は領土拡張主義者、習近平氏も問題があり、世界が極右に行き、日本も無縁でないと、世界の極右化の危機を語り締めくくられました、以上、西谷さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14805]

毎日放送 VOICE 北陸新幹線のルート問題

2016/12/14, Wed 19:23

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、小特集で、北陸新幹線のルート問題が、奥田信幸さんの報告で取り上げられました。

北陸新幹線は、今東京から金沢まで来ている新幹線を、敦賀まで伸ばすことは決定しており、敦賀から京都、大阪にどう結ぶかで、ほぼ決定なのは、小浜～京都の間に新しいルートを作る案で、これは、福井県の主張に沿ったものがあり、より西に行く舞鶴ルート（京都府が主張している）と、より東の、敦賀～米原まで引いて、そこから東海道新幹線につなぐ米原ルート（滋賀県が主張している）の3つの中で、自民党はこの小浜～京都のルートに決まった模様ですが、しかし、これだと北陸新幹線は滋賀県を全く通らないことになり、しかも、小浜～京都間はほとんどがトンネルであり、これには京都にもデメリットがあり、まず、小浜ルートだと、並行して走るJR湖西線（琵琶湖の西を走る在来線の幹線）がモロに北陸新幹線のルートと重複するので、これだと、JR西日本が経営から手を引き、地元の第3セクターで経営しろということも考えられて、滋賀県の三日月知事は今日東京へ、ルートの検討をするように陳情に出たのですが、もし、湖西線からJR西日本が手を引けば大変なことになり（もし湖西線を3セクが運営するなら、便数が減り料金が上がる危惧あり）、地元ではJR湖西線を守る会も結成されています。

そして、京都にも負担であり、これは、小浜ルートだと、建設費2兆700億円のうち、北陸新幹線でJRが儲ける部分をJR西が負担して、残りを国と府県が2:1で負担し、これは大阪府、京都府、滋賀県で負担の必要があり、京都府も、府県で最大5000億円近く負担の可能性があります、これは大阪、京都、滋賀に大変な負担になります。

北陸新幹線は、東京から金沢に直通で、経済効果もあった模様ですが、しかし今でも金沢～大阪はサンダーバードなどもあり、湖西線は地元には幹線であり、何か、これとか、大阪にカジノや万博誘致とか、高度経済成長期の再来を、人口減少社会でやるようなものには疑問も残り、その上にリニアをやるわけで、採算性など、作った後で赤字を税金で補填の危惧もあると思いました、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14802]

朝日放送おはようコール 木原善隆が大阪市営地下鉄民営化とバクチ法案可決、トランプ人事、オスプレイ墜落事故を語る

2016/12/14, Wed 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールA B Cの朝イチ！NEWS、今朝はA B Cコメンテーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はプーチン氏が日本の制裁に不快感、領土問題は解決しない、読売はプーチン氏のインタビュー、4島交渉は別とのこと、毎日に関西の私鉄のホームドアはゼロ、産経はマイナンバーに総務省が関与、日経はトランプ氏的外交刷新です。

大阪市営地下鉄の民営化に向けての案が市議会で可決、10年近く議論されてきたもので、橋下市長時代に公約でも、自民の反対で否決され、吉村市長は株を全部持つなど自民の案を丸呑みして可決であり、民営化実現には市営駐車場の廃止案の可決が必要で、吉村氏は来年2月に廃止案を出して、再来年4月に民営化をする予定であり、新会社は大阪市が100%出資するものであり、民営化のメリットで経営の多角化、保育所も作れる、予算も自由に使える、税を納めてくれて、デメリットは安全面の不安と、赤字路線の本数が減らされる危惧があり、9つの路線で赤字路線は4つあり、吉村氏は民営化の8.5合目と言い、これについて木原さん、この条例を通すには2/3が必要で、維新と公明も加わり、しかし来年の市議会には徒構想がまた出て、これには自民が反対し、徒構想で大阪市が無くなるとこれはまた問題、特別区に株を持たせるのか不明で、100%出資の会社、民営化ではなく株式会社化であり、まだ予断を許さないと言われました。

バクチ法案で急展開、参院の民進党が委員長の委員会で可決、民進党が法案には反対なもの採決には応じることになり、修正案はギャンブル依存症対策（内閣対策室に丸投げ）と5年以内の見直しを条件に民進党が応じて、しかし民進党は廃案を目指すと言い、自民党は会期延長なしで今日の成立を目指し、木原さん、修正案には意味なし、マスコミが批判しているのでアリバイ作り、5年後の修正はもうカジノが出来ているので意味なし、民進党は腰砕け、本会議では与党が圧倒的で可決すると言われました。

トランプ次期大統領が就任後もテレビ番組のプロデューサーを続けるとしており、トランプ氏本人はこれを否定しているものの、閣僚に財界出身者と元軍人を起用し、国務長官（日本の外務大臣）はロシアと関係の深い財界人のエクソンモービルCEOのディーラソン氏を起用であり、政治経験の少ない人で、木原さんこれはトランプ流のお友達政権、ロシアと協力してやると言うものの、トランプ氏に政治経験がない上に、閣僚にも政治経験なし

は不安で、日本にも意外で外務省も戸惑っていると言われました。

ノロウィルス、抵抗力の弱い子供が感染して、大人にも移る可能性があると言われました。

大阪・新今宮駅でのホームから女性が突き落とされた事件で、容疑者は殺意を否定、事件の後で名古屋での無銭飲食にて保護されて、滋賀の自宅から姿を消して、家族が警察に行方不明届を出して、そして新今宮駅で女性を突き落としてから、上着を脱いで上半身裸で、事情を知らない他の乗客から上着をもらい、母親が、職を転々として、無銭飲食を繰り返していたと証言して、これについて木原さん、容疑者には軽い知的障害があり、計画性はないが責任能力は逃げていて一定のものはあり、他方で我々は自衛するしかなく、新今宮駅はホームが狭く乗客量も多く、こういうところこそホームドアが必要と言われました。

本日の気になる新聞記事、毎日の記事で、オスプレイが名護沖で墜落（メディアでは不時着、着水と表示）、二人が負傷であり、防衛省に入った情報では浅瀬に墜落であり、国内でのオスプレイ墜落は初、木原さん恐れていたことが起こり、未亡人製造機、「これは不時着ではなく墜落で、陸地に落ちていたら大変なことになっていた」と言われて、朝日の記事で、西宮今村市長が中高生時代にタバコを吸っていたと語り、市議会で問題になり、木原さん、今村市長は物議をかもししており、議員への発言はセクハラで公人としての自覚なしと言われて、朝日の記事で、ALS患者が脳波でパソコンを使えるようになること、頭で考えたことがパソコンに出て、木原さん、意思疎通ができなくなるものに朗報でも、頭から直接の問題もあると言われました。以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14801]

サンテレビニュースPORT 震災を知らない世代の思い～神戸から東北、熊本へ

2016/12/13, Tue 21:54

永岡です、サンテレビのニュースPORT、火曜日の震災特集、今回は阪神・淡路震災を知らない世代のことでした。

95年の阪神・淡路大震災はボランティア元年と呼ばれて、1・17から間もなく22年、神戸大学に慰霊碑が建てられて、阪神・淡路大震災で39人の学生と2人の職員の犠牲者の名前が刻まれて、神戸大学4年の稲葉滉星さん、1994年11月に愛知県で生まれて、3か月後に阪神・淡路大震災、神戸には137万人のボランティアが駆けつけて、稲葉さんは震災当時を知らず、神戸大に来るまでボランティアを知らず、そんな稲葉さんはこれまでに3度、熊本大地震のボランティアをされて、農業や、片付けの支援をされて、被災者の心の復興を手伝い、これは大学1年の際に、東日本大震災のボランティアに行ったことがきっかけで、泥出しが中止になり、仮設に行って支援したことがきっかけで、東北の被災者との交流が今も続き、自宅には、東北の仮設の方が作られた手芸品があり、これらをもらえたことはうれしく、被災地での出会いを大切に、それが稲葉さんを熊本に導き、東北のボランティアで出会った後輩の地元が熊本であり、自分も手伝える、手伝わないといけない、目を向けるようになったのです。

稲葉さんのインタビューがありました、

<http://weebie1212.com/interview/content.php?id=80>

この日は、稲葉さんたちは、熊本での4度目の活動の準備があり、ボランティアで知り合った人を大切にする稲葉さんの姿は、参加者を変えて、大分出身の方も稲葉さんと知り合い、ボランティアで、何かをするより、新たな出会いを目指すものであり、稲葉さんは締め切りの迫っている卒論にも、仮設住宅のこと、体調を崩す人もあり、散歩できるものが必要として、稲葉さん、自分と同じ思いをする人を増やしたく、熊本がどうなっているか、年に1度行く、メディアで知るなどしてほしいと稲葉さん語られて、神戸から東北、熊本へ、ボランティアを通した人のつながりが、被災地のこれからを作り、身近な人を助けたいと思うから、つながるものだと影谷キャスターは語り、稲葉さんは春から大学院であり、小浜キャスターも、稲葉さんが周囲に影響を与えていると締めくくられました、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14800]

朝日放送キャスト 大阪カジノ問題&毎日放送VOICE 小池氏と橋下氏の共通点、他

2016/12/13, Tue 19:12

永岡です、今日の関西ローカルのニュース、まず、国会でバクチ法案の強行採決について、朝日放送のキャストで、大阪のことが取り上げられました。

カジノ、賭場を大阪に誘致するのは、2010年に当時の橋下知事が言い出して、橋下氏は増税よりカジノと言い、世界のカジノを視察して、そのバトンが松井氏が受け取り、推進で、大阪にはカジノの専門学校があり、スタッフはカジノに期待、生徒さんはカジノが出来たら就職したいといい、他方、ギャンブル依存症（WHOでちゃんとした病気と認定されている）からの脱却を目指す皆さんの施設が奈良にあり、入所者は、ばくちで仕事も家族も家も失い、残ったのは借金とギャンブル依存症のみと語り、主催者もギャンブル依存症から帰ってきた方で、カジノによりギャンブル依存症の増えるのを懸念されています。

これについて、拓殖大の富阪さんは、マカオでもカジノのあたりはにぎわっているものの、周囲には質屋だらけであり、カジノの光と影を語られて、TBSのひるおびでも、韓国のカジノで、これはソウルの富裕層から地方へのお金の流れを期待して、韓国人も入場OKとしたら、それで破綻する人が激増、以前にも見ましたが、カジノの前には質屋があり、車を持ってきてお金を借りて、カジノで勝ったら持って帰れますが、負けたら、車は担保として取り上げられるというもので、日本だとギャンブル依存症は成人の4.8%、何か、地獄への道が開いているような気がしました。

また、毎日放送のVOICEにて、小池都知事が、政治塾、公開ヒアリングなどをして、これは奥田信幸さんが、必然として橋下氏に似てきて、補助金などを公開ヒアリングしており、小池氏が橋下氏の手法をまねても、小池氏は今64歳で、これでは国政への復帰は困難であり、都政にかけている模様で、歴史家の磯田さんも、これは弱小の勢力が、民主党の事業仕分けのような形で取り組んでいると指摘されていました。

また、昨日も報じられたルミナリエ、募金は最盛期の半分で、井戸知事は募金の集め方が悪いとも言うものの、しかし地元では、ルミナリエの観光客を誘導するバリエードで、地元の商店街などと隔絶されているというもので、このようなものなら、商店街には止めても、という声が出ていました。また、VOICEでは、廃墟を観光地に変えるためのNPOを運営される夫婦の取り組みも紹介されて、しかし、大阪府が万博とカジノを誘致する夢洲も、一種の廃墟であり、バブル期に2008年のオリンピック招致に失敗して不良債権になり、また大阪府庁の分散されたWTCも、その一つであり、このWTC、大阪の都心から小

1時間かかる(梅田からだと、御堂筋線に乗り、本町で中央線に乗り換えて西の端まで行き、ニュートラムに乗り換えて…)、そもそも大企業をつぶれる、逃げるの相次いだ大阪が、カジノで生き返るなんて、暗黒時代のタイガースに何もせずに優勝しろと言うようなもので、監督と4番を変えないと、大阪は生き返らないと思うのですが…以上、キャストとVOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14799]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！ 小西克哉、武田一顕 vs 鈴木宗男 日口首脳会談他を語る

2016/12/13, Tue 17:04

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！ 火曜日のレギュラーは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

オープニングは武田一顕さんの国会報告、年金カット法、バクチ法案はどうなるのか、明日の会期末、年金カット法は、今日安倍総理が委員会に出席、民進党がデータについて批判し、午後は総理抜きの審議で、この後採決、年金カット法は採決、明日参院可決で、問題はバクチ法案、午前に自民と民進党の会談、民進党は審議不十分として採決を拒否、委員長が民進党であり、自民には中間報告、いきなり参院本会議の採決を自民はやりたく、しかし世論が批判するのでこれをためらっており、今自民と民進党の会談でも見通しなし、野党の行動は、委員会採決を委員長が拒否、中間報告なら衆院に内閣不信任案を提出を、民進党が年金カット法とバクチ法案阻止のためにやるとして、不信任案を出すもので、自民も、NHKの世論調査で支持率が5%下がり、これは大きな下落で、安倍総理の真珠湾訪問の評価は高くても、バクチ法案に批判で、お試しにバクチ法案で支持率が下がったので、自民は中間報告のような強硬手段を取りたくない。

さらに、松井知事の発言、民進党を批判してバカな政党と言っており、武田さん、バクチ法案は民進党も3年前に出したと松井氏は言うものの、松井氏らは大阪にカジノを誘致したく、24日に橋下・安倍会談があり、しかし野党はカジノなら他人の不幸で儲けるものとして、民進党は批判し、武田さんはバクチ法案の審議時間が短いのは確かであり、採決できる状況ではなく、それが松井氏にわかっていないと、武田さん締めくくられました。

アメリカ大統領選にロシアが関与していた件、小西さん、来週トランプ氏が就任で、これについて上院議員も問題視し、しかしリーク情報でマスコミには内容は分からず、ロシアの関与した人物を拘束しており、これをアメリカで裁くか、民主党も議会の正式審議を求めており、アメリカの民主主義の根幹を揺るがすものであり、大統領選の結果に影響はないが、トランプ氏の対ロシア政策に関係すると言われました。

デイキャッチャーズボイス、新党大地の鈴木宗男氏が、プーチン氏の来日を、小西さん、武田さんとともに話します。北方領土問題他、日ソ共同宣言から 60 年、日露関係、北方領土に関わってきた鈴木氏、安倍総理は決意と覚悟で動かしたいと考えていると考えて、感慨無量であり、武田さん、北方領土問題について、鳩山一郎氏が、シベリアに抑留されている人たちを救うためにやり、橋本総理、小淵総理が試みて、橋本－エリツインでも解決せず、ラストチャンスになると言われて、小西さん、今回の会談が成功となる要素を問われて、鈴木氏、1956 年の平和条約で、歯舞・色丹の引き渡しに合意に入ったとしたら 100 点満点と言ひ、国後・択捉は 1956 年の宣言に入らず、北方 4 島と言ひ出したのは 1960 年の安保以来、米軍の駐留した国は返さないと…で、今速報、プーチン氏が日露平和条約を締結して、日露関係には 2 島のみ、4 島は別と会談して、鈴木氏、今話した通りで、折り合いのスタートは 1956 年、当時のソ連の国会も認めており、鳩山一郎氏の宣言のみで、国後、択捉は 1993 年の、ソ連崩壊後、エリツイン大統領が戦勝国、敗戦国の枠組みを超えて解決すると言ひ出し、小西さん、4 島の帰属と平和条約かと聞かれて、93 年まで 4 島一括であり、ロシアに行くか、日本に来るか話し合いと言ひ、小西さん、A P E C での安倍総理は表情が硬く、期待値を下げるためかと聞かれて、武田さん、平和条約交渉は前に進むものであるかと聞かれて、鈴木氏、ソ連時代の最高指導者→ロシアの指導者で 1956 年宣言の有効性をプーチン氏が初めて認めたと言ひ、プーチン氏は柔道をして、礼に始まる文化を知り、人情家、法律に詳しく、歴史を知り、安倍総理も日ソ関係を知っていると言ひ、イルクーツク宣言、森－プーチン会談で近づいたと言ひ、小西さん、ギリギリうまくいくかと言う時に失敗、2001 年も田中真紀子氏のために頓挫し、今回もどう結果が担保されるかと聞かれて、鈴木氏、択捉、国後はサンフランシスコ講和条約で放棄した、外務省は、サンフランシスコ講和条約から、放棄していないと言ひ、しかし国後、択捉は日本が放棄したと言ひ、鈴木氏、4 島返還は 91 年 10 月におろしたと言ひ、北方ビジネスのために領土問題が進まなかったと言ひ、今ロシアは困らない、困るのは日本、元島民の思いは、1 島でも 2 島でも返して、自由に行きたい、排他的経済水域のことがあると言ひ、リスナーより、すでにロシア国民が住んでおり、豊かな漁場のある北方領土を返すのかと質問があり、鈴木氏、1 島でも 2

島でも帰れば、日本にプラスであるということであり、納沙布岬はさびれているのがどうなるか、元島民はもう住まないと言い、小西さん、日本とロシアの戦略的な結びつき、トランプ政権に、モービルのCEO、ロシアとの関係改善を望むものもいると指摘し、鈴木氏、アメリカの経済界はしたたかに動き、日本にプラス、米露関係が良くなれば、日本にプラスと言い、リスナーより、トランプ政権で米露関係は変わるかと質問があり、クリントン氏はロシアが嫌い、オバマ氏もであり、しかしトランプ氏は異なり、米露関係が良くなれば日本の出番がなくなることはなく、アメリカは、日本の技術を評価して、ロシアは日本の技術を欲しく、ロシアは中国との関係で、日本の技術が欲しい。

武田さん、国後、択捉はどうなるかと聞かれて、鈴木氏、互いの立場を理解して、ビザなし渡航などは可能と言い、元島民の渡航は、人道的にプーチン氏が認めて、自由渡航は、小淵-エリツィン会談でも進まず、また北方領土は非軍事化すべき、米軍が来たらロシアは納得せず、非軍事化すべきと言い、今あるロシアのミサイルは、日本ではなく中国への懸念からおかれているというのです。

今回のプーチン氏の 2 島返還と、平和条約は進むと鈴木氏は首脳会談の意義があるというのです、以上、デイ・キャッチ！の内容でした。

[civilsociety-forum:14795]

朝日放送おはようコール 小西克哉がトランプ次期大統領の中国政策他を語る

2016/12/13, Tue 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はトランプ氏の中国外交、ひとつの中国への異議、台湾との外交のこと、読売は辺野古沖縄敗訴確定、毎日も辺野古沖縄敗訴、産経も同じ、日経は液晶と有機EL事業Jディスプレイ統合です。

アメリカのトランプ次期大統領、37年間変わらなかった中国政策を、台湾を認める方向で見直して、中国は反発、トランプ氏は中国の為替問題や、南シナ海問題を重視して、対話

で譲歩を引き出そうとして、暗黙の了解を破るもので、アメリカと中国は 79 年に国交正常化、一つの中国、台湾は中国の領土として台湾と国交を断絶して、しかしトランプ氏が台湾の蔡総統と電話会談、前代未聞であり、トランプ氏は一つの中国になぜ縛られるのかと言い、これについて小西さん、アメリカの対中政策は、中国の代表は中華人民共和国、台湾は認めず、しかし商売は台湾ともして、ソ連に対して中国を味方にするためにこれをして、しかし台湾との関係は、台湾に中国が手を出したらアメリカも出るダブルスタンダードをアメリカはやっており、しかし今回トランプ氏は意図的にこれを破ったと小西さん判断されて、二つの中国、トランプ氏のアドバイザーは台湾と仲良くすべきとして、台湾は政権交代も良く起こる民主主義の国家で、サイバー攻撃もあり、アメリカは台湾との関係を利用して中国に譲歩させるべきとの世論がアメリカにあり、トランプ氏は在日米軍を引き上げることはしない、対中政策であり、そして米露関係を動かして、米中関係を利用してロシアもアメリカに近寄らせる政策を取るものだと言われました。

大阪・新今宮駅で女性を突き落とした事件で、滋賀県在住の 20 代の男の身柄が名古屋で確保されて、大阪へ移送、女性二人が突き飛ばされて、63 歳の女性は線路に転落、他の女性も押されており、急停車した電車は 5m 前まで迫り、この男は上半身裸で逃げて、通りすがりの人から上着を借りて、電車で逃走して、140km 離れた愛知県で、防犯カメラに一致する姿の男が無銭飲食で拘束されて、意味の通じないことを言い、殺人未遂容疑で逮捕状が出て、これについて小西さん、電車を待つ人には防ぎようがなく、このために防護フェンスが必要でも整備に時間がかかり、常にこういうことを意識して、小西さんは、時間があつたら先頭車両に乗り、電車が減速しているときであり、電車はダイヤも過密で速く入り、急ブレーキで入り、今回は後部車両でこのことであり、後ろで何が起きるかわからず、時間に余裕があつたら対策すべきと言われました。

USJ に任天堂ワールドが出来て、700 億の投資、ハリーポッターより大きい投資で、USJ には過去最高の 700 万人が来場しており、小西さん、日本の誇るコンテンツを使うもので、カジノよりマリオがいいと言われて、スタジオでも自分たちの世代も子供も喜ぶとの声もありました。

本日の気になる新聞記事、読売の記事で、今年の漢字、トップ 10 が取り上げられて、金が 3 回目、小西さん、このイベントももういい、金という字がここまで崩されるのかと言われて、朝日の記事で、社食を顔パスで食べられる、顔認識システム、小西さん、顔真似す

る人が出たら、と言われて、毎日の記事で、辺野古沖縄敗訴確定、国の主張が全面的に認められて、翁長知事の姿勢が違法になり、小西さん、ある程度予想されて、裁判だと沖縄は不利で、こうならないために政治はあり、裁判でやるのは国の姿勢は情けない、安倍政権のやり方が間違っているとされました。以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14792]

サンテレビニュースPORT ルミナリエ閉幕、存続は&今年の漢字

2016/12/12, Mon 21:50

永岡です、サンテレビのニュースPORT、こちらでも、昨日閉幕したルミナリエのことが取り上げられました。

昨日閉幕、昨年よりやや少ない 325 万人が来場して、阪神・淡路大震災の鎮魂のため 22 年、来場者の募金は昨年より 600 万円減少、企業からの補助金、協賛金に頼っても、1 割は募金に頼る必要があり、募金額の最終集計は明日発表で、それにより来年の開催を決めて、来場者最高は 2004 年の 538 万、その後減り、これについて神戸新聞の林芳樹さん、減ったとしても多く、今年は来場者は少ないと思われるも、これだけ集まればたいしたもの、光のイベントは各地にあっても、来場者は 200 万人程度であり、光の美しさ、復興のメッセージが来場者の心をつかみ、しかしその根幹を揺るがすものもあり、震災のことを来場者のなどに伝えるための工夫が必要だと言われました。

そして、今年の漢字、ご存知のように「金」になり、2000 年と 2012 年に続いて 3 度目、清水寺で発表されて、22 回目、15 万通以上の応募があり、95 年の開始以来 3 度目、リオ五輪の金メダルと、舩添氏の金銭疑惑によるもので、トップテンには、選（都知事選、参院選）、震（地震が相次いだ）、倫（不倫）などがあり、神戸の街角では、変や驚（トランプ氏当選など）、苦（鮮魚店の方が魚も少なく苦しかった）、喜（娘さんの結婚が決まった）などあり、スタジオでは影谷キャスターが赤（カーブや、ファッションで流行った）、小浜キャスターは子（子供の虐待、いじめのニュースが多かった、これを無くしてほしい）とキャスターの声があり、林さんは、貧、今年の漢字を最初聴いて、金ではなく、プアーの貧と思い、貧しいのは、子どもの貧困が 6 人に 1 人、大学生で奨学金を返すのに貧しい、そして海外

は難民で、貧しさ、苦しさから逃げたいためであり、アメリカ大統領選も、底流に貧がかった、もっと明るい感じを選びたかったと言われました。この、林さんの選択は、重く感じました、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14790]

報道するラジオ (2016/12/12) **ボブ・ディランのノーベル文学賞を中川五郎さんと語る**

2016/12/12, Mon 21:03

永岡です、第 221 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。

今週のテーマはノーベル文学賞を受賞したボブ・ディランさんについて、最初に、風に吹かれて、が流れて、スペシャルウィークの企画で、フォークシンガーで、訳詞家、ディランさんの作品を全て翻訳している中川五郎さんの、スタジオでの、ディランさんのお話がありました。中川さんによる、日本語版のディランさんの歌のライブもあります（動画サイトを示します、ぜひ聴いてください）。

中川さんは翻訳家、小説家、ディランさんの曲の全てを翻訳して、400 曲近く、10 年前にボブ・ディラン全集も翻訳するなどされており、ディランさんにも出てもらおうと、番組のプロデューサーさんがディランさんに手紙を書いても、先約（笑）があったのか、来られずであり、しかしディランさんの曲と 50 年付き合った中川さん、ノーベル賞のメッセージ、権威で自分の価値を測るのではなく、自分は自由なことをやっているとし、文学の最高とみんなは見るが、そんなもの、何かの権威、お墨付きでしか判断できないものを拒否して、ディランさんは自分のやりたいことをして、これが文学として評価されたことに戸惑いもあり、自問自答があり、中川さん、ノーベル文学賞がディランさんの詩のみではなく、ディランさんの歌を評価して文学としてとらえて、ディランさんは活字の文学ではなく、聴いて、楽器での文学をされて、アメリカの伝統音楽の中で詩的な表現をしたことが評価されたことと中川さん捉えられて、今までだと文学賞なら本が売れるものの、ディランさんの文学を知りたかったらレコード屋に行くべきであり、言葉だけでなく、音楽、ディランさんの歌が評価されて、中川さん、ディランさんの詩は表現の一部、音楽、歌と結びついて、文学になり、

歌詞、ディランさんの歌がノーベル文学賞を取ったからすごいというのには抵抗があり、なぜミュージシャンが文学賞を取ったのかと言われるのはおかしく、しかし文学が活字になったのはこの数百年、その前は口で文学はとらえられて、その後活字が出たものの、ディランさんの歌は原初的な文学であると言われるのです。今更聞けないボブ・ディランの世界です。

中川さん、ディランさんの全部を訳して、そして自らも歌を作られて、受験生ブルース (<https://www.youtube.com/watch?v=cCxIuxGdi24>) が良く知られて、これは 67 年に中川さん 18 歳で歌われて、メロディーはディランさんのカントリーブルース、炭鉱町の歌の替え歌であり、ディランさんの歌だとまずく、曲も変えており、これのことはディランさんご存じなく、しかしディランさんの歌は世界でこのようなものがあり、もともとは廃坑になった炭鉱のことを歌い、それが受験戦争の中川さんたちに届き、それを高石さんが明るい曲にして、中川さんは中学の 1963,64 年に、アメリカのフォークソングを知り、ピーター & マリーらのグループの歌がヒットして、P P M 他を聴いても、誰が作っているのか興味があり、するとディランさんの作曲として知り、ディランさんの歌を、誰も歌にしなかったことを、自由奔放に、歌とはこういうものだ、好き勝手にしているのが、14,15 歳の中川さんに刺激になり、辞書を引いて、中学の終わりにディランさんの歌を翻訳、ディランさんの歌の魅力は、中川さんの出会った 60 年代のディランさんは、難解な歌詞ではなく、ストレート、戦争反対、差別反対の歌に魅せられて、抗議する歌、プロテストソングに魅せられて、大学でも闘争があり、叛逆の時代に、社会にはっきり歌っているディランさんの歌が好きになり、高校で自分も歌を、とギターを持ち、歌の道に入ったのです。

中川さんの人生に影響したものであり、抗議する歌、炭鉱労働者の歌など、体制への抗議が多く、これはディランさんに限らず、イギリスも民衆の歌では、取り残された人たちのことを歌い、歌は流行歌、娯楽、現実を忘れるべきものが、中川さんの出会ったのは、現実を突きつける、今までは 180 度違う世界であり、これはすごいと思われて、何を歌ってもいい、恋や風景だけでなく、自分の生きている世界でおかしいと思うものに、言いたいときに歌うのが、力になり、表現の凄さになり、中川さんは音楽より、何かを訴えるために、みんなに吐き出すのを、ディランさんから学ばれて、これは世界中、アメリカ他、歌が力になり、60 年代に音楽での変革、プロの作ったものを押し付ける→アマチュアが作って広げるものになったのです。

風に吹かれて、は全世界に衝撃であり、歌詞は、訳すときにどうであったか、62 年、公民権運動のテーマソングとして使われたが、歌詞は分かりやすく、ディランさんの詩は多面的な解釈が可能であり、公民権、戦争反対と決めつけるのではなく、豊かさ、深さを見るも

ので、最後に、答えは風に吹かれているというもので、これがディランさんのすごいところ、風に吹かれているから手が届かないとも解釈できて、しかし手を伸ばせば届くとも解釈できて、ポジティブな闘いにもなり、歌うことで、投げやりなことでもできるものなのです。

そして、中川さんのライブがあるのですが、リスナーより、受験生ブルースがディランさんの曲と知り驚いたともあり、韻の踏み方が裏の意味を見て、世界で評価されるともあり、中川さんの、風に吹かれて、今年の、神戸での兵庫憲法集会でのライブが you tube にありました（ポッドキャストではライブは省かれるので、これで聴いてください、この場所で歌われた意味は、説明の必要はないでしょう）。

<https://www.youtube.com/watch?v=yaJmBoho-f0>

後半のお話、ライブに水野さんも感激されて、日本語訳の風に吹かれて、今までの言語のものとは異なり、公民権運動の時代を知られて、風に吹かれては 1962 年、当時のアメリカは黒人が差別されて、選挙権もなく、白人も黒人も手を組んでこれを歌い、どれだけ歩いたら、人と認められるか、当時は黒人が人と認められず、どれだけ闘ったら選挙権が得られるのかというもので、しかしそれだけの意味ではなく、中川さんは 1963,64 年知っても、今の詩は今年になり作ったもので、日本で 60 年代に風に吹かれては歌われて、その時の日本語の訳もあるものの、今年の訳は、当時の日本語の歌詞は、童話的な、メルヘン的な、大人が子供に語り掛けるものであったのに、中川さん、大人と子供の会話ではなく、ディランさんのもともとのものを、60 年代のアメリカの運動の歌が、これからも、世界の問題を抱えている国、地域で歌い継がれる、人間はなぜ同じ過ちを繰り返すのか、2016 年の、日本がとんでもないこと（戦争準備法案、秘密隠蔽法、T P P etc）になり、自分たちの国を歌ったものになり、一人一人が風に流されるのではなく、人の言うことを聞くだけでなく、今こそ闘え、であり、今の自分たちの状況で、リスナーより、今のライブで風に吹かれての意味を知ったともあり、次は、1966 年のワールドツアーの録音、ストライク・ウーマン（<https://www.youtube.com/watch?v=RU0rh77KDkE>）、ベトナム戦争、北爆開始、ベトナム戦争泥沼化の中で、アメリカが政治の時代に入って、初期のプロテストソングから、人の心の複雑さを歌うようになり、どう解釈すべきかの歌でもあり、世界も複雑化し、キング牧師も暗殺されて、中川さん、プロテストソングを歌うディランさんに影響されてギターを持ち、10 代の中川さんには難解であっても、今聴くと、ディランさんが歌うテーマを変え

たのも理解できて、リスナーよりもディランさんの人柄を尋ねる声もあり、中川さん、歌詞と人柄は通じないと言われて、さらに、歌い、60年代にヒットして、しかしLP、レコード、CDのヒットとは無縁であっても、ずっと傷つけて、新しい歌を発表したら聴いてくれて、中川さんのライブ、アイ・シャル・ビー・リリースト、リスナーより、ディランさんの名前は学生街の喫茶店しかし知らず、しかし中川さんのライブに魅せられたともありました。これは、スタジオで中川さんのライブ演奏があり、77年の録音が you tube にありましたので聴いてください。

<https://www.youtube.com/watch?v=fKzjf9KSFk0>

1967年の、いつだって私は解き放たれる、解放されるというのを、100人、1000人にそれぞれの聴き方があり、キリスト教のもの、解放を求めるものと解することもできて、ディランさんの詩には普遍性、60年代の歌が、懐メロではなく、自分の青春時代の歌だけでなく、一つの時代に閉じ込められるのではなく、あらゆる時代に受け継がれて、中川さんは100年後200年後も歌い継がれると言われました。

ニュースは上田崇順さんの担当でした。

南スーダン、駆けつけ警護が可能になり、隊長は任務を完遂しようと語り、正当防衛に留まらず、警告射撃ができて、しかし武装勢力との間に戦闘になる可能性があり、菅干涉長官は依頼があったら逃げられないと言い、難しい判断を迫られるのです。

国会はバクチ法案やTPPで大詰め、自民党は採決を目指し、バクチ法案を審議する委員会委員長が民進党で、委員会採決を省くことを狙い、野党は反発しています。

沖縄の辺野古移設で、国が沖縄を訴えた裁判の最高裁は、弁論を開かず、来週20日に判決で、9月の福岡高裁の判決がそのままになる可能性で、翁長知事は偏った判決と批判した、高裁判決が確定して、国が埋め立てに法的な根拠を得て、しかし翁長知事は敗訴しても辺野古反対を続けるとして、設計変更、承認撤回も視野に入れており、今回の裁判は法的な承認を問うもので、その後の効力を失わせるもので、選挙では移設反対派が連勝しているのが根拠になると翁長知事は判断しています。

今週の内容、中川さんのお話、リスナーより感動したとのメールが殺到し、高校生の時に

聴いてもわからず、今わかった。最後に、ディランさんの最新の歌が流れました、以上、今週の報道するラジオでした。

[civilsociety-forum:14787]

毎日放送 VOICE 岐路に立つルミネリエ

2016/12/12, Mon 19:13

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」、本日は憤懣本舗で駐車違反の取り締まりのことや、小泉進次郎氏のこともあったものの、昨日終わった神戸ルミネリエのことが取り上げられました。

これは、阪神・淡路大震災の鎮魂のためとして、95年に開始して、今年で22年目、しかし、来場者は今年は325万人、最盛期が500万人で、それと比べると、第1回を除くと最低、予算もなく規模・期間も縮小されています。

報道するラジオにも出られた、神崎さんの報告で、神戸ルミネリエは、繁華街の三宮が起点ではなく、一つ西の元町が起点で（JRの三宮～元町は東海道本線で駅間が最短）、しかし、元町を出て、南に行き、大丸神戸店からすぐに会場に行けるのではなく、Uターンの必要があり、会場まで合計で1.4km歩かないとならず、これは障害者や高齢者には来るのに等しく（高齢者のための特別日はありますが）、LEDライトに照らされる距離も、最盛期は350mが今は190m、そして問題なのは、この回廊のルートに飲食店がなく、隣の元町商店街では、要するに客がそちらに取られて、元町商店街に客が来ず、何より周囲に飲食店がないと、寒い中見て食事、喫茶などに支障があり、三宮センター街ではルミネリエ特別メニューもあるものの、以前に比べたら、にぎわっていません。

これは、来場者も、年末のイベントとして、評価する声があり、年末イベントの意義は9割の方が認めているものの、鎮魂の意味を感じているのは6割にも満たずであり、元町商店街の理事長さんは、鎮魂のためというならもっとつつましく始めるべきであったものが、最初に大規模なものにしてしまい、収集がつかなくなったと指摘されています。そして、企業の協賛金も減り、参加者に募金をお願いしていて、しかし、参加者には、なぜクリスマスにやらないのか、との声もあります。

これは、神戸学院大学の中野さんも、来場者の意味を問う声があり、これ、私も神戸市民

で、しかしルミナリエには1回も行ったことはなく(第2回、96年の点灯式に、当時神戸製鋼の会長の牧氏が主宰しており、まあ、牧氏は半分神戸市長みたいな位置ですが、その後99年に神戸製鋼は総会屋事件が発覚(これは神戸製鋼が総会屋の食い物にされていたのではなく、神戸製鋼の経営者は全く能力がなく、総会屋や右翼に経営を丸投げしていたのです)、牧氏は、本来なら外から鍵のかかる別荘に行くべき人物です(神戸製鋼の社長は神戸市長に等しい権力があり、つまり、総会屋の木島力也や右翼の児玉誉士夫が実質的な神戸市長であったのです)から、これを見て呆れました)、今年は開始2日目の夕方に阪神電車で梅田から三宮に戻ったら大混雑であり、それなりににぎわっているのかと思いきや、最盛期の勢いはなく、何より、ルミナリエは、復興で神戸の外のゼネコンが儲けるのではなく、地元の飲食店や商店街が潤うという触れ込みでしたが、少なくとも、三宮から西の神戸には恩恵はなく、特に新長田のようなところは蚊帳の外で、私のいる神戸の須磨はいずれ消失すると言われており、実際JR、山陽電鉄の須磨の付近はゴーストタウンですが、神戸は大丈夫なのかと思いました。

なお、VOICEの三澤肇さんが、滋賀を視察に来た小泉進次郎氏にインタビューして、農協改革を言っても、結局政府がチェックするのを入れただけと報告されて、そして進次郎氏に、父親の改革は30年かかったが、農協改革にどれくらいかかるかと尋ねると、そんなに時間をかけたら日本が破綻するということでした、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14785]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！ 青木理 vs 石破茂 安倍一強体制を語る&武田一顕 バクチ法案報告

2016/12/12, Mon 17:01

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

オープニングはバクチ法案について、国会王子の武田一顕さんの報告がありました。与野党の攻防が明後日の会期末を期に激化しており、自民はバクチ法案を出し、民進党は内閣不信任案提出も考えて、これについて武田さんの報告、バクチ法案と年金カット法、与党は会

期末で焦り、参考人質疑をやっており、年金は午前に終わり、明日委員会を開催するものの、野党が採決を拒否であり、会期末が明後日、参院で与党は成立させたく、野党は拒否して、年金カット法は与党が採決に踏み切り、バクチ法案は委員長が野党で、委員長が最後に決めるものの、民進党の委員長が採決を拒否したら、委員会採決を省いていきなり本会議採決を与党はやるものの、横暴と思われるので、与党は民進党に提案しても、民進党は拒否して、自民がバクチ法案を早くするのは、来年度の予算と天皇退位があり、これだけ盛り上がり、継続審議にしたら、熱が下がってしまい、カジノをやりたい議員が日本にいて、今のうちにやり遂げたい。

強啓さん、審議時間が少なく、国民の理解も得られていないと言われて、武田さん、衆院は6時間で、絶対的な審議時間が短いと野党と国民の反発であり、国会の会期末、内閣不信任案が出されたら、武田さん、2009年以前の民主党なら、14日の会期末で時間切れで廃案にしていたが、今の民進党にはそんな力はなく（議席数の差も圧倒的）、内閣不信任案を出したら、安倍総理が衆院解散すると腰が引けており、それでどこかで矛を収めることになり、そもそも内閣不信任案を蓮舫執行部が出す度胸があるのかと、武田さん締めくくられました。

デイキャッチャーズボイス、青木さんと石破氏の討論があり、石破氏にリスナーから、今の国会をどう考えているかと質問があり、石破氏はテレビ、ネットの向こうにいる国民に、自民も野党もわかってもらえるようにやるべきと言い、青木さん、バクチ法案は刑法が賭博を禁止して、日本人の心情にも反するのに、審議時間が少なく、般若心経など、新聞が全て批判し、数の驕りと指摘し、石破氏、常習性をどうするか、家族が身内を入れないでなどシンガポールで配慮して、提案する側がやりたいことを実施法で書き、これにより客が来ると言うが、カジノではなく会議場のためにカジノで稼ぎ、採算は合うのかと、国民が納得する議論をすべきというのです。

そして、一強体制、石破氏は今までやれなかったことをやるためと言い、青木さんは、天皇の退位も、女系天皇など一強体制に踏み込んでいないとあり、リスナーより、TPPはトランプ氏が離脱して発行しないのに、どうすべきかとあり、石破氏は、アメリカ離脱だとTPPは成り立たず、日本は人口が減り、2100年に5200万、若い人はいなくなり、その際に日本の経済をどう維持するか、TPPは避けて通れず、どうやって農業を維持するのかと言い、しかし日本がアメリカに入ってもらえるか、アメリカはマルチが嫌いで二国間が好き、日本が得意でないと言い、青木さん、マルチだと弱いものが集まれるが、二国間だと日本は不利で、日米関係を戦後レジームというもの、中国との関係も良くすべきと指摘されて、石

破氏、中国との関係は良くすべきだが、中国は習近平氏が一強、韓国は次北朝鮮と親和する政権になり、日本の農業と軍事をどうするか、アメリカがこうなったら大変の前に、日本がどうあるべきかというのです。

リスナーより、自民党内の派閥、水月会の位置を問う声があり、石破氏、佐藤氏の長期政権時、中曽根氏や小泉氏の時に、後に総理になったものがあり、後を考えないと政権にならず、政策は考えるのに何年もかかり、水月会には中曽根氏の助言をもらい、これからは国民にこうしたらこうなると政治家の言葉でいうべきで、みんな 2,3 時間の講演が出来て、社会保障、金融について、どうすべきかと語るべきと言い、強啓さん、中選挙区時に派閥は選挙で問えたが、今は小選挙区で派閥が選挙で審判を受けにくいと語り、石破氏、数は 20 人、小さいが、自民党員が地元をどうするかと考える自民党にしたいと語り、地方の声は伝わり、地方から自民党への声は、もっといろいろなこと言える自民党に、国会議員は公認が欲しく、そして有権者から背負った期待を問うより、権力に沿うと語り、石破氏はプレイヤーと語り、総理の任期は 9 年になり、しかし次の総裁選も無投票だと自民党員からおかしいとの声が出るので、安倍総理も 3 期するとはまだ言わずとして、青木さん、自民の支持不支持より、次の総理候補がいつもいたので自民は安定し、しかし総裁任期を伸ばすのは今の安倍政権を続けるのは、シビアにいうと、次の世代は間に合わず、石破氏は総理になれないきわどいことではないかと聞かれて、石破氏、日本がそれで良くなるならいいと語り、しかし、青木さんは、自民の中で多様な意見が必要、安倍総裁でいいのかと言われて、石破氏、これからの経済、天皇退位など、自民は国民政党で、多様な意見が、私利私欲より、国家のためにというものがあるべきというのです。

強啓さん、総裁任期が来るので、石破氏にそこに出るかと言われて、石破氏、金融、社会保障の考えをまとめるべきと言い、青木さん、天皇の生前退位について、どうかと聞かれて、石破氏は特措法ではなく、憲法は生前退位を否定しておらず、皇室典範、皇室がこれから続くか陛下は語り、それを言わせたことへの政治家の反省はあると言い、リスナーより、総理になる自信はあるかとの質問に、総理になる自信なしに立候補はすべきではないというのです。以上、デイ・キャッチ！の内容でした。

[civilsociety-forum:14782]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫が韓国政界事情と小池新党、ノーベル賞を語る

2016/12/12, Mon 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールA B Cの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝は新聞休刊日です。

ノーベル賞の授賞式、医学生理学賞授賞式の大隅さんは、賞金 1 億円により今後若手の研究者を育てる基金を作ると発言して、日本の中で格差が広がり、若い研究者があきらめなくていいように基金を作ると語り、授賞式の後での晩餐会で、大隅さん、一番好きなのはお酒と笑いを誘い、思ったより大きなメダルと語り、感謝の受賞、基礎研究の大切さを語られて、これについて伊藤さん、ノーベル賞受賞はうれしいが、日本の基礎研究は薄く、博士課程まで進む人が激減して、基礎研究充実のための起爆剤になってほしいと言われました。

文学賞のボブ・ディランさんは先約があり欠席、ハノイ・スミスさんが代役で、ディランさんは自分の歌は文学だと思わず、伊藤さん、先約とは何か（笑）、ディランさんは反戦の象徴で、今回ノーベル賞はコロンビアの大統領がゲリラとの和平で受賞し、今回は話題の多い賞が多かったと言われました。

韓国・朴槿恵氏の弾劾訴追可決後、次期大統領の名前が取りざたされて、憲法裁判所で罷免（9人中6人の賛成がいる）となると、次の大統領候補、野党の党首、国連事務総長、城南市の市長、李氏は歯に衣着せぬ発言で、日本は敵性国家、そこに軍事情報を出した朴槿恵氏は売国奴、などの過激な発言で韓国のトランプ氏と呼ばれて、そう呼ばれることに、国民とともにいて、過激なのはトランプ氏と似ていると自分で語り、これについて伊藤さん、大統領選としてもはっきりせず、朴氏は自分が無罪と言い、9人のうち2人やめて、7人で審議して、6人賛成しないと罷免にならず、朴氏には有利であり、そして次の候補、共に民主党の文氏、国連事務総長の潘氏、そして李氏の名が取りざたされて、伊藤さん、過激発言が受けて、ヨーロッパでも極右が伸びて、世界にポピュリズムで、3人とも左派政権で日本に厳しく、東アジアの情勢は変わり、面白がって見ている時ではないと言われました。

東京都の小池都知事、新党を立ち上げて、小池塾から来年の都議会議員選挙の候補を出したいと語り、自民から除名された区議はそこから出る予定で、つかず離れずの自民との対決姿勢が出て、都議会代表質問で質問内容を明かさないう様子、小池塾の講師として名古屋の河

村市長が呼ばれて講演して、河村氏は小池氏に早く新党を作れと言っており、橋下氏も新党結成は年内がタイムリミットとツイートして、これについて伊藤さん、新党にはならない、地域政党と国政政党があり、地域政党は他の政党の所属者が入ることもあり、緩やかな組織体で、小池氏は自民本部とは喧嘩せず、自民党都議会と対決しており、新党は不明とされました。また、食品ロスが日本だと多く、コンビニのロスもあり、日本は食料自給率が低く、減らす取り組みは必要と言われました。以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14776]

ネットワーク 1・17 (2016/12/11) 世界津波の日、黒潮町に世界の高校生が集まる、千葉さんの報告

2016/12/11, Sun 05:59

永岡です、第 1043 回ネットワーク 1・17、今週も毎日放送アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

世界各地で地震であり、インドネシア各地で起きて、インドネシアはマグニチュード 6.5、沿岸部、震源の深さは 8km、津波はなく、揺れで 100 人以上亡くなり、さらに負傷者は増えて、アメリカは 8 日にマグニチュード 6.5、ソロモン諸島ではマグニチュード 7.8、日本各地でも地震です。

リスナーから、高校生津波サミット、津波は T S U N A M I で世界に通じて、これを取り上げてほしいとあり、今回はこれがテーマです。

11/5 は世界津波の日であり、津波の恐ろしさを知ってもらうために、世界 142 か国が提案して国連で採択、11/5 は[安政南海地震の日](#)に、高台に松明で知らせて人々の命を救った日であり、津波の日の啓発に決定し、高知県黒潮町で、高校生サミットが行われて、360 人参加して、神戸大付属中等教育学校の皆さんが参加されて、この模様を、千葉さんが取材されて、報告されました。

サミットは、将来の防災のリーダーを作るものであり、自分たちで調べたもの、高校生は東京や大阪ではなく、高知県黒潮町、南海トラフ地震で 34m の津波が想定されている、南海トラフ地震で一番高い津波の来る、四万十川の流れている、交通の便は決して良くないと、高知の中心から車で 1 時間以上、世界の 100 校以上、いつもは静かなところに警

備もあり、関係者以外は会場に近づけず、イスラム圏からも来られて、千葉さんも参加されて、先の、神戸大附属中等教育学校の方はこの番組にも出られて、そして、どのように災害に向き合うか、12のグループに分かれて、宮城の南三陸町の高校と、高知の高校、海外からはシンガポール、自然災害は少ない、マレーシア、自然災害は少なく、ペルー、地震、津波も多い国で、千葉さんは困ったこと、発表・討論は全て英語、千葉さんは英語だとうまいとは言えず、それでも取材されて、先の神戸大附属の生徒さん、東日本大震災のこと、地域のつながりについて報告して、アクションカードゲーム、番組でも話されたものであり、具体的に、20~30枚のトランプのようなカード、建物に入る、隠れるなど、地震・津波の際にどのカードの行動をするかを選ぶもので、高校生が地域で文化祭でも、地域住民に関心を持ってもらい、地域とつながりを作り、それが復興につながるもので、このゲームには、参加した海外の高校生は関心も高く、役に立つということで、神戸大附属の生徒さんのお話、地震が起きない、津波が来ないと思っていたが、いろいろな視点を学べた、アクションカードゲームで、地域と関わり、コミュニケーションを深める道具に、皆さんいろいろなところを調べて、自分たちと違った視点、津波のない国の人も関心を持ってくれたというものもあり、野村さん、マレーシアでは地震なしと指摘されて、千葉さんも様々な観点からのアプローチがあったと言われました。

マレーシアの高校生は、音楽とともに発表、津波の避難場所を、津波の少ない国でもちゃんとあり、海拔何mと、大きな絵による表示で外国人にもわかりやすく、災害対策のための法律を国が定めるべきとあり、家で非常食の備蓄をすべきで、備蓄をしてもらう法律を作ったらい、個人が備蓄を義務付けることを提言して、ペルーの高校生、発表は大きな地震が起きて、1970年は7万人亡くなり、頻りに地震もあり、しかし住民の地震に対する備えはあまりなく、山の斜面に家が密集して、防災教育の重要性を高校生が発表していたのです。

開催地の、高知西高校からの発表、東日本大震災の被災地から、災害時の食料の備蓄が重要で、ライフラインがやられて補給できない、農地が被害を受けた場合を考えて、高知は東北同様、農業の地域であり、今耕されていない耕作放棄地を調べて、集落の過疎を見て提言して、提案は、ジャガイモを非常時の食料とする、天候に影響されず、手もかからず作れて、ポピュラーな食べ物、栄養も豊富で、いざと言う時に食べられる雑草も使うもので、ジャガイモは世界でも食べられて、世界の高校から強い関心も持たれて、千葉さん、若い世代が提案することの意味を論じられました。

高校生は、時間を見つけて、海外の高校生と、災害時の対応について話し合い、防災訓練、避難訓練について、シンガポールの高校生は避難訓練を年に何回するかと聞いて、勉強していくものであり、神戸大附属の生徒さんは、災害時の被害を減らすために、避難訓練をして、

サミットでもみんな避難訓練をして、30mの高台に避難して、千葉さんも同行、海外の高校生には一気に上がれない、座り込む生徒もあり、坂道は足の悪い高齢者にはしんどく、訓練にも課題があったのです。

神戸大附属の生徒さんが、参加した感想、神戸にいて、東日本大震災の被災地を見て、災害への関心を発表し、海外の生徒さんの反応は、避難訓練を頻繁に行わず、それで日本の取り組みに関心を持ち、マレーシアでは地震が少なくとも、自国への提案に興味を持ち、この法律はこうするべきと、意外性、新鮮味があったと言われて、千葉さん、大人では出ない発想と言われて、その中に、新たな防災対策を作るものがあると指摘されて、今後、この成果を生かしてほしいと千葉さん締めくくられました。

今週の内容、リスナーより、先週の放送でバリアフリーの問題、階段に使えるものがあるとのアイデアも寄せられて、改良したらいいものになるとありました。

来週は、近畿の地震、ここが危ないと、3人の地震学者の方の取材が報告されます、若い方も聴いてほしいとありました、以上、今週のネットワーク1・17でした。

[civilsociety-forum:14770]

毎日放送 VOICE フィリピン・ドゥテルテ大統領の親日の背景& 大阪市営地下鉄民営化問題

2016/12/10, Sat 09:33

永岡です、お隣の韓国では大統領が失脚、どこかの国の総理も一緒に、外から鍵のかかる別荘に一緒に行ってほしい（笑）ですが、フィリピンのドゥテルテ大統領について、毎日放送のニュース「VOICE」で、報道するラジオの神崎智大さんの報告がありました。

ドゥテルテ氏の支持率は86%、大変なもので、そしてオバマ氏に地獄に落ちろなど言うものの。以外にも、日本の悪口は一切言わず、その理由、ドゥテルテ氏はダバイ市の市長をして、ここは大都市ですが、首都のマニラからは遠く、日本だと大阪のような場所で、ドゥテルテ氏はここで20年間検事をして、犯罪の多かった町で犯罪者の摘発に尽力して、その時に住んでいた家は質素であり、どこかの国の次期大統領とは違い、そしてダバイ市の治安を改善して、青少年の夜間外出禁止や、防犯カメラの設置などをして、自らバイクで街に出

て犯罪者を取り締まる、まるで暴れん坊将軍のようであり、これにも、実績があるのです。

そして、日本との関係は、もちろん大東亜戦争で日本はフィリピンにひどいことをしたものの、フィリピンの方は、アメリカは戦勝国なのに、何もしてくれなかった、フィリピンの復興を支えてくれたのは日本だと、フィリピンは日本に好意的であり、日本のフィリピンボランティア協会の方も、現地に幼稚園や学校を建てて、フィリピンの子供には教育も受けられない子供も多く、それが、日本の支援で建てられて、これには、現地の人たちも、フィリピンは日本のおかげで発展したというのです。

それで、ドゥテルテ氏行きつけの居酒屋で、ドゥテルテ氏は和食のメニューを好む模様で、ドゥテルテ氏には、犯罪者を民主主義的な手続きを経ずに 4000 人処刑しており、その点は問題もあるものの、極めて庶民的な大統領であり、しかし神崎さんの取材で、ドゥテルテ氏はギブアンドテイクの関係を重視し、単なる親日家ではなく、要するに過去に日本が良くしてくれたからであり、今後もっといい条件を出す国が現れたら、姿勢を変える可能性もあると報告されて、毎日新聞の与良正男さんは、フィリピンは中国と南シナ海で問題を抱えて、これでしかし、フィリピンと中国の関係が深まると、日本が離される可能性もあると指摘されました。

ドゥテルテ氏には問題もあるものの、実績はあり、どこかの国の総理みたいに、国内で子供が食べられないのに、海外にカネをばらまくのと違うと思いましたが、他方で、民主主義の手続きを経ないものが支持されるのは、日本でももちろんあり、このようなマッチョなトップが世界で幅を利かせるのは問題であり、カづくで解決するトップが広がれば、それは戦争を意味します。

そして、大阪市の地下鉄の民営化、奥田信幸さんの報告があり、自民党が 12 の条件をつけて、その中でも新路線のための基金は吉村氏、飲めないのも、バスで代替するとして、これは大阪市の地下鉄の運営・管理によるもので、問題は大阪市の 100%株の取得、これは当初、大阪市が株を持って、利益が出たら株売却としていたのを、自民党が将来も株を持つべきとして、これは民営化ではなく、株式会社化であると吉村氏は、将来の上場の可能性否定はおかしいと言い、毎日新聞の与良さん、東京には二つの地下鉄があり、3セク、株式会社とすると採算が問われると言われて、奥田さん、今の路線の維持をするとして、与良さん、公共交通のジレンマはあると指摘されました。

これは、何でも民営化したらいいいという、新自由主義の末路が、2005 年の J R 西日本の脱線事故であり、私は、鉄道は日本と言う国の根幹であり、安易に民営化するのは反対で、大阪の地下鉄とは直接関係ありませんが、東海道新幹線という極めて公共性の高いインフ

ラを民営化してよかったのか、東海道新幹線は日本の大動脈であり、ここに何かあれば、日本と言う国が破綻します。以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14767]

毎日放送ラジオ上泉雄一のええなあ 有馬晴美 安倍政権と外交、党内事情を語る

2016/12/9, Fri 16:22

永岡です、MBSラジオの、上泉雄一のええなあ、に政治評論家の有馬晴美さんが出られました。

有馬晴美さんのお話があり、安倍政権は第1次政権の失敗の後で、外交で挽回する方向であり、海外にさかんに行っており、第1次政権は1年で失敗、今回は活発にやっているのをメディアが報じて長期政権であり、世界の中の日本、トランプ氏が保護主義であるが、グローバルイゼーションで世界に通じるものを安倍総理は目指している。

真珠湾訪問は、急に決まったもので、広島の返礼ではなく、安倍総理はトランプ氏に会ったらオバマ氏から怒られて、今の大統領を大事にして、その後トランプ氏に行くと言うもので、オバマ氏と会うのに適切なのが真珠湾になり、上泉さん、よくスケジュールが開いていたと言われると、有馬さん、選挙であり、そのためにスケジュールは空けていたわけで、そこにタイミングがあったもので、トランプ氏にAPECの前に行くほど、日米同盟を大事にしている。

安倍総理は真珠湾に行く意味があり、有馬さんは行くのは偶然でも、オバマ氏が広島に来て、安倍総理の訪問はアメリカで歓迎されて、そしてプーチン氏の来日、安倍総理の再任、北方領土の解決が、クリミア半島のことで、日本も形だけ制裁に加わり、しかしプーチン氏は柔道が好きで、山下氏の関連で、安倍総理の特使を山下氏がして、それで北方領土が戻ると夏から盛り上がりつつも、しかし経済をやっても、4島は返らず、昔のソ連、今のロシア、70年帰ってこなかったもので、しかし安倍総理は返してもらう可能性を見たものの、北方領土返還はロシアが公式に否定するに等しい。

ロシアとの関係は、維新の片山氏から第一歩と指摘されており、そのためであり、安倍総理の在任期間は戦後4位、それを9年も狙い、党内の異論はあり、石破氏は2年後自分は

と思うものの、安倍総理を下ろす声がなく、自民の中で人気のある安倍総理をみんなで応援であり、結果として、間違いなく任期延長、歴代 1 位の任期もあり得る。

上泉さん、一つの政権が長くなる弊害もあると言われて、有馬さん、国民は長いことに抵抗もあるが、自民党では選挙に勝てるのが一番で、それで安倍総理を応援し、民進党は民主党政権時代に信頼を失い、それが回復していない。

バクチ法案も数の力で押し切り、野党には国民に届くものがなく、小池氏のような説得力が野党になく、上泉さん、このままずっと、安倍政権がオリンピックまで行くと言われて、有馬さん、その通りで、開国 150 年、2018 年には長州から首相が出ているとしており、しかしバクチ法案も国民の反対が多く、一つ間違えたら、国民が自民を見捨てる可能性があるものの、それほど野党に勢いがなく、有馬さんは夏にダブル選挙と見たが、参院選は勝っても、数字が良くなく、自民党で独自の世論調査をして、真珠湾に行くのも、選挙対策、国民が評価することをしないと、支持率が上がらず、二階氏も今年は選挙はないと言い、その背景が世論調査であり、上泉さん、世論調査の結果次第で解散総選挙が出来ると指摘されて、有馬さん、解散は大義名分なし、勝てる時に解散総選挙するものだと言われて、そしてバクチ法案、その他に国民も自民党内も異論があるものの、安倍総理が選挙で連勝しており、それで自民の中で異論は封じられて、有馬さんは、野党には対案が必要、蓮舫氏が自民党に喧嘩を売るべきと言っても、議員として攻撃したいとあるのです。

そして、16 時 15 分、朴槿恵氏の弾劾は可決されて、韓国との関係は、これで半年停滞する、韓国は切り離せない国だが、政権が自滅していると、有馬さん締めくくられました。

MBSテレビのちちんぷいぷいで、朴槿恵氏の弾劾、209 票で可決であり、これ、15 時半の段階で、TBSラジオのデイ・キャッチ！に姜誠さんが出られて、大勢がわかるのは 17 時ごろと言われていたので、ファン・ギョアン首相が代行であり、憲法裁判所の判断になります、以上、MBSラジオの内容でした。

[civilsociety-forum:14766]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 メディアが安倍政権のデタラメを追及しないから日本が破綻する！

2016/12/9, Fri 15:22

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学経済学部の金子勝さんでした。パートナーは室井佑月さんでした。

大竹紳士交遊録、一つも成果を上げていないのに、なぜ高い支持率、日本のメディアはひどく、プーチン氏訪問は北方領土解決にはならず、トランプ氏の訪問も失敗で、年末に真珠湾訪問、ダメノミクスは破綻し、株は上がっても、トランブラリー、物価も家計消費も8か月連続マイナス、蓮舫氏の追及が甘かったが、ヤベエノミクスの成果で家計にと言うものの、税収は下がり、それで安倍総理、民主党政権よりいいと言うものの、これはリーマンショック後と比較して上がるのは当然で、税収は7年ぶりに下がり、名目GDP600兆アウトで、GDP速報値アウト、同時に、新たに研究開発費、武器開発費を入れて、GDPは計算方法を変えて増えたように見えるが、それで532兆で、ごまかしだらけ。

ゾンビの東電の債務超過を認めず、廃炉費用を送配電料で国民にツケ、税金で東電を救い、中間貯蔵施設や、帰還困難区域の移染の費用を税金でやる前に、経営陣、株主、銀行の責任を問うべきなのに、24兆東電に払うのはおかしく、年金基金は株に入れて、TPP、2012年の総選挙の際には安倍総理はTPP反対だったのに、今日本だけTPP、バクチ法案、国を挙げての博打で、それでもメディアは安倍政権を批判せず、自民谷川氏が質問でお経を読んで、それはお仲間の公明党の法華経をやるべき（笑）。

室井さん、韓国の大統領のことは叩くと言われて、金子さん、この国のメディアは弱い者いじめ、白紙領収書を取り上げず、支持率の高さは株高と言っても、企業は内部留保に行き、しかし恩恵は一部の正社員のみであり、室井さん、メディアの世論調査はどのようにやって信頼できるのかと指摘されて、金子さん、一般のサラリーマンの家にはいない時間にやると言われて、室井さん、地方紙の世論調査の結果と異なり、不満の上がるときに、それを抑え込むためにやっていると言われて、金子さん、支持率の調査には疑問もあり、ネットだと安倍政権の支持率は低く、そして第1次安倍政権や民主党政権では閣僚が不祥事で辞めたのに、第2次安倍政権は辞めず、これは安倍政権がメディアを懐柔するのと、一般の方は芸能人など叩くものであり、しかし甘利氏の時には清原麻薬逮捕、東京新聞で、政治家の不祥事→薬物ニュースや、黒田バズーカで、それらを報じず、安倍総理の答弁はムチャクチャ、南スーダンの派兵も、ドアホノミクスの破綻もちゃんと説明せず、まだ道半ばでは答えになっておらず、白紙領収書問題は、地方だと辞任なのに、安倍政権の閣僚は責任を問われず、メディアも、責任を追及せず、室井さん、この中の誰かが政治家になるべきと言われて、大竹さん、野党も割れていて、公明党もいい加減、バクチ法案で自主投票、オリンピックまでにごり押しと言われて、野党も議論を尽くさない、深堀する野党がいると言われて、時間になりました、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14762]

市民のための自由なラジオ（第37回）（2016/12/9） 賠償交渉で体を壊して東電を追われた社員の告発 一井唯史さんのお話&小出先生核の専門家が核に反対するようになった本当の理由



今回のゲストは元東電社員の一井唯史さん、今年11月に東電を解雇されて、福島事故の賠償交渉で体を壊して会社を休職→解雇、労災として東電と交渉されて、大企業の労災封じはどうして行われるのか、泣き寝入りされている人たちのためにも一井さんは頑張ると言われます（私（永岡）も同じような目に合いました）。

その一井さんのお話、ゲストに招かれたことを一井さん感謝されて、マコさん、裁判、賠償の取材もされて、賠償を東電に求めている方のこと、東電に怒りをぶつけても、前面に立つ人は大変だと、裁判する方は言われて、マコさん東電の社員の方を後ろから見て、大変で、被災者もつらいが、現場で賠償の交渉をする人もつらいと言われて、被災者もこれを感じて、マコさん、賠償を求めている方も、一井さんの労災申請を応援されていると言われて、一井さん、ツイッター、FBで発信されて、賠償交渉で夜も寝られず、被災者の思いを受け止めること、あれだけの事故を起こした会社の社員として、被災者の怒り、悲しみは社員として受け止めるべきであり、賠償を担当するものは会社との板挟み、しかし社員は被災者に添え

ず、罪悪感も覚えて、受け止めておられるのです。

一井さん、労災申請は過重労働、賠償業務から異動する際に、派遣社員に賠償をさせることになり、激務になり、450人の審査の案件で相談を受けて、派遣社員化の業務の中で、6人分の業務を一人でやり、睡眠時間も3,4時間、不安な思いで、今日は対応できても、明日は大丈夫かと疲労困憊して、6人分の業務を押し付けられて吐き気、体がコントロールできなくなり、外傷では労災の提出の義務はあっても、うつ病だと報告の義務はなく、体調を崩して、労災の書類を自分で作るのは無理であり、一井さんだけでなく、一井さんの労災申請の前に、関電の自殺、電通の過労死自殺があり、会社員は会社のために真剣に働いても、証拠となる携帯が出てきたのは今年の3月、それまで会社は無視されて、携帯を使っていた記憶もなく、心身ボロボロで脳をやられて、携帯メールに6人分一人で引き受けて体調を崩し、常時終電に近い、チームリーダーから、疲労困憊した電話、メールがあるのに、メールしたことも覚えておらず、心の病は自己申告であり、弁護士、会計士の能力が必要で、労災の書類を何とか体調が良くなってきたら作り、しかしそれでも資料は200ページを超えて、自分の立証には、ここまで普通は行けない、そこまでしないと、労災申請しても空振りになり、精神的に追い込まれて、労災隠し、労災封じが社会的にいろいろ行われて、一井さん、ツイッター、FBで発信して、応援してくれて、同じような思いをされる方があり、労災申請、記者会見も、仲間の労働環境がひどく、みんな病気になる、そして発症して追い込まれて、社員だけでなく、派遣社員、関連会社の方、下請けは労災を出すと東電から仕事をもらえなくなり、これは東電だけでなく、電通、ワタミなどあり、皆さんが悲鳴を上げて、労災の権利があっても声を上げられず、事故を起こした東電が甘えるな、とネットで書かれて、しかし労働者は人間として限界があり、東電も立ちいかなくなる、資金面も、人材面でも行き詰まり、一井さんのような立場、被災者のために、記者会見もして、申請されたのであり、心の病は自己申告、目に見えないのは被曝みたいだとマコさん言われました。

(私(永岡)も、ヤクザや右翼が社長を実質していた会社、神戸製鋼で、バブル期に、竹やりでも頑張ればB29と戦えるなどと言われて働かされて体を壊しました、もちろん神戸製鋼は何も責任を取っていません、神戸製鋼の経営者は何の才能もなく、総会屋(木島力也)や右翼(児玉誉士夫)に尻拭いを全部させていたマフィア企業であり、私には一井さんの気持ち、よくわかります)

LIGHT UP ジャーナル、今回は小出先生のお話、鶴飼一嘉アナウンサーのインタビューに答えて、子どもの頃核に夢を抱いて、それが嘘と知り、人生の大半を脱原発・反原発のために費やされたことについて、京都大学を退官された今、お話されます。

鵜飼さんとは初顔合わせ、しかし以前にツイメルマンさんのメッセージを代読された方であり、自由なラジオに鵜飼さんも参加されることになり、鵜飼さん初のインタビューは小出先生について聞きたく、昨年亡くなられた愛川欣也さんのパックインジャーナルでお話されて、これは小出先生、愛川さんが自分の声をテレビで取り上げてくださり、ありがたかったと言われました。

小出先生は核に反対して、原子炉実験所に入られて、1974年に入所、東北大を出て就職して、小出先生は高校卒業の1968年に、核に夢をもって大学に行き、なぜ核に夢を持ったのか、東京生まれ東京育ちで、東京で広島・長崎の原爆展を見て、原爆はひどいもので、しかし核エネルギーは大変な力であり、素晴らしく、原爆を落とされた被爆国で、核の平和利用はいいと、原発に一生をささげようとしていたのが、1968年、東京オリンピックの後、若き小出先生が核に夢を持ち、1968年に東北大学の原子核工学科に入り、そして女川原発の建設、これを当初歓迎しても、当時は大学闘争で、何をやっているのか、自分のやっている学問が社会的にどういう意味を持つのかを問うものであり、それで原発の社会的な意味を考えて、東北電力の原発は当然仙台に建てると思いきや、僻地の女川に建てるので、地元の人にはなぜ仙台に建てないのか、女川に押し付けるのか、東北大学の原子核工学科は核推進のところ、そこでは分からず、米国の資料から、原発は都会では建てられないほど危険で、僻地に建てて長い送電線で都会に持ってくるもので、1970年に、原発は止めないといけなると決意した。

そんな決意をした人は小出先生の周囲になく、教員はほぼ100%核推進、マスコミも核推進であり、原子カマフィアには政府、電力会社、ゼネコン、学者、メディアも含まれて、メディアの責任は重いと小出先生言われて、なぜ原子カマフィアが形成されたのか、「核は戦争と似ている」、太平洋戦争も国が戦争をやるとして、大本営発表しか出ず、核でも、平和利用、安全だとしかメディアは言わず、今もそうである。

鵜飼さんもフリーのアナウンサーで、責任を感じて、鵜飼さん、60～70年代に核に携わった科学者が、核廃物の処理が出来ないと知りつつ、先のことを考えずにやったのかと問われて、小出先生、科学が進歩したらいつか何とかかなと思っていた人もいて、しかしこれはアカンと思いつつ、自分の出世、名誉のためには、臭い物に蓋で行った人もあり、鵜飼さん、人間としての倫理がお金に負けたと言われて、小出先生、科学者には倫理はなく、小出先生も科学で生きて、科学者になる→いい大学、いい会社に行くことが目的で、多くの科学者は、倫理とは無縁だと締めくくられました。

(私(永岡)も、小学校の国語で、核は素晴らしいという教材を一方向的に教えられて、核は素晴らしいと当時思い、しかし大学に入り反核運動にかかわるや、先輩から先の教科書に載

っていたのは嘘八百であると知らされて、それ以来 30 年以上、核に反対しています。原発はウラン濃縮や開発に天文学的なお金が要り、核兵器開発を想定しないと、全く採算は合わないのです)

ここで音楽、東日本大震災、福島第一原発事故の被災地には、復興の進まない町、帰宅困難区域があり、住み慣れない町で故郷を歌った、ヒナタカコさんの、街です。これは you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=T3k5iXONY1o>

後半のお話、一井さんのお話されるのはつらいかも知れないかとマコさん言われて、1 日どれくらい働いていたか、普通では務まらず、能力のある人がやっても、一井さん経験なく混ぜられて、休日も勉強して、睡眠時間は 3.5~4 時間、そんなところに帰って寝ても不安で仕方なく、日中難しい相談に乗るので、脳が覚醒して、自律神経に支障をきたして、仲間にも同じ目で無断欠勤、その穴埋めにチームリーダーがさせられて、管理職も大変、自分も仕事を抱えて、心身を病んだ部下のケアもあり、チームリーダーが倒れるかと思い、いい人なので、頑張り過ぎたのです。

一井さん、退職後、労災の申請、同じような社員がいて、しかし会社に相手にされず、一井さん、被災者と会社のために頑張っても使い捨てにされて、なぜこんなひどい目に合わさせられるのか、賠償の仕事が大変なうえに、会社から見捨てられて、電気事業の自由化など、労働環境が悪化し、組合の調査で 7 割の社員がひどいストレス=傷病予備軍、一井さん、自分のことを労災として扱ってもらったら、社員も、会社も持ち直し、それが被災者のためにもなると思ったのに、会社は杓子定規な対応で、一井さん、賠償で培った感で、200 ページの資料を作り、一井さんが認定されたら、他の人も認定されて、そして福島のことも気にかけてほしい、いじめで、小学生の時にやられて、賠償金もらっているから金を出せなど、福島の方は農業の方で、食費がかからず、都市部に避難されて、物価も高く、慣れない仕事の中で立て直すために賠償金でも、お金で解決できなくても、手にするしかなく、大人がものを見ていないと、子どもにも影響する、社会を良くしないといけないと言われるのです。

マコさん、奥さんが東電で働き、東電のジャンパーを着ていたら卵を投げつけられる、福島だと、東電で働いていることを、家族にも、どこで何をしているのかいうなであり、忍びの世界、名刺を持つことすら許されず、アイデンティティを失ったと言われて、マコさん、

福島だと病院で診察券を、東電の誰々さんと言われるので、病院にも行けず、マコさん、何を憎んで、何に怒るべきかと言われて、一井さんは労災の認定が取れるのか、復職できるのか、世の中の役に立ちたく、健康を崩して、栄養などを勉強したので、健康に不安を抱える方にアドバイスしたい、労働問題、健康もおかしなことであり、経済ばかり追いかけて歪み、ものすごく高いノルマ、サービス残業を強いられる世界、経済ばかりを追いかけるのが日本の良さではなく、生活の余裕、心の余裕が必要で、余裕がないから人に冷たく当たるのだと言われて、ケンさんは賛成と言われて、マコさん、世の中を変えるには、憎むより味方を作るべきと言われて、そして心の労災は自己申告なのは大変で、書類、労働監督署に電話したら解決されるようにしないと、厳しく、職場の方が労災を隠さず、いつ自分の身に起こるか分からない、鬱だとして、偏見もあり、男なら早く働けと言われても、アクセルを踏んだらエンストしてしまい、そういうことが理解される世の中が必要、労働者が互いに助け合う社会が必要で、マコさん、助け合う社会の必要性を説かれて、声を出せない人がいると、締めくくられました。以上、一井さんのお話でした。

今回の放送、マコさん、原発の作業員の大変なことを知り、労災も認定されず、必死の方もいるのに、東電の他の社員が生卵をぶつけられて、吐きながら寝ないで賠償の仕事をされる方と、原発作業員の方は同じであり、このような人たちを大切にしない社会には問題だと、締めくくられました。以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:14760]

朝日放送おはようコール 中川譲がバクチ法案と憲法改悪はセット、 他を語る

2016/12/9, Fri 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールA B Cの朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は厚木基地自衛隊機の飛行差し止め最高裁が認めず、読売も同じ、毎日も同じ、自衛隊機は裁量権の範囲、産経も同じ、日経は所得税改革見送りです。

自民と維新の連携の強さ、国会最大の焦点のバクチ法案は、自民党は今週の採決を見送り、しかし維新の小沢氏はカジノは世界（127か国）にあるとして、自民を援護、なぜ法案の成立を急ぐのか、松井氏は万博とカジノが一体として、2025年の万博誘致、パリが名乗りを上げて、大阪府は来年5月までに万博に立候補する必要があり、大阪府の万博担当者は、自民党から万博だけではダメと言われていると、万博にはレガシーが要ると言い、松井氏はカジノを作れば観光客が来ると言い、議員立法なのに、菅氏はバクチ法案の審議を要請、二階氏は万博とカジノは一体と言い、これで後ろ向きの大阪の経済界も積極的になり、夢洲にカジノ+万博の総合効果を松井氏、橋下氏らが主張して（そもそも橋下氏が2009年から世界のカジノ賭場を視察している）、安倍政権も日本の成長戦略の一環と言い、安倍・菅・松井・橋下会談が24日にあり、これについて中川さん、政権は万博とカジノを大阪にとしており、横浜などは眼中になく、進め方も国会の延長でやってしまい、官邸の意向があれば政治はそこに集約されてしまい、しかしこれで万博誘致に失敗したらどうするのか、パリはパリ協定もあり有利であり、中川さん、維新の小沢氏が127か国でカジノをやっているというが、どこも収益が落ちており（=成長戦略にならない）、しかし安倍政権と維新が一致してバクチ法案をゴリ押し、なぜ安倍政権はこれをやりたいか、維新に貸しを作りたい、来年憲法改悪をしたくて維新に協力してほしい、このバーター取引の舞台に大阪がさせられて、しかしギャンブルは日本では犯罪で、それをカジノのみ合法化するもので、政権もこれへの世論の逆風を感じて、今週の採決を止めただけで、この程度のブレーキで国民は納得しない、カジノと憲法改悪を政権はセットにしており、大阪が舞台で、関西人としてはその意味を感じるべきと言われました。スタジオで、カジノは成長戦略の一環と言うものの、電力自由化で電気に原発を選ぶかと言うのと同じ（=博打押しつけはおかしい）との声がありました。

ノーベル賞、大隅さんが授賞式に参加して、日本時間の日曜の未明に授賞式、ボブ・ディランさんは欠席でスピーチは代役、しかし授賞式のスピーチの必要はあり、中川さん、ボブ・ディランが来たら話題がそこに集中するので遠慮した、また日本人の受賞も恒例化したと言われました。

茨城県水戸市で、市役所から盗聴法が見つかり、市議会に情報提供、ANNのもので、カメラの前で盗聴器の発見業者が、市役所からの電波をとらえて、探知機から室内の電波がわかり、水戸市議会仮庁舎から盗聴器が見つかり、水政会という保守系の会派の部屋、過去には別の会派が使っており、警察は電波法違反で操作であり、偶然取材中に見つかり、これについて中川さん、盗聴器は簡単に取り付けられて、つけられると発見が困難で、ここはマス

コミも一般市民も入れて、誰がなぜか、議員は狭い地域で票の取り合いをして、他の議員のことを気にして、盗聴は犯罪であり、警察のしっかりした捜査を望むと言われました。

夏目漱石の没後 100 年で、夏目漱石のアンドロイドが公開されて、しゃべるものであり、自分の小説を朗読しており、阪大の石黒さんの開発、体の 44 ヶ所に空気圧で動かして、AI で会話も可能、スタジオでも、昔の芸能人の再現が可能になるとの声がありました。

本日の気になる新聞記事、日経の記事で、福島廃炉賠償費用は 21.5 兆になると経産省が試算、従来の試算の倍で、廃炉費用は 2 兆→8 兆、賠償費用は東電だけでなく新電力にも払わせて、新電力は原発を拒否した人なのに、中川さん、これが原発で、原発事故、この費用はこれから数十年でさらに膨らみ、東電だけでなく関電も関係し、原発事故の意味、全国民に負担させられると言われて、朝日の記事で、定期検査で停止中の川内原発が運転再開、三反園氏は再稼働を認めて、自分に権限はないと言い、三反園氏は原発停止で当選し、中川さん、原発事故の打撃はあまりに大きく、それで当選した三反園氏、停止の権限はないというが、その方策は考えるべきであり、当初委員会に原発反対の人も入れるとして反故、理解できないと言われて、産経の記事で、大阪の地下鉄の売店がファミリーマートからローソンに変更になり、中川さん、影響は大きく、どうしてこんなに一気に変わるのかと言われました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14756]

朝日放送おはようコール 木原善隆がバクチ法案と安倍総理のデタラメとトランプ―孫会談を語る

2016/12/8, Thu 21:32

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんがお休みでABCコメンテーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は生前退位特例法でのもの、読売は北方領土ビザなしで合意、返還はなし、産経も日露安保協議、毎日が高額療養費上げ幅の圧縮、日経は長時間労働是正のことです。

国会での安倍総理 vs 民進党蓮舫氏の党首討論、激しいヤジも飛んで、蓮舫氏はバクチ法案のどこが成長戦略かと追及して、安倍総理は例により詭弁の限りを尽くしてトズラ、法案の中身には安倍総理は取り合わず、議員立法だからと言っても、バクチの旗振りには安倍氏であり、蓮舫氏は成長産業につながるのかと追及して、安倍総理、毎度おなじみ支離滅裂、バクチ法案について、昨夜の報道ステーションでも町の声が紹介されて、蓮舫氏は 20 分以上バクチ法案について、公明党を差し置いてやったと指摘すると、民進党も賛成していると揚げ足取り、のらりくらりと逃げて神っていると皮肉、今週の成立を目指し、これについて木原さん、安倍総理は真正面から答えず、民進党にも旧維新からのメンバーに賛成しても、今回のやり方には賛成せず、安倍総理の議員立法だから答える必要はないは無責任であり、安倍氏はバクチは成長戦略の一つと言うものの、デメリットもあり、それは答えるべきなのに逃げており、今日参院の内閣委員会で採決と言うものの、委員長は民進党で、更迭の可能性もあり、良識の府の参院でちゃんと論議すべきと言われました。

ソフトバンクの孫氏がトランプ氏とトランプタワーで電撃会談、アメリカの新興企業に 5 兆円投資、5 万人の雇用を作るもので、二人とも赤いネクタイで、しかし具体的な中身は公表されず、二人は古くからの親友のようなもので、トランプ氏は孫氏を最大限に持ち上げて、ペッパー君を製造する台湾企業の名もあり、孫氏が何をやるのか、これについて木原さん、シャープを買収した鴻海のブランド名を示しており、ここは 아이폰 の製造で有名になり、ソフトバンクはアメリカだと知名度がなく、名を売るものであり、トランプ氏も孫氏を高く評価して歓迎、真の狙いは規制緩和と見られて、ソフトバンクは 2013 年にアメリカの携帯会社を買収して、しかし 4 位のメーカーを吸収合併しようとして手を出せず、会談後ソフトバンクの株は最高値で、今、トランプ効果で株も上がり、トランプ氏が規制緩和をしてくれるとの期待のバブルで、まだ大統領ではなく実績もなく、しかし孫氏はうまく、イギリスの会社の買収でもメイ首相に会い、各国のトップと会える政商、やり手だと言われました。

DeNA がまとめサイトを閉鎖、根拠不明な記事を載せていたとしてのもので、DeNA は運営していた 10 のサイトを閉鎖、まとめサイトには無断引用や信憑性の問題もあり、医療系で情報源なし、幽霊が取付いているからとかあり、DeNA は外部ライター（素人、主婦もあり）と契約して書いてもらい、広告が載って広告収入を得るもので、スタジオでも病院に行くよりこれで調べる方が多いとの声もあり、木原さん、ビジネスモデルに問題、外部

ライターに安い費用で発注して、粗製濫造、ネットでは多く、新聞・テレビではチェックもあり間違ったら訂正するのに、ネットではそれがなく、利用者もネット情報は玉石混交であると知るべきと言われました。

産経の記事で、最初の伊達直人が正体を現して、後楽園ホールで名前と顔を表して、20代から匿名の寄付をしていた人、3歳で母親を亡くして、親のいない子供たちの気持ちを知り、子どもは虐待させられるためではなく抱きしめられるものと言い、初代タイガーマスクの立ち上げた運動に協力されて、タイガーマスク運動が取り上げられず、子供たちの本当の勝負は施設を出た後と語り、携帯の契約でも未成年には保証人が要り、施設を出る18歳に受け入れの人数が足りず、木原さん、6年前に報じられてもその後報じられず、しかし地道に寄付されて立派と言われて、どこに支援すべきか熟知して、必要な支援をされて、我々も支援すべきと言われて、日刊スポーツの寺尾さん、広島カープが5億円寄付、スポーツの可能性を説かれました。

本日の気になる新聞記事、毎日の記事で、北陸新幹線、小浜・京都ルートに一本化であり、米原や舞鶴のルートもある中で、最速というもので、木原さん、当初米原ルートが有利で、しかしJRが小浜ルート、JRは東海道新幹線が一杯で米原ルートを敬遠しても、リニアで新幹線も空くと言われて、毎日の記事で、教師が児童のノートを悪いものとして問題になり、スタジオでも見せしめとの声があり、木原さん、デリカシーのない教師が多すぎる、原発いじめもそれで、教師は慎重であるべきと言われました。以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14755]

朝日放送キャスト サービス付き高齢者向け住宅の光と闇&毎日放送 VOICE 世界で人気のマリオ

2016/12/8, Thu 19:19

永岡です、今日の夕方のニュースから、まず、朝日放送のキャスト、オフレコで、サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）のことが取り上げられました。

高齢者のための施設として、従来の老人ホームに比べてサ高住は、特に大阪で伸びており、

大阪のサ高住は約 22000 軒、東京が約 12000 軒なのでほぼ倍であり、これは食費が月に 4,5 万、それらを合わせて入居費は月に 10 数万円、各室は個室で、個室ごとにトイレもあり、マンション的なもので、私物の持ち込みも可能であり、そして、生活保護を受けながら入ることも可能で、大阪だと、サ高住の利用者の 4 割が生活保護との調べもあるのです。サ高住は、老人ホームが入居時に数百万円～1000 万円かかるのに比べて、頭金の少ないものと、摂南女子短大の前田さんは指摘されます。

大阪市内でも、生活保護の割合の多い西成区では、サ高住が乱立しており、中には従来型のマンションを改造しただけで、しかし、その中には、生活保護の方を入居させて、それを囲い込んでお金を取る、入居者に睡眠薬を飲ませて寝させて、夜は 20 数人の入居者を 1 人で介護する、あるいは、ヘルパーが 1 日 3 回しか来ないのに、5 回来たことにして、認知症の方にはわからないというようなもの（その分利用料を詐取する）もあるということです。

他方、きめ細かいサービスをしているサ高住もあり、先の前田さんは、サ高住選びに関して、入居者の条件や、認知症になったら追い出されないかというようなチェックが必要だと言われました。

これは、高齢者の介護をするものと、食べ物にするものがあり、司会の浦川泰幸さんは、日本は本当に豊かなのか、高齢者が安心して老後を過ごせない社会とは何かと締めくくられまして、私も高齢の母と同居して、高齢者を嫌う社会がネットには溢れていますが、しかし、今の高齢者の皆さんは、高度経済成長を支えられた方であり、今の高齢者の皆さんなしに、今の日本はないと言いたいです。

そして、毎日放送 VOICE、まず、安倍総理、菅長官と、松井氏、橋下氏がクリスマスイヴに合うそうであり、何が話し合われるか容易に想像つきますが、二階氏も、官邸は維新とよく合っていると皮肉っています。

それで、VOICE の特集は、任天堂のゲームキャラクター、マリオ、辻憲太郎さんの報告で、安倍総理がマリオでコスプレして鬻ぎを買いましたが、これは世界で人気であり、様々なキャラクターグッズもあり、京都信金では、粗品として配るノベルティグッズに 20 年前からマリオを使用しているのですが、これには逐一任天堂のチェックが入り、歯磨きのチューブにマリオを使うことには、顔がつぶれる、あるいはクリアファイルだと、材質が問題ないかとチェックが入るものであり、それでも、任天堂の許可を得て、このようなグッズは活躍しています。

さらに、大阪だと、マリオのコスプレをしてゴーカートを走らせるものが、外国人観光客に人気で、4 時間 8000 円の料金ですが、そのような体験は、海外ではなく、香港、アジア

からの皆さんは、マリオのキャラクターを楽しまれて、マリオはアメリカ本国のユニバーサルスタジオでも登場して、そして大阪のUSJでも、450億かけてのマリオのテーマパークも計画されているそうです。

このようなゲームやアニメのキャラクターは世界で人気であり、私はUSJには批判的なものですが（料金も高く、子供たちに気軽に行けるところではない）、しかし、もちろんカジノと比べたら健全的であり、このような文化こそが日本の生きる道だと思いました、以上、キャストとVOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14747]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！ 近藤勝重&木曾崇 バクチ法案を語る

2016/12/7, Wed 16:12

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！ 水曜のレギュラーは毎日新聞客員編集委員の近藤勝重さんでした。

オープニングに国際カジノ研究所の木曾崇さんが出られて、バクチ法案について語られました。バクチ法案は参院で審議入り、自民は今週中の可決を目指しており、カジノには6時間のみで審議し、木曾さんのお話、議論不足と言われて衆院を通過して、議論について、そもそも審議時間が足りず、トータル衆院6時間、参院も審議1日で、審議があまりに足りず、なぜこんなに早く通したか、どこからか通せとの声があり、青天の霹靂、短い間で決着をつけろと、今までカジノを進めてきたのと他のところから圧力があり、反対の声は、違った表現や数字に基づいて、しかしカジノ法案を止める時間がなく、間違っただけとは、今日の審議で、共産党のシンガポールでの依存症のことを取り上げて、しかしこれは効果を発揮していて、ミスリードであり、反対派の方は木曾さんのように専門の研究をしておらず、しかし専門の声が入っていない。

ギャンブル依存症について、ならないための施策はこの国になく、アルコール依存症のことは小中学校から教えるのに、ギャンブル依存症は学校などで教えず、それでは依存症は無くなり、シンガポールは2010年からカジノを作り、国内の対策をして、カジノが出来てから依存症は減ったのに、そのような論議はなく、そして強啓さん、カジノは東アジアで過

当競争と指摘されて、木曾さん、ここ 2,3 年で市場が減り、習近平政権になり、中国の人が海外にギャンブルに行けなくなったためであり、強啓さん、ギャンブルは負けた人がいて成り立ち、それを成長戦略としていいのかと質問されて、木曾さん、モラル、道德のことで、そういう意見があるのは健全であり、これからも論議の時間は要るのに、木曾さんのところの情報だと与党は今国会で通す方向で、しかしちゃんと論議すべき、今審議しているのは導入、1 年後に実施の法律ができて、そのためにも論議が必要だと締めくくられました。

このバクチ法案はニュースランキング 1 位で、蓮舫氏 vs 安倍総理のやり取りも放送されて、蓮舫氏は博打でどうやって成長するのかと追及して、近藤さん、蓮舫氏のいう国会軽視では甘く、ほとんどないがしろにして、近藤さんは博打の胴元を国が音頭を取ってやり、博打だと泣く人が出て、今の日本でもギャンブル依存症は 500 万、そこに国がバクチに乗り出せばもっと悪化し、それが国民の求める経済なのか、経済は民を幸福にすべきで、しかし民を不幸にするものを、このようにやるのは、言論の府どころか、自民党の手続き機関に国会が成り下がっていると指摘されて、強啓さん、先の木曾さんのお話も引用されて、近藤さん、議論はゼロ&身内からも反対で、6 時間の審議、余ってお経を唱えた人もいる＝国会を葬るものだと、近藤さん指摘されました。以上、デイ・キャッチ！ の内容でした。

[civilsociety-forum:14745]

朝日放送おはようコール 木原善隆がバクチ法案強行採決他を語る

2016/12/7, Wed 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！ NEWS、今朝は A B C コメントーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は NHK 会長に上田氏、揉め井氏 1 期のみ、読売は日本の児童の読解力後退、毎日バクチ法案可決、産経は韓国朴槿恵 4 月退陣、日経は出光・昭和シエルの株式持ち合いです。

昨日の衆院本会議で、バクチ法案が、与党公明党の一部が反対する中強行採決、賭場の合法化を可能にするバクチ法案、民進党は強行採決 3 連発に反発、公明党は創価学会の反発

が強く、井上幹事長が反対、審議では自民党の議員が般若心経を唱える&俳句をいう始末、二階氏もユニーク、例を見ないと言っており、共産党は審議も議員も退廃と指摘し、松井氏は賭場が合法化になる、自民党が本気と歓迎しており、これについて木原さん、審議時間の水増しでそれでも5時間だけは問題と言われて、そして自民の中でも退席した議員がいて、公明党も割れて、民進党も党の方針がまとまらず、木原さん、どう見ても急ぎ過ぎであり、公明党は創価学会がバクチに慎重で、しかし執行部が自民とともに暴走し、民進党にもバクチを推進する議員もいるものであり、バクチ法案は推進法で、具体的なことは書かれておらず、賭場の推進のみ、政府が決めるであり、問題は賭場にはギャンブル依存症、マネーロンダリング（マカオで大問題）、治安、青少年への問題が解決されておらず、世論も全て反対であり、与党は通したいなら、説明して世論がせめて拮抗するまでになるべきと言われました。

大分で行方不明になっていた2歳の女兒が無事保護されて、気温の低くなる冬の山で一晩、現地は宮崎県に近く、行方不明になったところから600m、斜面に座り込んでおり、父親の同僚が発見して、警察は事件性はなく、一人で迷い込んだとみており、今回は温度が味方してくれて、幸運が重なり、一昨日の日中は15度、夜中でも13度で冷え込みがなく、カーディガンを来ていたのも助かり、植物が多く体感温度が下がらず、木原さん、5分の間に行方不明にあり、2歳では判断力がなく、自分のことを捜査しているかわからず、大声を上げてくれず、気温が高かったのが幸いで、もう少し低かったら体温を消耗していたと言われました。

日本の温泉マーク（外国人にはコーヒーや麺類に見える）を、国際規格に合わせての変更、触るな、案内所のこと外国人にはわからず、地図記号も変えるもので、木原さん、日本は観光立国で国際基準に合わせても、日本の文化は残すべきと言われました。

本日の気になる新聞記事、読売の記事で、NHK会長に三菱商事出身の上田氏、揉め井氏退任、4代続けて民間からの起用、経営委員からの選出は珍しく、揉め井氏は問題を繰り返して1期のみで退任、木原さん、NHKのトップとして問題、揉め井氏は安倍政権に近く選ばれたが、これだけ問題を繰り返すと安倍政権も支持できず、朝日の記事で、レジなしの店舗アマゾン・ゴーが試験的に運用、買うのを止めたら棚に戻すと計算しないものであり、財布も要らず、木原さん、これだと買い過ぎる懸念があると言われて、朝日の記事で、滋賀の高校で、進路希望先の書かれた紙がシュレッダー処理されず再利用されてしまい、校長も

謝罪で、個人情報の書かれたものを裏紙再利用はムチャクチャであり、木原さん、学校は個人情報を持って、役所より管理が甘いと言われて、読売の記事で、日本の 15 歳の読解力が下がり、文科省はコンピューター採点のためと言うものの、木原さん、条件は他の国と同じで、まだ上位にいて、改善の可能性はあると言われました。以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14741]

毎日放送 VOICE 維新セコイ&無責任顛末記

2016/12/6, Tue 20:08

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」で、大阪維新の会（地方政党）のセコさと、無責任さの特集がありました。

まず、憤懣本舗、大阪府柏原市選出の大阪維新の会（これ、地方政党だとこの名称だと、初めて知りました）中谷泰典府議、事務所のある大阪府の柏原市役所の駐車場に、自分の車と、事務所のスタッフの車を 3 台、2013 年 2 月の初当選以来停めており、この市役所の駐車場は、利用者のためのものであり、マイカー通勤は禁止であり、それも、中谷氏は事務所に一番近い一頭地を、3 年間近くタダで使用しており、これについて毎日放送の憤懣取材班が追及したら、中谷氏、市役所に会議などの用事で来たと言うものの、そのまま市役所に行かず、出ていく始末であり、司会の西靖さんは、この付近の相場は 1 台 1 か月で 1 万円、3 台で年間 36 万の税金の使用であると指摘されて、関学の上村敏之さんも、セコいと指摘されて、まあ、コーヒーショップに行ったら家で使うスティックシュガーをもらってくる私も真っ青のセコさ（笑）、維新は元代表が秘書を情実採用しても、裁判所も認めるほどのものですが、こんな人たちに、改革ができるのか、です。

さらに、他のテレビ局でも取り上げられている、橋下前市長のぶち上げた、大阪市立住吉市民病院、これは近くに住之江病院があり、また府立総合医療センターが隣の住吉区にあり、橋下氏らは二重行政で、住吉市民病院を廃止して、民間病院を誘致するというのですが、その民間病院が、建設地に、日陰になるなどの問題で開院が遅れて、そのために、今ある住吉市民病院の場所に、その民間病院の小児科、産婦人科に入ってもらうものの、そのために年間 11 億の税金が必要で、これについて政策ミスと自民党より突っ込まれて、吉村市長はち

やんと答えていません。

これは、維新の無責任の極みで、地図を見たら、住吉市民病院と府立総合医療センターの距離で複数の病院がある例は全国に多数あり、例えば私も通っている、神戸の長田神社付近（神戸高速の高速長田駅、地下鉄の長田駅付近）には、医療機関が多数あり、内科だけで数軒あり、そしてすぐ東には西市民病院もあるのに、過当競争にはなく、それだけ需要があるためで、どの医院も混んでおり、もし橋下氏が神戸市長なら西市民病院廃止と言い出す始末でしょう。神戸の市政にも問題は多いですが、大阪はもっとひどく、橋下氏や松井氏は医者にあまりかからないからこんなことをするのであり、私のように医者通いが、自分も家族も多いものには、維新のやり方は病気のものに死ねであり、特に小児科や産婦人科は次世代の命を守るもので、維新により、大阪が住みにくくなり、賭場の誘致で、さらに荒れたら、関西は終わりです、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14740]

朝日放送キャスト 安倍総理の真珠湾訪問関係

2016/12/6, Tue 17:25

永岡です、朝日放送のキャストで、安倍総理の真珠湾訪問について取り上げられました。

元海軍兵士の瀧本邦慶さん（95歳）にキャストが取材して、瀧本さんこれは人気取り、それでないなら70年以上前のことを、もっと前にやるべきと言われて、自身真珠湾攻撃に参加した瀧本さんは安倍総理を信用できないと言われて、他方広島の被団協の坪井さんは、当然のことと言い、去りゆく相手（オバマ氏）への気遣いか、それとも来るべき人（トランプ氏）への用意か、瀧本さんは戦争で生き延びた人であり、これについて古賀茂明さんは、安倍総理の真珠湾訪問自体はいいことであり、しかし政治的な思惑があり、オバマ氏へのはなむけであるともあり、アメリカとの同盟強化と言うものの、オバマ氏は5月に広島に来て慰霊、トランプ氏に牽制、さらにプーチン氏に、日米の関係が良くなっていると示すものと言われて、古賀さん、国内でTPP、年金カット法、カジノ法と強行採決ではあるが、日本の総理はアメリカに褒めてもらおうと選挙にも有利になり、しかし瀧本さんのように人気取りと批判される、そして日口首脳会談で成果が出ない（北方領土は返ってこない）ためと言われて、ABCコメンテーターの木原善隆さんは、総理の周囲が戦後を終わらせるという

意味、それが憲法改悪なら歓迎しないと言われて、瀧本さんは、これで平和になるのかと言われるのです。

瀧本さんは、10日に講演会を大阪で新聞うずみ火の主催でされます、<http://uzumibi.net/>
4時から、東淀川区民会館であり、資料代1000円、希望者は新聞うずみ火(06・6375・5561 uzumibi@lake.ocn.ne.jp)に連絡してください。以上、キャストの内容でした。

[civilsociety-forum:14732]

朝日放送おはようコール 小西克哉が安倍総理の真珠湾訪問とヨーロッパの極右台頭を語る

2016/12/6, Tue 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールA B Cの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、全て安倍総理の真珠湾訪問です。現職総理初の真珠湾訪問、オバマ大統領と一緒にです。

その、安倍総理の真珠湾訪問、昨日の夜、突然の発表で、今月26,27日にオバマ大統領とともに行き、犠牲者の慰霊のためであり、2度と戦争の惨禍を繰り返さない、日米の和解の価値を発信すると言ひ、真珠湾攻撃は75年前、死者2400人、真珠湾では毎年12/8に慰霊祭、安倍総理の訪問の背景、今年5月にオバマ大統領が現職大統領として初の広島訪問、謝罪外交と批判されて、安倍総理は未来への同盟の意味を世界に発信すると言ひ、これについて小西さん、訪問は今しかできないと言われて、この決定をアメリカのメディアも大きく報じて、8日で真珠湾攻撃から75年、先月のA P E Cで立ち話でやって、大統領交代の前にやり、しかしトランプ氏とも会談したのにオバマ氏は不満、大統領ではまだない人間に安倍総理が行ってオバマ氏は不快感で、その代償にハワイで真珠湾に行き、安倍氏、オバマ氏にもプラスで、日米関係を見直すトランプ氏へのけん制、75年経って、中国は政治利用するが、これを、戦争していた国が仲良くできると見せることで、日米のジャーナリストでも、互いの交流を言っていた人もあり、オバマ氏はこういうことに興味があり、キュー

バとの和解もして、安倍氏もそれで支持率を上げて、官邸外交が好きで、支持率の低い内閣ではできず、皆既日食みたいなもの、コンビネーションは 75 年に 1 回、フランスとドイツは和解をしているが、日本とはこの機を逃すとなく、アメリカでは日本の謝罪は不十分との声があり、今しかないと言われました。

イタリアの、憲法改正を問う国民投票は否決であり、レンツィ首相は辞意を表明、国民投票では議会の権限を小さくする（政府の権限拡大）ものなのに、レンツィ首相は否決されたら辞めると言ったことで、レンツィ首相の進退が関心になり、五つ星運動の元コメディアン のグリッロ氏の進展、イタリアでは若者の 3 人に 1 人が失業、緊縮財政も不満で、これからヨーロッパはどこに行くのか、EU は大丈夫か、小西さん、憲法改正と言っても、議会の 1/3 にするなど過激すぎて、イタリアはファシズムの本家、権力集中を反省して、分散させて、分散により決められない政治となったものの、右翼政権になったらトップのみで決められたら困り、これは極右を止めるためのもので、しかし反対したのは極右であり、レンツィ首相が辞めると言わなかったら結果は変わり、イタリアは銀行の不良債権も 44 兆、豊かな北部のみ賛成した。

そして、ヨーロッパで極右が進展して、現状に不満だと伸びて、小西さん、EU の限界が来ており、失業率が高く、EU は各国に緊縮財政をやれと言うものの、お金持ちのドイツは良くて、ドイツの言うこと = EU で、中央集権に各国が反発して、各国で左派の政党が弱く極右が伸びてしまい、来年は各国で選挙で、EU を引っ張ってきたドイツとフランスが右派になったら、EU は音を立てて崩壊すると言われました。

本日の気になる新聞記事、毎日の記事で、伊達直人が名乗り、タイガーマスク運動のきっかけとなった男性が本物のタイガーマスク 35 周年で名乗りを上げることになり、200 年のクリスマスに伊達直人の名で寄付、タイガーマスク運動は広がらず、スタジオでもタイガーマスク運動のことを覚えているとの声があり、小西さん、運動と言うより一過性のもので、これが起爆剤になればと言われて、朝日の記事で、バクチ法案で推進派の谷川氏が質問時間に般若心経を唱えており、40 分の質問時間で 28 分から般若心経を唱えており、スタジオでも失笑が漏れて、これについて小西さん、質問するのが議員の仕事でスピーチすべきではなく、質問は質問だけ、税金を返せ、般若心経だと罰が当たる、こういうことこそニュースで報じるべきと言われて、読売の記事で、ニュージーランドの首相が辞任、家族のためというもので、小西さん、欧米の政治家で、家族のためにと引退する例はあり、しかし何があったのかと言われました。以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14727]

報道するラジオ (2016/12/5) どうなる、年金制度 井坂信彦氏のお話

2016/12/5, Mon 21:01

永岡です、第 220 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で東京の M B S 支社スタジオから放送されました。

安倍総理の在籍日数は戦後 4 位、今回のテーマは、10 月にも取り上げられた、年金カット法、衆院本会議で強行採決であり、私たちに必須の年金がどれだけカットされるのか、政府の試算はどうか、先月と同じく、民進党衆院議員の井坂信彦氏がスタジオでお話されました。

安倍政権は長期政権になり、決して驕ることなくと言うのは、井坂氏、その通りにしたら臨時国会は荒れなかったと言われて、T P P、年金カット法、バクチ法案と強行採決 3 連発、賛否あっても、国会は議論していくべきなのに、強行採決連発は与党の職務放棄と言い、国会は軽視されて、今回は強行採決の中で、10/10 に続いての年金カット法、反響が大きく、お葉書で、安倍総理の話をはぐらかす国会答弁に腹が立った、こんなルールでは、年金の不足を貯蓄の取り崩しではなく、年金はおまけであり、庶民には知らなかったでは済まないとあり、国会議員はどれだけ理解しているのか、リスナーの関心の高い年金制度、しっかりと解析したいと水野さん始められました。

10 月に、井坂氏、年金問題は強行採決だと大変なことになるのではないと言っていたら、この始末であり、その井坂氏の解説、年金問題は 2 か月経って、この法案はどうなったのかについて、今回は年金カット法、年金者を救う 25 年→10 年払う法律とセットの抱き合わせに野党が反発して、野党が押し切り分離に成功して、10 年で済む方は審議して通り、年金カット法は議論もあり、最低 30 時間衆院と言っていたのに、19 時間で強行採決であり、過去の年金見直しもなく、総理も出る重要議案でこんな前例はなく、年金カット法と井坂氏ら野党は言い、安倍総理は年金確保と言うものの、改めて、年金カット法の内容、老後の年金は、物価が上がると上がっていた、同じものが買えたのに、年金カット法は物価、賃金の低い方に合わせる = 物価が上がっても、賃金が下がると年金を下げられるものであり、

同じものを買えなくなり、カットルールはめったに発動されないのではなく、もう一つ、発動するのは直近の10年で6回も起こっており、物価以上に賃金が下がったら、全て低い方に合わされるものであり、井坂氏、どれくらい下がるかを試算して、結果は、過去10年で6回カットルールで5.2%年金が減らされて、年金カット法があるときは5.2%カット、ない時はそのままであり、この10年の、新ルールのある時の方が低く、厚生年金だと年14万（月平均で、満額だと22万もらっている）もダウン、国民年金だと5万減額（月額6万）、それほど下がり、実態の金額は生々しく、年金暮らしの人には大変であり、これは10年で済まず、生き続けたらまた下げられて、10年でどんどん下げられて、一度下がった年金は物価に合わせて上がることはなく、発動したら、また5.何%減らされて、死ぬまで減らされて、物価が上がっても、賃金に合わせてであり、開いたら、開きっぱなし、もらえる分と、物価の差は死ぬまで戻らず、差は広がるばかりで、カットは5.2%では済まず、死ぬまで発動しなくても、物価より低いものしかもらえない。

年金を上げるルールはついておらず、大変なものであり、10月に井坂氏が安倍氏に、政府も試算を出せと迫り、政府は試算をせず、基礎的なものすらなく法案を出して、そして政府の出した試算は、井坂氏が5.2%減ると言ったのは3%と言い、これは井坂氏と同じデータで計算して、井坂氏は厚労省のデータのみでやり、カットの金額が違うのは、可処分所得の減少、毎年0.2%賃金が下がったとして年金を下げる特殊ルールで井坂氏は計算して、しかし政府はカットルールのある時は特殊ルールなしでやるズルであり、新ルールのある時には特殊ルールなしで、年2%の差は大きく、井坂氏は5.2%、政府は3.2%の模様であり、入力データは同じでも、こんなことをしたら理科の実験だとやり直しであり、ある時ない時のCMがあるが、こんな比較はあり得ず、両方同じ条件で比較すべきを、片方のみ合わせての結果で、この計算方法はダメのはずで、国会で議論しても、与党には聞いてもらえなかった。

この質疑、安倍総理は足元の年金水準と、将来の年金水準と言う意味、井坂氏、政府が5%と3%の差はズルであり、将来7%増えると政府はいい、そんな夢みたいなことは当然できず、7%は間違いで、将来の年金水準が上がる、将来は2040年以降、マクロ経済スライド、将来世代にきついルールが終わるときまで、今から毎年年金は下げられて、それが続いて、2043年に強制切り下げは終わり、今より3割少ない基礎年金になり、今より3割少ない基礎年金から将来世代は始まり！ 2040年は後24年、水野さんは82歳になるものであり、しかし7%は上がらず、国会答弁の議事録もネットで、年金カット法で将来世代の年金は増えないと、国会で政府は言っているのです。

民進党柚木道義氏 vs 安倍総理、安倍総理の発言は日本語になっておらず、書き起こし不

可能であり、柚木氏の追及に対して、安倍総理の発言は日本語として成立せずであり、水野さん、新しいルールが発動されたと柚木氏は訊いても、試算なしと言うのを問われて、井坂氏、今後 100 年間発動されなかったら、であり、そんなものをなぜ強行採決するのか、もちろん発動するのに、発動しない前提で上がるものであり、ムチャクチャなもの、もう一つおかしいのは、安倍総理が 7%上がるというのは、長期に 3%カットしたら、お金が浮いて将来にと言うものの、実際起こるのは、年金カット法は 2021 年から発動して、2021～2043 年毎年発動したらカットなら、将来上がっても 2%のみ、7%は井坂氏の試算からは出ず、厚労省の計算した人とも話し合っ、厚労省は 7%が正しいとは言わず、2005 年からカットして、今後 100 年年金カット法が発動しないという数字であり、上がって、2%、井坂氏、100 年先まで厚労省のデータから試算しても、反論は来ていない。

大前提は非現実的、賃金も物価も伸びる可能性があれば、こんな法案は要らないのです。

後半のお話、野党は年金カット法と呼び、政府は将来のための確保と言い、井坂氏が安倍総理に質問、マクロ経済スライドが強化されて、基礎年金がカット、これはもう施行されて、基礎年金は 3 割下げられて、将来世代の老後はどうか、今の高齢者はどうにかなり、子孫のためにカットされても仕方ないと思う人もあるものの、井坂氏の追及、将来 3 割減らされて、将来の老後が成り立たないと追及して、安倍総理の答弁は日本語にならず（ヨイ、総理の原稿を書いた官僚、日本語で文章を書け！）書き起こし不可能、井坂氏、総理は働き方を変えるというのは、今の年金では基礎年金が将来アカンのかと追及して、塩崎氏が答弁に立ち、安倍総理の答弁は詭弁であり、井坂氏、購買力は維持されるのか、将来世代の年金は成り立つのかと追及して、安倍総理は逃げており、結局、将来世代は年金だけで暮らせないと安倍総理も認めて、どころか、それがひどくなり、何歳になっても働けであり、リスナーより、一度下がったら上がらないと厚労大臣は言っていないと質問、井坂氏、基礎ルールからそうなり、そして将来の世代のためにというもの、井坂氏、自分たちの老後や障害年金にもかかわり、増えないと政府も、総理も言い、今以上に減らないというのは、焼け石に水であり、将来世代は夢も希望もなく、それが今の議論で、3 割減らされたら、将来世代も、今の受給者もマクロ経済スライドで減らされて、高齢者も、若者も、子供たちも減らされて、これ以上悪くなるのを防ぐと言ってもせいぜい 2%、30%カットが 32%カットにならないというもの。

リスナーより、このルールに賛成、今までが異常で、これまで高齢者に払い過ぎていたとあり、井坂氏、年金を賃金に合わせるか物価に合わせるかは、賃金であり、物価だと合わない（つまり、高齢者はもらい過ぎではない）。

参考人で、5人のうち賛成3人、反対2人で、その答弁も放送されて、世代間の拡大をマクロ経済スライドで是正とあり、これについて井坂氏、年金財政でマクロ経済スライドは大切と言うが、将来の年金を削ったら、暮らしていけない、将来、老後を生活保護に頼らないといけなくなり、縦割り政治の発想で、購買力が減るより、老後の生活は成り立たなくなり、年金財政のみで成り立たず、生活保護も考えないと、思考停止だと井坂は言い、この法案が成立したら、ひっくり返せないか、5年に1度見直しするので、2019年に見直しすべき、このままいくと、将来世代の年金が成り立たないのに、政府はカットでしのぐと

ニュースは大阪のスタジオから、千葉猛さんの担当でした。

福島事故、冷却ポンプが停止し、福島第1原発の3号機の注水のポンプが停止、肘で装置を破壊し、別の装置の再開に1時間かかり、東電は線量に変わりはないと言うものの、二次系で警報、空気を抜く弁が壊れて冷却水が漏れて、6時間後に再開まで、プールは0.5度上昇です。

イタリアのレンツィ首相が、憲法改正の是非を問う国民投票で敗北して辞任、議会のあり方を変える国民投票に打って出て、中道左派の政策、財政緊縮策をやっても失業率は高く、イタリア国民は不満を募らせて、レンツィ首相の信任投票は敗北で、憲法改正に五つ星運動は発言力の停止を懸念して反対しており、水野さん、五つ星運動の立ち位置はどれかと聞かれて、千葉さん、右でも左もない、前だと言い、既存政党、政治家を批判して、EU離脱、緊縮財政を止める方向で、右派は国民の勝利と言い、イタリアではEUに懐疑的な野党が勢いを伸ばしているのです。

アメリカのトランプ氏は、国外に製造拠点を移した企業に課税強化とツイッターで発信して、国外からのものに関税と言っても、議会の承認が必要で、アメリカ企業の国際競争力低下を懸念する声もあります。

バクチ法案、自民竹下氏は明日可決、9日成立を目指し、野党4党は大島氏と会い、バクチ法案を衆院本会議で可決するなとして、大島氏は、手続きに瑕疵はなかったといいます。

今週の内容、どうなる年金制度、こんなに急いで年金を変えるのはなぜか、井坂氏も理解できず、早くやって反発を押さえないかと言い、国会を延長したら費用も要り、リスナーより、知り合いの障害年金の人があるとして、井坂氏、モロにカットされると、リスナーより、生活できない人たちのことをどうするのかとあり、井坂氏、生活をとと言い、また他にカットするものがあるとあり、井坂氏、高所得の人から取るべき、企業の内部留保を使うべき、若い世代が知らず、大変で、井坂氏、若い世代こそ知り行動すべきと締めくくられました。

もうお分りでしょう、安倍政権は高齢者に早く死ね、若者の将来は保証しないと言っている

ます、この内容、例によりいくらかでも私に無断で拡散してください、安倍政権の国民切り捨てを放置したら、日本は破滅です！

[civilsociety-forum:14725]

毎日放送 VOICE 極右に揺れるヨーロッパの趨勢

2016/12/5, Mon 18:53

永岡です、昨日のイタリア、オーストリアの投票について、毎日放送のニュース「VOICE」で取り上げられました。

イタリアでは、五つ星運動の元コメディアンが勝ち、グリッロ氏、自分たちは平和的に助け合っていると言い、大統領選のオーストリア、難民排斥の自由党に、穏健派が競り勝って、しかし、元ドイツ大使の神余さんは、今までにこのようなポピュリズムはヨーロッパになかったと言われて、そして来年はドイツ、フランスも選挙であり、オランダも、反移民の政党が台風の目、ドイツも難民に寛容なメルケル氏が正念場であり、神余さんは、EUは分裂と言うより、孫ザクの危機と言われて、解説にデスクの三澤肇さん、オーストリアでは穏健派が勝っても、イタリアではトランプ旋風の勢いで、神戸学院大学の中野雅至さん、グローバリズムで最も傷ついたのは先進国の労働者と言われて、三澤さん、グリッロ氏はムチャクチャなことを言うものの、コメディアンで陽気な人物と3年前に取材されて、イタリアではベルルスコーニ氏もそうであり、グリッロ氏は移民排斥とは言わないものの、既存政党アウト、インターネットの多数決でやるというものであり、しかしヒトラーも国民投票でのし上がったと言われて、国民投票は二者択一を迫り危険なことがあると言われて、来年はヨーロッパの政治、特にドイツのメルケル氏に難民で逆風であり、EUの盟主、ドイツの動向は世界を左右すると言われてました。

世界で、寛容さが無くなり、他人を傷つけて（その当人もグローバリズムで傷ついている）構わない空気が蔓延して、この行きつく先は戦争で、阻止すべきです、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14723]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！ 青木理 内部告発者保護制度、家族内殺人、ヨーロッパ極右化を語る

2016/12/5, Mon 17:01

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

青木さん、ヨーロッパなど、世界で不寛容の問題が広がり、介護殺人の反面、超豪華特急が出るなど、富の偏在が起きていると言われました。

ニュースランキング 1 位は、安倍総理の在職日数が 4 位、中曽根氏を抜いて、これについて青木さん、ポスト安倍を石破氏や岸田氏が地方を回っており、しかし安倍氏は辞めるつもりはなく、総裁任期も伸ばすということです。石破氏、来週この番組に出て、青木さん、安倍氏と、父方の祖父取材して本を執筆中で、小沢一郎氏も、安倍氏は運がいい、安倍氏の支持率は、2 期目は 40～50% 台、支持の理由で一番多いのは、他に適当な人がいないため、民主党政権の失敗の反動と、選挙制度が小選挙区になり、かつては自民の中で派閥、疑似政権交代になったのに、それが無くなり、それらに支えられて安倍氏の長期政権になったと小沢氏も言っており、強啓さん、野党がだらしなく、与党内の派閥や与党内の左派の消失はその通りと言われて、青木さん、権力に対してモノ、文句を言う人が必要で、石破氏、岸田氏、野党について力を持つべきと言われました。

介護殺人について、青木さん、殺人事件は年間 1000 件の半分が家族間の殺人で、地域の支えが無くなり、高齢化の対策も必要で、高齢ドライバーも、毎日新聞が書いて、高齢者の事故が増えているのではなく、高齢者の事故の比率が増えている & 高齢者が増えているので、交通事故の件数は減っても、高齢者の事故の割合が相対的に増えていると紹介されて、老々介護の家も増えて、予算も少なく、最悪の殺人の起きないように、行政や研究者が、完璧な解決策はなくても努力すべきと言われました。

イタリアの国民投票、憲法改正の是非を問う野党が勝ち、レンツィ首相が辞任、レンツィ首相の信任投票であり、反対派が勝利し、オーストリアでは極右首相は阻止されて、青木さん、今年世界に激震、イギリスの EU 離脱、トランプ氏の当選と、既存勢力 NO、ポピュリズム、オーストリアは極右を阻止しても、イタリアのレンツィ首相、国民投票は必要なかったのに、結果的に辞任で、イタリアの五つ星運動、EU、ユーロ離脱を言い、2018 年の総選挙でこの勢力が伸ばすと、イタリアの EU 離脱があり得て、大きなショックの再来、イギ

リス国内で金融不安、第 3 位の銀行の再建がアウトだと、ギリシャのショックの再来も危険で、イタリアは他人事ではないと言われました。

デイキャッチャーズボイス、公益通報者（内部告発）保護制度について、青木さんのコメントがありました。

青木さん、この法律は 2006/4 にできて、組織に属する人間が、仕事で悪事を知り、組織の利益になっても、社会のためにならないと気付いて、不正を内部告発した場合、日本だけでなく、そうしたら首、左遷など不利益になるので、内部告発した人を守る制度を施行、10 年前にできて、今もあり、しかし不十分で、充実させようと、消費者庁が論じて、広げるのは、保護の範囲を役員、退職者にも広げるもので、在職中にこんなことがあったと、役員も不正を知って、止めさせられない場合、内部告発の必要があり、朝日の記事に、オリンパスの不正会計、副社長がオリンパスから訴えられて、この副社長は裁判所からできることはなかったかと言われて、副社長は内部告発が出来たかと言い、この副社長、内部告発でもっと早く不正が分かった、千葉のがんセンターの違法事件、医師が内部告発したら、センター長に問題を指摘して退職させられて、それで厚労省に告発しても、厚労省はそれを拒否、退職者の声は聞かないとして、結果的に死亡事故は続き、青木さん、役員、退職者の内部告発も、辞めたからできることもあり、しかし内部告発は要件があまりに厳しく、正義感のみではダメで、いじめられているからの告発もあり得て、しかし理由がどうであれ、問題が提示されて、組織が是正されるなら妥当で、内部告発者を守る制度は必要で、朝日の記事だと、有識者会議があることで、これは小さな第一歩ではあるが、内部告発した人を保護して、先の厚労省、退職者のいうことを聞かないのはとんでもないことであり、公益通報者に当てはまらないからというのはムチャクチャであり、内部告発の要件、強啓さんオープンにすべきと言われて、青木さん要件が厳しすぎる & 秘密隠蔽法が出来て、行政の不正を隠す体制になり、企業、行政は秘密を守るというなら、不正をチェックする、内部告発を OK とする制度は必須で、これは組織、社会のためになると言われました。以上、青木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14720]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫がヨーロッパの極右化とバクチ法案を語る

2016/12/5, Mon 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールA B Cの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は認可外保育所の立ち入り調査実施率の低迷、読売は高齢者介護をめぐる殺人などのこと（老々介護の悲劇）、毎日原発避難先の17%が土砂災害警戒区域、産経はヤルタ密約のこと、日経はパナソニックが車部品会社を買収です。

今後のEUを占う試金石、イタリアでEU離脱を問う国民投票があり、否決ならレンツィ現政権退陣、憲法改正の是非を問うもので、EU離脱を掲げるグリッロ氏の政権誕生の可能性があり、オーストリアの首相選挙は、反難民を掲げるホーファー氏が僅差で敗れて、極右国家元首の誕生は避けられて、世論調査ではホーファー氏有利であったのに敗れて、トランプ旋風がヨーロッパで起こり、来年もたくさんの選挙、オランダでも極右が伸びて、フランスでも極右台頭、ドイツでも反イスラムの進展があり、伊藤さん、アメリカとヨーロッパの事情は違うが、共通点は難民、移民政策であり、アメリカではイスラム移民は1%、しかしヨーロッパは多く、オランダ6%、フランス2.4%。イスラム系は出生率がキリスト系の数倍で、イスラムの方が増えること（キリスト教徒を人数でいずれ上回る）への危惧がヨーロッパに強く、そしてEUの限界＝ドイツの一人勝ち、ギリシャの問題もあり、ヨーロッパの経済悪化が、反移民、反難民の盛り上がりを支えて、イタリアの結果は不明なものの、グローバリズムの崩壊の過程だと言われました。

バクチ法案が衆院委員会で可決されて、明日衆院本会議で可決になり、たった6時間の審議で強行採決、党内に慎重論を抱える公明党は自主投票で、委員に反対二人という異例の事態、バクチ法案はカジノの合法化をするもので、採決を急いだのは、例の松井氏が民進党をバカな政党と誹謗中傷し、観光戦略のためにバクチは要ると語り、急にこの話が出て、伊藤さんも唐突と言われて、読売ですら反対、特に女性の反対が多く、ギャンブル依存症、暴力団の資金源など懸念があり、しかし日本中に賭場を開きたい要望があり、9日 or 14日に採決、成立、こんなに慌てる必要はあるか、理由は3つ、(1)アメリカでトランプ氏が就任でTPP破綻、ドアホノミクスの柱中の柱のTPPがアウトなら、ダメノミクスを博打で成立させるしかない、(2)公明党が創価学会の慎重論で自主投票でも、審議には参加＝反対しない（公明党が反対したら連立破綻）、公明党が軟化して採決できた、(3)安倍官邸の維新への配慮、維新は安倍官邸に100%賛成（TPP、戦争準備法案賛成）、内閣不信任案にも反

対、公明党より維新が安倍官邸に近く、維新ではカジノで大阪の地盤沈下を食い止めたく、維新の議席増加→憲法改悪への協力を見て、しかし参院の委員会のトップは民進党であり、このままずっと行くかは疑問か、そして日本の歴史でバクチが合法化されたことはなかったと言われました。

(この、維新と安倍官邸のことは、報道するラジオの案内であった平野幸夫さんがブログで批判されています、

http://ameblo.jp/hirano-yukio/entry-12225529548.html?frm_id=v.mypage-checklist-article-blog---hirano-yukio_12225529548)

(また、MBSラジオの、子守康範 朝からてんコモリで、自民党は子守さん学級崩壊と今朝指摘されていました、公明党は池田大作氏に聞くべきとまで言われましたし、競馬・競輪は平日はやっていないが、カジノは24時間営業で、歯止めなし、パチンコも24時間営業なしで、ギャンブル依存症の問題もあり、メディアでちゃんと報じられていないと言われました)

本日の気になる新聞記事、毎日の記事で、B1 グランプリで明石のたまご焼き(明石のタコ焼き)が1位、20万人来場、宣伝が受けて、伊藤さんは関東の人間として明石焼きには馴染みなしと言われて、読売の記事で、国会答弁の下書きにAIの使用、過去の議事録を利用して作るもので、伊藤さん、質問もAIにさせたら国会議員は要らないと言われて、朝日の記事で、国会議員で事務所の家賃を自分に払っている人が12人、伊藤さん、セコい、マネーロンダリング、こういうことが舛添氏のことでもクローズアップされたのに、まだやられている、これは根絶すべき、ザル法と言われました。また、自動車の暴走事故が相次いでおり、伊藤さん、ペダルのふみ間違いか、ブレーキの故障か、交通事故は昔より減ったのにこのところ多く、車両の問題か、運転ミスかと言われました。以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14710]

ネットワーク1・17 (2016/12/4) 災害時にトレーラーハウスは活用できるのか 千葉さんの報告

2016/12/4, Sun 05:59

永岡です、第 1042 回ネットワーク 1・17、今週も MBS アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

先週の放送について、リスナーより、東日本大震災の余震、息子さんが仙台にいて、備えの大切さを説かれる声があり、マグニチュード 7 の余震はまだ続くものであり、また 5 年以上たっても強い余震、課題が残り、東南海、南海地震が来たらどうなるかとの声もありました。

今週は、災害時にトレーラーハウスは活用できるのかがテーマで、熊本大地震の被災地では、日本で初めて福祉避難所としてトレーラーハウスが使われて、6/19 の放送に出られたタレントの清水国明さんは、トレーラーハウスをキャンプ場に送り、熊本では福祉避難所への入居希望は定員を大きく上回り、快適であった反面、ライフラインの設置や、レンタル料の問題もあり、11/5 に災害被災地でのトレーラーハウスのシンポジウムがあり、各地の被災地の方が参加されて、清水さん、トレーラーハウスを全国に分散備蓄すべきと言われて、千葉さんが河口湖に体験宿泊されて、その報告をされました。寒い中での参加です。

トレーラーハウスは、キャンピングカーではなく、車と一体化したものではなく、引っ張ってもらうタイプの家で、かなり大きく、千葉さんの泊ったのは長さ 10m くらい、長方形の箱型、おしゃれな木の板が張ってあり、自然の風景に合い、玄関には階段が 4 段くらい、床はフローリング、ワンルームマンションのようなもので、千葉さんは二部屋があるタイプ、バストイレは外、一部屋 12 畳、部屋にダイニングテーブル、階段を上がると物置もあり、ベッドも 3 台で、一部屋に一家族泊れるもので、エアコンがついており、床暖房もあり、千葉さんびっくり、電気のコンセントもあり、電化製品も使えて、音の気づかひや、プライバシーの保護もあり、1 台に二部屋だと、隣の部屋の声は聞こえて、家族・親戚で使えたら良くて、災害後、避難所より快適であり、シンポジウムの参加者は、家と同じく快適との声があり、仮設住宅を作るより早い。

しかし、入り口に階段で、バリアフリーではなく、入り口は高く、バストイレは一体のタイプであっても、狭く、バリアフリーの観点では問題で、バストイレは外に出ないといけないのはしんどい場合もある。

トレーラーハウスは、被災地で様々な用途に、阪神・淡路や中越地震から、仮設店舗にも使われて、熊本大地震では、初めて避難所としてトレーラーハウスが使われて、感染症患者の隔離、被害の大きい益城町で福祉避難所として使われて、災害弱者、高齢者、妊婦などのために、障害者施設だけでは足りず、30 台のトレーラーハウスが避難所に使われて、千葉さん益城町の担当者にシンポジウムで聞かれて、感染症にかかりにくく、避難所は環境も悪く、震災関連死の危険性もあり、これを考えると、トレーラーハウスはメリットがあり、益

城町の丸山さんは、震災後初めて周囲を気にせず寝られた、一般の避難所だと周りを考えて寝られず、ゆっくり寝られるのは大きく、周囲に気兼ねせず過ごせるのも大きいものであり、体力の回復もあり、素晴らしいことと千葉さん言われて、独立した空間だと、精神障害者や発達障害の方にも有効で、発達障害のことを取り上げた女性は、発達障害の方は避難所だとパニックになり、トレーラーハウスだと他の人と交わらずに済み、精神的に安定すると言われるのです。

野村さんも、熊本大地震でのトレーラーハウスでの被災者で、発達障害の方にもいいという声を聞かれて、トレーラーハウスの避難所は 30 台、しかし 160 世帯が入りたいと希望して、80 世帯に対象者を絞りやったものの、トレーラーハウスの希望は多い。

課題もあり、益城町の丸山さん、バリアフリーではなく、階段の上がり降りが要る＝車椅子や足の悪い人は福祉避難所として使えず、さらに、避けて通れないのはお金の問題で、丸山さん、ライフラインまで設置する費用、車両のレンタル料は安くなく、コスト高が問題と言われて、具体的には、電気、水道のライフラインの必要があり、レンタル料は、トレーラーハウスは町は持たず、1 台 15 万円ほどかかり、福祉避難所は利用料は要らず、今回は国と県が費用を負担して、トレーラーハウスは災害時に有効でも、お金のかかり過ぎるのは問題で、ライフラインの設置、トレーラーハウスの借り上げ費用もかかる。

仮設住宅として長期に使用するなら、購入して、1 戸 600 万以上あり、法律で 1 戸 240 万とされて、厚労省の調査では、東日本大震災では福祉避難所に 730 万かかり、法律の費用より多く、しかしトレーラーハウスは取り壊しの費用は要らずとも、災害でない時の維持費も必要で、トレーラーハウスは費用的な問題が、仮設住宅より安いことはない。

トレーラーハウスの維持費、普段は全国のキャンプ場などに使い、宿泊費をもらって維持することがあり、トレーラーハウスを行政が買えないかと千葉さん熊本の方に訊かれると、コストの面でしんどいとのことで、国の補助があるなら、備蓄して、普段は公民館として使うことはあり得ても、自治体の備蓄は困難。

備蓄しようとしている自治体もあり、しかし仮設住宅の代わりだと、熊本大地震では仮説は 4300 戸で、一つの自治体にこれだけの備蓄は困難で、なら、国が備蓄したらどうか、防災ジャーナリストの渡辺実さん、国家で備蓄して、足りないものを民間でやるべきと言われて、野村さん、お金の話は、国、自治体ともに税金であり、千葉さんも活用を考えるべきと言われて、熊本大地震ではトレーラーハウスを希望したのは 160 世帯で、この数なら全国で備蓄できるものであり、家族がしんどい場合、供給できる、仮設住宅より緊急性があり、避難所→プレハブの仮設だが、災害も多く、仮設住宅の選択は必要だと、千葉さん締めくくられました。

前回話題になった、災害時の携帯トイレ、それほど大きくなく、凝固剤、ポリ袋などあり、4 人家族の 3 日分の備蓄になり、皆さんもこういうものを備えるべきと野村さん言われました。以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:14702]

毎日放送ラジオ 野村啓司の懐メロ♪ジュークボックス 近藤勝重
(2016/12/2) 男女デュオの名曲を語る

2016/12/3, Sat 06:35

永岡です、毎日放送ラジオの、野村啓司の懐メロ♪ジュークボックス、毎週最初の放送には、毎日新聞特任編集委員の近藤勝重さんが出られました。放送、新聞、本で大人気の近藤さんの、今月のお話、水野晶子さんも同席、ラブソングで、男女のデュオ、別れても好きな人、カラオケでも人気の、シルヴィアの曲です。ロス・インディオスとのライブ映像が you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=0evVLMDIcww>

野村さん、シルヴィアさんは若くして亡くなられて、近藤さん、この歌にはストーリー性があり、別れた渋谷からのドラマで、良く聞いたら、変わらぬ優しさとあり、変わらないが、謎、不条理で、なぜ別れたのか、それがわかりにくく、別れたら次の人、がいたから別れたと替え歌にもなったと野村さん言われて、近藤さん、そこがわからないのがこの歌の新しさ、昭和歌謡曲ははっきりせず、高木勉さんも歌い、これは女心を歌ったもので、彼女からしたら、変わらぬ心が一夜でダメになり、そういう歌であり、渋谷で会い、歩きたい高輪、ホテルが多く、意味深であり、ストーリー性の中で、ドラマがあり、これは 1979 年の歌、近藤さんも若かった、この時期大阪は漫才ブームで、この時期ヒット曲もあり、品のあるラブソングがあり、うまく終わった曲、別れても好きなら、なぜ別れたのか、そして、都はるみさんと、宮崎雅さんの、大阪しぐれのヒットを受けて、ふたりの大阪を近藤さん選ばれました。これも you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=Hc5nisjTg0w>

近藤さん、どういうストーリーか、ふたりの大阪、大阪を離れるのか、二人の銀座とか言ったら待ち合わせであり、二人の北新地ではなく、ふたりの大阪、淀屋橋などを想起されて、新地はさておき、どこの街でも合うもので、単に御堂筋ではなく、キタ、梅田でも合わず、大阪に代わる地名は想起しにくく、大阪のところ、茶屋町では歌にならず、これを吉岡治さんは、大阪しぐれでヒットして、大阪を離れて詩はかけず、市川昭介さんの詩で、大阪にこだわり、北新地のクラブですんでいる話であり、前作の大阪を借りて、吉岡さんの作詞、文芸調の、女心の歌を持ってきたのは吉岡さんの詩、だから、二人の大阪で良かったと、さざんかの宿につながるものであり、そして天城越え、文芸賞の世界を知らしめて、そしてふたりの大阪であるのです。

野村さん、関西弁でしゃべられて、大阪弁はオタマジャクシに乗らず、大阪弁も共通語の歌詞になると言われて、包丁一本 さらしに巻いて、もそうであり、現実生きるもので、関西弁を歌詞にしても、歌は標準語になると言われて、五木ひろしと中村美津子のデュエットで、浪速物語があり、セリフも入り、これが締めくくりの曲になりました。これは、ライブ映像が you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=Gj3CcTfsXmo>

以上、近藤さんの今月のお話でした。

[civilsociety-forum:14695]

毎日放送 VOICE 大阪 万博と賭場 二兎を追うものは・・・

2016/12/2, Fri 19:07

永岡です、今日国会でカジノ法案の強行採決、そして、地元の大阪が、カジノ、と言うより、実質は賭場（番組では I R と表現されましたが、これは敗戦を終戦と言い換えるのと同

じで、賭場と表現します)の誘致を、何と万博とセットで、という動きがあり、これが毎日放送のニュース「VOICE」で取り上げられました。司会の西靖さんは、賭場法の採決は民主主義に反すると最後に言われました。

これは、皆様ご存知のように、松井氏がこの夏に、大阪の埋め立て地、夢洲に万博の誘致を言い出して、しかし、松井氏は、以前から賭場の誘致を画策しており、これは、万博も賭場も、埋め立て地に作るのも、これは地下鉄の延伸に 640 億円かかり、これを大阪府、大阪市がやってくれたら、財界も御の字というわけですが、しかし、大阪市民は、万博は歓迎しても、当然のことながら、賭場は敬遠されています、風紀が悪くなると言われる方もあり、実際、大阪・梅田の堂山町(各駅の梅田から東に数分)のところにポートピアが出来て、その周囲を見たら容易にわかります。

ところが、今日の賭場法強行採決で、永田町でも、二階氏が大阪に万博も、賭場もと言いついて、ご存知のように、万博には山中先生も参加されることになるのですが、松井氏も、これは空き地(バブル期に、2008年のオリンピック誘致を捕らぬ狸の皮算用で見込んで大失敗、今や大阪の借金の元)に作ることで、一石二鳥を目指したものであり、カジノに詳しい木曾さんは、これは空き地利用を目指したもので、二兎を追うものは一兎も得ず、の可能性があると指摘されました。

経営コンサルタントのデーヴィッド・アトキンソンさんは、万博には複数の都市が立候補して、競争であり、そして賭場の誘致も、大阪のように恵まれたところではなく、貧しいところに、要するに原発と基地と同じ理屈で押し付けられることへの危惧を述べられて、やはり、賭場と万博の共倒れを懸念されました。

これ、大阪市民は、やはり万博は期待しても、賭場には否定的なのには安心しましたが、私には、まず、大阪はバブル期に、2008年の大阪オリンピックなどを当て込んで開発に失敗し、それで不良債権と化した埋め立て地が山のようにあり、その処理が目的で、そして、夢洲は、埋め立て地にあり、要するに、南海トラフ津波で全滅であり、これには、バブル期に負債の解消を大阪市、大阪府と、関西の財界の狙っているものもあり、この日は、京都が観光地でにぎわっており、バスは混雑して乗れず、外国人観光客の皆さんは自転車で観光ツアーをされて繁栄しているとの報告もあり、百歩譲っても、万博は認められても、賭場には、問題もあり、例を上げたら、神戸の元町の西に、阪神電鉄他が場外馬券売り場、通称馬券ビルを 87 年に、地元の商店街の反対を無視して強行されて、実際、元町高架下商店街の入口の元町西口は、競馬のある週末は博徒で風紀が悪化し、そして、馬券ビルの近くにある、海文堂書店が閉店になったように、馬券ビルは経済の振興にもなっておらず、阪神電鉄などが儲けただけ、そして、馬券ビルの完成した 87 年は、阪神タイガースの暗黒時代の始まり

で、私は馬券ビルを阪神電鉄が強引に作ったために、タイガースが低迷したと、勝手に思っています（笑）。だから、大阪に巨大カジノが作られたら、タイガースは永久にBクラスでしょう（笑）。…冗談でなく、日本はただでさえギャンブル依存症が異様に大きく、海外のカジノ関係者も大阪のカジノに注目して、何とトランプ氏もであり、アメリカがギャンブル国家になりつつあります。

そして、大阪は、クラシック音楽ファンから見たら超後進地帯であり、これは世界的なホールや、オーケストラを持つのに、維新の政権になり、それらの経営は苦しくなり、ザ・シンフォニーホールは、カラヤンが世界一の音響と評したのに、朝日放送の手にあまり4年前に売却、そして大阪の4つのオーケストラはどれもしんどく、例えば、大阪フィルは9月に、世界的な指揮者、インバルを招いてマーラーの交響曲を演奏しても、大阪フィルは経営が苦しく、優秀な奏者を雇えない、正規の奏者の数も減らされて、演奏には難も多くファンの批判を受けていましたが、大阪フィルは朝比奈隆の君臨した世界に名の通るオーケストラ、それがこの始末とは、阪神タイガースの暗黒時代どころの騒ぎではなく、ただ、それでも、インバルは来年も大阪フィルにマーラーを指揮するために来てくれますが、これだけ優れた資源を持ちながら、クラシック音楽を衰退させた責任は橋下氏や松井氏、吉村氏にあり（それ以上に三洋電機の消失、シャープの実質破綻、日清食品が本社を東京に移したのも、全て橋下氏の台頭以来であり、これは橋下氏、松井氏、維新に責任があります）、もちろん文楽もであり、79年に、共通一次試験導入時に、いしいひさいちさんが、採点の機械が壊れてデタラメな採点を続けた結果、21世紀の日本はギャンブル国家になったとのまんがを書かれていましたが、それが現実化しています。日本を、ギャンブル国家にしてはなりません、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14694]

TBSラジオ 荻上チキ SESSION22 崎山敏也さんの原発報告（福島廃炉・賠償・移染必要は無限、もんじゅは破綻しても核燃料サイクル維持のために続けられる、川内原発三反園氏の公約違反）&橋川武郎さんの解説

2016/12/2, Fri 17:17

永岡です、昨夜のTBSラジオの荻上チキ SESSION22、お馴染み崎山敏也さんが、廃炉、賠償費用は誰が負担するのか、原発スペシャルであり、TBSクラウドで公開されています。

<http://www.tbsradio.jp/96398>

以下の内容、お読みになり、腹が立つと思いますが、これが現実です。以下の内容、例によりいくらでも拡散してください。

メインセッション、膨れ上がる原発の廃炉、福島事故の賠償費用、総額 20 兆を超えることになると経産省が言い、東電を潰さないために、電気料金を上げるといってもないものであり、このツケは誰が払うのか、さらにもんじゅのことや、川内原発再稼働のことがあり、崎山さんスタジオでのお話、廃炉技術について話したいが、連日崎山さんオリンピックなどお金の話ばかりであり、政府で見直しが行われて、総額 20 兆以上、想定の数倍、振り分けは福島事故の処理費用、福島の廃炉（原子炉解体、汚染水 etc、更地にするまで）、賠償（住めなくなった人、商売の成り立たなくなった人、避難された方への賠償）、移染（放射性物質が東日本、東京、千葉も移染をする）、特に福島で量が多く、福島の移染で出た廃物を中間貯蔵施設、物凄い広いものが必要で、この3つの膨大な費用が要り、これらの試算、廃炉は 2 兆円と見られており、これは東電の支払える費用で、原発事故の責任は事業者＝東電に全責任なのに、東電が渋り、国が肩代わり、電力会社の原発を持つ会社で分担して、しかし廃炉に東電が 2 兆円払うことになる。

賠償は 5～6 兆円、国が立て替え、移染&中間貯蔵施設 4 兆円、国が東電の株を持ち国有化して、この株の売却益で払うことをあてにして、移染にして、当初 11 兆円と見積もり、これは予定で、超えるは見られていたが、廃炉に 30～40 年かかり、日本で原発を完全に廃炉にした例はなく、最初の東海もまだ処理されず、最終的にいくらかかるか、試算のしようがなく、それで事故を起こした福島の廃炉の費用など、そもそもいくらかかるか、30 年の作業をエイヤアで出ただけであり、それで 20 兆を超えるのは、移染に 4 兆弱→6 兆、移染期間が増えて、裏山の家のあたりは線量が下がっても、また線量が上がり、フォローアップ移染、移染していないところからまた汚染の、養の河原の石積、帰還困難区域は移染しない方針が、この町を復興するなら移染することになり、それもお金がかかり、移染を、1 度やってもまたやらないとならず、対象地域が増えて、6 兆になった。

賠償は 6 兆→8 兆、それも対象はまだ定まらず、賠償も裁判もあり、紛争処理もあり、し

かし一番増えたのは廃炉で、東電の工面できる 2 兆円でやる予定が、8 兆円、およそ 4 倍、燃料デブリが溶けてしまい、これの取り出しにいくらでもかかり、ロードマップも後ろにずれて、その間も作業員の方が働き、後送り→お金がかかり、30 年で廃炉なら、8 兆と経産省は見ているのみであり、廃炉技術なし、東電も、政府も、経産省もいくらかかるかわからず、東電は 2 号機の格納容器にロボットを入れる予定が、まず穴をあけて、障害物をロボットで取り除き、写真を撮るロボットを入れても、障害物のことは未定、ロボットも壊れる可能性もあり、救出用のロボットが必要で、1,3 号機ではそうしてダメになったロボットがたくさんあり（泣）、東電は燃料の一端でも写真に撮りたい、そこから温度や、ウランが他の金属と混じっていないか、それらがわからないと廃炉はできず、つまり廃炉は何年かかるかわからず、作業員は何千人もいて、いくらかかるかわからない。

福島のリスナーから、20 兆で足りるのか、オリンピックもまた膨らむとの質問、F 1 から 20km 圏内の避難者、賠償が打ち切られて、しかしニュースで報じられず、原発周囲は田舎で田畑、10 万円の慰謝料に食費も入り、要するに賠償はないに等しいと質問があり、崎山さん、賠償には土地や、車を持っていたか、あるいは津波の被害もあり、様々な状態があるので、それを言わない人もいる、横浜のいじめと同じで、賠償をもらっていると言われる、もらう人もあり、これは千差万別、話す人話さない人があり、それぞれの人が納得して、生活を再建できる支援が必要な金額になるべきで、お金を惜しんではならず、賠償はいくらか、崎山さんすらわからず、技術イノベーションがあるかもしれない、金額は非公開の委員会、国費＝税金のやり方と、東電と原発をもつ会社が、電気料金にしわ寄せして、新電力、自由化での参入に、送電線を大手会社のものを借りるので、この使用料に上乗せする案が出されて、要するに国民に電気料金でつけを回す可能性があり、それでいくらツケが回されるか、分からず、さらに新電力に行かず、既存会社の優遇になり、原発を使ってなくてもなぜ国民にツケか、国は、新電力も昔は原発に頼っていたから、本当はもっと高かったと因縁をつけて、原発事故のない時代、原発は安いと国はいい、しかし事故で、本当はあの時、国民から取っておくべきというムチャクチャであり、しかし委員から抵抗する人もあり、しかし抵抗するのは 2 人のみ（実名は公開できず）、しかし税金、電気料金ともに国民にツケ、それもちゃんと説明されず、送電線のレンタル料にツケ＝国民に分かりにくいやり方で国民に尻拭いさせる方針があり、方法と、説明に問題があり、オリンピックと違うのは、新しいものを作る作らないではなく、事故の処理であり、東電がリストラなどちゃんとやっているか、監視する必要があるのに、それをせず、国民負担させる模様なのです。

そして、東京理科大の橋川武郎さんが電話ゲストで、廃炉費用 20 兆について、電事連は賠償と移染だけで 15 兆と言い、今の 20～23 兆には驚かず、しかしとんでもない額であり、

問題は、福島の高炉方法も決まっておらず、どういう状態かもわからず、今の数字は最低限、もっと上がり、賠償と移染はめどがついても、高炉は全く分からず、崎山さん、国民に尻拭いについて聞かれて、橋川さん、福島の高炉については、電気料金などで国民に払わせるのはおかしく、東電に払わせるべき、柏崎刈羽も売って、東電は高炉費用処理の会社になるべきで、ネットワークの会社もあり、水俣病のチツソと同じ形で、利益を上げながら賠償、しかし東電は柏崎刈羽を再稼働と言い、これについて橋川さん、肝心の東電が核にこだわるのは許せない、売却して、柏崎刈羽は、東電により動かすことは許されない、規制委の判断によるが、6,7号機は最新で、再稼働しやすい。

移染と賠償、政府の取りやすいのは、送電線のレンタル料にツケのやり方であり、そして国民負担に、東電がどう対応するか、説明力が問われて、さらに被災地に賠償・移染は必要で、国民負担が仕方なくても、東電にオケラになるまで払わせるべき。

東電の体制に、国はどうすべきか、国は甘く見て、核を分社にしたら東電色が薄まり、これで再稼働しやすくなり、しかしこんなものに誰も乗らず、東電の1F処理は、国は甘く見ているとして、新潟知事選から国は甘く見ていた。

今、引込みがつかず、東電はデタラメで、国がリーダーシップを取るガバナンスについて、橋川さん、政治家や政府が何かやってくれるというのは幻想であり、リスナーより、核は安全と言われてそれを信じており、当時の政治家がやり、税金で賄うのはやむを得ないが、再稼働には国民の同意がなく、高炉のための期間を限定すべき、そうでないと高炉の費用は進まないと質問で、また東電を倒産させても資産を始末させてからだ、底なしに高炉の費用が増えるなら、核は高いとあり、橋川さん、東電の処理は、当事者責任があいまいになり、仕事をし続けながら賠償させるべきと言われました。

原発を受け入れた自治体が高炉費用を出すと言っても、電気は都会が使い、原発立地は原発なしで成り立たないことについて、橋川さん、福島は東電が高炉費用を出させるべき、核の恩恵をうけた会社が、それをそのままはおかしく、吐き出させるべきであり、リスナーより、高炉費用を考えたら核は安くないのではとの質問に、橋川さん、最終的な結論は出ないが、核は安いと言って嘘であり、核は得ではなく、さらに原発は原油価格、選挙では東京都知事選と、新潟知事選のみ争点になり、原油価格が低いなら原発は要らない、原油が高いと核は存在価値があるとと言われて、エネルギーは総合的に考えるべきで、荻上さん、原油の調達も言及されて、橋川さん、核の未来は、減らすとしても全廃は否定されて、崎山さん、橋川さんは電力会社の中枢にいたので、事故の際、どう見ていたかと問われて、橋川さん、有限責任だと事故が起こることを認めるので、無限責任、安全性と言うが、核は危険なものであり、危険の最小化を言うべきで、しかし電力会社も安全神話を信じており、甘かったでは

ダメで、しかし被災地には賠償すべきで、柏崎刈羽は売却して支払うべき、東電が核で発電して、利益を上げるのは許されず、政府に司令塔がなく、調整役もなく、先延ばし、もんじゅも同じであり、荻上さん、東電がすべきことをしていないと指摘されました。

身を切ること、東電こそやるべきなのに、やらず、そしてもんじゅについて、崎山さんは呆れられて、もんじゅに代わる高速実証炉、もんじゅの成果を生かすと見えているが、もんじゅは高速増殖炉、今回の実証炉は増殖せず、高速は、中性子の早さを言うもので、通常の原因は低速の方が核分裂しやすく、水で減速させてやるもので、高速炉は減速させず、本来の中性子の速度のまま、するとプルトニウムが分裂しやすく「もともとは軍事技術」、これを民生用に、というものであり、しかし原型炉は技術の確認、実証炉は商売になるかを見るもので、研究段階、もんじゅは全く商売にならず、1円も利益にならず、もんじゅを参考に実証炉など、出来るわけはなく、しかし高速炉の会議で、もんじゅの失敗の検証はなく、フランスのアストリットもあっても、影も形もなく、下手したら日本が払わさせられるものもある。プルトニウムによる発電で、核燃料サイクルはやると日本はしており、プルトニウムの用途に困り、プルトニウムの用途を保持して、核燃料サイクルの維持のために、高速炉をやっているアリバイづくり、プルトニウムは使用済み核燃料の中から取り出されるもので、六ヶ所村は一時的であり、もんじゅアウト→使用済み核燃料の糞詰まり、返されてもアウト。

2018年の日米核協定の改定、日本は核兵器を持たないのに、再処理を認められている唯一の国であり、核兵器を持たない前提で、これはカーター政権時に、日本の再処理を認めるか揉めて、再処理はアメリカが独占したく、それを認められて、だから2018年に日本の再処理アウトの危険性があり、高速炉をでっちあげて、再処理を続けたく、実証炉はフランスのスーパーフェニックスのみ、それも動かず、吉岡等さんは、日本の核予算の全てがいられると言われるほどであり、つまり、今の技術でもアウトであり、悪夢を捨てず、矛盾を隠すもので、太平洋戦争をやめなかったのと同じ、技術開発の可能性もあるものの、実現性のないものは崎山さん、やめるべきと言われて、しかし東大の先生が、もんじゅから論文が生まれると嘯いたと言われて、崎山さん、もんじゅは論文生産装置(笑)、それが高速炉であり、本来科研費になるべきもので、どの科学技術にお金を投じるべきか、見極める人が日本にいない。

川内原発再稼働、12/8に早ければ再稼働、三反園氏は再稼働を認めずも、止めろと言っていたのに、定期検査の後で、三反園氏が、議会の採決が再稼働の後であり、つまり三反園氏は再稼働容認=公約違反であり、市民グループは怒っており、そして2号機が止まり、三反園氏は脱原発のちゃんと勉強をしていなかったと、崎山さん締めくくられました。以上、

SESSION22 の内容でした。

[civilsociety-forum:14692]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 カラノミクス失敗のツケで一億総闇社会化、世界で極右が台頭してエライことになる！

2016/12/2, Fri 15:22

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜日のレギュラーは慶応義塾大学の金子勝さんでした。パートナーは室井佑月さんでした。

大竹紳士交遊録、今週の金子さんのお話、武蔵小金井の講演で、市民の反応が良く、このラジオも聞かれており、三バカ法案、TPP、年金改悪、カジノ法案は全てドアホノミクス失敗のつけをするもので、メディアも批判せず、カジノ法案はさすがに新聞も批判したのに、TPPはアメリカが拒否、年金は切り下げ、カットと国民は分かっており、ヤベエノミクス失敗で、物価が上がっても年金は下がり、マクロスライド方式も3年でデフレは脱却せず、キャリアオーバー方式で破綻して、室井さん、中日新聞が批判していると言われて、金子さん、トリクルダウンは起きず、年金の保険料は物価によるもので、高齢化で年金も破綻し、賃金は下がり、それで年金が下がるのに、自民はデタラメを強弁して、国民年金をさらに減らされて、もう高齢者は生活できず、基礎年金しかなく、非正規で年金も払えず、税金は昨年より落ちたと新聞報道を大竹さん指摘されて、室井さん、NHKの世論調査で支持率60%と言われて、金子さん、ワイドショーはむちゃくちゃと批判されて、経団連は賃上げにこだわらず=上げる気なし、内部留保をためるのみ、厚労省は3%しか下がらないというが、野党のいうように5%下がり、ドアホノミクスの失敗で、GPIFが株を年金で運用、株価で老後が左右されるもので、アメリカの経済もムチャクチャで、年金もギャンブル依存症、そしてカジノ法案、闇カジノで出場停止の選手が合法化されるものであり、カジノ、賭博は国がアカンと言っていたのに、これを合法化して、室井さん、ラスベガスやマカオは儲かっていないと言われて、金子さん、カジノは胴元が儲かり、パチンコ、闇社会が儲かり、カジノはマネーロンダリング、一億総闇社会化であり、何もいいことはない。

イタリアの国民投票の結果は、12/4 にあり、これで負けたら、現政権退陣→極右が動く、

12/4にはオーストリアの大統領再選で、裁判所の結果でひっくり返り、ヨーロッパで初の極右政権が出来て、移民排斥など、EU離脱したらその国の通貨暴落、イタリアはギリシャの比ではなく、来年ドイツやフランスも選挙で、極右が出てくる可能性がある。

大竹さん、トランプ氏はTPPをしないとと言われて、金子さん、安倍政権の決めた内容からさらに譲歩させられて、一から交渉よりひどく、二国間交渉で、ISDS条項も入り、エライことになると言われて、時間になりました、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14690]

市民のための自由なラジオ LIGHT UP (第36回) (2016/12/2)

焼野原から芽生えた一途でぶれない魂が照らす希望、澤地久枝さんのお話&小出先生 原子カマフアは責任を取らない、全国民は核の危険性に目覚めよ！



今回は特別企画、ゲストは作家の澤地久枝さん、先月は電話出演、今回は木内さんが澤地さんの書斎に行かれての収録です。敗戦後満州から引き揚げて、焼野原から始まり、3・11以降、原発と戦争、安倍政権に抵抗される澤地さんの生き方をお知らせいたします。澤地さんは低い椅子に座られて原稿を書かれて、今回の収録、同行したい方もあったそうです。澤地さんの書斎に入るのに、木内さん光栄と言われて、澤地さんは自然に対応して下さったそうで、写真はいずれウェブサイトにはアップされるそうです。

澤地さんの家は建ててそろそろ30年、建て替えたのは2軒目、原宿に生まれて、バラックにおられて、畳もなく、父は徒弟の仕事をして、澤地さんは1930年生まれ、世界恐慌

の翌年、父は澤地さんがくれると思い、1934年に満州に行こうと母が決意し、何も東京に跡形なしで行き、追い詰められて、父が一足先に行き、敗戦翌年に引き上げて、原宿のバラック、そのようなものが一面、神宮球場から富士山が容易に見えて、蔵のみ焼けなかったところで、東京大空襲で完全に焼かれて、バラックに4年住まれて、澤地さん早稲田の夜の学生の時もそこにおられて、父が廃材を買って作った家で、それでもしゃれたものもあったのですが、あるもので間に合わせた家で、1951年あたり、借地に家を建てて、父は51歳で、1956年に亡くなり、沖縄に出稼ぎなどして、亡くなり、澤地さん1963年に編集者生活を辞めて、退職金100万円で、アパートを建てて、自分の家を1階に建てて、澤地さん32,33歳の頃で、「婦人公論」の編集者をして、心臓の手術を経て、大変な生活、母や妹を支えて、そして食べるあてはなかったのに、もう勤められず、アパートの家賃収入で食べて、しかし大家もガスや電気の検診で苦勞した。

1981年からミッドウェー海戦を調べて、死んだ人のことを政府は全く把握しておらず、ミッドウェー海戦、日本が破滅に向かったものを、日本とアメリカの比較をしたいと思って、それにしても、人数も何もわからないと言われて途方に暮れて、しかしそれでもアメリカに資料を調べに行き、アメリカには資料もあり、州ごとに戦死者の記録が新聞社にあり、お金も出して、一人ではできず、スタッフに助けをもらい、アパートの2階をスタッフの職場にして、その建物も立て直した。

木内さん、パプアに行かれて帰られたところで、パプア人は迫害されて、そのパプアの方を好きになり、パプアから郊外だと遺骨もあり、昼食時に、日本のことを聞いたかと尋ねると、残虐だったと、パラオ諸島で聞かれて、澤地さん、パラオでも知り合いもあり、聞いたら、子ども同士が結婚するようなところでも、良くしてもらって、木内さん、髪はただれても、我はパプア人という歌を歌い、インドネシアなどにいじめられて、警察もパプアの方に冷たく、それでもくじけずカカオを作って独立するというもので、素直に歌っている人たちを見たら木内さん涙がこみ上げて、戦争は日本兵が残虐なことをしたことは日本の歴史で教えず、澤地さん、2度心臓手術されて、「サンデー毎日」で、どこで完結してもいい形で、途中で死んでしまった場合を考えて書かれて、木内さん、『六十六の暦』（講談社文庫、2002年04月16日）、スタンフォード大に留学して、英語で講義を聞かれて、最初はゆっくり話してもらっても、2日目からわからず、ホテルで泣かれて、しかし英語しかわからない人たちと付き合っ、思い切りは劣等感、負い目があり、引け目があり、だから頑張るものであり、小学校の教師に、猜疑心が強いと書かれて、木内さん、戦争中のこと、時局係が澤地さんを取り上げられて、大本営発表、これは澤地さんの[『14歳<フォーティーン> 満州開拓村からの帰還』](#)（集英社新書、2015年6月22日）に出るもので、大本営のことを朝礼時に

報じるのが時局係、先生がりべラルで、生徒の憧れでも、敗戦時の5,6月にいなくなり、必勝祈念、女学生も敬礼して、しかし先生はいなくなり帰ってこず、時局係を澤地さんにさせたことで、引け目はあり、澤地さんが作家になると当時思った人はいなかった。

澤地さんは誰にももたれかからずに生きて、木内さんは向田邦子さんの部屋も尋ねられて、澤地さんと親しいのに、澤地さんは大親友なのに沈黙されて、部屋の鍵ももらっていたのに、弔辞を読んで終わりにして、澤地さんが向田邦子さんを語るとベストセラーになるのに、澤地さん、向田邦子さんのことを語られて、NHKの番組で語ってくれと言われて、すると様々な人がしゃべり、澤地さんだけでなく、多くの方が参加されて、時間を無視してしゃべられて、澤地さんにしゃべってほしいものをマスコミはしゃべらせると木内さん言われて、マスコミのいうことは事実ではなく、伝えられるべきことが伝わらず、そして安倍総理は任期を延長で、澤地さん国会前にも行かれて、気の弱い人も一緒にやり、しかし安倍総理は選挙の際には憲法は言わず、勝ったら9条を変える、南スーダンに自衛隊派兵であり、自衛隊員の家族も泣いており、しかし合法的に殺すことは1945年以来許されなかったのに、自衛隊も武器を使えて、自衛隊と米軍の合同演習も島と一緒に攻撃して恐ろしく、しかし澤地さん、世界が9条を持つべきであり、軍隊が動いて殺すことは無くなり、無人攻撃機、罪もない人を殺すものであり、ミッドウェー海戦でも、人間が直接やったのに、今は自動で、撃った人も殺した感覚はなく、戦場から帰ってPTSDになり、しかし自動だとそれがなくなる。

話題を変えて、木内さん、澤地さん86歳になられて、まだ生きていたの、意見があるのと言われるかもと言われて、澤地さんは新聞3紙を読まれて、午前中読むのにかかり、86歳で孫の相手などではなく、しかし「フォーティーン」は去年の作品で、まだ書きたいが、言葉が逃げる、どの表現にするか、考えると言葉が消えて、逃げる、これは年齢もあるのか、それでも、何が書けるのか、なのです。

『六十六の暦』は、一部朝日新聞に連載されて、短いものでも、中身は濃いと木内さん言われて、しゃべっても上っ面のみ、演技する男女の関係などあり、澤地さんが言葉で書く意味を説かれて、リスナーの皆さん、『六十六の暦』をぜひ読んでくださいと木内さん指摘されて、澤地さんは頑固でぶれないと言われて、その澤地さん、ものを書くにはぶれても、自分を縛るために書くのかと言われてました。

落合恵子さんとの対談、我らが胸の底、とことん話し合い、若いころの写真もある貴重な本であり、二人の革命児が、見た目は柔らかくても、今の日本、安倍政権を語り面白かったと言われて、澤地さんと木内さん、15歳離れてもわかると、もっと若い人にも伝えるべきと言われてました。

澤地さんの、18歳へのレッスン、

you tube (https://www.youtube.com/watch?v=41tu_L7Mizo) で若い人たちに伝わると木内さん言われて、澤地さん、携帯もネットもわからないが、やると言われて、木内さん、ネットは武器、テレビは8年見ていないと言われて、それでも大丈夫、一番の武器はiPhoneであり、澤地さん、トランプ氏はこれで勝ち、iPadも弟さんが持たれて、トランプ氏の勝利から、澤地さん教訓を得られて、澤地さんの、国会前のお話もネットで見られると木内さん言われて、今澤地さんがいることの臨場感があり、キューバ革命も、広場に100万人集まり、ラジオで集まったものであり、ゲバラも、私たちも同じことをしていると言われました。お二人、リスナー置き去り？ かとされるのです。澤地さん、お怪我で、着物も着られず、それで対応されたのです。以上、澤地さんのお話でした。

ここで音楽、アカシアの雨が止むとき、西田佐知子さんの歌です。澤地さんの、『六十六の暦』暦の一節が番組では引用されました。これは、ライブ映像（白黒）がyou tubeにありました。

https://www.youtube.com/watch?v=8ubAq1_jB6g

LIGHT UP! ジャーナル、今週はラストで、福島地震（11/22の福島沖地震）と第2原発について、木内さんが小出先生に訊かれた内容です。

木内さん、これは澤地さんのところを尋ねられた翌日の収録で、アベ政治をゆるさないがあり、11/22の5時56分の地震、福島第2の冷却装置が停止、手動にて再開で、97分止まり、自動で止めて、手動で再開であり、危険だと作業員は避難しないといけない場合があり、3・11で逃げた人も、そこで亡くなった人もあり、木内さん、手動で再開したひとは匿名と言われて、小出先生、緊急時にやることは決まっていると言われても、木内さん、大事な作業をした人の個人名を出す必要はないが、いつも名前を公表せず、それで責任を原子力マフィアが取らないと言われて、小出先生、東電の巨大な会社が複雑な原発を動かすのは、きちっとすると、軍隊みたくて、個人は殺されて、組織を優先で、個人は責任の意識が希薄と言われて、木内さん、脱原発と言っても効果が上がらず、一つ一つ突っ込みたい、新聞記事も自分の名前を出さず、プライドもなく、会社の看板で生きるのをやめるべきと言われて、小出先生には元京都大学原子炉実験所とつくが、木内さんも一人で、個人でやっており、東

電も、議員も、電通も個人だと意識してほしいと言われて、小出先生、完璧に同意すると言われました。

そして、木内さん、使用済み核燃料は、使用済みでもゴミ箱に捨てられず、水で冷やさないといけないのはいつまでかと聞かれて、小出先生、これは長期間であり、原発を止めても、猛烈な崩壊熱で、これで福島原発は溶けて、しかし原発を止めると、放射能や発熱は時間により減るもので、使用済み核燃料のプールには、入れて1年で1/100の発熱になり、時間とともに減り、しかし、大きなプールで何年も保管されて、原発が動く＝使用済み核燃料が無限に生まれてしまい、木内さん、どこを聞いても核は止めるべきと言われて、小出先生、多くの人は日本の科学は進歩して何とかなると思っても、福島の事故があり、使用済み核燃料の始末はできない＝そんなものを産んではいけない＝原発は止めるべきと全国民が知るべきであり、木内さんあれだけの事故をしても、また無責任で、11/22の地震の際に、全国民は目覚めると言われて、小出先生、福島事故の苦難を生み出したものは責任も取らず、刑事責任も問われず、原発を再稼働させようとしていて、今も原子力緊急事態なのに、マスコミもそれを伝えないと言われました。

松本は寒いそうですが、小出先生は寒いのがお好きで、快適と締めくくられました（小出先生、木内さん、澤地さん、インフルエンザが大流行です、お大事に）。

皆様方、自由なラジオへの寄付をお願い致します。テレビはタダで見られるのではなく、消費者の払ったお金がまわりまわって、スポンサーが負担しており、それに支配されて自由ではなく、だから、自由なラジオに寄付をしてほしいのです。

今回の放送、澤地さんの家での収録、また澤地さんと対談をしないと、木内さん締めくくられました、以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:14686]

朝日放送おはようコール 中川譲が東京都議会の政党復活予算と原油価格問題を語る

2016/12/2, Fri 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学

客員教授の中川謙さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はNHK揉め井会長（(c)二木啓考さん）の再任困難、経営委員の同意が得られず、読売は配偶者控除 150 万に拡大、毎日 は 2016 年度の税込前年割れ、産経はIR法成立、公明党が賛成、日経はキャノンがロケットに参入です。

東京都議会で新たな火種、小池都知事が政党復活予算の廃止を言い出して、戦後から続く東京都の慣例、都の予算は各地の意図から知事が裁定して原案を作り、要らないと判断された中からその後予算を復活・上乘せさせるもので、1994 年度から東京都のみこのような予算を 200 億持ち、若手商人の予算など、必要なら最初から組み込みとしており、政党復活予算の廃止に都議会の自民党が抵抗して抗議文提出、議会軽視と言い、小池劇場再びであり、政党復活予算、これについて中川さん、これを見て驚かれて、地方自治は知事が議会と予算を作るもので、知事が本来作るべき予算に、議会、議員が修正することはなく、これは地方自治の二元性を否定するもので、議員の手柄にするためにこんなことであり、都議会自民党のいうことはおかしく、都議会がこんな制度があった意味を説明すべきであり、議会の補完機能と言うが、最初から知事の案に入ったら補完ではなく、議会のいうことに説得力はなく、小池氏、オリンピックで闘い、もうひと頑張りする意図があると言われました。

OPEC は 8 年ぶりに原油減産で合意、これにより原油価格上昇、日本の市民生活にも影響が出て、原油輸出国が 120 万バレル減らすことになり、OPEC は歴史の一コマと言い、低迷していた原油価格の引き上げを意図して、ガソリンの利用者から死活問題との声があり、暖房代も冬に響き、北海道は寒く大変であり、飛行機の燃油サーチャージも復活、しかし日本だと日経平均は昨日年初来高値であり、しかし電気料金にも影響で、これについて中川さん、なぜ株が上がるのか、消費者のレベルだと物価上昇は困るが、脱デフレの安倍政権と日銀には都合が良く、物価が上がる前に物を買う→経済活性化と見ても、前提は賃金の上昇だが、高度経済成長のようなことはなく、これから物価上昇と賃金低迷になり、しかしなぜ株が上がるのか、産油国のオイルマネーが先進国の株式市場に入り、マネーゲームであり、経済が良くなるのではないと言われました。

東京オリンピック、バレー会場に横浜アリーナの案と、森氏は新しいものを建てるように要請して、中川さん、小池氏の意見は多勢に無勢、競技団体の意向を横浜市は重視して、政治の意向もあり、横浜市民の意見はどうなのか、アスリートファーストではなかったかと言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、流行語大賞、神ってる（広島 25 年ぶりの優勝による）、保育所落ちた日本死ね、盛り土も入り、中川さん、ニュースがベストテンに二つ入り、流行語には政治風刺が入るべきと言われて、朝日の記事で、2023 年宇宙の旅が実現か、宇宙旅行の商業運航であり、無重力を 5 分体験、1400 万円かかり、開発費は 170 億円、スタジオでも高いとの声があり、パイロットのコストも高いものとあり、中川さん、アメリカでは実現すると言われて、しかし本当の無重力空間ではなく、下がる場所の無重力状態で、宇宙の入り口、人類もここに来たと言われて、読売の記事で、カジノ解禁法案を自民は今国会で採決、政府は I R で外国人観光客を増やすと言い、中川さん、カジノは世論調査では 6 割反対で、国会が延長して安倍政権には時間もできて、大阪の維新に配慮して、憲法改悪の協力を得るためと言われました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14682]

サンテレビニュース P O R T 障害者と差別(3) 305 人の声 社会、メディアと障害者

2016/12/1, Thu 21:53

永岡です、サンテレビのニュース P O R T、3 日連続の特集、障害者と差別、3 回目が放送されました。このような企画は東京のキー局でもなかなかなく、サンテレビのニュースづくりに敬意を表します。

今回は報道、メディアと障害者であり、障害と差別、差別はなくせるか、共生とは、障害者はいなくなればいい、相模原事件の容疑者の差別発言、障害者になることは恥と言う文化を問題にして、声を上げるべきとのこともあり、この事件をきっかけに、障害者と家族、支援者へのアンケート調査の結果で、アンケートには、将来の不安、日々の苦勞がつづられて、美容院で介護者なしで断られた、障害者マンションに建設反対、医療にかかるとき、発達障害は見えないのでしんどい、などあり、中村さんは、入院歴のみを取り上げることの問題、排外主義の問題を取り上げられて、出産時に低酸素状態のために、息子が介護を必要とする母親、障害者を腫れ物のように扱われて、子どもは通常に接しても、大人が分けたがるとの声もあり、生まれつき体の不自由な子供を持つ母親は、国相手に裁判して、自分の子供に触

れて、社会は知ってほしい、障害があるからかわいそうではなく、人の中で生きているのだという主張もあり、日ごろ、楽しみにしているのは、共通の理解のある仲間と触れ合う、音楽を聴く、仲間と分かち合う、知人友人が子供に声をかけてくれるのはうれしいとの声もあり、障害者施設も苦悩しており、子どもの障害を認めて元気をもらったとの声もあり、障害のある子供の成長を楽しみにしている、知的障害者のグループも活動して、作業所の仲間との交流が支えの人もあり、作業所で働き、給料をもらうのもうれしいとありました。

障害者をとらえたメディアにも、無理解、感動やかわいそうを誇張している、知ってもらうためにメディアが取り上げることは必要で、悲観ではなく、あるべき事実を伝えてほしいとの声もあり、共生とは何か、障害の有無にかかわらず、人間同士が理解し合うことが必要で、サンテレビにはたくさんの意見が届き、出生前診断の問題、障害のある教員に教えられたら、子どもは分かり、障害のある教員を増やす、国に障害者施設への予算も増やしたい欲しい、また、メディアには、感動や美談にしないでほしい、あるいは、字幕を付ける、障害者を当たり前に取り上げてほしいとの声もあり、司会の小浜さんも、メディアが変わるべきと言われて、他方、アンケートには、共生と言う言葉そのものが差別との意見もあり、サンテレビはこれらの声を聞いていくと、締めくくられました。

このような企画、大変な手間と努力が必要であり、それをサンテレビがやったのは素晴らしく、地上波のテレビにも可能性はあり、テレビがジャーナリズムを担えることを示しました。以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14681]

毎日放送 VOICE 北朝鮮に拘束された元船長さんのお話

2016/12/1, Thu 19:21

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の特集で、83年に北朝鮮に拘束された第18富士山丸の船長、紅粉勇さん（現在86歳）のことが取り上げられました。

紅粉さんは今、神戸の自宅におられて、最近脳梗塞を患いましたが、MBSの記者に積極的に答えられて、この、第18富士山丸事件は、当時北朝鮮の荷物を運んでいた貿易船で、それが、83年に、船の中に北朝鮮の元兵士が入っており、日本への亡命を求めて日本に来て（今でいう脱北の一種）、これについて、北朝鮮は元兵士を返せとして、しかし紅粉さん、

事の重大さを知らずにまた北朝鮮に行き、元兵士の亡命を手助けしたとして拘束されて、政治犯として扱われて、禁固 30 年、冬はマイナス 30 度の環境での強制労働であり、これについて、当時の日本政府はちゃんと対応せず、勇さんの奥様の峰子さんは、夫の救出を求めて陳情・署名など活動しても、収入は絶えており大変な境遇で、87 年に、日本政府は北朝鮮元兵士の亡命を認めて、さらに、追い打ちをかけるように、87 年に大韓航空事件が起きて、北朝鮮の工作員？ による爆破と断定されて、日本も経済制裁に参加し、これに北朝鮮は反発して、紅粉さんたちの解放交渉を 88 年に打ち切り、峰子さんは、死刑宣告と受け止められて、紅粉勇さん、北朝鮮は何もくれず、下着も不十分な中、この苦境で生き抜いたのです（なお、番組では報じられませんでした。当時の日本は中曽根康弘政権時で、ロン・レーガンアメリカ大統領と一緒に軍国主義的路線であったのも、解決を難しくした理由です、その中曽根氏も、安倍総理よりはマシですが…）。

これを変えたのが、90 年に当時の自民党副総裁の金丸信氏と、社会党の田辺市が北朝鮮に行き（この際は海部氏が総理）、金日成主席が会談に応じて、日本の戦争での謝罪・償いをして、引き換えに紅粉さんたちの帰還を実現して、90 年 10 月に、紅粉さんは、羽田空港に戻られました。峰子さんと、7 年ぶりの再会であり、紅粉さん、日本に戻り、初めて 3 人の孫の顔を見たのです。

当時、峰子さんは、勇さんに手紙を書き、北朝鮮とルートのあるところすべてで配慮して、その手紙 35 通は勇さんのところに人を介して届いており、これを勇さんは今も宝のように大切にされて、そして、北朝鮮拘束時のことは、今も話せないと勇さん言われて、家族が何をされるかわからない、話すなと言われたこともあり、奥様の峰子さんは、今年 6 月 92 歳で亡くなりました。

勇さん、峰子さんと、今でも一緒にいると思っていると語られるのが、峰子さんのくれた手紙であり、日本で待っている人がいるとあるから、頑張れたのだと言われます。

司会の西靖さんも感銘を受けて、弁護士森直也さん、歴史の中で翻弄された方であると指摘されて、西さん、この 7 年、峰子さんはテレビの天気予報を見るのが嫌、こんなに近い北朝鮮なのに、であり、三澤肇さんも、拉致問題もあると指摘されました。

この、金丸氏のことは、金権政治家と批判されて、実際 93 年に逮捕されるし、またこの紅粉さんたちを取り返したのを、当時の右派が土下座外交と罵詈雑言を浴びせたものの、しかし金丸氏の行為は、紅粉さんたちを取り返したことは評価されるべきであり、そして拉致問題の解決も同じ手があるのに、今の自民党に、金丸氏のような位置の政治家がなく、超極右体制で、そして北朝鮮との交渉のやり方もわからないのでしょうか。北朝鮮の核開発は許さ

れないと言っても、核を膨大な量を持つ超大国が批判しても説得力はなく、この紅粉さんの事例は、解決の糸口を見せてくれたと思いました。

以上、VOICEの内容でした。(なお、カジノ法案について、安倍政権が維新に配慮してごり押しで、森直也さんは、ギャンブル依存症や治安の問題を解決していないと言われて、しかし大阪だけでなく、和歌山もカジノ＝賭場誘致に熱心なのですが、神戸でも、元町にある場外馬券売り場が87年に阪神電鉄などのごり押しで地元の反対を押しつけて建設、元町の場外馬券売り場は風紀も悪くなり、しかし阪神電鉄他は儲かり、おそらく、維新や大阪の財界はこれの何十倍のものを狙っているのでしょうか、博打で栄えた国はないし、賭場をカジノとか、ましてやIR（カジノを含む統合型リゾート施設）というのは犯罪的と、私は思います)

[civilsociety-forum:14675]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 山田五郎 日本の教育格差は違法状態だ！

2016/12/1, Thu 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、木曜日のレギュラーは評論家の山田五郎さんでした。

デイキャッチャーズボイス、山田さんが、日本の教育格差の問題について取り上げられました。もはや違法と言われて、山田さんは日本各地で講演されて、若者にお金がなく、スマホに使っているのではなく、みんな安い給料で働き、大卒の30～50代の3割が年収300万以下、他方儲かっている人は儲かり、富裕層は127万世帯に増えており、株高のためであり、三菱自動車の取締役の給料も、日産傘下のために上がり、年収が上がって、経営者と労働者、正規雇用と非正規、生まれたときからバブルを知らない若者に格差があり、問題なのは、格差が教育の不平等により世代を超えて繰り返されて、日本は高等教育にお金がかかり、親の年収により教育機会の格差があり、義務教育すら親の収入に左右されて、文科省の2015年度の調査をお茶の水女子大の調査で、学力テストで、お金がある勉強していない子供の方が、お金のない勉強していない子供より結果が高く、お茶の水女子大だと、親の教育への関心が収入の低い家庭だと低く、子どもの学習意欲を収入の少ない家庭では少なく、子

どもの教育の格差は、もう教育の機会は均等ではなく、等しく教育を受ける憲法 26 条に反し、教育は市場原理と言うのは、格差がないことが基盤であり、格差があるのは問題で、給付型奨学金は、山田さん対処療法、大学も無償化、大卒の一括採用もやめるべきと言われても、対処療法でもやるべきで、教育に関心の低い親に変わり、社会がやるべきで、教育機会は昔の方が充実しており、給付型奨学金は昔の方がマシで、今は返済の必要があり、また昔は篤志家のおじさんが貧しい子供の面倒も見てくれたが、今これをやると批判されて、山田さん、行き過ぎた平等意識が教育の不公平を生み、支援は、不公平なものに公平にしてもダメであり、今の教育格差には、いくら篤く対処してもし過ぎることはなく、どれだけでも教育は見るべきと言われて、スタート地点からハンディがあり、教育の機会均等はなされず、低学歴＝低収入の、格差が固定化されるものだと、山田さん言われました。以上、山田さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14672]

朝日放送おはようコール 二木啓考がトランプ次期大統領の人事と天皇生前退位問題を語る

2016/12/1, Thu 07:20

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はカジノ法案委員会採決へ、公明党にも推進の声が出ており、読売は生前退位の論点整理、毎日も生前退位を特別立法で、産経も譲位を可能に、日経は賃上げを中小企業でしたら減税の方針（本格的な景気回復はまだまだ）です。

トランプ氏の人事が大詰めで、閣僚を決めて、余波がティファニーに、トランプタワーのそばにあり、売り上げが減って、トランプタワーのそばのカフェの売り上げも下がり、トランプ氏はトランプタワーで人事を詰めて、トランプ氏を批判していたロムニー氏を起用、商務長官には知日派の人物ロス氏、倒産して会社を立て直す人物、旧幸福銀行のことにもかかわり、財務長官にはゴールドマンサックス出身のムニューニン氏、田中宇さんは彼なりの経済をすると語り、トランプ氏は大統領になるためにビジネスから離れて、これについて二木

さん、政治家ではなく実業家であり、それで処し方を決めており、ビジネスからトランプ氏は離れて、不動産の税を、トランプ氏は自分の利害からやる利害相反をしないようにであり、ホワイトハウスのスタッフも名前が上がり、ムニューニン氏はトランプ氏の金庫番、ダメな会社を立て直して高く売る（資産価値が下がって安く買えて、その後高く売る）投資家、政治経験なし、お友達の 3 点の特徴があり、トランプ氏はお友達でグローバルなことができるのかと言われました。

毎日の記事で、天皇の生前退位、特別立法も支持は 6 人のみであり、専門家の意見を取り入れるもので、二木さん、世論調査では大半が賛成（87%）、天皇のメッセージでも激しい公務から退位させてあげたとして、有識者会議の傾向は、保守的な論評の人が退位を否定し（八木氏は日本会議の人物）、保守的な人は天皇に最後までやってもらえ、反対に高齢の際に退位を容認する声もあり、皇室典範の改正か特例法か、来年の 5,6 月に決めると言われて、毎日の記事で、天皇は恒久的な退位を同級生に求めていたとの記事があり、日本の歴史で天皇が変わった例はあるとしており、恒久制度を求めるもので、秋篠宮氏、天皇が生前退位に言及したことを評価する発言をしており、二木さん、国民と専門家の声に差があり、天皇は高齢で、退位は二木さんありで、天皇は政治に関与できず、しかし終身の天皇を求める声が半分、保守的な人物であり、人情的に認めるべきとの声があり、皇室典範ができる前は退位もあり、大正天皇は軍部にリベラルで嫌われて、退位を認めてほしいのが天皇の意向であると言われて、来年国会がどう答えるかと言われました。

日経新聞の社員、デジタル編成局の社員が女優やモデル 4 人のところに不正アクセスして逮捕、電話番号他からパスワードを突破して進入、スマホには女優などの電話番号、メールアドレスが 100 人ほど登録されて、日経はこの容疑者が会社の個人情報を使っていないとコメントしており、アメリカでは、絶対に使ってはいけないパスワードを発表、1234 とか、盗まれやすく、携帯のパスワードが勝手に変更されて、警察に相談して発覚し、過去にもこのようなサイバー犯罪はあり、スタジオでも不正アクセスへの懸念の声があり、シマンテック社で、日本は安全なパスワードを使っている人が多いとあり、アルファベットと数字の混在、3 か月に 1 度は変更などが対策であり、しかしパスワードをパソコンのディスプレイに貼っている人もあり、二木さん、最近このようなニュースが多いと言われて、パスワードは玄関の鍵のようなもので、鍵を一つにまとめると言われると怖く、押切もえさんが警察に相談して発覚で、警察にはネットの専門家もいて、パスワードはわかっても、携帯の番号やメールアドレスをどうやって知ったのか、これは解明してほしいと言われました。

ブラジルのサッカーチームのチャーター機の墜落事故、乗客乗員 71 人死亡、世界の選手からも哀悼のメッセージが来ており、ブラジルの他のチームから支援の手が伸びて、日刊スポーツの井関さんも、選手の無償レンタルも必要で、過去にも日本のプロ野球で飛行機の遠征を二つに分けてやった例もあったと言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、阪神タイガースが優勝したら単位をやると投稿した学生に損害賠償命令、二木さん、こんなことが裁判になるのか、東京の人間として、タイガースのことがこんなに話題になるのかと驚いたと言われました。以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14670]

サンテレビニュースPORT 障害者と差別 305 人の声(2)

2016/11/30, Wed 21:54

永岡です、サンテレビのニュースPORT、昨日に続く、障害者と差別のアンケートの特集、昨日の続き、障碍に対する差別を考えるもの、アンケートから事件の衝撃も伝わるもので、社会の差別、偏見、精神科に通うものはおかしいと思われる、差別をなくすにはどうしたらいいのか、お互いに弱いところを認め合うべきという声もあり、相模原事件の衝撃、一過性のものではない、どこにでもあるという声があり、ニュースPORTは障碍の当事者、家族、支援者の声を集めて、事件についてどう思ったか、悔しい、むごい、ニュースで見るたびに腹が立つとあり、容疑者だけでなく、同じような考えを持った人が多数いるとの指摘もあり、ある自閉症の次男と父親、世間に迷惑をかけたらと思うと、世間が狭くなり、様々な人たちに支えられたら変わり、そうしている人はたくさんいると言われます。

アンケートの作成に協力されたウィズアス (<http://npo-withus.org/>) の鞍元さん、施設に人を入れるのは喜んでではなく、苦渋の決断なのに、世間は施設に入っていると偏見で見て、どうしたら施設でなく障碍者は生きられるのかと言われます。

被害者が匿名であったことには、賛否あり、偏見があるとのことと、自分なら実名を出す、社会の障碍者への認識のものとの声もあり、左半身に麻痺を持つ男性は、「障碍者になるこ

とを恥じる文化」があり、自分の障害を否定されて、他と支援されて生きるのは豊かなことなのに、他方で親がなくなったらどうするか、本人の選択で施設に入るとの声もありました。

障害者の地域での暮らしを支援される加山さん（女性）、施設の職員さんは大変、現場の職員はそれに見合った給与がなく生活していけないと言われます。

今の障害者支援の仕事に入ったのは、リストラされた、ハローワークに紹介されたとの声もあり、また家族に障害者がいるとの声もあり、支援の仕事は介護で大変、不規則な勤務、利用者の理解が得られない、スタッフの人数が限られて限界もあるとの声もあり、他方、成長する姿を見られて、やりがいがある、やりがいは健常者が得る、何か一緒に成し遂げたことへの理解もありました。

脳性麻痺の障害者（男性）は、知ってもらうことが一歩、自分で声を上げる必要がある、何が大変なのか、声を上げるべき、差別もそれで無くならないと言われます。

相模原事件の後のアンケート、共生とは、何か、であり、健常者と一緒に何ができるかであり、このように障害者が卑屈にならないと生きられない国、日本は先進国ではなく、こんな国に、未来はあるのでしょうか？ 以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14669]

朝日放送キャスト 神戸市 人間と猫の共生を目指して

2016/11/30, Wed 20:01

永岡です、朝日放送のニュース「キャスト」の特集で、人間と猫の共存をめぐる試みが取り上げられました。

今、猫のブームで、飼育数は増えて犬を越すと見られて、ネコノミクスという経済効果も2兆円と言われており、他方、飼えなくなり捨てられる、野良猫の殺処分は年間67000匹であり、その中で、猫との共存の試みがなされて、京都の動物病院には、猫をリラックスして診察できる体制もあり、ここにいる猫は元野良猫、それを引き取り、自然体にして、里親に引き取ってもらえるものを目指しています。

そして、猫と人間の共存を図る、神戸猫ネット (<http://www.kobenekonet.com/>)、ここは野良猫を捕獲（T＝トラップ）して避妊・去勢手術して（N）、地域猫として戻す（R）TNR活動をしており、捕獲機に餌を入れて野良猫を捕獲して、30分で8匹捕獲し、これ

を避妊・去勢手術して、地域猫として戻すもので、猫は年に2,3回出産し、1回に多いと6匹出産するので、増え方が半端ではなく、こうして、TNR活動で、猫と共存し、さらに、神戸市では、このTNR活動を支援する条例が出来て、公費でTNR活動するようになり、これは動物に詳しい細川弁護士も、高く評価して、殺処分を減らし共存の道を探るものだと指摘されます。

神戸猫ネットの理事さんも、子猫だと人間に慣れて、新しい飼い主、里親も見つかるものの、年齢の行った猫の場合には難しいともあり、また、このHPにあるように、神戸猫ネットでは、このような猫の譲渡会もやっており、関西だと、京都市や和歌山市では、野良猫への餌やりを禁止する条例もあるものの、神戸の試みは先進的です。

これについて、二木さんは、TNR活動に加えて、里親を見つけることも必要との声があり、猫との共存にはスタジオでも評価する声があり、私も猫のファンで、外出時にはデジカメで写真を撮り、SNSにアップするなどしており、猫を飼っている駅前の酒屋さんは、捨て猫をもらって引き取り、中には駅前のアイドルになり、多くの方からご飯をもらう、子供たちにかわいがってもらうなどあり、猫は日本の文化の一つであると認識しました、以上、キャストの内容でした。